事業コート	†					-	務事業評価	14、一次2	9年度)							
テルコー	۲	746			課コード		0604	会計種別	公共下水道事	事業特別会計		予算の	種類 ■	■政策	□経常	□なし
1. 事業の	の概要(PLAN)															
		①市业点	基本事業						実施計画への		± 0 #		. 1 17 = 11	7:th = 0. +0 . / /	-L-=M	
		①事業名	個別事業	布佐排水区	の整備				位置づけ	•	有 〇無	G	部課名	建設部・治	水謀	
		③事業主体	●市	○その他			-)	④対象地区	□我孫子	□天王台	□湖北	□新木	■布佐	□全市	
(1)事業概要		⑤事業期間			平成28	8年度 ~ 平月	成40年度		⑥担当職員数	(当 初)	12	8 人	(換算人数 (うち人件費		7,040 千円)	
		⑦事業費 (人件費含む)	総事業費		2, 2	230,000 千円			当該(開始)年	度(変更後)	12,	千円	(うち人件費		千円)	
		⑧施策の位置づけ	施策		62401	重点フ	プロジェクト	重点なし	基本計画地区	別)有 〇無		部門別計画への	(計画名)	都市排水施設の	セ/曲
		の肥果の圧置 217	コード	:目************************************			O位置づけ ポンプ場などの雨水排		計画への位置で	017	繁に発生する浸水被	宇士权满士	位置づけ 	(旧四七)	日かけ、別を入りに日文もと	E NH
(2)目的		施策目的 · 展開方向					・ホンフ場などの雨が排 適切な維持管理を行いま		事業目的	和佐地区で頻	系に光土 9 る 浸小物	音で軽減さ	≥ ი.			
		134(7)37373	布佐地区で	は、放流先	である手賀川水	位の影響により、内オ	kが円滑に排除されず、	一部の低地部において	.		(1) (H29. 6~H30. 3)					
						ている。H26年度に 、雨水幹線を整備する	こ布佐ポンプ場が完成し る。	たことから、雨水排水	を 当該年度		設計(H29.6~H30.3 (県・支障物管理者					
(3) 事業内容		内容							執行計画							
										境界確定測量	(1)の完了				想定值	,
									当該年度 活動結果指標		.,, .,,			単位	式	
(4)達成目標(期待する成果)				達成目	標(期待する成果)			指標種類		指	標		単位	(5) 現況値	(6)目標値
当該(開始))年度	境界確定測量(1)を	行う。						直接	境界確定測量	(1)の進捗			%	0	10
3年後		雨水幹線工事を行	う。						直接	雨水幹線工事	の進捗率(施工済延	長/施工予算	定延長)	%	0	2
最終(概ね	.5年後)	雨水幹線工事を行	う。						直接	雨水幹線工事	の進捗率(施工済延	長/施工予	定延長)	%	0	4
/7\ 東 孝 宇 坎 L	 Lの課題と対応	布佐排水区は、布 備するが必要があ		完成したが	、幹線を整備し	なければ水害対策が完	完了したことにならない	ことから幹線を早期に	整代替案検討		————————————————————————————————————					
(// 争未夫肔工	- 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一	1順9つか必安かの							1、省条快副							
		Titr	平成28	年度	A ## / = : :	Titr	平成29年		# (T.T.) Th		t30年度 - □	A+T /	 ™:		3 1 年度	A ## / =
		数 策 *:実施設計(1)	内容		金額(千円)	政 策 *:境界確定測量(内 容 1)	金額(千円) 実績	値(千円) 政策	内 名		金額(千円)	数: 策: (大) (大) (大) (大) (大) (大) (大) (大) (大) (大)	(4) (補助な		金額(千円)
		* : 美施設計 () * : 雨水幹線基本部 :				* 水道移設実施設	計	2, 000	* 雨水	k幹線工事(1)(120, 000	* 雨水幹線工	事(2)(補		120, 000
						* ガス協議(高圧	.,		* 支障	帯工事(1) 章物移設工事(1・		10, 000) * 付帯工事) * 家屋事前調	査(2)		12, 000 4, 000
									* 家屋	章物移転補償(1・ 量事前調査(1)	2)	4, 000)	定(1)		4, 000 4, 000
	実施内容								* 住民	↑単価特別調査 ₹説明会		1, 000	* 家屋補償 * 境界確定測]量(2)		1, 300 3, 000
(8)施行事項	費用								* ガス	ス協議 (高圧)			*:設計単価特			1, 000
													* ガス協議	(高圧)		
	予算(済)額		計		48, 162		ì il	5, 000		合 計		188, 800		合 計		165, 900
	国庫支出金 県支出金	補助率		0 %	0	11.0 1.0 1	0 % 0 %	0	補助補助		50 % 0 %	77, 90	補助率		50 % 0 %	68, 300 (
(9) 財源内訳	起債 一般財源	充当率	1	100 %	20, 500	充当率	0 %	0	充当	率	100 %	77, 70			100 %	68, 100
	その他の財源 換算人数(人)	■特会 □受益 □	□債務 □基金	□その他	27, 662	■特会 □受益 □]債務 □基金 □その他	5, 000 0, 8	■特会	会 □受益 □債務 □	□基金 □その他	33, 200		益 口債務 口	基金 □その他	29, 500 0, 8
(10) 人件費等	工融昌人从弗				7, 040			7, 040				7, 040				7, 040
市券書/マケ/2	臨時職員賃金額				0 55, 202			12.040				195, 840				172, 940
(11)単位費用			55, 202千円	 円/件	55, 202		12,040千円/式	12, 040				195, 640	1			172, 940
	/活動結果指標) グ評価 (DO+CHECK)														
	平価項目	<u>*</u>			車 i			Т		車 後 評	価 (評価結果に応	(1) 改善室	金計(拡充4、会ま	2))		改善検討
					漑期水位より低	いことや雨水幹線の排	非水能力不足により水害		O①事前確認での想	思定どおり		7 7 7 1 1	, (<u>)</u>			712
					・賀川水位の影響:	がたく たったが トラ	茶はでけ キだ水軍が祭)(2)事前確認での想	想定どおりでなかっ						
背景は	が今必要である理由・		10V 0 > UP > 2 1 VF	.1-0-07-07	、雨水を早く布		ことが、水害対策となる	ことから今後は、			でかかった百田╲					〇要
	が今必要である理由・ は?(事業の必要性)				、雨水を早く布				想定どおりとした	理由/想定どおりて	こながりに派囚ノ					O要 O不要
		としては、雨水幹: 雨水幹線の整備が!	必要不可欠と	なる。		佐ポンプ場に集めるこ	ことが、水害対策となる	<				- 一<市実施	の具体的な内容・	必要性の理由	B>	
必		としては、雨水幹 雨水幹線の整備が ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	必要不可欠と IPO、市民区 で市が実施す	なる。 団体等では9 ることが定	実施できない		ことが、水害対策となる	< 	□①民間企業、N F □②市が主導で進め	PO、市民団体等で りなければ実効性が	は実施できなかった なかった	- <市実施	の具体的な内容・	必要性の理由	h>	
要	は?(事業の必要性)	としては、雨水幹 雨水幹線の整備が ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	必要不可欠と NPO、市民区 で市が実施す 体が市しかな	なる。 団体等では9 ることが定	実施できない	佐ポンプ場に集めるこ	ことが、水害対策となる		□①民間企業、NF □②市が主導で進め □③市が先導役とな 促進された	PO、市民団体等で りなければ実効性が よったことで市民へ	は実施できなかった なかった 普及が一層	- 〈市実施	の具体的な内容・	必要性の理由	∃ >	
要	ま?(事業の必要性)	としては、雨水幹 雨水幹線の整備が ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	必要不可欠と IPO、市民区で市が実施す 体が市しかな る市が推進す	なる。 団体等では写 ることが定 い べきである	実施できない められている	佐ポンプ場に集めるこ	ことが、水害対策となる		□①民間企業、NF □②市が主導で進め ③3市が先導役とな 促進された □④市の支援が政策 □⑤サービス水準か	PO、市民団体等で かなければ実効性が よったことで市民へ 後・施策の目標の実 が確保された	は実施できなかった なかった 普及が一層 現に貢献した	· <市実施	の具体的な内容・	必要性の理由	H>	〇不要
要 性 (2) 市がま あるか	ま?(事業の必要性)	としては、雨水幹 雨水幹線の整備が。 ●①民間企業、 N (理由) □法会等 ■提供主他 □その他 ○②自治体である (理由) □市がま □市が実)	必要不可欠と IPO、実施で体が・ で体が・ が推進めている。 では、 でものでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、	なる。 団体等では写 ることが定 い べきである 実り	実施できない められている	佐ポンプ場に集めるこ <その他の内容> <その他の内容>	ことが、水害対策となる		□①民間企業、NF □②市が主導で進め □③市が先導役とな 促進された □④市の支援が政策 □⑤サービス水準カ □⑥サービスの安定 □⑦・アビスの安定	〇〇、市民団体等で かなければ実効性が よったことで市民へ 後・施策の目標の実	は実施できなかった なかった 普及が一層 現に貢献した	- ○<市実施	刀具体的な内容・	必要性の理由	ä>	〇不要
要 性 (2) 市がま あるか	ま?(事業の必要性) と と 能する必要性は か?	としては、雨水幹 雨水幹線の整備が ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	必要不可欠と IPOかが に ではが の ではが の ではが の では の では の の で は の で は の で は の で は の で は の で は の で が に に に に に に に に に に に に に	なる。 団体等では導 るい さきにより るを とこと る とこと こと こと こと こと こと こと こと こと こと こと こと こと	実施できない められている 効性が得られる	佐ポンプ場に集めるこ <その他の内容> <その他の内容>	ことが、水害対策となる		□①民間企業、NF □②市が主導で進め ③ 市がき神役とな 促進された □④市の支援が政策 □⑤サービス水準か □⑥サービスの安定	PO、市民団体等で かなければ実効性が よったことで市民へ 後・施策の目標の実 が確保された	は実施できなかった なかった 普及が一層 現に貢献した	左│<市実施	の具体的な内容・	必要性の理由	i >	〇不要
要 性 (2) 市がま あるか	ま?(事業の必要性) と と 能する必要性は か?	としては、雨水幹 雨水幹線の整備が ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	必要不可欠と RTで体がで進機では の導施・が進機にこと ではなするするれに はなずられるに	なる。 団体等では導 るい さきにより るを とこと る とこと こと こと こと こと こと こと こと こと こと こと こと こと	実施できない められている 効性が得られる 、良質で安定し:	佐ポンプ場に集めるこ <その他の内容> <その他の内容>	ことが、水害対策となる		□①民間企業、NF □②市が主導で進め 『③市が先導役とな 促進された □⑤サービスが準か □⑥サービスの安定 □⑦サービスの安定 □⑦その他 その他の内容>	○○、市民団体等で かなければ実効性が なったことで市民へ 後・施策の目標の実 が確保された に供給基盤が確保さ	は実施できなかった なかった 普及が一層 現に貢献した れた	· <市実施	の具体的な内容・	必要性の理由	ä>	〇不要
要 性 (2) 市がま あるか	ま?(事業の必要性) と と 能する必要性は か?	としては、雨水幹 雨水幹線の整備が。 ●①民間企業、N (理由) □表令等 ■提供上 □その他 〇②自治体である (理由) □市が実 サービ □市が実 リーボッジ 実現が □その他	必要不の欠と RPのが作が作業のではないではいます。 ではいましたがでは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	なる。 団体等ではすることが定 あるよい べきでより、 などにより、 などにより、 ない の内容	実施できない められている 効性が得られる 、良質で安定し:	佐ポンプ場に集めるこ <その他の内容> <その他の内容>	ことが、水害対策となる		①①民間企業、NF ②①市が生導で進せ ②③市が先導役とな ②④市が先導役とな ②他市の支援が政策 ③⑤サービス水準カ ③・サービスの安定 ③・サービスの安定 ②・サービスの安定 ※をした参加・	PO、市民団体等で かなければ実効性が よったことで市民へ 後・施策の目標の実 が確保された	は実施できなかったなかったなかった音及が一層現に貢献したれた		参加・協	必要性の理由		〇不要
要 性 (2) 市がす あるか (市実)	ま?(事業の必要性) と と を を を を を を を を を を と で い で い で い う で う で う い う で う で う で う で	としては、雨水幹 雨水幹線の整備が。 ●①民間企業、N (理由) □法令等 ■提供主 □その他 〇②自治体である (理由) □市が実 サービ □市が実 実現が	必要不の市施しかでは、 下で体がするようされに の導施の大選回の が導施ながあるようなに が導施な援望の 参加・参画の を制度の を を を を を を を を を を を を を	なる。	実施できない められている 効性が得られる 、良質で安定し:	佐ポンプ場に集めるこ <その他の内容> <その他の内容>	ことが、水害対策となる		①①民間企業、NF ②①市が生導で進せ ②③市が先導役とな ②④市が先導役とな ②他市の支援が政策 ③⑤サービス水準カ ③・サービスの安定 ③・サービスの安定 ②・サービスの安定 ※をした参加・	PO、市民団体等でかなければ実効性がなったことで市民へを・施策の目標の実が確保された。 を・施策の目標の実に供給基盤が確保された。 を供給基盤が確保された。 を供給基盤が確保された。 を供給基盤が確保された。	は実施できなかったなかったなかった音及が一層現に貢献したれた	〇①当初				〇不要
要性 (2) 市がまかるか (市実)	ま?(事業の必要性) 実施する必要性はか? 施の必要性)	としては、雨水幹 雨水幹線の整備が。 ●①民間企業、5 ■は提供・ □そのも ○②自治体である。 (理由) □市が実 サービ、 □市が実が ローその他	必要 マクラ マク と 民民すな マクラ で体が 推進の共産 で かっこう は に しゅう かん の で かん が 進 提供証 こる かっ 参参 を かって かん	なる。 団体等では実 であるい べきによい 政策をとい のの内容 はりよ のの内容	実施できない められている 効性が得られる 、良質で安定し:	佐ポンプ場に集めるこ <その他の内容> <その他の内容>	ことが、水害対策となる		①①民間企業、NF ②①市が生導で進せ ②③市が先導役とな ②④市が先導役とな ②他市の支援が政策 ③⑤サービス水準カ ③・サービスの安定 ③・サービスの安定 ②・サービスの安定 ※をした参加・	PO、市民団体等でかなければ実効性がなったことで市民へを・施策の目標の実が確保された。 を・施策の目標の実に供給基盤が確保された。 を供給基盤が確保された。 を供給基盤が確保された。 を供給基盤が確保された。	は実施できなかったなかったなかった音及が一層現に貢献したれた	〇①当初 〇②当初	参加・協調待した以上			〇不要
要性 (2) 市がまかまかまかまり (2) 市ののにづい に (2) 市工(体 (2) 市工(体 (2) 市工(体 (3) 年 (4) 年	ま?(事業の必要性) 実施する必要性はか? 施の必要性) 加や市民との協働をいるか?	としては、雨水幹が、雨水幹線の整備が、「「大田」」では、下水・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	必 P P で 体	なる。 団体等では実 であるい べきによい 政策をとい のの内容 はりよ のの内容	実施できない められている 効性が得られる 、良質で安定し:	佐ポンプ場に集めるこ <その他の内容> <その他の内容>	ことが、水害対策となる		①①民間企業、NF ②①市が生導で進せ ②③市が先導役とな ②④市が先導役とな ②他市の支援が政策 ③⑤サービス水準カ ③・サービスの安定 ③・サービスの安定 ②・サービスの安定 ※をした参加・	PO、市民団体等でかなければ実効性がなったことで市民へを・施策の目標の実が確保された。 を・施策の目標の実に供給基盤が確保された。 を供給基盤が確保された。 を供給基盤が確保された。 を供給基盤が確保された。	は実施できなかったなかったなかった音及が一層現に貢献したれた	〇①当初 〇②当初 〇③当初	参加・協 期待した以上 期待したとおり の期待以下	働の程度・内		O不要 O要 O不要
要性 (2) 市がまかるか(市あるか) ホー 成品 のので(ま?(事業の必要性) 実施する必要性はか? 施の必要性) 加や市民との協働をいるか?	としては、雨水幹が、 ●①民間企業へを ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	必 P P で 体	なる。 団体等では実 であるい べきによい 政策をとい のの内容 はりよ のの内容	実施できない められている 効性が得られる 、良質で安定し:	佐ポンプ場に集めるこ <その他の内容> <その他の内容>	ことが、水害対策となる		①①民間企業、NF ②①市が生導で進せ ②③市が先導役とな ②④市が先導役とな ②他市の支援が政策 ③⑤サービス水準カ ③・サービスの安定 ③・サービスの安定 ②・サービスの安定 ※をした参加・	PO、市民団体等でかなければ実効性がなったことで市民へを・施策の目標の実が確保された。 を・施策の目標の実に供給基盤が確保された。 を供給基盤が確保された。 を供給基盤が確保された。 を供給基盤が確保された。	は実施できなかったなかったなかった音及が一層現に貢献したれた	〇①当初 〇②当初 〇③当初	参加・協 期待した以上 期待したとおり の期待以下	働の程度・内]容	O不要 O要 O不要
要性 (2) 市がまかまかまかまり (2) 市ののにづい に (2) 市工(体 (2) 市工(体 (2) 市工(体 (3) 年 (4) 年	ま?(事業の必要性) 実施する必要性はか? 施の必要性) 加や市民との協働をいるか?	としては、雨水幹が、雨水幹線の整備が、「「大田」」では、下水・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	必 P P で 体	なる。 団体等では実 であるい べきによい 政策をとい のの内容 はりよ のの内容	実施できない められている 効性が得られる 、良質で安定し:	佐ポンプ場に集めるこ <その他の内容> <その他の内容>	ことが、水害対策となる		①①民間企業、NF ②①市が生導で進せ ②③市が先導役とな ②④市が先導役とな ②他市の支援が政策 ③⑤サービス水準カ ③・サービスの安定 ③・サービスの安定 ②・サービスの安定 ※をした参加・	PO、市民団体等でかなければ実効性がなったことで市民へを・施策の目標の実が確保された。 を・施策の目標の実に供給基盤が確保された。 を供給基盤が確保された。 を供給基盤が確保された。 を供給基盤が確保された。	は実施できなかったなかったなかった音及が一層現に貢献したれた	〇①当初 〇②当初 〇③当初	参加・協 期待した以上 期待したとおり の期待以下	働の程度・内]容	O不要 O要 O不要
要性 (2) 市がまかまかまかまり (2) 市ののにづい に (2) 市工(体 (2) 市工(体 (2) 市工(体 (3) 年 (4) 年	ま?(事業の必要性) 実施する必要性はか? 施の必要性) 加や市民との協働をいるか?	としては、雨水幹が、「雨水幹線の整備が、「下水・幹線の整備が、「「理由」」「単子では、一型では、一型では、一型では、一型では、一型では、一型では、一型では、一型	必要 P O が 体が すること に	な な い くとこるより 内 目 目 目 り い か の り り り い か る の り り り い か な か る の り り り い か る の まい か か る の もの か の もの か か か か か か か か か か か か か か	実施できない められている 効性が得られる 、良質で安定し:	佐ポンプ場に集めるこ <その他の内容> <その他の内容>	ことが、水害対策となる		①①民間企業、NFは ②②市が生導で進せる ②③市が先導なとな ②④市の支援が政策 ②⑤サービスの安定 ②⑤サービスの安定 ②である他 その他の内容〉 実施した参加・協働が	PO、市民団体等でかなければ実効性がなったことで市民へを・施策の目標の実が確保された。 を・施策の目標の実に供給基盤が確保された。 を供給基盤が確保された。 を供給基盤が確保された。 を供給基盤が確保された。	は実施できなかったなかったなかった音及が一層現に貢献したれた	○①当初 ○②当初 ○③当初 <期待し	参加・協 期待した以上 期待したとおり の期待以下 に以上となった理 環境	働の程度・内]容	O不要 O要 O不要
要性 (2) 市かまから (2) 市あの(1) 市 (4) 市 (4) 下 (4) で (5) で (5) で (7)	ま?(事業の必要性) 実施する必要性はか? 施の必要性) 加や市民との協働をいるか?	としては、雨水幹が、雨水幹が、雨水幹線の整備が、「では、下水・等・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	必 P P 市市 市では 推進の 大 E E T T T T T T T T T T T T T T T T T	な な い くとこるより 内 目 目 目 り い か の り り り い か る の り り り い か な か る の り り り い か る の まい か か る の もの か の もの か か か か か か か か か か か か か か	実施できない められている 効性が得られる 、良質で安定し:	佐ポンプ場に集めるこ <その他の内容> <その他の内容>	工夫の具体的な内容		①①民間企業、NFは ②②市が生導で進せる ②③市が先導なとな ②④市の支援が政策 ②⑤サービスの安定 ②⑤サービスの安定 ②である他 その他の内容〉 実施した参加・協働が	PO、市民団体等でかなければ実効性がなったことで 標・施策の目標の実が確保された。 を・施策の目標の実が確保された。 を・施策の目標の実 が確保された。 を供給基盤が確保さ 協働の具体的な内に 満着えられる場合に(は実施できなかったなかったなかった音及が一層現に貢献したれた	○①当初 ○②当初 ○③当初 <期待し	参加・協 期待した以上 期待したとおり の期待以下 に以上となった理 環境	働の程度・内理由/期待以下]容	O不要 O要 O不要
要性 (2) 市あ(市 あ) 市工(休 民夫制 つ) ランプ (5) ランプ (7) ラ	ま?(事業の必要性) 実施する必要性はか? 施の必要性) 加や市民との協働をいるか? くり)	としては、の整備が、「ト等主体が、「ト等主体のを操作が、「ト等主体のを発情を関する。」 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	必 P で	な 切るい くとこるより 内 有有有男 でいま に 政 容 のりりり いいく きにと 政 容 のりりり いいん こうしん かんしん かんしん かんしん かんしん かんしん かんしん かんしん か	実施できない められている 効性が得られる 、良質で安定し:	佐ポンプ場に集めるこ <その他の内容> <その他の内容>	工夫の具体的な内容		①①民間企業、NFは ②②市が生導で進せる ②③市が先導なとな ②④市の支援が政策 ②⑤サービスの安定 ②⑤サービスの安定 ②である他 その他の内容〉 実施した参加・協働が	PO、市民団体等でかなければ実効性がなったことで 標・施策の目標の実が確保された。 を・施策の目標の実が確保された。 を・施策の目標の実 が確保された。 を供給基盤が確保さ 協働の具体的な内に 満着えられる場合に(は実施できなかったなかったなかった音及が一層現に貢献したれた	○①当初 ○②当初 ○③当初 <期待し ○○②想定	参加・協 期待した以上 期待したとおり の期待以下 に以上となった理 ではよりでなかっ	働の程度・内 目由/期待以下 竟への配慮 た] 容	○
要性 (2) 市あ(市 あ) 市工(休 民夫制 つ) ランプ (5) ランプ (7) ラ	ま?(事業の必要性) 実施する必要性はか? 施の必要性) 加や市民との協働をいるか? くり)	としては、雨水幹が、「「「「「「「」」」」」。 「「」」 「「」」 「「」」 「「」」 「」 「」 「」 「」 「」 「」 「	必 P で	な 切るい くとこるより 内 有有有男 でいま に 政 容 のりりり いいく きにと 政 容 のりりり いいん こうしん かんしん かんしん かんしん かんしん かんしん かんしん かんしん か	実施できない められている 効性が得られる 、良質で安定し:	佐ポンプ場に集めるこ <その他の内容> <その他の内容>	工夫の具体的な内容		①①民間企業、NFは ②②市が生導で進せる ②③市が先導なとな ②④市の支援が政策 ②⑤サービスの安定 ②⑤サービスの安定 ②である他 その他の内容〉 実施した参加・協働が	PO、市民団体等でかなければ実効性がなったことで 標・施策の目標の実が確保された。 を・施策の目標の実が確保された。 を・施策の目標の実 が確保された。 を供給基盤が確保さ 協働の具体的な内に 満着えられる場合に(は実施できなかったなかったなかった音及が一層現に貢献したれた	○①当初 ○②当初 ○③当初 <期待し ○○②想定	参加・協 期待した以上 期待したとおり の期待以下 に以上となった理 環境	働の程度・内 目由/期待以下 竟への配慮 た] 容	O不要 O要 O不要
要性 (2) 市あ市 (2) 市ま市 (2) 市ま市 (2) 市ま市 (2) 東京 (4) 東京 (ま?(事業の必要性) 実施する必要性はか? 施の必要性) 加や市民との協働をいるか? くり)	としては、の整備が、「「等主他」 「「国由」 「国内」 「国内」 「国内」 「国内」 「国内」 「国内」 「国内」 「国内	必 P で	な 切るい くとこるより 内 有有有男 でいま に 政 容 のりりり いいく きにと 政 容 のりりり いいん こうしん かんしん かんしん かんしん かんしん かんしん かんしん かんしん か	実施できない められている 効性が得られる 、良質で安定し:	佐ポンプ場に集めるこ <その他の内容> <その他の内容>	工夫の具体的な内容		①①民間企業、NFは ②②市が生導で進せる ②③市が先導なとな ②④市の支援が政策 ②⑤サービスの安定 ②⑤サービスの安定 ②である他 その他の内容〉 実施した参加・協働が	PO、市民団体等でかなければ実効性がなったことで 標・施策の目標の実が確保された。 を・施策の目標の実が確保された。 を・施策の目標の実 が確保された。 を供給基盤が確保さ 協働の具体的な内に 満着えられる場合に(は実施できなかったなかったなかった音及が一層現に貢献したれた	○①当初 ○②当初 ○③当初 <期待し ○○②想定	参加・協 期待した以上 期待したとおり の期待以下 に以上となった理 ではよりでなかっ	働の程度・内 目由/期待以下 竟への配慮 た] 容	○
要性 (2) 市あ(市 あ) 市工(休 民夫制 つ) ランプ (5) ランプ (7) ラ	ま?(事業の必要性) 実施する必要性はか? 施の必要性) 加や市民との協働をいるか? くり)	として幹線が。 ●① (理由) ■ 1 (理由) ■ 2 (理由) □ 2 (理由) □ 3 (理由) □ 4 (平本) 4	必 Pで体が できない くっこうです では 動画画画連胞 のる でいいの では と 民語 ない こうこうで 事に こうで 事に こう に 動画画画連胞 でいいる しんてて 前 画画画連胞 でいいる しんてて 前 画画画連胞 でいい あいる しんてて 前 しんてて 前 画画画 連胞 できる しんていい 前 画画画 連胞 できる しんしん しんしん しんしん しんしん しんしん しんしん しんしん しん	な の	実施できない められている 効性が得られる 、良質で安定し:	< その他の内容 > < その他の内容 > た	工夫の具体的な内容取組む内容		□①民間企業、NFは □②市が先導で進せる 促進された □③市の支にスの安定 □⑥サービスの受力 一で大の他の内容〉 実施した参加・協働が	PO、市民団体等でかなければ実効性がへいまったことである。 を・施策の目に を・施策された確保さ が確保をは整が確保さ は働の具体的な内に は機動の具体的な内に は機動の具体的な内に	は実施できなかったなかったなかった音及が一層現に貢献したれた	○①当初 ○②当初 ○③当初 <期待し ○○②想定	参加・協 期待した以上 期待したとおり の期待以下 に以上となった理 ではよりでなかっ	働の程度・内 目由/期待以下 竟への配慮 た] 容	○
要性 (2) 市あ(市 あ) 市工(休 民夫制 つ) ランプ (5) ランプ (7) ラ	ま?(事業の必要性) 実施する必要性はか? 施の必要性) 加や市民との協働をいるか? くり)	としては、の整備が、「「等主他」 「「国由」 「国内」 「国内」 「国内」 「国内」 「国内」 「国内」 「国内」 「国内	必 P で	な る	更施できない められている 効性が得られる 、 良質で安 康の を策の目標の	< その他の内容 > < その他の内容 > た	工夫の具体的な内容 取組む内容		②①民間企業、NFは 20 20 市が先導た 20 20 市が先導たとなる 20 30 市が先導たとなる 20 30 で 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20	PO、市民団体等でかなければ実効性がへいまったことである。 を・施策の目に を・施策された確保さ が確保をは整が確保さ は働の具体的な内に は機動の具体的な内に は機動の具体的な内に	は実施できなかったなかったなかった音及が一層現に貢献したれた	○①当初を ○②当初 ○②当初 <期待し ○②想定 <想定ど	参加・協 期待した以上 期待したとおり の期待以下 に以上となった理 ではよりでなかっ	働の程度・内 目由/期待以下 竟への配慮 た] 容	○
要性 (2) 市あ市 (2) 市あ市 エ(体 東京) 参でづく 環境への配慮 環の にいっている 東京 からてづく はらかい ここう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう はんしょう はんしょく	ま?(事業の必要性) 実施する必要性はか? 施の必要性) 加や市民との協働をいるか? くり)	として幹線が。 ●① (理由) ■ 1 (理由) ■ 2 (理由) □ 2 (理由) □ 3 (理由) □ 4 (平本) 4	必 Pで体が できない くっこうです では 動画画画連胞 のる でいいの では と 民語 ない こうこうで 事に こうで 事に こう に 動画画画連胞 でいいる しんてて 前 画画画連胞 でいいる しんてて 前 画画画連胞 でいい あいる しんてて 前 のる でいい は しんてて 前 画画画 連胞 にいる しんていい は 画画画連胞 にいる しんていい は 画画画連胞 にいる しんていい は 画画画連胞 にいる しんていい は 画画画連胞 にいる しんている しんている しんている しんている しんしん いんしん いんしん いんしん いんしん いんしん いんしん いん	な 分	実施できない められている 効性が得られるし 、 施策の目標の ①客観観的なデーベ 」②現況値と比べ	佐ポンプ場に集めるこ <その他の内容> <その他の内容> た	工夫の具体的な内容 工夫の具体的な内容 取組む内容 造性のチェック 定している はない		□①民間企業、NFは □②市が先導で進せる 促進された □③市の支にスの安定 □⑥サービスの受力 一で大の他の内容〉 実施した参加・協働が	PO、市民団体等でかなければ実効性がへいませい。 ではいればというない はいかい はいかい はいかい はいかい はいかい はいかい はいかい はい	は実施できなかった なかった 音及が一層 現に貢献した れた 容(又は今後、 まその内容)	○①当初を ○②当初 ○○②割分 ○○②想定 ○○②想定 ○○②想定	参加・協 期待した以上 期待したとおり の期待以下 に以上となった理 などおりでなかった原	働の程度・内間は一個の配慮を] 容	○
要性 (2) 市あ市 (2) 市あ市 エ(体 東京) 参でづく 環境への配慮 環の にいっている 東京 からてづく はらかい ここう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう はんしょう はんしょく	ま?(事業の必要性) 実施する必要性はか? 施の必要性) 加や市民との協働を いるか? くり)	としては、の整備 「	必 P 市が市 推め供証こる ・ 多参参と実 正市市な事 配 正市市な事 このる にいいいはして貢献 値(b) (6) 日標値	な る	関連を表している 対性が得られている 対性が得らなた。 対性が得らなで、 でもない。 対性が得らなで、 でもない。 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは	佐ポンプ場に集めるこ <その他の内容> <その他の内容> <その他の内容> た。 は、このでは、いは、のでは、いないでは、いないでは、いないでは、いないでは、いないでは、いないでは、いないでは、いかがが、かがいが、かが、かが、かが、かが、かが、かが、かが、かが、かが、かが、かが、かが、かが	工夫の具体的な内容 工夫の具体的な内容 取組む内容 造性のチェック 定している はない		②①民間企業、NFは 20 20 市が先導た 20 20 市が先導たとなる 20 30 市が先導たとなる 20 30 で 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20	PO、市民団体等でかなければ実効性がなったことで見ない。 表・施策の目標の実 を・施策の目標の実 を体解された。 を体解をはないないでは、 は協働の具体的な内に はある。 はある。 はある。 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、	は実施できなかった なかった 音及が一層 現に貢献した れた を(又は今後、 よその内容)	○①当初を ○②当初 ○○②割分 ○○②想定 ○○②想定 ○○②想定	参加・協 期待した以上 期待したとおり の期待以下 に以上となった理 などおりでなかった原	働の程度・内間は一個の配慮を] 容	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
要性 (2) 市あ市 (2) 市あ市 エ(体 東京) 参でづく 環境への配慮 環の にいっている 東京 からてづく はらかい ここう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう はんしょう はんしょく	ま?(事業の必要性) 実施する必要性はか? 施の必要性) 加や市民との協働を いるか? くり)	とし、	必 P 市が市 推め供証こる ・ 多参参と実 正市市な事 配 正市市な事 このる にいいいはして貢献 値(b) (6) 日標値	な	実施できない。 められている 効性が得られるした。 効性が得らなとした。 ■①②現況値ととの差	佐ポンプ場に集めるこ <その他の内容> <その他の内容> <その他の内容> た。 目標値の妥当 を実現としいはでいる。 ないない。 ないは、比較 が象が有る場合、比較 きある	工夫の具体的な内容 取組む内容 取組む内容 対象例における目標値(定の対策	と現況値の差) と	②①民間企業、NFは 20 20 市が先導た 20 20 市が先導たとなる 20 30 市が先導たとなる 20 30 で 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20	PO、市民団体等でかなければ実効性がなったことである。 表・施策の目標の実 が確保された。 を・施策の具体的な内に は機動の具体的な内に が考えられる場合にに が満した具体的な内に が満した。	は実施できなかった 音及が一層 現に貢献した れた 容は今後 よその内容 〇①2目標値に未達成 - 〇②担標を達成した 〇①想定事業費	○①当当初の ○②当当 ○○②割 ○○②想定 ○○②想定 ○○②想定 ○○②想定 ○○②想定 ○○○②想定 ○○○○○○○○○○	参加・協 期待した以上 期待したとおりの期待以下 に以上となった理 などおりでなかった原 おりでなかった原 なとなった原因〉	働の程度・内間は一個の配慮を	7をあった原因>	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
要性 (2) 市あ(市 (2) 市あ(市 (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4)	ま?(事業の必要性) 実施する必要性はか? 施の必要性) 加や市民との協働を いるか? くり)	とし、	必 P で	な 付るい くとこるより 内 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	関連を表している 対性が得られている 対性が得らなた。 対性が得らなで、 でもない。 対性が得らなで、 でもない。 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは	佐ポンプ場に集めるこ <その他の内容> <その他の内容> <その他の内容> た 目標値ごいはの内容> た を実現でいる場合にないできる。 実施予	工夫の具体的な内容 工夫の具体的な内容 取組む内容 空性のチェック 定している はない 対象例における目標値(と現況値の差)と	②①民間企業、NFは 20 日 20	PO、市民団体等でかなければ実効性がなったことである。 表・施策の目標の実 が確保された。 を・施策の具体的な内に は機動の具体的な内に が考えられる場合にに が満した具体的な内に が満した。	は実施できなかった をなかった 音及が一層 現に貢献した れた 容は今後、 なその内容)	○①当当初 (回答: 1	参加・協 期待した以上 期待したとおりの期待以下 に以上となった理 などおりでなかった原 おりでなかった原 なとなった原因〉	働の程度・内型由/期待以下 竟への配慮 た (因)	下であった原因>	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
要性	ま?(事業の必要性) 実施する必要性はか? がたの必要性) かや市民との協働をいるか? くり)	とし、	必 P で体 が 進程 マ ト で は 協 画画連施 ターク	な 切るい べとこるよ め 有有有	関係 できない を	佐ポンプ場に集めるこ <その他の内容> <その他の内容> <その他の内容> たっキャットでは、は、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では	工夫の具体的な内容 工夫の具体的な内容 取組む内容 当性のチェック 定している はない 対象例における目標値(定の対策 □⑤PFI等民間資	と現況値の差)と	②①民間企業、NFは 20 1 2 2 市が先導た 2 2 2 市が先導た 2 2 3 1 3 2 3 2 3 2 3 2 3 2 3 2 3 2 3 2	PO、市民団体等でかなければ実効性がなったことではいればとの標準を 1 標子 1 標	は実施できなかった をなかった できなかった できなかった できなかった できなかった できなかった では	○①当当初 (回答: 1	参加・協 期待したとおり が期待したとおり の期待以下 と以上となった理 だおりでなかった おりでなかった原 なとなった原因〉	働の程度・内型を ・内型	日容 下であった原因> について かった	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
要性 (2) おかい (2) かい (2) かい (2) かい (2) かい (3) かい (4) かい (4) かい (5) かい (5) かい (5) かい (5) かい (5) かい (6) かい (7) がらかま (7) がらかま (7) がい	ま?(事業の必要性) 実施する必要性はか? がたの必要性) かや市民との協働をいるか? くり)	とし、	必 P で 体 が するすると に	な 付るい くとこるより 内 内 有 有 有 男 り り い くとこるより 内 内 りりり い い さ に と い か 内 りりり い い の り りり い い の りりり い い の の り の り	関係できないる 対は質のできないる 対は質のできないる 対は質のできない。 対は質のでは、 対は質のでは、 対はできるでは、 対はできるでは、 対はできるでは、 はなどの数準では、 はなどの数準では、 はなどの数単では、 はなどのは、 はなどのはないは、 はなどのはないは、 はなどのはないは、 はなどのはないは、 はないはないは、 はないはないは、 はないはないは、 はないはないは、 はないはないはないはないはないはないはないはないはないはないはないはないはないは	佐ポンプ場に集めるこ <その他の内容> <その他の内容> <その他の内容> たっキャットでは、は、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では	工夫の具体的な内容 工夫の具体的な内容 取組む内容 対象例における目標値(定の対策 □⑤ PFI等民間資 □⑥受益者負担	と現況値の差)と	②①民間企業、NFは 20 1 2 2 市が先導た 2 2 2 市が先導た 2 2 3 1 3 2 3 2 3 2 3 2 3 2 3 2 3 2 3 2	PO、市民団体等でかなければ実効性がなったことではいればとの標準を 1 標子 1 標	は実施できなかった をなかった できなかった できなかった できなかった できなかった できなかった では	○①当当初 (回答: 1	参加・協 期待した以上 期待したとおり の期待したとおり に以上となった理 まどおりでなかっ などおりでなかった原 などなった原因〉 なとなった原因〉	働の程度・内型を ・内型	日容 下であった原因> について かった	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
要性	ま?(事業の必要性) 実施する必要性はか? かにの必要性) かか市民との協働をいるか? なり)	とし、	必 P で体が するこされに 優 不市市で体がする から P で体が するこされに 優 不市市では 提留の では おいまま では は M である では M である	な 付るい くとこるより 内 内 有 有 有 男 り り い くとこるより 内 内 りりり い い さ に と い か 内 りりり い い の り りり い い の りりり い い の の り の り	製施できないる 効	佐ポンプ場に集めるこ <その他の内容> <その他の内容> <その他の内容> たっキャットでは、は、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では	工夫の具体的な内容 工夫の具体的な内容 取組む内容 対象例における目標値(定の対策 □⑤ PFI等民間資 □⑥受益者負担	と現況値の差)と	②①民間企業、NFは 20 1 3 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	PO、市民団体等でかなければ実効性がなったことではいればとの標準を 1 標子 1 標	は実施できなかった をなかった できなかった できなかった できなかった できなかった できなかった では	○①当当初 (回答: 1	参加・協 期待した以上 期待したとおり の期待したとおり に以上となった理 まどおりでなかっ などおりでなかった原 などなった原因〉 なとなった原因〉	働の程度・内型を ・内型	日容 下であった原因> について かった	○
要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 効 率 (1) 日標 業	ま?(事業の必要性) 実施する必要性はか? かにの必要性) かか市民との協働をいるか? なり)	とし、	必 ■ P で	な	製施できないる 効	佐ポンプ場に集めるこ <その他の内容> <その他の内容> <その他の内容> たっキャットでは、はいるでは、はいは、は、はいは、はいるでは、はいるでは、はいるでは、はいるでは、はいるでは、はいるでは、はいるでは、はいるでは、はいるでは、はいるでは、は	工夫の具体的な内容 工夫の具体的な内容 取組む内容 当性のチェック 定している はな象例における目標値(定の対策 □⑤ P F I 等民間資 □⑥ である他	と現況値の差)と	②①民間企業、R M を	アの、市民団体等でかなければ実効性がなったことでは、 後・施策の目た 後・施策の目た に供給基盤が確保された。 に供給基盤が確保された。 に供給基盤が確保された。 は構造を表現である。 は大況 達成率(%) (f/b×100) 大況 対事業費(%) (g/c)×100	は実施できなかった 音及の 音 現に ないの 内容 いい のの	○①当当 もし ○○②当当 し ○○② 割待 し ○○② 割待 し ○○○② 割待 し ○○○② 想想 ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ②	参加・協 期待した以上 期待したとなった理 環境 どはおりでなかった原 はどおりでなかった原 なとなった原因> 事前前のの想 く想定どおりずる	働の程度・内間を では では できなか できる なか できる なか できる なか できる なか できる なか できる できる なか できる できる なか できる できる なか できる できる できる かんしゅう しゅうしゅう しゅう	容 下であった原因 > について かった った原因 >	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 効率性 (2) 市あ市市工(体 環い (1) 目標 市本(体) 電池 (2) 事い 日標 報告 要が (3) 事がる実 要が	ま?(事業の必要性) を施する必要性はか? かかの必要性) かかの必要性) かかあか? 虚して事業を進めて との協働を は適切か? と を実現する為に	とし、	必 Pで体が の調施ス援図 市市市が連提保るれる ・ 参 市で体が 参 では するするよとに 付 場 では よ では よ では よ では よ で よ	な 団 ない べきにと 政 か 有 有 有 男 り し に は 定 あ り よ な か 有 有 有 男 り し に と い な で に と と 政 か 有 有 有 男 り し て い い な で は で に と い 政 で (個)	製施できないる 対性が得でするといる 対性が得ですに、	佐ポンプ場に集めるこ < その他の内容>	工夫の具体的な内容 工夫の具体的な内容 取組む内容 当性のチェック 定はない 対象例における目標値(定の対策 □⑤ P F I 等民間資 □⑥ である他	と現況値の差)と	②①民間企業、下は 20 で 20 で 30 で 30 で 30 で 30 で 30 で 30 で	の、市民団体等でかなければ実効性がなったことでは、 を・施策の目ないでは、 を・施策の目ないでは、 を・施策の目ないでは、 に供給基盤が確保された。 に供給基盤がでは、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、	は実施できなかった 音及の方式 できなかった 音及に できなかった 音及に できなかった 音及に できなかった 音及に できなかった 音視に できなかった 音視に できなかった 音視に できなかった 音楽で はんまで できなかった 音楽で できなが、 できなが、 できないの できなが、 できなが	○①当当初 し ○○②③	参加・協 期待した以上 期待したとなった理 環境 どはおりでなかった原 はどおりでなかった原 なとなった原因> 事前前のの想 く想定どおりずる	働の程度・内間を では では できなか できる なか できる なか できる なか できる なか できる なか できる できる なか できる できる なか できる できる なか できる できる できる かんしゅう しゅうしゅう しゅう	日容 下であった原因> について かった	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 効率性 (2) 市あ市市工(体 環い (1) 目標 成し、 (1) 目標 事い 目投い (3) 目標 費力 標に (3) 日本 日本 日本 日本 (3) 日本 日本 日本 日本 日本 (3) 日本 日本 日本 日本 日本 日本 (3) 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 (3) 日本 <	ま?(事業の必要性) 実施する必要性はか? 加や市民との協働をいるか? 虚して事業を進めて 登定は適切か?	とし、	必 Pで体が 5 導施ス援図	な 切るい くとこるより 内 1 5 1 5 1 5 1 5 1 5 1 5 1 5 1 5 1 5 1	関係 できないる かまない できない を できない を できない を できない を できない を できない できない できない できない できない できない できない できない	佐ポンプ場に集めるこ <・その他の内容> ・その他の内容> ・・事実に乏しいは、 ・・事実に乏しいは、 ・・ない数である。 ・実施予 ・関対応の実施 ●①単年度の指標:	工夫の具体的な内容 工夫の具体的な内容 取組む内容 当性のチェック 定している はな象例における目標値(定の対策 □⑤ P F I 等民間資 □⑥ である他	と現況値の差) と I本の活用	②①民間企業、R M を	アの、市民団体等でかなければ実効性がなったことでは、 後・施策の目た 後・施策の目た に供給基盤が確保された。 に供給基盤が確保された。 に供給基盤が確保された。 は構造を表現である。 は大況 達成率(%) (f/b×100) 大況 対事業費(%) (g/c)×100	は実施できなかった 音及が一層 現に 貢献 した れた 容は今谷 (マの内容) 日間標準 達成 選手 製定 事 想定 業 表 事 表 実 表 事 表 ま 表 ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま	○①当当初 し ○○②③	参加・協 期待した以上 期待したとなった理 環境 どはおりでなかった原 はどおりでなかった原 なとなった原因> 事前前のの想 く想定どおりずる	働の程度・内間を では では できなか できる なか できる なか できる なか できる なか できる なか できる できる なか できる できる なか できる できる なか できる できる できる かんしゅう しゅうしゅう しゅう	容 下であった原因 > について かった った原因 >	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 効率性 (2) 成大制 市本(体 環い (1) 目標 (3) (日本) 日本(大) 日本(大) (4) の配息 第3 (1) 目標 標準に標準に標準に標準に (5) (2) (3) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4	ま?(事業の必要性) を施する必要性はか? かか市民との協働を いかるか? 虚して事業を進めて とない。 とない。 虚して事業を進めて を実践する適正か? を実践する方対費用)	とし、	必 Pで体が 5 導施ス援図	な 団 ない べきにと 政 か 有 有 有 男 り し に は 定 あ り よ な か 有 有 有 男 り し に と い な で に と と 政 か 有 有 有 男 り し て い い な で は で に と い 政 で (個)	関係 できないる	佐ポンプ場に集めるこ <・その他の内容> ・その他の内容> ・・事実に乏しいは、 ・・事実に乏しいは、 ・・ない数である。 ・実施予 ・関対応の実施 ●①単年度の指標:	工夫の具体的な内容 工夫の具体的な内容 取組む内容 単性のチェック 定している はない 対象例における目標値(定の対策 □⑤PFI考負担 □⑥子の他 計算方法 目標値×費用単位/事業	と現況値の差) と I本の活用	②①民間企業、下は 20 で 20 で 30 で 30 で 30 で 30 で 30 で 30 で	PO、市民団体等でかなければ実効性がなったことでは、	は実施できなかった 音及の方式 できなかった 音及に できなかった 音及に できなかった 音及に できなかった 音及に できなかった 音視に できなかった 音視に できなかった 音視に できなかった 音楽で はんまで できなかった 音楽で できなが、 できなが、 できないの できなが、 できなが	○①当当初 し ○○②③	参加・協 期待した以上 期待したとなった理 環境 どはおりでなかった原 はどおりでなかった原 なとなった原因> 事前前のの想 く想定どおりずる	働の程度・内間を では では できなか できる なか できる なか できる なか できる なか できる なか できる できる なか できる できる なか できる できる なか できる できる できる かんしゅう しゅうしゅう しゅう	容 下であった原因 > について かった った原因 >	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
要性	ま?(事業の必要性) 実施する必要性はか? を施する必要性はかかの必要性) 加いるか? 虚して事業を進めて を変える適切か? を実業費は適正か? を変える適正か?	としては、のを (理由) □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	必 P で体 が するこうさに し	な る	関係 できないる かかく 施い できない かかく かん をしい できない かかく できない かかり できない できない できない かい できない かい	佐ポンプ場に集めるこ <・その他の内容 ・マの他の内容 ・マの他の内容 ・マの他の内容 ・マの他の内容 ・マの他の内容 ・マの他の内容 ・実施うにとしばられている。 ・実施予別ながる ・実施予別ながる ・実施予別ででは、 ・変を変している。 ・変を変している。 ・変を変している。 ・変を変している。 ・変を変を変しているを変を変している。 ・変を変を変を変を変を変を変している。 ・変を変を変を変を変を変を変を変を変を変を変を変を変を変を変を変を変を変を変を	エ夫の具体的な内容 工夫の具体的な内容 単性のチェック 定している 対象例における目標値(定の対策 □⑤・安本の他 計算方法 目標値を表現している はない 対象のである。 はない	と現況値の差)と 「本の活用 「食費で、食用単位/事業費」	②①民間企業、下は 20 で 20 で 30 で 30 で 30 で 30 で 30 で 30 で	PO、市民団体等でかなければ実効性がなったことでは、	は実施できなかった 音及の方式 できなかった 音及に できなかった 音及に できなかった 音及に できなかった 音及に できなかった 音視に できなかった 音視に できなかった 音視に できなかった 音楽で はんまで できなかった 音楽で できなが、 できなが、 できないの できなが、 できなが	○①当当初 し ○○②③	参加・協 期待した以上 期待したとなった理 環境 どはおりでなかった原 はどおりでなかった原 なとなった原因> 事前前のの想 く想定どおりずる	働の程度・内間を では では できなか できる なか できる なか できる なか できる なか できる なか できる できる なか できる できる なか できる できる なか できる できる できる かんしゅう しゅうしゅう しゅう	容 下であった原因 > について かった った原因 >	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 効率性 (2) 市あ市市工(体 環い (1) 目標 成大制 (1) 目標 事い 目投い (3) 財産 日報 業力 標に (3) 財産 日本 日本 日本 (3) 財産 日本 日本 日本 (4) 日本 日本 日本 日本 日本 (5) 日本 日本 日本 日本 日本 (6) 日本 日本 日本 日本 日本 (7) 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 (7) 日本	ま?(事業の必要性) 実施する必要性はか? を施する必要性はかかの必要性) 加いるか? 虚して事業を進めて を変える適切か? を実業費は適正か? を変える適正か?	としては、のを (理由) □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	必 P で体 が するこうさに し	な 切るい くとこるより 内 1 5 1 5 1 5 1 5 1 5 1 5 1 5 1 5 1 5 1	製施できないる 効	佐ポンプ場に集めるこ <・その他の内容> ・その他の内容> ・・事実に乏しいは、 ・・事実に乏しいは、 ・・ない数である。 ・実施予 ・関対応の実施 ●①単年度の指標:	工夫の具体的な内容 工夫の具体的な内容 取組む内容 単性のチェック 定している はない 対象例における目標値(定の対策 □⑤PFI考負担 □⑥子の他 計算方法 目標値×費用単位/事業	と現況値の差)と 「本の活用 「食費で、食用単位/事業費」	②①民間企業、下は 20 で 20 で 30 で 30 で 30 で 30 で 30 で 30 で	PO、市民団体等でかなければ実効性がなったことでは、	は実施できなかった 音及に できなかった 音及に できなかった 音及に できなかった 音視に できなかった できながった できなかった できなかった できながった できなかった できなかった できなかった できなかった できながった できなかった できなかった できながった できなかった できなかった できながった できながった できながった できなかった できながった できながっ	○①当当初 し ○○②③	参加・協 期待した以上 期待したと下 に以上 の別上となった 環 とどおりのでなかった 原 をひとなった 原 の の の の の の の の の を の の の の を の の の を の の の を の の の を の の の を の の を の の を の の を の の を の の を の の を の の を の の を の を の の を を の の を の の を の の を を の の を を の の を を の の を を の の を を を の の を を を の の を を を の の を を を の の を を を を の の を を を の の を を を を の の を を を を の の を を を を の の を を を を の の を を を を の の を を を を の の を を を を の の を を を を の の を を を を の の を を を を の の を を を を の の を を を を の の を を を を の の を を を を の の を を を を の の を を を を の の を を を を の を を を を の を を を を の の を を を を を を の を	働の程度・内間を では では できなか できる なか できる なか できる なか できる なか できる なか できる できる なか できる できる なか できる できる なか できる できる できる かんしゅう しゅうしゅう しゅう	容 下であった原因 > について かった った原因 >	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
要性 参加・協働のII夫 環境への配慮 効率性 (2) 市あ市市工(体 環い 市工(体 環い (1) 目標 事い 目投目 機ど標 (3) (事業) (4) 不可 (5) 不可 (6) 不可 (7) 不可 (8) 素力 (6) 不可 (7) 不可 (8) 素力 (6) 素力 (7) 不可 (8) 表す (9) 不可 (1) 日本 (2) 事 (3) (1) 日本 (4) 不可 (5) 不可 (6) 不可 (7) 不可 (8) 不可 (9) 不可 (1) 日本 (2) 第2 日本 (3) (1) 日本 (4) 不可 (5) 不可 (6) 不可 (7) 不可 (8) 不可 (1) 日本 (2) 第2 日本 (3) (1) 日本 (4) 日本 (5) 日本 (7) 日本 (8) 日本 (9) 日本 (1) 日本 (2) 日本 (3) 日本 (4) 日本 (7) 日本 (8) 日本 (1) 日本 (2) 日本 (3) 日本 (4) 日本 (5) 日本 <	ま?(事業の必要性) 実施する必要性はか? を施する必要性はかかの必要性) 加いるか? 虚して事業を進めて を変える適切か? を実業費は適正か? を変える適正か?	としては、のを (理由) □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	必 P で体 が するこうさに し	な る	製施できないる 効	佐ポンプ場に集めるこ <・その他の内容 ・マの他の内容 ・マの他の内容 ・マの他の内容 ・マの他の内容 ・マの他の内容 ・マの他の内容 ・実施うにとしばられている。 ・実施予別ながる ・実施予別ながる ・実施予別ででは、 ・変を変している。 ・変を変している。 ・変を変している。 ・変を変している。 ・変を変を変しているを変を変している。 ・変を変を変を変を変を変を変している。 ・変を変を変を変を変を変を変を変を変を変を変を変を変を変を変を変を変を変を変を	エ夫の具体的な内容 工夫の具体的な内容 単性のチェック 定している 対象例における目標値(定の対策 □⑤・安本の他 計算方法 目標値を表現している はない 対象のである。 はない	と現況値の差)と 「本の活用 「食費で、食用単位/事業費」	②①民間企業、下は 20 で 20 で 30 で 30 で 30 で 30 で 30 で 30 で	PO、市民団体等でかなければ実効性がなったことでは、	は実施できなかった 音及に できなかった 音及に できなかった 音及に できなかった 音視に できなかった できながった できなかった できなかった できながった できなかった できなかった できなかった できなかった できながった できなかった できなかった できながった できなかった できなかった できながった できながった できながった できなかった できながった できながっ	○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○	参加・協 期待した以上 期待したと下 に以上 の別上となった 環 とどおりのでなかった 原 をひとなった 原 の の の の の の の の の を の の の の を の の の を の の の を の の の を の の の を の の を の の を の の を の の を の の を の の を の の を の の を の を の の を を の の を の の を の の を を の の を を の の を を の の を を の の を を を の の を を を の の を を を の の を を を の の を を を を の の を を を の の を を を を の の を を を を の の を を を を の の を を を を の の を を を を の の を を を を の の を を を を の の を を を を の の を を を を の の を を を を の の を を を を の の を を を を の の を を を を の の を を を を の の を を を を の の を を を を の の を を を を の を を を を の を を を を の の を を を を を を の を	働の程度・内間を では では できなか できる なか できる なか できる なか できる なか できる なか できる できる なか できる できる なか できる できる なか できる できる できる かんしゅう しゅうしゅう しゅう	容 下であった原因 > について かった った原因 >	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○

	事業コード	747		課コード	0604	会計種別	公共下水道事業	特別会計	予算の種	重類 ■政策	□経常	□なし
1	事業の概要(PLAN)											
Ë			基本事業	· 崎排水区整備事業			実施計画への					
		①事業名	個別事業 北	お田堤外排水路の改修			位置づけ	● 有 O 無	2	部課名 建設	と部・治水課	
		③事業主体	●市	〇その他() ④対象地区	□我孫子 ■天王台	□湖北	口新木 口布		
(1)	事業概要	⑤事業期間 ⑦事業費		<u> </u>	28年度 ~ 平成29年度		⑥担当職員数	(当 初) 4	7 人 9.320 千円	(換算人数 (うち人件費	0.65 人) 5,720 千円)	
		(人件費含む)	総事業費		680,000 千円		当該(開始)年度	(変更後)	千円	(うち人件費	千円)	
		⑧施策の位置づけ	施策コード	62401	重点プロジェクト	重点なし	基本計画地区別	● 有 〇無	台	部門別計画への (計画	画名) 都市排水路施設(の整備
		### P 46		と と と 水被害を 軽減するため	への位置づけ への位置づけ 人 、計画的に幹線排水路、ポンプ場などの雨水排	水施設や、調整池な	計画への位置づけどの	柴崎地区の浸水被害を軽減させ	る。	位置づけ		
(2)	目的	施策目的 · 展開方向	雨水流出抑制	施設の整備・改修を進	めるとともに、施設の適切な維持管理を行いま	す。	事業目的					
					、堤外に排水する暫定ポンプや暫定調整池で対 田堤外排水路、後田樋管や市街地の幹線排水路			水路改修工事(5/5)(9月~3月 排水路改修工事(11月~3月)	1)			
			、浸水被害が	「常襲的に頻発にしてい	る。抜本的な内水排除対策は、最下流となる北 このことから、最下流になる北新田堤外排水路	新田堤外排水路改修、						
(3)	事業内容	内 容	山地白米近で			ور زاع های	+XIIII					
							当該年度	水路改修工事の完了			想定值	28
							活動結果指標				単位 m 実績値	
	達成目標(期待する成果)	北新田堤外排水路	改修工事を完了		目標(期待する成果)		指標種類	排水路工事の進捗率(施工済延	標 長/施工予定延-	長810m)	単位 (5)現況値	(6)目標値
	当該(開始)年度 	事業実施により柴					直接	排水路工事の進捗率(施工済延			% 96	
	3年後	事業実施により柴					直接	排水路工事の進捗率(施工済延			% 96	100
	最終(概ね5年後) 				一体となった事業展開が必要であり、多種多様	か関係機関(国・周	直接	777611年(加工河座	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	(SO10III)	% 96	100
(7)	事業実施上の課題と対応	良区等)との協議		3以修は、国州川事業と	一体となりに争未放用が必安でめり、夕性夕休	な民体版民 (国・宗	代替案検討	○有 ●無				
			平成28年	F度	平成29年月	<u> </u>		平成30年度			平成31年度	
		政策	内 容	金額(千円) 政 内 容	金額(千円) 実	績値(千円) 政策	内 容	金額(千円)	政策	9 容	金額(千円)
		*:水路改修工事	(4/5)		700 * 水路改修工事 (5/5) (補助対象)	33, 400 6, 700	ж.			來		
		*: 初帝工事	間査		00 * 排水路改修工事	3, 000						
					* 設計単価特別調査	500						
	実施内容											
(8)	施行事項 費 用											
	予算(済)額 国庫支出金	補助率	計	110, 0 0 % 30, 0		43, 600 16, 700	補助率	合 計 0 %	0		計 0 %	0
	県支出金	補助率	0	0 %	0 補助率 0%	0	補助率	0 %	0	補助率	0 %	0
(9)	財源内訳 起債 一般財源	充当率		0 % 60, 9	0	16, 600 0	充当率	0 %	0		0 %	0
	その他の財源 換算人数(人)	■特会 □受益 □	□債務 □基金 □	口その他 19,10.		10, 300 0. 65	□特会□	□受益 □債務 □基金 □その他	0		責務 □基金 □その他	0
(10)人件費等 「属託職員報酬額			6, 6	00	5, 720 0			0			0
事業	臨時職員賃金額 (予算(済)額+正職員人件費)			116. 6	0	0 49. 320			0			0
_) 単位費用 (事業費/活動結果指標)		1, 240. 43千円		1,761.43千円/m	,						
_		^										
2	- 事業の評価(DO+CHECK	()										
2	事業の評価(DO+CHECK _{評価項目}	0 		事	前評価			事後評価(評価結果に	応じ、改善案様	■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■		改善検討
2		現在の柴崎排水区		は、堤外に排水する暫	定ポンプや暫定調整池で対応しているが、下流		○①事前確認での想定		応じ、改善案検	(拡充も含む))		改善検討
2	評価項目 (1)事業が今必要である理由・	現在の柴崎排水区れた地形であり、にしている。抜本	北新田堤外排水 的な内水排除対	は、堤外に排水する暫 、路、後田樋管や市街地 対策は、最下流となる北		害が常襲的に頻発	○①事前確認での想定 ○②事前確認での想定	どおり	応じ、改善案材	食討(拡充も含む))		〇要
2	評価項目	現在の柴崎排水区れた地形であり、にしている。抜本	北新田堤外排水 的な内水排除対	は、堤外に排水する暫 く路、後田樋管や市街地	定ポンプや暫定調整池で対応しているが、下流 の幹線排水路の排水能力不足に起因し、浸水被	害が常襲的に頻発 としている。この	○②事前確認での想定	どおり	応じ、改善案材	歳討(拡充も含む))		
2	評価項目 (1)事業が今必要である理由・	現在の柴崎排水区 れた地形であり、 にしている。抜本 ことから、最下流	北新田堤外排水 的な内水排除対 になる北新田堤	は、堤外に排水する暫 、路、後田樋管や市街地 対策は、最下流となる北	定ポンプや暫定調整池で対応しているが、下流 の幹線排水路の排水能力不足に起因し、浸水被	害が常襲的に頻発 としている。この	○②事前確認での想定 <想定どおりとした理E	どおり どおりでなかった		(献充も含む)) ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	生の理由>	〇要
必	評価項目 (1)事業が今必要である理由・	現在の柴崎排水区 れた地形であり、 にしている。抜本 ことから、最下流	北新田堤外排水 的な内水排除対 になる北新田堤 NPO、市民団体で市が実施する	は、堤外に排水する暫路、後田樋管や市街地 路、後田樋管や市街地 対策は、最下流となる北 星外排水路改修を行う。 体等では実施できない ちことが定められている	定ポンプや暫定調整池で対応しているが、下流 の幹線排水路の排水能力不足に起因し、浸水被 新田堤外排水路改修、後田樋管築造や幹線整備 《その他の内容》	害が常襲的に頻発 としている。この	○②事前確認での想定 <想定どおりとした理由 □①民間企業、NPO □②市が主導で進めな	どおり どおりでなかった 由/想定どおりでなかった原因> 、市民団体等では実施できなかっ ければ実効性がなかった			生の理由>	O要
必 要	評価項目 (1)事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性)	現在の柴崎排水区 れた地形であり、 にしている。抜本 ことから、最下流	北新田堤外排水 的な内水排除対 になる北新田堤 NPO、市民団体で市が実施する 体が市しかない	は、堤外に排水する暫路、後田樋管や市街地 路、後田樋管や市街地 対策は、最下流となる北 星外排水路改修を行う。 体等では実施できない ちことが定められている	定ポンプや暫定調整池で対応しているが、下流 の幹線排水路の排水能力不足に起因し、浸水被 新田堤外排水路改修、後田樋管築造や幹線整備 《その他の内容》	害が常襲的に頻発 としている。この	○②事前確認での想定 <想定どおりとした理E □①民間企業、NPO □②市が主導で進めな □③市が先導役となっ 促進された	どおり どおりでなかった 由/想定どおりでなかった原因> 、市民団体等では実施できなかっければ実効性がなかった たことで市民へ普及が一層			生の理由>	O要
必	評価項目 (1)事業が今必要である理由・	現在の柴崎排水区 れた地形であり、 にしている。抜本 ことから、最下流 ●①民間企業、N (理由) □法令等 ■提供主 □その他	北新田堤外排水的な内水排除対になる北新田堤 で市の東原田保で市が実施する 体が市しかない あ市が推進すべき	度は、堤外に排水する暫路、後田穏管や市街地 路、後田穏管や市街地 対策は、最下流となる北 県外排水路改修を行う。 体等では実施できない らことが定められている 、	定ポンプや暫定調整池で対応しているが、下流の幹線排水路の排水能力不足に起因し、浸水被新田堤外排水路改修、後田樋管築造や幹線整備 <その他の内容>	害が常襲的に頻発 としている。この	○②事前確認での想定 <想定どおりとした理由 □①民間企業、NPO □②市が主導で進めな □③市が先導役となっ 促進された □④市の支援が政策・ □⑤サービス水準が確	どおり どおりでなかった 由/想定どおりでなかった原因〉 、市民団体等では実施できなかっければ実効性がなかった たことで市民へ普及が一層 施策の目標の実現に貢献した 保された			生の理由>	O要 〇不要
必 要	評価項目 (1)事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性は	現在の柴崎排水区 れた地形であり、 にしている。抜本 ことから、最下流 ●①民間企業、N (理由) □法令等 ■提供主 □その他 ○②自治体である (理由) □市が実	北新田堤外排水的な内水排除対 になる北新田堤 トア市が市民団な で体が市市に施かない。 「中市が推進のする は進くできない。 「中で進くできる。」 「中で進くできる。」 「中で進くできる。」 「中で進くしている。」 「中で進くしている。」 「中で進くしている。」 「中で進くしている。」 「中で進くしている。」 「中で進くしている。」 「中で進くしている。」	は、堤外に排水する暫 は、堤外に排水する暫 は、後田樋管や市街地 第は、最下流となる北 外排水路改修を行う。 体等では実施できない ことが定められている さことが定められている さこより実効性が得られ とにより実効性が得られ とによりまり、良質で安定	定ポンプや暫定調整池で対応しているが、下流の幹線排水路の排水能力不足に起因し、浸水被新田堤外排水路改修、後田樋管築造や幹線整備 <その他の内容>	害が常襲的に頻発としている。この	○②事前確認での想定 <想定どおりとした理由 □①民間企業、NPO □②市が主導で進めな □③市が先導役となっ 促進された □④市の支援が政策・ □⑥サービスの安定供 □⑦その他	どおり どおりでなかった 由/想定どおりでなかった原因〉 、市民団体等では実施できなかっければ実効性がなかった たことで市民へ普及が一層 施策の目標の実現に貢献した 保された			生の理由>	〇要 〇不要
必 要	評価項目 (1)事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性はあるか?	現在の柴崎排水区 れた地形であり、 にしている。抜下流 ①①民間企業、N (理由) □法令等 ■提供主 □その他 ②②自治体である (理由) □市が実 □中が支	北新田堤外排水対 財政なる トで体が市で進程のは の導施・が接近と は、 で体がする。 は、 で体がでは は、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では	は、堤外に排水する暫 は、堤外に排水する暫 は、後田樋管や市街地 第は、最下流となる北 外排水路改修を行う。 体等では実施できない ことが定められている さことが定められている さこより実効性が得られ とにより実効性が得られ とによりまり、良質で安定	定ポンプや暫定調整池で対応しているが、下流の幹線排水路の排水能力不足に起因し、浸水被新田堤外排水路改修、後田樋管築造や幹線整備 <その他の内容>	害が常襲的に頻発としている。この	○②事前確認での想定 <想定どおりとした理由 ①1民間企業、NPO □②市が主導役となっ 促進された □④市の支援が乗が確 □⑤サービスの安定供	どおり どおりでなかった 由/想定どおりでなかった原因〉 、市民団体等では実施できなかっければ実効性がなかった たことで市民へ普及が一層 施策の目標の実現に貢献した 保された			生の理由>	О 要 О т要
必 要	評価項目 (1)事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性はあるか?	現在の柴崎排水区 れた地形であり、 にしている。抜下流 ①①民間企業、N (理由) □法令等 ■提供主 □その他 ②②自治体である (理由) □市が実 □市が実	北新田堤外排水対 東京 東京 東京 東京 東京 東京 東京 東京 東京 東京	は、堤外に排水する暫路、後田樋管や市街地 第、後田樋管や市街地 1策は、最下流となる北 外排水路改修を行う。 体等では実施できない ことが定められている ことが定められている ことにより実効性が得られ ことにより、良質で安定	定ポンプや暫定調整池で対応しているが、下流の幹線排水路の排水能力不足に起因し、浸水被新田堤外排水路改修、後田樋管築造や幹線整備 <その他の内容>	害が常襲的に頻発としている。この	○②事前確認での想定 〈想定どおりとした理E □①民間企業、NPO □②市が主導で進めなっ 促進された □④市の支援が政策・ □⑤サービス水準が確 □⑥サービスの安定供 □⑦その他 <その他の内容>	どおりとおりでなかった。 由/想定どおりでなかった原因> 、市民団体等では実施できなかっければ実効性がなかった たことで市民へ普及が一層 施策の目標の実現に貢献した 保された 給基盤が確保された			生の理由>	О 要 О т要
必 要	評価項目 (1)事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性はあるか?	現在の柴崎排水区 れた地形であり、 にしている。 接下流 ①①民間企業、等 ②②自治体でが主 ②(理由) □市が一に サーが実 サーが実 ローモの他	北新田堤外排水対 のに ので体が市で進いでは ので体が市で進程証さとに のでは、	度は、堤外に排水する暫 (路、後田樋管や市街地 策は、最下流となる北 県外排水路改修を行う。 体等では実施できない。 ことが定められている。 きである。 により実効性が得られた。 とにより、良質で安定。 り、以散策・施策の目標のの内容	定ポンプや暫定調整池で対応しているが、下流の幹線排水路の排水能力不足に起因し、浸水被新田堤外排水路改修、後田樋管築造や幹線整備 <その他の内容>	害が常襲的に頻発としている。この	○②事前確認での想定 <想定どおりとした理日 □①民間企業、NPO □②市が主導で進めなっ 促進さ現れた □③中が失された □④中の支援が政策・確 □⑤サービスの安定供 □⑦その他 <その他の内容>	どおり どおりでなかった 由/想定どおりでなかった原因〉 、市民団体等では実施できなかっければ実効性がなかった たことで市民へ普及が一層 施策の目標の実現に貢献した 保された	た <市実施の)具体的な内容・必要性		О 要 О т要
必要性参	評価項目 (1)事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性はあるか?	現在の柴崎排水区 れた地形であり、 にしている。抜下流 ●①民間企業、N (理由) □法令等 □程会の他 ○②自治体である (理由) □市が主: □市が支 実現が □その他 ○①事業計画時に ○②事業実施時に	北的なな マロー マーマー マーマー マーマー マーマー マーマー アーボー では かっぱい でん いっぱい かっぱい かっぱい かっぱい かっぱい かっぱい かっぱい かっぱい	は、堤外に排水する暫 は、堤外に排水する暫 は、後田樋管や市街地 がまは、最下流となる北 外排水路改修を行う。 体等では実施できない なことが定められている さにより実効性が得られ によりまり、 とにより、 といことが質で はいる である。 はいる でのある。 により実効性が得られている。 でもない。 でのある。 により、 はいる。 でのある。 により、 はいる。 でのある。 により、 はいる。 でのある。 にいる。 でのある。 にいる。 でのある。 にいる。 でのある。 にいる。 でのある。 にいる。 でのある。 にいる。 でのある。 にい。 にいる。 にい。 にいる。 にい。 にい。 にし。 にい。 にい。 にい。 にい。 にい。 にい。 にい。 にい	定ポンプや暫定調整池で対応しているが、下流の幹線排水路の排水能力不足に起因し、浸水被新田堤外排水路改修、後田樋管築造や幹線整備 《その他の内容》 《その他の内容》 るした	害が常襲的に頻発としている。この	○②事前確認での想定 <想定どおりとした理日 □①民間企業、NPO □②市が主導で進めなっ 促進さ現れた □③中が失された □④中の支援が政策・確 □⑤サービスの安定供 □⑦その他 <その他の内容>	どおり どおりでなかった 由/想定どおりでなかった原因> 、市民団体等では実施できなかっければ実効性がなかった たことで市民へ普及が一層 施策の目標の実現に貢献した 保された 給基盤が確保された	た <市実施の)具体的な内容・必要性		О 要 О т要
必要性参加・	評価項目 (1)事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)	現在の業崎排水区れた地形であり、本にしている。 抜下流にしている。 表下流のでは、本では、本では、単由のでは、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一	北新田県水排所出場のは、 1 で体 が 1 で 1 で 1 で 1 で 1 で 1 で 1 で 1 で 1 で 1	度は、堤外に排水する暫 (路、後田樋管や市街地 策は、最下流となる北 豊外排水路改修を行う。 体等では実施できない。 ちことが定められている。 きである。 により実効性が得られた。 とにより、良質で安定。 りの政策・施策の目標の の内容 りり	定ポンプや暫定調整池で対応しているが、下流の幹線排水路の排水能力不足に起因し、浸水被新田堤外排水路改修、後田樋管築造や幹線整備 《その他の内容》 《その他の内容》 るした	害が常襲的に頻発としている。この	○②事前確認での想定 <想定どおりとした理日 □①民間企業、NPO □②市が主導で進めなっ 促進さ現れた □③中が失された □④中の支援が政策・確 □⑤サービスの安定供 □⑦その他 <その他の内容>	どおり どおりでなかった 由/想定どおりでなかった原因> 、市民団体等では実施できなかっければ実効性がなかった たことで市民へ普及が一層 施策の目標の実現に貢献した 保された 給基盤が確保された	た <市実施の 〇①当初 〇②当初)具体的な内容・必要性 参加・協働の程 期待した以上		О 要 О т要
必要性参加・	評価項目 (1)事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)	現在の柴崎排水区 れた地形であ。抜本流にしている。 表下 にしている。 表下 (理由) □ 接待 でが主 でが でが主 ででが主 ででがま とかい の② 事業 半 変 を でがま と でがま と でがま と で がま で で が ま で が ま で で が ま か ま で が ま か ま で が ま か ま で が ま か ま で が ま か ま で が ま か ま で が ま か ま か ま か ま か ま か ま か ま か ま か ま か ま	北新田大郎 は では できます は いっぱい は かい は できます は いっぱい は できます は いっぱい は できます は いっぱい は できます は いっぱい いっぱい	度は、堤外に排水する暫 (路、後田樋管や市街地 策は、最下流となる北 豊外排水路改修を行う。 体等では実施できない。 ちことが定められている。 きである。 により実効性が得られた。 とにより、良質で安定。 りの政策・施策の目標の の内容 りり	定ポンプや暫定調整池で対応しているが、下流の幹線排水路の排水能力不足に起因し、浸水被新田堤外排水路改修、後田樋管築造や幹線整備 《その他の内容》 《その他の内容》 るした	害が常襲的に頻発としている。この	○②事前確認での想定 <想定どおりとした理日 □①民間企業、NPO □②市が主導で進めなっ 促進さ現れた □③中が失された □④中の支援が政策・確 □⑤サービスの安定供 □⑦その他 <その他の内容>	どおり どおりでなかった 由/想定どおりでなかった原因> 、市民団体等では実施できなかっければ実効性がなかった たことで市民へ普及が一層 施策の目標の実現に貢献した 保された 給基盤が確保された	た <市実施の 〇①当初 〇②当初 〇③当初	多加・協働の程 期待した以上 明待したとおり の期待以下		○要 ○不要 ○ ○要 ○ ○不要
必要性参	評価項目 (1)事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働をエ夫しているか?	現在の柴崎排水区 れた地形であ。 していいる。 最下 「理由」 「民間の一様である。 「理由」 「民間の一様である。 「理由」 「日本である。 「理由」 「日本である。 「中本である。」 「中本である。 「中本でもなる。 「中本でなる。	北的に マで体 で で で で で 体 の で で は の の の の の の の の の の の の の の の の	度は、堤外に排水する暫 (路、後田樋管や市街地 策は、最下流となる北 豊外排水路改修を行う。 体等では実施できない。 ちことが定められている。 きである。 により実効性が得られた。 とにより、良質で安定。 りの政策・施策の目標の の内容 りり	定ポンプや暫定調整池で対応しているが、下流の幹線排水路の排水能力不足に起因し、浸水被新田堤外排水路改修、後田樋管築造や幹線整備 《その他の内容》 《その他の内容》 るした	害が常襲的に頻発としている。この	○②事前確認での想定 <想定どおりとした理日 □①民間企業、NPO □②市が主導で進めなっ 促進さ現れた □③中が失された □④中の支援が政策・確 □⑤サービスの安定供 □⑦その他 <その他の内容>	どおり どおりでなかった 由/想定どおりでなかった原因> 、市民団体等では実施できなかっければ実効性がなかった たことで市民へ普及が一層 施策の目標の実現に貢献した 保された 給基盤が確保された	た <市実施の 〇①当初 〇②当初 〇③当初	多加・協働の程 期待した以上 明待したとおり の期待以下	程度・内容	○要 ○不要 ○ ○要 ○ ○不要
必要性参加・	評価項目 (1)事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働をエ夫しているか?	現在の柴崎排水区 れた地形であ。抜本流にしている。 表下 にしている。 表下 (理由) □ 接待 でが主 でが でが主 ででが主 ででがま とかい の② 事業 半 変 を でがま と でがま と でがま と で がま で で が ま で が ま で で が ま か ま で が ま か ま で が ま か ま で が ま か ま で が ま か ま で が ま か ま で が ま か ま か ま か ま か ま か ま か ま か ま か ま か ま	北的に マで体 で で で で で 体 の で で は の の の の の の の の の の の の の の の の	度は、堤外に排水する暫 (路、後田樋管や市街地 策は、最下流となる北 豊外排水路改修を行う。 体等では実施できない。 ちことが定められている。 きである。 により実効性が得られた。 とにより、良質で安定。 りの政策・施策の目標の の内容 りり	定ポンプや暫定調整池で対応しているが、下流の幹線排水路の排水能力不足に起因し、浸水被新田堤外排水路改修、後田樋管築造や幹線整備 《その他の内容》 《その他の内容》 るした	害が常襲的に頻発としている。この	○②事前確認での想定 <想定どおりとした理日 □①民間企業、NPO □②市が主導で進めなっ 促進さ現れた □③中が失された □④中の支援が政策・確 □⑤サービスの安定供 □⑦その他 <その他の内容>	どおり どおりでなかった 由/想定どおりでなかった原因> 、市民団体等では実施できなかっければ実効性がなかった たことで市民へ普及が一層 施策の目標の実現に貢献した 保された 給基盤が確保された	た <市実施の 〇①当初 〇②当初 〇③当初	多加・協働の程 期待した以上 明待したとおり の期待以下	程度・内容	○要 ○不要○の要 ○不要
必要性参加・	評価項目 (1)事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働をエ夫しているか?	現在の柴崎排水区 れた地形であ。抜下、 にしている。 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	北的に マで体 で で で で で 体 の で で は の の の の の の の の の の の の の の の の	は、堤外に排水する智 は、堤外に排水する智 は、後田樋管や市街地 では、最下流となるれ とは、またでは実施できない。 ない。 さいである。 にとが定められている。 きである。 によりまり、一般でする。 には、 といるのでは乗施できない。 きである。 によりまり、一般である。 には、 といるのである。 といるのでのである。 といるのである。 といるのでのである。 といるのである。 といるのである。 といるのである。 といるのである。 といるのである。 といるのである。 といるのである。 といるのである。 といるのである。 といるのである。 といるのである。 といるのである。 といるのである。 といるのである。 といるのである。 といるのである。 といるのである。 といるのである。 といるのでのである。 といるのである。 といるのである。 といるのである。 といるのである。 といるのである。 といるのである。 といるのである。 といるのである。 といるのである。 といるのである。 といるのである。 といるのである。 といるのである。 といるのである。 といるのである。 といるのである。 といるのである。 といるのである。 といるので。 といるのである。 といるのである。 といるのである。 といるのである。 といるのである。 といるのである。 といるのである。 といるのである。 といるのである。 といるのである。 といるのである。 といるのである。 といるので。 といるのである。 といるのでな。 といるのでな。 といるのでな。 といるのでな。 といる。 とい。	定ポンプや暫定調整池で対応しているが、下流の幹線排水路の排水能力不足に起因し、浸水被新田堤外排水路改修、後田樋管築造や幹線整備 《その他の内容》 《その他の内容》 るした	害が常襲的に頻発としている。この	○②事前確認での想定 〈想定どおりとした理日 □①民間企業、NPO □②市が主導で進めなっ 促進さ導へれた □③中が大力で支ススの安定人の他 <その他の内容> 実施した参加・協働が考	どおり どおりでなかった 由/想定どおりでなかった原因> 、市民団体等では実施できなかっければ実効性がなかった たことで市民へ普及が一層 施策の目標の実現に貢献した 保された 給基盤が確保された	た <市実施の 〇①当初 〇②当初 〇③当初	多加・協働の程 期待した以上 明待したとおり の期待以下	星度・内容 明待以下であった原因>	○要 ○不要○の要 ○不要
必要性参加・	評価項目 (1)事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働をエ夫しているか?	現在の柴崎排水内にしている。最下にしている。最下にしている。最下で実合性性のである。まで、一個では、100円では、100円である。まで、100円である。	北新田大学 は、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	は、堤外に排水する智 は、堤外に排水する智 は、後田樋管や市街地 では、最下流となるれ とは、またでは実施できない。 ない。 さいである。 にとが定められている。 きである。 によりまり、一般でする。 には、 といるのでは乗施できない。 きである。 によりまり、一般である。 には、 といるのである。 といるのでのである。 といるのである。 といるのでのである。 といるのである。 といるのである。 といるのである。 といるのである。 といるのである。 といるのである。 といるのである。 といるのである。 といるのである。 といるのである。 といるのである。 といるのである。 といるのである。 といるのである。 といるのである。 といるのである。 といるのである。 といるのである。 といるのでのである。 といるのである。 といるのである。 といるのである。 といるのである。 といるのである。 といるのである。 といるのである。 といるのである。 といるのである。 といるのである。 といるのである。 といるのである。 といるのである。 といるのである。 といるのである。 といるのである。 といるのである。 といるのである。 といるので。 といるのである。 といるのである。 といるのである。 といるのである。 といるのである。 といるのである。 といるのである。 といるのである。 といるのである。 といるのである。 といるのである。 といるのである。 といるので。 といるのである。 といるのでな。 といるのでな。 といるのでな。 といるのでな。 といる。 とい。	定ポンプや暫定調整池で対応しているが、下流の幹線排水路の排水能力不足に起因し、浸水被新田堤外排水路改修、後田樋管築造や幹線整備 《その他の内容》 《その他の内容》 した 工夫の具体的な内容	害が常襲的に頻発としている。この	○②事前確認での想定 〈想定どおりとした理日 □①民間企業、NPO □②市が主導で進めなっ 促進さ導へれた □③中が大力で支ススの安定人の他 <その他の内容> 実施した参加・協働が考	どおり どおりでなかった 由/想定どおりでなかった原因〉 、市民団体等では実施できなかっければ実効性がなかった たことで市民へ普及が一層 施策の目標の実現に貢献した 保された 給基盤が確保された	た <市実施の 〇①当初初 〇②当初初 〇3当初 <期待した	参加・協働の程期待したとおりの期待以下 以上となった理由/ 環境へのご	星度・内容 明待以下であった原因>	○要 ○不要○の要 ○不要
必要性 参加・協働の工夫 環	評価項目 (1)事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を工夫しているか? (体制づくり)	現在の柴崎排水区れた地でいる。 表示 にしている。 表示 にしている。 表示 「民間 二 選を 今供 他 でからい、 一 ① 自 日本 中市が一 ですが 中が現 他 ② 事業 業理・のと、 一 ② 事業 実連 自 上 で で が の も に ② ③ ③ 市市 民 と 他 で 多 と さ く そ の 他 し と ま き 賀 名 ま き 賀 名 ま き 賀 る ま き 賀 る ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま	北的に P で体 G 導施ス援図	は、堤外に排水する暫く路、後田福管や市街地は策は、最下である。 は、地域では、最下できない。 は、またが定められている。 きである。 にとが定められている。 きにより実り、、策のの目標ののは、 の内容 りりりしている。	定ポンプや暫定調整池で対応しているが、下流の幹線排水路の排水能力不足に起因し、浸水被新田堤外排水路改修、後田樋管築造や幹線整備 《その他の内容》 《その他の内容》 した 工夫の具体的な内容	害が常襲的に頻発としている。この	○②事前確認での想定 〈想定どおりとした理日 □①民間企業、NPO □②市が主導で進めなっ 促進さ導へれた □③中が大力で支ススの安定人の他 <その他の内容> 実施した参加・協働が考	どおり どおりでなかった 由/想定どおりでなかった原因〉 、市民団体等では実施できなかっければ実効性がなかった たことで市民へ普及が一層 施策の目標の実現に貢献した 保された 給基盤が確保された	た <市実施の ○①当当初 ○②当当初 <期待した ○①想定	参加・協働の程期待した以上期待したとおりの期待以下 に以上となった理由/乳環境へのごとおりでなかった	星度・内容 明待以下であった原因>	○ 要 ○ 不要 ○ ○ 不要 ○ ○ 不要
必要性 参加・協働の工夫 環	評価項目 (1)事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を工夫しているか? (体制づくり)	現在の柴崎排水区、 れた地でいる。 まで、 を	北的に P で体 G 導施ス援図	は、堤外に排水する暫く路、後田福管や市街地は策は、最下である。 は、地域では、最下できない。 は、またが定められている。 きである。 にとが定められている。 きにより実り、、策のの目標ののは、 の内容 りりりしている。	定ポンプや暫定調整池で対応しているが、下流の幹線排水路の排水能力不足に起因し、浸水被新田堤外排水路改修、後田樋管築造や幹線整備 《その他の内容》 《その他の内容》 した 工夫の具体的な内容	害が常襲的に頻発としている。この	○②事前確認での想定 〈想定どおりとした理日 □①民間企業、NPO □②市が主導で進めなっ 促進さ導へれた □③中が大力で支ススの安定人の他 <その他の内容> 実施した参加・協働が考	どおり どおりでなかった 由/想定どおりでなかった原因〉 、市民団体等では実施できなかっければ実効性がなかった たことで市民へ普及が一層 施策の目標の実現に貢献した 保された 給基盤が確保された	た <市実施の ○①当当初 ○②当当初 <期待した ○①想定	参加・協働の程期待したとおりの期待以下 以上となった理由/ 環境へのご	星度・内容 明待以下であった原因>	○要 ○不要○の要 ○不要
必要性参加・	評価項目 (1)事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を工夫しているか? (体制づくり)	現在の柴崎排水区 れた地でいる。 また地でいる。 また地でいる。 また地でいる。 またいでは、 一〇里 日本 一〇 (理由) 日本 一〇 (理) 日本 一〇 (理) 日本 一〇 (2) (3) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4	北的に P で体 ら 導施ス接図	は、堤外に排水する暫く路、後田福管や市街地は策は、最下である。 は、地域では、最下できない。 は、またが定められている。 きである。 にとが定められている。 きにより実り、、策のの目標ののは、 の内容 りりりしている。	定ポンプや暫定調整池で対応しているが、下流の幹線排水路の排水能力不足に起因し、浸水被新田堤外排水路改修、後田樋管築造や幹線整備 《その他の内容》 《その他の内容》 した 工夫の具体的な内容	害が常襲的に頻発としている。この	○②事前確認での想定 〈想定どおりとした理日 □①民間企業、NPO □②市が主導で進めなっ 促進さ導へれた □③中が大力で支ススの安定人の他 <その他の内容> 実施した参加・協働が考	どおり どおりでなかった 由/想定どおりでなかった原因〉 、市民団体等では実施できなかっければ実効性がなかった たことで市民へ普及が一層 施策の目標の実現に貢献した 保された 給基盤が確保された	た <市実施の ○①当当初 ○②当当初 <期待した ○①想定	参加・協働の程期待した以上期待したとおりの期待以下 に以上となった理由/乳環境へのごとおりでなかった	星度・内容 明待以下であった原因>	○ 要 ○ 不要 ○ 不要 ○ 不要
必要性 参加・協働の工夫 環	評価項目 (1)事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を工夫しているか? (体制づくり)	現在の柴崎排水区、トライン は、	北的に Nで体 できたス接図 にここれです はのの ののの動き にここれです はのはにいい はいるしていいが ができない できたい がののの動き にここれです してて貢献 してて貢献 がった のののの動き でいいが してて貢献 していて貢献 がらいる のののの動き でいいが はいるしい のののの動き でいいが はいるしい のののの動き でいいが はいるしい のののの動き できたがない。 ここになりです いっと はいる 画画画連施 のる はいいるしい できた はいる 画画画連施 ののる はいいるしい いがい はいる いっと はいます はいいる はいいる はいいる はいいる はいいる はいいる はいいる はいい	度は、堤外に排水する暫 (路、後田樋管や市街地 (路、後田樋管流となるも 地等では実施できない。 ない。 きである にとによりり、 りりり りの内容 りりりしている	定ポンプや暫定調整池で対応しているが、下流の幹線排水路の排水能力不足に起因し、浸水被新田堤外排水路改修、後田樋管築造や幹線整備	害が常襲的に頻発としている。この	○②事前確認での想定 〈想定どおりとした理日 □①民間企業、NPO □②市が生導で進めな □③市が先き導役と □④市の支援が水準が変歩に □⑤サービルの中容 「字の他の内容 実施した参加・協働が考	どおりでなかった 由/想定どおりでなかった原因〉 、市民団体等では実施できなかっければ実効性がなかったたことで市民へ普及が一層施策の目標の実現に貢献した保された 総基盤が確保された 動の具体的な内容(又は今後、えられる場合にはその内容)	た <市実施の 〇①当初初 〇②当初初 <期待した 〇①2根定 <想定どま	参加・協働の程期待した以上期待したとおりの期待以下 に以上となった理由/乳環境へのごとおりでなかった	星度・内容 明待以下であった原因>	○ 要 ○ 不要 ○ 不要 ○ 不要
必要性 参加・協働の工夫 環	評価項目 (1)事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を工夫しているか? (体制づくり)	現在の柴崎排水区 れた地でいる。 また地でいる。 また地でいる。 また地でいる。 またいでは、 一〇里 日本 一〇 (理由) 日本 一〇 (理) 日本 一〇 (理) 日本 一〇 (2) (3) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4	北的に P で体 ら 導施ス接図	度は、堤外に排水する暫 (路、後田樋管や市街地 (路、後田樋管か市街地 (第は、最下流となる北 連外排水路改修を行う。 体等では実施できない。 きことが定められている。 きにより実効性が得られている。 きにより実力性が得られた。 といことがこのである。 にとにより、 か一次である。 にといる。 か一次である。 は、ことが定められている。 きにより実力性が得られた。 といことが定められている。 きによりまり、 のの内容。 りりりしている。	定ポンプや暫定調整池で対応しているが、下流の幹線排水路の排水能力不足に起因し、浸水被新田堤外排水路改修、後田樋管築造や幹線整備	害が常襲的に頻発としている。この	○②事前確認での想定 〈想定どおりとした理日 □①民間企業、NPの □②市が主導で進なな □④市が生導役と □④市の支援スルを □⑤サービスの他 <その他の内容> 実施した参加・協働が考 ・ 実施	どおりでなかった 由/想定どおりでなかった原因〉 、市民団体等では実施できなかっければ実効性がなかったたことで市民へ普及が一層施策の目標の実現に貢献した保された 動の具体的な内容(又は今後、えられる場合にはその内容)	た	参加・協働の程期待した以上期待したとおりの期待以下 に以上となった理由/乳環境へのごとおりでなかった	星度・内容 明待以下であった原因>	○ 要 ○ 不要 ○ 不要 ○ 不要
必要性 参加・協働の工夫 環	評価項目 (1)事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を工夫しているか? (体制づくり)	現在の柴崎排水区、 れた地でいる。 まで、 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	北的に P で体	度は、堤外に排水する (路、後田様常 (路、後田様常流となるする)。 は実は、路改修を行う。 体等では実施できないる たことによりは にとにより、 にとにより、 の内容 りりりしている	定ボンブや暫定調整池で対応しているが、下流の幹線排水路の排水能力不足に起因し、浸水被新田堤外排水路改修、後田樋管築造や幹線整備	害が常襲的に頻発としている。この	○②事前確認での想定 〈想定どおりとした理日 □①民間企業、NPO □②市が生導で進めな □③市が先導役と □④市の支援が必準が変更供 □⑤サービルの中容 「家・随の中の中容 「家・随の中の中容 「家・随の中の中容 「家・随の中の中容 「家・随の中の中容 「家・随の中の中容 「家・随の中の中容 「家・随の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中の中	どおりでなかった 由/想定どおりでなかった原因〉 、市民団体等では実施できなかっければ実効性がなかったたことで市民へ普及が一層施策の目標の実現に貢献した保された 動の具体的な内容(又は今後、えられる場合にはその内容) した具体的な内容 した具体的な内容	た	参加・協働の程期待した以上期待したとおりの期待以下 に以上となった理由/乳環境へのごとおりでなかった	星度・内容 明待以下であった原因>	○
必要性 参加・協働の工夫 環	評価項目 (1)事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を工夫しているか? (体制づくり) 環境に配慮して事業を進めているか?	現在の柴崎排水区、トライン は、	北的に Nで体 できたス接図 にここれです はのの ののの動き にここれです はのはにいい はいるしていいが ができない できたい がののの動き にここれです してて貢献 してて貢献 がった のののの動き でいいが してて貢献 していて貢献 がらいる のののの動き でいいが はいるしい のののの動き でいいが はいるしい のののの動き でいいが はいるしい のののの動き できたがない。 ここになりです いっと はいる 画画画連施 のる はいいるしい できた はいる 画画画連施 ののる はいいるしい いがい はいる いっと はいます はいいる はいいる はいいる はいいる はいいる はいいる はいいる はいい	度は、堤外に排水する は、堤外に排水する は、後田橋 は、後田橋 では実施できないる は、とが定められている きである にといる きにより実効性が得らります。 きによりよりり、施策の目標の の内容 りりしている	定ポンプや暫定調整池で対応しているが、下流の幹線排水路の排水能力不足に起因し、浸水被新田堤外排水路改修、後田樋管築造や幹線整備	害が常襲的に頻発としている。この	○②事前確認での想定 〈想定どおりとした理日 □①民間企業、NPの □②市が主導で進なな □④市が生導役と □④市の支援スルを □⑤サービスの他 <その他の内容> 実施した参加・協働が考 ・ 実施	どおりでなかった 由/想定どおりでなかった原因〉 、市民団体等では実施できなかっければ実効性がなかったたことで市民へ普及が一層施策の目標の実現に貢献した保された 動の具体的な内容(又は今後、えられる場合にはその内容) した具体的な内容 した具体的な内容	た	参加・協働の程期待した以上期待付したとおりの期待以下 こ以上となった理由/判 環境へのご どおりでなかった Sりでなかった原因〉	星度・内容 明待以下であった原因>	○
必要性 参加・協働の工夫 環	評価項目 (1)事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を工夫しているか? (体制づくり) 環境に配慮して事業を進めているか?	現在の柴崎排水区、 「現在の柴崎排水区、 「東京 「東京 「東京 「東京 「東京 」 「東京 」 「東京 」 」 「東京 」 」 」 」 」 」 」 」 」	北的に P で体	度は、堤外に排水する暫 (路、後田樋管か市街地 (路、後田樋管流となるま 選外排水路改修を行う。 体等では実施できない。 さことが定められている。 きによりまり、施策の目標のの内容 りりりしている。	定ポンプや暫定調整池で対応しているが、下流の幹線排水路の排水能力不足に起因し、浸水被新田堤外排水路改修、後田樋管築造や幹線整備	害が常襲的に頻発としている。この	○②事前確認での想定 〈想定どおりとした理日 □①民間企業、NPの □②市が主導で進なな □④市が生導役と □④市の支援スルを □⑤サービスの他 <その他の内容> 実施した参加・協働が考 ・ 実施	どおりでなかった 由/想定どおりでなかった原因> 、市民団体等では実施できなかっければ実効性がなかったたことで市民へ普及が一層施策の目標の実現に貢献した保された 給基盤が確保された 総基盤が確保された した具体的な内容 した具体的な内容 した関体的な内容 「関連を選成をである場合にはその内容」 と 「関連を選成をである。 「関連を選成をである。」 「関連を選成といる。 「関連を選成といる。」 「関連を選集を選成といる。」 「関連を選成といる。」 「関連を選択している。」 「関連を選択している。」 「関連を選択している。」 「関連を選択している。」 「関連を選択している。」 「関連を選択している。」 「関連を選択している。」 「関連を選択している。」 「関連を関係を関する。」 「関連を選択している。」 「関連を関係を関係を関係を表現している。」 「関係を選択している。」 「関係を認定している。」 「関係を認定している	た	参加・協働の程期待した以上 期間待したとおりの期待したとおりの期待したとおりでかった。 はよりでなかった。 はいでなかった。 はいでなかった。	星度・内容 明待以下であった原因>	○
必要性参加・協働の工夫環境への配慮	評価項目 (1)事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を工夫しているか? (体制づくり) 環境に配慮して事業を進めているか?	現在の柴崎排水区、 「現在の柴崎排水区、 「東京 「東京 「東京 「東京 「東京 」 「東京 」 「東京 」 」 「東京 」 」 」 」 」 」 」 」 」	北的に P で体	度は、堤外に排水する (路、後田様下する (路、後田様でからるする)。 体等では実施できないる (本きが定めるまり、 (本さいまり、 (本さいまり、 (本さいまり)。 (本さいまり、 (本さいまり)。 (本	定ポンプや暫定調整池で対応しているが、下流の幹線排水路の排水能力不足に起因し、浸水被新田堤外排水路改修、後田樋管築造や幹線整備	害が常襲的に頻発としている。この と現況値の差)と	○②事前確認での想定 〈想定どおりとした理E □①民間企業、NPの □②市が主導で進みな □④市が売りで表現が、水学のは、一〇のサービスの他 <その他の内容> 実施した参加・協働が考 ・ 実施した参加・協場が考 ・ 実施した参加・協場がある。	とおりでなかった 由 / 想定どおりでなかった原因〉 、市民団体等では実施できなかっければ実効性がなかった たことで市民へ普及が一層 施策の目標の実現に貢献した 保された 給基盤が確保された 働の具体的な内容(又は今後、 えられる場合にはその内容) した具体的な内容 した具体的な内容 (「f/b×100) く目標を達成し ②②概ね定事定章。 対事業費(%) ②②なりである。	た	参加・協働の利期待した以上 期待したとおりの期待したという。 以上となった理由/判 環境への どおりでなかった よりでなかった。 よとなった原因〉 事業費の削 の(1事前の想定どよ	程度・内容 朝待以下であった原因> 配慮 削減対策について 3り	○
必要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 効	評価項目 (1)事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を工夫しているか? (体制づくり) 環境に配慮して事業を進めているか? (1)目標設定は適切か?	現在の柴崎排水区、	北的に P で体 ら 導施ス援図	(は、堤外に排水する (は、堤外に排水する (は、堤外に排水する (は、堤外に排水する (は、堤外に排水する (は、堤外に排水する (は、堤外に排水する (は、堤外に排水する (は、堤外に排水する (は、堤外に移った。 (は、よいる (は、よいる (は、よいる (は、といる (は、といる (は、といる (は、といる (は、といる (は、よいる (は、といる (は、といる (は、といる (は、といる (は、といる (は、といる (は、といる (は、といる (は、といる (は、といる (は、といる (は、といる (は、といる (は、といる (は、といる (は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	定ポンプや暫定調整池で対応しているが、下流の幹線排水路の排水能力不足に起因し、浸水被新田堤外排水路改修、後田樋管築造や幹線整備	害が常襲的に頻発としている。この と現況値の差)と	○②事前確認での想定 〈想定どおりとした理E □①民間企業、NPの □②市が主導で進みな □④市が売りで表現が、水学のは、一〇のサービスの他 <その他の内容> 実施した参加・協働が考 ・ 実施した参加・協場が考 ・ 実施した参加・協場がある。	とおりでなかった	た	参加・協働の程期待した以上となった理由/判別場待したとおりの期待したとおりの期待では下に以上となった理由/判別をおりでなかった。 ことなった原因 > 事業費の削入である。 ○①事前の想定どよ	程度・内容 期待以下であった原因> 配慮	○
必要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 効率	評価項目 (1)事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を工夫しているか? (体制づくり) 環境に配慮して事業を進めているか? (1)目標設定は適切か?	現在の柴崎排水区、	北的に P で体	度は、堤外に排水する (は、堤外に排水する (は、後外田様で (は、後の世帯できないる (は、地帯では実施できないる。 (は、というである (は、)は、)は、)は、)は、)は、)は、)は、)は、)は、)は、)は、)は、)は	定ポンプや暫定調整池で対応しているが、下流の幹線排水路の排水能力不足に起因し、浸水被新田堤外排水路改修、後田樋管築造や幹線整備	害が常襲的に頻発としている。この と現況値の差)と	○②事前確認での想定 〈想定どおりとした理E □①民間企業、NPの □②市が主導で進みな □④市が売りで表現が、水学のは、一〇のサービスの他 <その他の内容> 実施した参加・協働が考 ・ 実施した参加・協場が考 ・ 実施した参加・協場がある。	とおりでなかった 由 / 想定どおりでなかった原因〉 、市民団体等では実施できなかっければ実効性がなかった たことで市民へ普及が一層 施策の目標の実現に貢献した 保された 給基盤が確保された 働の具体的な内容(又は今後、 えられる場合にはその内容) した具体的な内容 した具体的な内容 (「f/b×100) く目標を達成し ②②概ね定事定章。 対事業費(%) ②②なりである。	た	参加・協働の利期待した以上 期待したとおりの期待したという。 以上となった理由/判 環境への どおりでなかった よりでなかった。 よとなった原因〉 事業費の削 の(1事前の想定どよ	程度・内容 期待以下であった原因> 配慮	○
必要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 効	評価項目 (1)事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を工夫しているか? (体制づくり) 環境に配慮して事業を進めているか? (1)目標設定は適切か?	現在の集崎排水区、	北的に P で体	(は、堤外に排水する街地は、 (は、堤外に排水する街地は、 (は、後のでは実施できない。 をできない。 をできない。 できない。 できない。 できない。 できない。 できない。 のの内容 は、は、に、は、に、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は	定ポンプや暫定調整池で対応しているが、下流の幹線排水路の排水能力不足に起因し、浸水被新田堤外排水路改修、後田樋管築造や幹線整備	害が常襲的に頻発としている。この と現況値の差)と	○②事前確認での想定 〈想定どおりとした理E □①民間企業、NPのなのでは、NPのなのでは、NPのなのでは、NPのなのでは、NPのなのでは、NPのなのでは、NPのでは、N	とおりでなかった 由 / 想定どおりでなかった原因〉 、市民団体等では実施できなかっければ実効性がなかった たことで市民へ普及が一層 施策の目標の実現に貢献した 保された 給基盤が確保された 働の具体的な内容(又は今後、 えられる場合にはその内容) した具体的な内容 した具体的な内容 (「f/b×100) く目標を達成し ②②概ね定事定章。 対事業費(%) ②②なりである。	た	参加・協働の程期待した以上となった理由/判別場待したとおりの期待したとおりの期待では下に以上となった理由/判別をおりでなかった。 ことなった原因 > 事業費の削入である。 ○①事前の想定どよ	程度・内容 期待以下であった原因> 配慮	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
必要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 効率	評価項目 (1)事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を工夫しているか? (体制づくり) 環境に配慮して事業を進めているか? (1)目標設定は適切か?	現在の集崎排水区、	北的に P で体	度は、堤外に排水する (は、堤外に排水する (は、後外田様で (は、後の世帯できないる (は、地帯では実施できないる。 (は、というである (は、)は、)は、)は、)は、)は、)は、)は、)は、)は、)は、)は、)は、)は	定ポンプや暫定調整池で対応しているが、下流の幹線排水路の排水能力不足に起因し、浸水被新田堤外排水路改修、後田樋管築造や幹線整備	害が常襲的に頻発としている。この と現況値の差)と	○②事前確認での想定 〈想定どおりとした理E □①民間企業、NPのなのでは、NPのなのでは、NPのなのでは、NPのなのでは、NPのなのでは、NPのなのでは、NPのでは、N	とおりでなかった 由 / 想定どおりでなかった原因〉 、市民団体等では実施できなかっければ実効性がなかった たことで市民へ普及が一層 施策の目標の実現に貢献した 保された 給基盤が確保された 働の具体的な内容(又は今後、 えられる場合にはその内容) した具体的な内容 した具体的な内容 (「f/b×100) く目標を達成し ②②概ね定事定章。 対事業費(%) ②②なりである。	た	参加・協働の程期待した以上となった理由/判別場待したとおりの期待したとおりの期待では下に以上となった理由/判別をおりでなかった。 ことなった原因 > 事業費の削入である。 ○①事前の想定どよ	程度・内容 期待以下であった原因> 配慮	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
必要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 効率	評価項目 (1)事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を工夫しているか? (体制づくり) 環境に配慮して事業を進めているか? (1)目標設定は適切か?	現在の集崎排水区、	北的に Nで体	は、堤外に排水する (は、堤外に排水する (は、後のでは実施できないる (は、後のでは実施できないる。 (は、というである。 (は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	定ポンプや暫定調整池で対応しているが、下流の幹線排水路の排水能力不足に起因し、浸水被新田堤外排水路改修、後田樋管築造や幹線整備	害が常襲的に頻発としている。このと現況値の差)と	○②事前確認での想定 〈想定どおりとした理由 ○③市が主導で進めな ○③市が生き導化とした理由 ○③市が生き導化と ○⑤サービルのでは、水安定 ○⑥サービルの内容〉 実施した参働がが考 ・ 実権値(f)(96) 実権値(g)(千円) ・ 実権値(g)(千円) ・ 実権がある。	とおりでなかった	た <市実施の	参加・協働の程期待したとおりの期待したとおりでなかった原因> 事業費をどおりでなかった原因> (本語のでは、	程度・内容 期待以下であった原因> 配慮	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
必要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 効率	評価項目 (1)事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を工夫しているか? (体制づくり) 環境に配慮して事業を進めているか? (1)目標設定は適切か? (2)事業費削減の工夫をしているか? (3)目標値を実現する為に投じる事業費は適正か?	現在の集崎排水区、	北的に Nで体	度は、堤外に排水する (は、堤外に排水する (は、後外田様で (は、後のでは実施できない。 をではまたができない。 をである実対、施施らるできない。 をでよりますが、一般では、 では、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	定ポンプや暫定調整池で対応しているが、下流の幹線排水路の排水能力不足に起因し、浸水被新田堤外排水路改修、後田樋管築造や幹線整備	書が常襲的に頻発としている。この と現況値の差)と は本の活用	○②事前確認での想定 〈想定どおりとした理E □①官所が主流で変と、 N P O なった では、 N P O なった では、 P O なった では	とおりでなかった	た	参加・協働の程期待したとおりの期待したとおりでなかった原因> 事業費をどおりでなかった原因> (本語のでは、	程度・内容 期待以下であった原因> 配慮	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
必要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 効率	評価項目 (1)事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を工夫しているか? (体制づくり) 環境に配慮して事業を進めているか? (1)目標設定は適切か?	現在の集崎排水区にしたいる。	北的に P で体 ら 導施ス援図	は、堤外に排水する (は、堤外に排水する (は、後のでは実施できないる (は、後のでは実施できないる。 (は、というである。 (は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	定ポンプや暫定調整池で対応しているが、下流の幹線排水路の排水能力不足に起因し、浸水被新田堤外排水路改修、後田樋管築造や幹線整備	書が常襲的に頻発としている。この と現況値の差)と は本の活用	○②事前確認での想定 〈想定どおりとした理E □①官所が主流で変と、 N P O なった では、 N P O なった では、 P O なった では	とおりでなかった 日本 とおりでなかった 日本 とおりでなかった 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日	た	参加・協働の程期待したとおりの期待したとおりでなかった原因> 事業費をどおりでなかった原因> (本語のでは、	程度・内容 期待以下であった原因> 配慮	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
必要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 効率性	評価項目 (1)事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を工夫しているか? (体制づくり) 環境に配慮して事業を進めているか? (1)目標設定は適切か? (2)事業費削減の工夫をしているか? (3)目標値を実現する為に投じる事業費は適正か?	現在の集崎排水区、	北的に P で体 ら 導施ス援図	は、堤外に排水する (は、堤外に排水する (は、後外田様下がある)。 体等では実施できない。 をことにより政策・施施られている。 きにとによりより、施施できない。 きにとによりより、施施できない。 (は、との政策・施施のののでは、できない。)。 (は、後のでは実施できない。 をごといる。 は、といる。 (は、といる。 は、といる。 (は、といる。 (は、といる。 (は、といる。 (は、といる。 (は、といる。 (は、といる。 (は、といる。 (は、という。)。 (は、は、より、たん。)。 (は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	定ポンプや暫定調整池で対応しているが、下流の幹線排水路の排水能力不足に起因し、浸水被新田堤外排水路改修、後田樋管築造や幹線整備	書が常襲的に頻発としている。この と現況値の差)と は本の活用	○②事前確認での想定 〈想定どおりとした理E □①官所が主流で変と、 N P O なった では、 N P O なった では、 P O なった では	とおりでなかった 日本 とおりでなかった 日本 とおりでなかった 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日	た	参加・協働の程期待したとおりの期待したとおりでなかった原因> 事業費をどおりでなかった原因> (本語のでは、	程度・内容 期待以下であった原因> 配慮	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
必要性参加・協働の工夫環境への配慮 効率性 3	評価項目 (1) 事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性) (2) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を工夫しているか? (体制づくり) 環境に配慮して事業を進めて (1) 目標設定は適切か? (2) 事業費削減の工夫をしているか? (3) 目標値を実現する為に投じる事業費は適正か? (1) 目標対費用)	現在の集崎排水区、 「現在の集崎排水区、 「東部・ 「東部	北的に P で体	は、堤外に排水する街地水でを (路、後年) (路、後年) (路、後年) (1 年) (1	定ポンプや暫定調整池で対応しているが、下流の幹線排水路の排水能力不足に起因し、浸水被新田堤外排水路改修、後田樋管築造や幹線整備	害が常襲的に頻発としている。この と現況値の差)と である。 と現況値の差 と である とである とび でんしょう とび でんしょう という はい	○②事前確認での想定 〈想定どおりとした理E □①官所が主流で変と、 N P O なった では、 N P O なった では、 P O なった では	とおりでなかった	た	参加・協働の程期待したとおりの期待したとおりでなかった原因> 事業費をどおりでなかった原因> (本語のでは、	程度・内容 期待以下であった原因> 配慮	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
必要性参加・協働の工夫環境への配慮 効率性 3	評価項目 (1) 事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性) (2) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を工夫しているか? (体制づくり) (1) 目標設定は適切か? (2) 事業費削減の工夫をしているか? (3) 目標値を実現者は適正か? (3) 目標値を実現者は適正か? (4) 事後評価	現在の集崎排水区、 「現在の集崎排水区、 「東部・ 」 「東京・ 「東京・ 」 「東京・ 「 「東京・ 」 「東京・ 」 「東京・ 「 「東京・ 」 「東京・ 」 「東京・ 「 「 「 「 「 「 「 「 「	北的に P で体	は、堤外に排水する街地水でを (路、後、後、後、後、後、後、後、後、後、後、後、後、後、後、後、後、後、後、後	定ポンプや暫定調整池で対応しているが、下流の幹線排水路の排水能力不足に起因し、浸水被新田堤外排水路改修、後田樋管築造や幹線整備 《その他の内容〉 《その他の内容〉 【表の他の内容〉 【表の他の内容〉 【表の他の内容〉 【表の他の内容〉 【表の他の内容〉 【表の他の内容〉 【表の他の内容〉 【表の他の内容〉 【表の他の内容〉 【表の世の大エック 【一夕・事実に基づき設定している。 「表がまいもい値ではない。」 「表別ではない。」 「会別ではない。」 「会別ではない。」 「会別が応してはない。」 「会別が応している。 「実施予定の対策」 【制度活用」 「会別を描考負担。 「会別が応している。 「会別が応している。 「表別ではない。」 「会別が応している。 「会別が応じている。 「表別ではない。」 「会別がないます。」 「会別が応じている。 「会別が応じている。」 「会別が応じている。 「会別がないます。」 「会別がないまする。」 「会別がないまする	害が常襲的に頻発としている。この と現況値の差)と である。 と現況値の差 と である とである とび でんしょう とび でんしょう という はい	○②事前確認での想定 〈想定どおりとした理E □①官所が主流で変と、 N P O なった では、 N P O なった では、 P O なった では	とおりでなかった	た	参加・協働の程期待したとおりの期待したとおりでなかった原因> 事業費をどおりでなかった原因> (本語のでは、	程度・内容 期待以下であった原因> 配慮	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○

事業	コード	750		課コード	0604	会計種	引 公共下水道事業	特別会計	予算の	重類 ■□	汝策 □経常	□なし
1. 基	業の概要(PLAN)											
•		O = # 5	基本事業				実施計画への	4 + 0 =		\-ha=== #2	74-50-60 N.J50	
		①事業名		1~第5排水区の整備	#		位置づけ	●有 ○無			建設部・治水課	
		③事業主体 ⑤事業期間	●市 Oそ(の他(平成2.8	3年度 ~ 平成33年度		④対象地区⑥担当職員数	■我孫子 □天王台	□湖北 7 人	□新木 (換算人数	□布佐 □全市 0.85 人)	
(1)事業	既要	⑦事業費	総事業費	1, 1:	20,000 千円		当該(開始)年度		202,780 千円	(うち人件費	7,480 千円)	
		(人件費含む)	施策		重点プロジェクト		基本計画地区別	(変更後)	千円	(うち人件費	千円)	
		⑧施策の位置づけ	コード	62401	への位置づけ	重点なし	計画への位置づけ	●有 ○無		位置づけ	(計画名) 都市排水施設の	D整備
(2)目的		施策目的 · 展開方向			†画的に幹線排水路、ポンプ場などの雨水排; るとともに、施設の適切な維持管理を行います		事業目的	若松地区の浸水被害を軽減さ	⊱೯೪೦.			
(3)事業	为容	内 容	している。浸水被	害対策は、5箇所の様	立差が少ないため、内水が円滑に排除されず、 通管の築造に合わせ、低段地区は、ポンプ・ 高段地区は、自然排水としていることから、 る。	自然排水併用として	いる	H29. 4~H29. 7: 水道管実施 H29. 4~H29. 7: 特別調査 H29. 5~H29. 8: 家屋事前調査 H29. 6~H29. 8: 道路側溝設置 H29. 6~H29. 8: 雨水管撤去 H29. 8~H29. 10: 道路本復旧 雨水管布設工事の施工延長	₹<3-2工区> Ē		単位 m 想定信実績値	
(4)達成	目標(期待する成果)			達成目標	票(期待する成果)		指標種類		指 標		単位 (5)現況値	(6)目標値
当該	(開始)年度	雨水管布設工事を					直接	雨水管布設工事の進捗率(旅 雨水管布設工事の進捗率(旅			% 1	
3年				水被害を軽減させる。			直接	雨水管布設工事の進捗率(旅			% 1 % 1	-
	(概ね5年後)	雨水管布設工事は	住宅地内での施工で	あり、同一地区内で初	复数工区の施工となることから工事による影	響が大きいと危惧さ	れる				76	4 100
(7)事業	実施上の課題と対応	。このことから若枝		委員会との綿密な調整			代替案検討 	○有 ●無				
		政:	平成28年度 	金額(千円)	平成29年度	'	績値(千円) 政策	平成30年度 	金額(千円)	政	平成31年度 	金額(千円)
		* バイパス管工事	(1-2, 2, 3-1 (1) 工区)) (交 155,000	策	124, 000	* バイパ	ス管工事(3-3,4-1(1))(補助対	象) 68,400		事(4-1(2), 4-3工区)(補助	b 87, 000
		*: 付帯工事 *: 道路復旧工事(*: 支障物件移設補		5, 500	*:付帯工事 *:道路復旧工事(1,2工区) *:支障物移設工事(水道)	9, 200 6, 700 10, 000		争 旧工事(3-1(2),3-2工区) 移設工事(水道・汚水)	12, 200	*:付帯工事 *:道路復旧工事 *:道路側溝設置		12, 000 7, 000 16, 200
		*: 家屋事前調査(1 *: 家屋事前調査(1 *: 設計単価特別調	1-2, 2, 3-1(1)工区)	4, 400	*:支障物件移設補償費(NTT) *:家屋事前調査(3-2工区)	5, 000 8, 500	* 支障物	移設工争(水道・パパ) 件移設補償費(ガス・東電) 前調査(3-3,4-1(1),4-1(2)工座	9, 600	* 支障物移設工		23, 000
	実施内容	*: 雨水管工事(1-1 *: 付帯工事(繰越)	 工区) (繰越)	56, 000	* 家屋事後調査(1, 2, 3-1 (1) 工区) * 家屋補償費算定(1, 2, 3-1 (1) 工区)	6, 100 4, 200	* 家屋事	前調査(3 5,4 1 (7),4 1 (2) エピ 後調査(3-1 (2),3-2エ区) 償費算定(3-1 (2),3-2エ区)	15, 600	* 家屋事前調査		5, 600 8, 400
(8)施行		* 支障物移設工事	(汚水・水道) (繰越) (償(東電・ガス) (繰	5, 600	* 家屋補償費(1, 2, 3-1(1) 工区) * 設計単価特別調査	5, 000 2, 000	* 家屋補	償費(3-1(2),3-2工区) 価特別調査	6, 500		定(3-3, 4-1(1)工区)	2, 800 3, 500
		* 家屋事前調査(繰越)	1, 800	* 水道管移設実施設計(4工区) * 道路側溝設置工事(2工区)	4, 000 5, 600	* 既設管	撤去工事	5, 000	* 設計単価特別	川調査	2, 000
					* 雨水管撤去工事(1,2工区)	5, 000						
	予算(済)額	<u> </u>	ì 計	253, 400	合 計	195, 300		合 計	199, 000		· 함	177, 500
	国庫支出金県支出金	補助率補助率	50 % 0 %	38, 300 0	補助率 50 %	62,000	補助率 補助率	50 % 0 %	34, 200 0	補助率 補助率	50 % 0 %	43, 500 0
(9) 財源	一般財源	充当率	100 %	172, 500 0		61, 900 0	充当率	100 %	34, 000 0		100 %	43, 300 0
	その他の財源 換算人数(人)	■特会 □受益 □]債務 □基金 □その	0. 9	■特会 □受益 □債務 □基金 □その他	71, 400	■特会□]受益 □債務 □基金 □その他	0. 85		□債務 □基金 □その他	0. 85
(10) 人作	正職員人件費 嘱託職員報酬額 臨時職員賃金額			7, 920 0		7, 480			7, 480 0			7, 480 0 0
事業費(- (11)単位	P算(済)額+正職員人件費)		1,075.39千円/m	261, 320	1,108.09千円/m	202, 780			206, 480			184, 980
(事	業費/活動結果指標)		1,075.39777 111		1, 100. 09十円/ Ⅲ							
2 4	業の評価(DO+CHFCK)										
2. 導	業の評価 (DO+CHECK _{評価項目}) 		事前				事後評価(評価結集	果に応じ、改善案権	会討 (拡充も含む))	改善検討
2. 事		若松地区の沼側の		排水路の放流先となる	る手賀沼との水位差が少ないために、自然流		○①事前確認での想定 ○②事前確認での想定	どおり	果に応じ、改善案材	(拡充も含む))	改善検討
(1)		若松地区の沼側のになり大雨の度に	頻繁に浸水被害が発	排水路の放流先となる 生している。排水ポン			○②事前確認での想定	どおり		検討(拡充も含む))	改善検討 ○要 ○不要
(1)	評価項目 事業が今必要である理由・	若松地区の沼側の になり大雨の度に ス管の整備も必要・	頻繁に浸水被害が発 不可欠であり、建設・	排水路の放流先となる。 生している。排水ポン することで浸水被害が	る手賀沼との水位差が少ないために、自然流 ンプは完成したが、若松地区の5年確率降雨 が大幅に減少すると推測される。		○②事前確認での想定 <想定どおりとした理由	どおり どおりでなかった a/想定どおりでなかった原因	>			O要
(1)	評価項目 事業が今必要である理由・	若松地区の沼側の になり大雨の度に ス管の整備も必要: ●①民間企業、N (理由) □法令等	頻繁に浸水被害が発 不可欠であり、建設 PO、市民団体等で で市が実施すること	排水路の放流先となる 生している。排水ポン することで浸水被害が では実施できない	る手賀沼との水位差が少ないために、自然流 レプは完成したが、若松地区の5年確率降雨!		○②事前確認での想定 <想定どおりとした理由 □①民間企業、NPO □②市が主導で進めな	どおり どおりでなかった a/想定どおりでなかった原因 、市民団体等では実施できなか ければ実効性がなかった	>	食討(拡充も含む) の の の の の の の の の の の の の の の の の の の		O要
(1) 必 要	評価項目 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性)	若松地区の沼側の になり大雨の度に ス管の整備も必要: ●①民間企業、N (理由) □法令等	頻繁に浸水被害が発: 不可欠であり、建設 「PO、市民団体等で	排水路の放流先となる 生している。排水ポン することで浸水被害が では実施できない	る手賀沼との水位差が少ないために、自然流 ンプは完成したが、若松地区の5年確率降雨 が大幅に減少すると推測される。		○②事前確認での想定 <想定どおりとした理由 □①民間企業、NPO □②市が主導で進めな □③市が先導役となっ 促進された	どおり どおりでなかった 日/想定どおりでなかった原因 、市民団体等では実施できなかければ実効性がなかった たことで市民へ普及が一層	>			O要
(1) 必 要 性 (2)	評価項目 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性は あるか?	若松地区の沼側の になり大雨の度に ス管の整備も必要: ●①民間企業、N (理由) □法令等 ■提供主(□その他	頻繁に浸水被害が発 不可欠であり、建設 IPO、市民団体等で で市が実施すること。 本が市しかない 市が推進すべきであ	排水路の放流先とない 生している。排水ポンすることで浸水被害が することで浸水被害が では実施できないが定められている	る手賀沼との水位差が少ないために、自然流 ンプは完成したが、若松地区の5年確率降雨 が大幅に減少すると推測される。		○②事前確認での想定 <想定どおりとした理由 □①民間企業、NPO □②市が主導で進めな □③市が先導役となっ 促進された	どおり どおりでなかった ヨ/想定どおりでなかった原因 、市民団体等では実施できなが ければ実効性がなかった たことで市民へ普及が一層 施策の目標の実現に貢献した 保された	>			O要
(1) 必 要 性 (2)	評価項目 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性は	若松地区の沼側のになり大雨の度にス管の整備も必要・ ●①民間企業、N (理由) □法令等主(□その他) □ (日本である) (理由) □市が主: □市が実	頻繁に浸水被害が発 不可欠であり、建設 下可欠であり、建設 下可欠で市民団体等でで市が実施すること 本が市しかない ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	排水路の放流先となる。 生している。排水ポン することで浸水被害が では実施できないが定められている が定められている り実効性が得られる より、良質で安定した	る手賀沼との水位差が少ないために、自然流 ンプは完成したが、若松地区の5年確率降雨 が大幅に減少すると推測される。		○②事前確認での想定 <想定どおりとした理由 □①民間企業、NPO □②市が主導で進めな □③市が先導役となっ 促進された □④市の支援が政策・ □⑤サービス水準が確	どおり どおりでなかった ヨ/想定どおりでなかった原因 、市民団体等では実施できなが ければ実効性がなかった たことで市民へ普及が一層 施策の目標の実現に貢献した 保された	>			〇要 〇不要
が 要性(2)	評価項目 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性は あるか?	若松地区の沼側の になり大雨の度に ス管の整備も必要: ●①民間企業、N (理由) □法供共自 □そのを (理由) □市が実に サービン □東現が[頻繁に浸水被害が発 不可欠であり、建設 アの欠であり、建設 アの、市民団体等でで市が実施すること 本が市しかない 市が推進すべきであ 事で進めることにに 施・提供することに	排水路の放流先となる。 生している。排水ポン することで浸水被害が では実施できないが定められている が定められている り実効性が得られる より、良質で安定した	る手賀沼との水位差が少ないために、自然流 ンプは完成したが、若松地区の5年確率降雨 が大幅に減少すると推測される。		○②事前確認での想定 <想定どおりとした理由 □①民間企業、NPO □②市が主導で進となっ 促進された □④市の支援が政策・ □⑤サービス水準が確 □⑥サービスの安定供 □⑦その他	どおり どおりでなかった ヨ/想定どおりでなかった原因 、市民団体等では実施できなが ければ実効性がなかった たことで市民へ普及が一層 施策の目標の実現に貢献した 保された	>			〇要 〇不要
(1) 必 要 性 (2)	評価項目 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性は あるか?	若松地区の沼側の になり大雨の度に ス管の整備も必要: ●①民間企業、N (理由) □表令会主 □ でを (理由) □市が実 サービ □市が実	頻繁に浸水被害が発送であり、連接であり、実施であり、実施であり、実施であることでであった。 「POが実施ですい。 でであずしかない。 でではない。 ででよに、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では	排水路の放流先となる。 生している。排水ポンすることで浸水被害が では実施できないが定められている りま効性が得られるより、良質で安定した 策・施策の目標の	る手賀沼との水位差が少ないために、自然流 ンプは完成したが、若松地区の5年確率降雨 が大幅に減少すると推測される。		○②事前確認での想定 <想定どおりとした理由 □①民間企業、NPO □②市が主導でとなっ 促進された ④市の支援が政策・ □③サービス水準が産 □⑥サービス水空安定 □⑦その他 <その他の内容>	どおりどおりでなかった B / 想定どおりでなかった原因 、市民団体等では実施できながければ実効性がなかった たことで市民へ普及が一層 施策の目標の実現に貢献した 保された 給基盤が確保された	>	D具体的な内容・必		〇要 〇不要
必要性(2)	評価項目 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性は あるか?	若松地区の沼側の になり大雨の度に ス管の整備も必要: ●①民間企業、N (理由) □法供共自 □そのを (理由) □市が実に サービン □東現が[頻繁に浸水被害が発送であり、建設であり、建設であり、建設でであり、建設でであり、連続でである。 中部ではない ででがまれている では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 でいる。 では、 でいる。 では、 でいる。 では、 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。	排水路の放流先となる。 生している。排水ポンすることで浸水被害が では実施できないが定められている りま効性が得られるより、良質で安定した 策・施策の目標の	る手質沼との水位差が少ないために、自然流 ンプは完成したが、若松地区の5年確率降雨が大幅に減少すると推測される。	に対応するパイパ	○②事前確認での想定 <想定どおりとした理由 □①民間企業、NPO □②市が主導でとなっ 促進された ④市の支援が政策・ □③サービス水準が産 □⑥サービス水空安定 □⑦その他 <その他の内容>	どおり どおりでなかった 日/想定どおりでなかった原因 、市民団体等では実施できなかければ実効性がなかった たことで市民へ普及が一層 施策の目標の実現に貢献した 保された 給基盤が確保された	> かった <市実施の O①当初	D具体的な内容・必	5要性の理由>	〇要 〇不要
(1) 必要性(2)	評価項目 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性)	若松地区の沼側のになり大側のになり大側の下の度にスープの整備も必要では、1、1ので	類繁に大きない。 はいます はいます はいます はいます はいます はいます はいます はいます	排水路の放流先となる。 生している。排水ポンすることで浸水被害が は実施できないが定められている の実効性が得られるより、良質で安定しが 策・施策の目標の	る手質沼との水位差が少ないために、自然流 ンプは完成したが、若松地区の5年確率降雨 が大幅に減少すると推測される。	に対応するパイパ	○②事前確認での想定 <想定どおりとした理由 □①民間企業、NPO □②市が主導でとなっ 促進された ④市の支援が政策・ □③サービス水準が産 □⑥サービス水空安定 □⑦その他 <その他の内容>	どおりどおりでなかった B / 想定どおりでなかった原因 、市民団体等では実施できながければ実効性がなかった たことで市民へ普及が一層 施策の目標の実現に貢献した 保された 給基盤が確保された	> へ マート マート マート マート マート マート マート マート	● 参加・協働 期待した以上 期待したとおり の期待以下	3要性の理由>	○要 ○不要 ○不要
(1) 必要性(2)	評価項目 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性)	若松地区の沼側のになり大雨の度にス管の整備も必要・ ●①民間企業、N等主(理由) □提供である(理由) □市がまま、日本の他 ○②自治体である(理由) □市がまま、サービ、□市が支持、実現が「□その他 ●①事業計画時に ○②管理・運営に	類繁に大きない。 はいます はいます はいます はいます はいます はいます はいます はいます	排水路の放流先となる。 生している。排水ポンすることで浸水被害が は実施できないが定められている の実効性が得られるより、良質で安定しが 策・施策の目標の	る手質沼との水位差が少ないために、自然流 ンプは完成したが、若松地区の5年確率降雨 が大幅に減少すると推測される。	に対応するパイパ	○②事前確認での想定 <想定どおりとした理由 □①民間企業、NPO □②市が主導でとなっ 促進された ④市の支援が政策・ □③サービス水準が産 □⑥サービス水空安定 □⑦その他 <その他の内容>	どおりどおりでなかった B / 想定どおりでなかった原因 、市民団体等では実施できながければ実効性がなかった たことで市民へ普及が一層 施策の目標の実現に貢献した 保された 給基盤が確保された	> へ マート マート マート マート マート マート マート マート	● 参加・協働 期待した以上 期待したとおり の期待以下	5要性の理由>	○要 ○不要 ○不要
(1) 必要性(2)	評価項目 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)	若松地区の沼側のになり大ののでは、またのででは、またのででは、またのででは、またのででは、またのででは、またのででは、またので	類繁に大きない。 はいます はいます はいます はいます はいます はいます はいます はいます	排水路の放流先となる。 生している。排水ポンすることで浸水被害が は実施できないが定められている の実効性が得られるより、良質で安定しが 策・施策の目標の	る手質沼との水位差が少ないために、自然流 ンプは完成したが、若松地区の5年確率降雨 が大幅に減少すると推測される。	に対応するパイパ	○②事前確認での想定 <想定どおりとした理由 □①民間企業、NPO □②市が主導でとなっ 促進された ④市の支援が政策・ □③サービス水準が産 □⑥サービス水空安定 □⑦その他 <その他の内容>	どおりどおりでなかった B / 想定どおりでなかった原因 、市民団体等では実施できながければ実効性がなかった たことで市民へ普及が一層 施策の目標の実現に貢献した 保された 給基盤が確保された	> へ マート マート マート マート マート マート マート マート	● 参加・協働 期待した以上 期待したとおり の期待以下	3要性の理由>	○要 ○不要 ○不要
(1) 必要性(2)	評価項目 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)	若松地区の沼側のになり大の度にス管の整備も必要・ ●①民間企業、N等主化のでである。 「理由」のでは、第一年のでは、1年のでは、1年の他のでは、1年の他のでは、1年の他のでは、1年の他のでは、1年の他のでは、1年の他のでは、1年の他のでは、1年の他のでは、1年のでは、1	類案に表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表	排水路の放流先となる。 生している。排水ポンすることで浸水被害が は実施できないが定められている の実効性が得られるより、良質で安定しが 策・施策の目標の	る手質沼との水位差が少ないために、自然流 ンプは完成したが、若松地区の5年確率降雨が大幅に減少すると推測される。	に対応するパイパ	○②事前確認での想定 <想定どおりとした理由 □①民間企業、NPO □②市が主導でとといるではとするでは、「単一では、「単一では、「一では、「一では、「一では、「一では、「一では、「一では、「一では、「	どおりどおりでなかった B / 想定どおりでなかった原因 、市民団体等では実施できながければ実効性がなかった たことで市民へ普及が一層 施策の目標の実現に貢献した 保された 給基盤が確保された 動の具体的な内容(又は今後、 えられる場合にはその内容)	> へ マート マート マート マート マート マート マート マート	参加・協働 期待した以上 期待したとおり の期待以下 と以上となった理由	が要性の理由> の程度・内容 3/期待以下であった原因	○要 ○不要 ○不要
(1) 必要性 参加・協働の工夫	評価項目 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)	若松地区の沼側のにます。	類ない。 「関係であり、 「関係であり、 「関係であり、 「であり、 「であり、 「でするい」 「でするい」 「でするので、 「でする。 「です。 「です。 「です。 「でする。 「でする。 「です。 「でする。 「でする。 「でする。 「です。 「です	排水路の放流先となる。 生している。排水ポンすることで浸水被害が は実施できないが定められている の実効性が得られるより、良質で安定しが 策・施策の目標の	る手質沼との水位差が少ないために、自然流 ンプは完成したが、若松地区の5年確率降雨 が大幅に減少すると推測される。	に対応するパイパ	○②事前確認での想定 <想定どおりとした理由 □①民間企業、NPO □②市が主導でとといるではとするでは、「単一では、「単一では、「一では、「一では、「一では、「一では、「一では、「一では、「一では、「	どおりどおりでなかった B / 想定どおりでなかった原因 、市民団体等では実施できながければ実効性がなかった たことで市民へ普及が一層 施策の目標の実現に貢献した 保された 給基盤が確保された	>	参加・協働 期待した以上 期の期待したとなり の期待以下 に以上となった理由 環境/	必要性の理由> の程度・内容 日/期待以下であった原因 への配慮	○要 ○不要 ○不要
必要性参加・協働の工夫 環	評価項目 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性)	若松地区の沼側のにます。	類ない。 では、	排水路の放流先となる。 生している。排水ポンすることで浸水被害が は実施できないが定められている の実効性が得られるより、良質 なり、良質 ない、施策の目標の	る手質沼との水位差が少ないために、自然流 ンプは完成したが、若松地区の5年確率降雨が大幅に減少すると推測される。	に対応するパイパ	○②事前確認での想定 <想定どおりとした理由 □①民間企業、NPO □②市が主導でとといるではとするでは、「単一では、「単一では、「一では、「一では、「一では、「一では、「一では、「一では、「一では、「	どおりどおりでなかった B / 想定どおりでなかった原因 、市民団体等では実施できながければ実効性がなかった たことで市民へ普及が一層 施策の目標の実現に貢献した 保された 給基盤が確保された 動の具体的な内容(又は今後、 えられる場合にはその内容)	>	参加・協働 期待した以上 期待したとおり の期待以下 に以上となった理由 環境 どおりでなかった	の程度・内容 日/期待以下であった原因	○要 ○不要 ○不要 ○不要
必要性参加・協働の工夫 環	事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性)	若松地区の沼側のにます。	類ない。 では、	排水路の放流先となる。 生している。排水ポンすることで浸水被害が は実施できないが定められている の実効性が得られるより、良質 なり、良質 ない、施策の目標の	る手質沼との水位差が少ないために、自然流 ンプは完成したが、若松地区の5年確率降雨が大幅に減少すると推測される。	に対応するパイパ	○②事前確認での想定 <想定どおりとした理由 □①民間企業、NPO □②市が主導でとといるではとするでは、「単一では、「単一では、「一では、「一では、「一では、「一では、「一では、「一では、「一では、「	どおりどおりでなかった B / 想定どおりでなかった原因 、市民団体等では実施できながければ実効性がなかった たことで市民へ普及が一層 施策の目標の実現に貢献した 保された 給基盤が確保された 動の具体的な内容(又は今後、 えられる場合にはその内容)	>	参加・協働 期待した以上 期の期待したとなり の期待以下 に以上となった理由 環境/	の程度・内容 日/期待以下であった原因	○要 ○不要 ○不要
必要性参加・協働の工夫 環境へ は サール・ は は は は は は は は は は は は は は は は は は は	評価項目 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性)	若松地区の沼側のにまでいます。	類ない。 では、	排水路の放流先となる。 生している。排水ポンすることで浸水被害が は実施できないが定められている の実効性が得られるより、良質 なり、良質 ない、施策の目標の	る手質沼との水位差が少ないために、自然流 ンプは完成したが、若松地区の5年確率降雨が大幅に減少すると推測される。	に対応するパイパ	○②事前確認での想定 〈想定どおりとした理由 □①民間企業、NPO □②市が主導でとといるではとするでは、「単一では、「単一では、「一では、「一では、「一では、「一では、「一では、「一では、「一では、「	どおりどおりでなかった B / 想定どおりでなかった原因 、市民団体等では実施できながければ実効性がなかった たことで市民へ普及が一層 施策の目標の実現に貢献した 保された 給基盤が確保された 動の具体的な内容(又は今後、 えられる場合にはその内容)	>	参加・協働 期待した以上 期待したとおり の期待以下 に以上となった理由 環境 どおりでなかった	の程度・内容 日/期待以下であった原因	○要 ○不要 ○不要 ○不要
が 要性 参加・協働の工夫 環	評価項目 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性)	若松地区の沼側のにます。 一・「日本 「日本 「日本 「日本 「日本 「日本 「日本 「日本 「日本 「日本	類ない。 では、	排水路の放流先となる。 生している。排水ポンすることで浸水被害が は実施できないが定められている の実効性が得られるより、良質 なり、良質 ない、施策の目標の	る手質沼との水位差が少ないために、自然流 ンプは完成したが、若松地区の5年確率降雨が大幅に減少すると推測される。	に対応するパイパ	○②事前確認での想定 〈想定どおりとした理由 □①民間企業、NPO □②市が主導でとといるではとするでは、「単一では、「単一では、「一では、「一では、「一では、「一では、「一では、「一では、「一では、「	どおりどおりでなかった 国ノ想定どおりでなかった原因 、市民団体等では実施できながければ実効性がなかった たことで市民へ普及が一層 施策の目標の実現に貢献した 保された 給基盤が確保された 動の具体的な内容(又は今後、 えられる場合にはその内容)	>	参加・協働 期待した以上 期待したとおり の期待以下 に以上となった理由 環境 どおりでなかった	の程度・内容 日/期待以下であった原因	○要 ○不要 ○不要 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
必要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 より 環境への配慮	評価項目 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性)	若松地区の沼側のにます。	類不可な事業と、 「P O が が 進提供こと と でよい、 で 本 が が 進提供 立と と は の 有 り り で 本 が が 進提 い と こる れ に よ は 働 有 り り も で よ に 、 政 は 動 画 画 連 連 を 配 慮 る こ で よ に 、 政 は の の り こ に 貢献 し し に 丁 献 は し て い い る し に し こ し に 貢献 し に し に 貢献 し て い い る し に し に 貢献 し て い い る し に し に 貢献 し て い い る と に 、 政 は か し は に 貢献 し て い い る と に し に 貢献 し て い い る と に し に 直 が し し に し に 直 が し し に し に 直 が し に し に 直 が し に し に し に し に し に し に し に し に し に し	排水路の放流先となえ 生化でいる。排水ポン 生化でいる。操水被害が できない。 が定められている りまり、良質の目標の はず、施策の目標の	る手質沼との水位差が少ないために、自然流 ンプは完成したが、若松地区の5年確率降雨が 大幅に減少すると推測される。 〈その他の内容〉	に対応するパイパ	○②事前確認での想定 〈想定どおりとした理由 ①民間企業、NPO ②流市が生導でとして選が失って進さ支援が政策・確ととしてでは、のではではできるでは、できるできない。このは、できるでは、できるでは、できるでは、できるでは、できるできない。できないは、できるでは、できるでは、できるでは、できるできない。できないは、できるできない。できないは、できるできない。できないは、できるできないは、できるできない。できないは、できな	どおりどおりでなかった 国/想定どおりでなかった原因 、市民団体等では実施できながければ実効性がなかった たことで市民へ普及が一層 施策の目標の実現に貢献した 係された 給基盤が確保された 動の具体的な内容(又は今後、 えられる場合にはその内容) した具体的な内容 した具体的な内容	> へ	の具体的な内容・必 参加・協働 期待した以上 期の期待したといった理由 環境・ どおりでなかった ほりでなかった原因	の程度・内容 日/期待以下であった原因	○要 ○不要 ○不要 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
必要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 より 環境への配慮	事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性) この参加や市民との協働を にしているか? 制づくり)	若松地区の沼側のにます。	類不可な事業と、 「P O が が 進提供こと と でよい、 で 本 が が 進提供 立と と は の 有 り り で 本 が が 進提 い と こる れ に よ は 働 有 り り も で よ に 、 政 は 動 画 画 連 連 を 配 慮 る こ で よ に 、 政 は の の り こ に 貢献 し し に 丁 献 は し て い い る し に し こ し に 貢献 し に し に 貢献 し て い い る し に し に 貢献 し て い い る し に し に 貢献 し て い い る と に 、 政 は か し は に 貢献 し て い い る と に し に 貢献 し て い い る と に し に 直 が し し に し に 直 が し し に し に 直 が し に し に 直 が し に し に し に し に し に し に し に し に し に し	排水路の放流先となぶ生することで浸水被害が 生することで浸水被害が には実施できない。 が定められている の場合ではない。 のののでは、 のののでは、 のののでは、 のののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 のでは、	る手質沼との水位差が少ないために、自然流 ンプは完成したが、若松地区の5年確率降雨が大幅に減少すると推測される。	に対応するパイパ	○②事前確認での想定 〈想定どおりとした理由 ①民間企業、NPO ②流市が生導でとして選が失って進さ支援が政策・確ととしてでは、のではではできるでは、できるできない。このは、できるでは、できるでは、できるでは、できるでは、できるできない。できないは、できるでは、できるでは、できるでは、できるできない。できないは、できるできない。できないは、できるできない。できないは、できるできないは、できるできない。できないは、できな	どおりどおりでなかった 国/想定どおりでなかった原因 、市民団体等では実施できながければ実効性がなかった たことで市民へ普及が一層 施策の目標の実現に貢献した 係された 給基盤が確保された 動の具体的な内容(又は今後、 えられる場合にはその内容) した具体的な内容 した具体的な内容	>	の具体的な内容・必 参加・協働 期待した以上 期の期待したといった理由 環境・ どおりでなかった ほりでなかった原因	の程度・内容 日/期待以下であった原因	○要 ○不要 ○不要 ○不要要 ○不要要
必要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 より 環境への配慮	事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性) この参加や市民との協働を にしているか? 制づくり)	若松地区の沼側のにます。 一個度の (理由) □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	類繁に欠いて、	排水路の放流先となる。 生することで浸水被害が 生することで浸水被害が には実施できない。 が定められている の場が得でする。 の場が得でする。 ののででは、 できない。 ののでは、 できない。 ののでは、 できない。 ののでは、 できない。 ののでは、 できない。 ののでは、 できない。 ののでは、 できない。 ののでは、 できない。 ののでは、 できない。 ののでは、 できない。 ののでは、 できない。 ののでは、 できない。 ののでは、 できない。 ののでは、 できない。 ののでは、 できない。 ののでは、 のでは、	る手質沼との水位差が少ないために、自然流 ンプは完成したが、若松地区の5年確率降雨が大幅に減少すると推測される。	に対応するパイパ	○②事前確認での想定 〈想定どおりとした理由 ①民間企業、NPO ②流市が生導でとして選が失って進さ支援が政策・確ととしてできるでは、のではではできるでは、できるでは、できるでは、できるでは、できるでは、できるでは、できるでは、できるでは、できるでは、できるでは、できるでは、できるでは、できるでは、できるでは、できるでは、できるできるできる。 「実施した参加・協働が考」を表した参加・協働が考」を表した。 「実施した参加・協働が考」を表した。 「実施した参加・協働が考」を表した。 「実施した参加・協働が考」を表した。 「実施した参加・協働が考」を表した。 「実施した参加・協働が考」を表した。 「実施した参加・協働が考」を表して、表して、表して、表して、表して、表して、表して、表して、表して、表して、	どおり どおりでなかった 国 / 想定どおりでなかった原因 、市民団体等では実施できながければ実効性がなかった たことで市民へ普及が一層 施策の目標の実現に貢献した 徐基盤が確保された 動の具体的な内容(又は今後、 えられる場合にはその内容) した具体的な内容 した具体的な内容 (ず/b×100) マ目標値 (目標を達成でいる。)	>	参加・協働 期等待したいとおりのと以上となった理由 とどおりでなかった。 はとなった原因〉	の程度・内容 日/期待以下であった原因	○要 ○不要 ○
必要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 (1) (2) 市工(体 環い (1) (1)	事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性) この参加や市民との協働を にしているか? 制づくり)	若松地区の沼側のにます。 一個度の (理由) □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	類案に対している。 「P のが発設でする。 では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	排水路の放流先となぶ生することで浸水被害が 生することで浸水被害が には実施できない。 が定められている の場合ではない。 のののでは、 のののでは、 のののでは、 のののでは、 のののでは、 のでは、	3手質沼との水位差が少ないために、自然流 ンプは完成したが、若松地区の5年確率降雨が大幅に減少すると推測される。 〈その他の内容〉 〈その他の内容〉 〈その他の内容〉 住民側の代表として、若松地区水害対策委持つ。 取組む内容 取組む内容 取線ではないがいさい値ではないがいさい値ではない。 がいさい値ではない。 ながれる場合、比較対象例における目標値(ないがする場合、比較対象例における目標値(なある 実施予定の対策	に対応するパイパ 	○②事前確認での想定 〈想定どおりとした理由 ①【民間企業、NPO ②高市が主導でとして選が失って促進さ支援が改革でとしてでは、のではできて表が改革では、できるできない。できるできるでは、できるできない。できないは、できるでは、できるでは、できるできない。できないは、できないは	どおり どおりでなかった 国 / 想定どおりでなかった原因 、市民団体等では実施できながければ実効性がなかった たことで市民へ普及が一層 施策の目標の実現に貢献した 徐基盤が確保された 動の具体的な内容(又は今後、 えられる場合にはその内容) した具体的な内容 した具体的な内容 (ず/b×100) マ目標値 (目標を達成でいる。)	>	 参加・協働期待した以上とおりに以上となった理由 どおりでなかった原因 本費をとなった原因 本要表 〇①事前の 	の程度・内容 ヨ/期待以下であった原因 への配慮 の削減対策について	○要 ○不要 ○
必要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 効率 がる (2)	事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) この参加や市民との協働を にしているか? 制づくり) 目標設定は適切か? 目標設定は適切か?	若松地区の河側のに表する。	類不可不 の	排水路ののなどとなべます。 「は実めのいるできないる。 「は実めのなどできない。 「は実めのはできない。 「は実めの性が質のできない。 「は実めの性が質のできない。 「なとと比ができない。 「なりより・ 「なとと比の較準での。 「現現特質を記している。 「は変換のできない。 「は実めの値値などと比の較準では、 「ののののは、 「ののののでは、 「ののののでは、 「のののののでは、 「のののののでは、 「のののののでは、 「ののののののでは、 「のののののでは、 「のののののでは、 「のののののでは、 「ののののののでは、 「ののののののできない。 「ののののののできない。 「のののののできない。 「のののののできない。 「ののののできない。 「ののののできない。 「のののののできない。 「ののののできない。 「ののののできない。 「は、 「ない、 」ない、 「ない、 「ない、 「ない、 「ない、 」ない、 「ない、 「ない、 「ない、 」ない、 「ない、 「ない、 」ない、 「ない、 、 「ない、 」ない、 「ない、 、 「ない、 、 「ない、 、 、 、いい、 、 、いい、 、いいいい、 、いいいいいいいい	る手賀沼との水位差が少ないために、自然流 ンプは完成したが、若松地区の5年確率降雨が大幅に減少すると推測される。 《その他の内容》 《その他の内容》 在民側の代表として、若松地区水害対策委持つ。 取組む内容 即組む内容 日標値の妥当性のチェック タ・事実に基づき設定している 実現性が乏しい値ではないが小さい値ではないがいさいにではないがから、比較対象例における目標値(ある 実施予定の対策 度活用 対応 同⑥ 受益者負担	に対応するパイパ 	○②事前確認での想定 〈想定どおりとした理由 ①【民間企業、NPO ②高市が主導で、進として選が失った。 (のでは、100円では、10	どおり どおりでなかった A / 想定どおりでなかった原因 、市民団体等では実施できながければ実効性がなかった ければ実効性がなかった たことで市民へ音声の実現に貢献した 保まれた を基盤が確保された あの具体的な内容(又は今後、 えられる場合にはその内容) した具体的な内容 (「f/b×100) 「情優値である。 「はっている場合にはその内容) 「はっている場合にはその内容) 「はっている場合にはを適切した。 「はっている。」 「	>	参加・協働期待した以上となった理由 現場待したとおりのと以上となった理由をとどおりでなかった。 はとなった原因>> 事の想定 〇①事前の想定	の程度・内容 コ/期待以下であった原因 への配慮 の削減対策について どおり	○要 ○不要 ○ 要 ○ 不要 ○ 不要 ○ 不要 ○ 不要
が 要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 効 率 (1) (2) カエ(体 環い (2) (2)	評価項目 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性) の参加や市民との協働を しているか? 制づくり)	若松地区の河側のに表する。	類ない。 「関係では、 「関係では、 「関係では、 「では、 、 「では、 、 、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	排水路の放流・排水路の放流・排水路の放流・排水路の放流・排水路の放流・排水路の放流・排水被にしている。 は実め には実め を取りまり が定め にない をおりまり が にない をがられる しか できない をおりまり が にない を対して は できない を は いる という は できない を は いる という は できない を は いる という は できない を は できない という は できない は に は に は は に は は に は は に は は に は は に は は に は は に は は に は は に は に は は に は は に は は に は は に は は に は は に は は に は は に は は に は は に は は は に は は に は は に は は に は は に は は に は は に は は に は は に は は に は は に は は に は は に は に は は に は は に は は に は は に は に は に は は に は	る手賀沼との水位差が少ないために、自然流 ンプは完成したが、若松地区の5年確率降雨が大幅に減少すると推測される。 《その他の内容》 《その他の内容》 在民側の代表として、若松地区水害対策委持つ。 取組む内容 即組む内容 日標値の妥当性のチェック タ・事実に基づき設定している 実現性が乏しい値ではないが小さい値ではないがいさいにではないがから、比較対象例における目標値(ある 実施予定の対策 度活用 対応 同⑥ 受益者負担	に対応するパイパ 	○②事前確認での想定 〈想定どおりとした理由 ①【民間企業、NPO ②高市が主導でとして選が失って促進さ支援が改革でとしてでは、のではできて表が改革では、できるできない。できるできるでは、できるできない。できないは、できるでは、できるでは、できるできない。できないは、できないは	どおり どおりでなかった A / 想定どおりでなかった原因 、市民団体等では実施できながければ実効性がなかった ければ実効性がなかった たことで市民へ音声の実現に貢献した 保まれた を基盤が確保された あの具体的な内容(又は今後、 えられる場合にはその内容) した具体的な内容 (「f/b×100) 「情優値である。 「はっている場合にはその内容) 「はっている場合にはその内容) 「はっている場合にはを適切した。 「はっている。」 「	>	参加・協働期待した以上となった理由 現場待したとおりのと以上となった理由をとどおりでなかった。 はとなった原因>> 事の想定 〇①事前の想定	の程度・内容 「の程度・内容 「の配慮 「の削減対策について どおりでなかった	○要 ○不要 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
必要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 効率 (1) (2)	事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) この参加や市民との協働を にしているか? 制づくり) 目標設定は適切か? 目標設定は適切か?	若松地区の河側のに変での下側になりを開いた。	類不可不 の	排水路ののなどとなべます。 「は実めのいるできないる 「は実めのなどできないる 「は実めの性質質 ののはできない。 「は実めの性性質 ののは、 「はなどのできない。 「などのできない。 「ないできない。 「ないできない。 「ないできない。 「ないできない。 「ないできない。 「ないできない。 「ないできない。 「ないできないいできない。 「ないできない。 「ないできないできないできないできないできないできないできないできないできないでき	る手賀沼との水位差が少ないために、自然流 ンプは完成したが、若松地区の5年確率降雨が大幅に減少すると推測される。 《その他の内容》 《その他の内容》 在民側の代表として、若松地区水害対策委持つ。 取組む内容 即組む内容 日標値の妥当性のチェック タ・事実に基づき設定している 実現性が乏しい値ではないが小さい値ではないがいさいにではないがから、比較対象例における目標値(ある 実施予定の対策 度活用 対応 同⑥ 受益者負担	に対応するパイパ 	○②事前確認での想定 〈想定どおりとした理由 ①【民間企業、NPO ②高市が主導で、進として選が失った。 (のでは、100円では、10	どおり どおりでなかった A / 想定どおりでなかった原因 、市民団体等では実施できながければ実効性がなかった ければ実効性がなかった たことで市民へ音声の実現に貢献した 保まれた を基盤が確保された あの具体的な内容(又は今後、 えられる場合にはその内容) した具体的な内容 (「f/b×100) 「情優値である。 「はっている場合にはその内容) 「はっている場合にはその内容) 「はっている場合にはを適切した。 「はっている。」 「	>	参加・協働期待した以上となった理由 現場待したとおりのと以上となった理由をとどおりでなかった。 はとなった原因>> 事の想定 〇①事前の想定	の程度・内容 「の程度・内容 「の配慮 「の削減対策について どおりでなかった	○要 ○不要 ○ 要 ○ 不要 ○ 不要 ○ 不要 ○ 不要
必要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 効率性 (1) (2) 市工体 環心 (1) (2)	事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) この参加や市民との協働を にしているか? 制づくり) 目標設定は適切か? 目標設定は適切か?	若松地区の河側のにます。	類ない。 では、	排水路の成の流生をない。 「は実めのない。」 「は実めのない。」 「は実めの性が質のない。」 「は実めの性が質のできない。 「は実めの性が質ののできない。 「などのできない。 「では、一つでは、一つでは、一つでは、一つでは、一つでは、一つでは、一つでは、一つ	る手質沼との水位差が少ないために、自然流いでは完成したが、若松地区の5年確率降雨が大幅に減少すると推測される。	に対応するパイパ 計員との協議の場を と現況値の差)と 本の活用	○②事前確認での想定 〈想定どおりとした理由 ①【日間企業での規定といるなっに、 N P O の の では、 N P O の の では、 N P O の の の の の の の の の の の の の の の の の の	どおりでなかった A / 想定どおりでなかった原因 、市民団体等では実施できながければ実効性がなかった ければ実効性がなかった たことで市民へ実現に貢献した になられた 施策の目標の実現に貢献した になられた May a / では今後、 ではずばばればいる。 ではずばればいる。 ではずばればればいる。 ではずばればればればいる。 ではずばればればればればればればればればればればればればればればればればればればれ	> not	の具体的な内容・必参加・協働期待した以下した以上というに以上となった理由は現場があった。 では、	の程度・内容 「の程度・内容 「の配慮 「の削減対策について どおりでなかった	○ 要要要
必要性 参加・協働のH夫 環境への配慮 効率性 (3) (3)	評価項目 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) この参加や市民との協働を しているか? 制づくり)	若松地区の河側のにます。	類不可不 で	排水路の放流・洗となべます。	る手質沼との水位差が少ないために、自然流いでは完成したが、若松地区の5年確率降雨が大幅に減少すると推測される。	に対応するパイパ	● 事前確認での想定	どおりでなかった A / 想定どおりでなかった原因 、市民団体等では実施できながければ実効性がなかった たことで市民へ等ではの実現に貢献した 保された 総集が確保された 動の具体的な内容(又は今後、元られる場合にはその内容) した具体的な内容 (「/b×100) 「日標を達成で(g/c)×100 「① 想想定事想 〇① 即標値	>	の具体的な内容・必参加・協働期待した以下した以上というに以上となった理由は現場があった。 では、	の程度・内容 「の程度・内容 「の配慮 「の配慮 「のではおりでなかった。」 「どおりでなかった。」 「できなかった原因	○
必要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 効率性 がる (1) (2)	事業が今必要である理由・ 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性はあるか? にあるか? にしているか? 制づくりり) に配慮して事業を進めて は適切か? 目標設定は適切か? 目標はる事業費削減のエ夫をして とのない。	若松地区の河側のにます。	類不可な (学)	排水路の放流・洗水液・生することでで、水液・水液・生することでで、水液・水液・水液・洗水液・洗水液・洗水液・洗水液・洗水液・洗水液・洗水液・洗水液	3手質沼との水位差が少ないために、自然流いでは完成したが、若松地区の5年確率降雨が大幅に減少すると推測される。	に対応するパイパ	● 事前確認での想定	どおりでなかった 1	>	の具体的な内容・必参加・協働期待した以下した以上というに以上となった理由は現場があった。 では、	の程度・内容 「の程度・内容 「の配慮 「の配慮 「のではおりでなかった。」 「どおりでなかった。」 「できなかった原因	○要要 ○不要 ○不要要 ○○不要要 ○○不要要 ○○不要要 ○○不要要 ○○不要要 ○○不要要
必要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 効率性 3. 3.	評価項目 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性はあるか? にあるか? にしているか。 にしているか。 はいか? 目標設定は適切か? 目標に重要する過に ない。 目標値を実現する過に ない。	若松地区の宿側のにます。 ●①日の □ □ □ □ □ □ □ □ □	類不可不 で	排水路の成のによって、 排水路のによって、 は実めのは、 は実めのによって、 は実めのは、 は実めのは、 は実めのは、 はできない。 はなとと比水をはなとと比の較準で、 はでは、 はで	3手質沼との水位差が少ないために、自然流いでは完成したが、若松地区の5年確率降雨が大幅に減少すると推測される。	に対応するパイパ ・ 員との協議の場を ・ 現況値の差)と ・ 本の活用 ・ 費用単位/事業費	● 事前確認での想定 <想定どおりとした理由 ① 民間企業での規定 ② 市が先れる大阪策・確としてでは、 N P O なのではでき事でとれ場が政策を確定 (4 市のビビス水変安と (4 市のビビスの他の内容)	どおりでなかった 1	>	の具体的な内容・必参加・協働期待した以下した以上というに以上となった理由は現場があった。 では、	の程度・内容 「の程度・内容 「の配慮 「の配慮 「のではおりでなかった。」 「どおりでなかった。」 「できなかった原因	○要要 ○不要 ○不要要 ○○不要要 ○○不要要 ○○不要要 ○○不要要 ○○不要要 ○○不要要
必要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 効率性 3. 3.	評価項目 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性は あるか? (の参加やおのでである。 にのでは、 はのででは、 はのででは、 はのででは、 はのででは、 はのででは、 はのででは、 はのででは、 はのででは、 はのでは、 は	若松地区の宿側のにます。 ●①日の □ □ □ □ □ □ □ □ □	類不可な で	排水路の成のによって、 排水路のによって、 は実めのは、 は実めのによって、 は実めのは、 は実めのは、 は実めのは、 はできない。 はなとと比水をはなとと比の較準で、 はでは、 はで	3手質沼との水位差が少ないために、自然流ンプは完成したが、若松地区の5年確率降雨が大幅に減少すると推測される。	に対応するパイパ ・ 員との協議の場を ・ 現況値の差)と ・ 本の活用 ・ 費用単位/事業費	● 事前確認での想定 <想定どおりとした理由 ① 民間企業での規定 ② 市が先れる大阪策・確としてでは、 N P O なのではでき事でとれ場が政策を確定 (4 市のビビス水変安と (4 市のビビスの他の内容)	どおりでなかった A / 想定どおりでなかった A / 想定どおりでなかった原因 、市民団体等では実施できながければ実施できながければ実施できなができませた。 施策の目標の実現に貢献した保含を対応保された 動の具体的な内容(又は今後、名られる場合にはその内容) した具体的な内容 した具体的な内容 「(f/b×100) (f/b×100) (g/c)×100 (g/c)×	>	の具体的な内容・必参加・協働期待した以下した以上というに以上となった理由は現場があった。 では、	の程度・内容 「の程度・内容 「の配慮 「の配慮 「のではおりでなかった。」 「どおりでなかった。」 「できなかった原因	○要要 ○不要 ○要要要 ○○不要要 ○○不要要 ○○不要要 ○○不要要 ○○不要要 ○○不要要

体八牙							穷争未計仙3	× 1 /2× 2	1/2/							
事業		760			課コード	C	604	会計種別	一般会計			予算の	種類 ■	■政策	■経常	□なし
1. 3	事業の概要(PLAN)															
		①事業名	基本事業	14. 1. 16.50 6	" I+ I+ I+ I+ - +				実施計画へ 位置づけ		●有 〇無	(2	部課名	建設部・治力	〈課	
		③事業主体	個別事業	排水施設料	推持補修工事				位直 フロ(4)対象地区	□我孫子	口天王台 口	湖北	□新木	□布佐	■全市	
(1)事業	学 椰 亜	⑤事業期間				~			⑥担当職員数	Į.		7 人	(換算人数		0.55 人)	
(I) 	卡似女	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費			118,440 千円			当該(開始)	年度 (当 初)	118, 44	0 千円	(うち人件費	4	840 千円)	
		(人件質含む)	16: 25:			まょづり	ジェクト		# 士弘 西州	(変更後)		千円	の問題を表現して		千円)	
		⑧施策の位置づけ	施策 コード		62401		置づけ	重点なし	基本計画地I 計画への位置		O有 ●無	Ī	部門別計画への 位置づけ	(計画名)		
(2)目的	ή	施策目的・				計画的に幹線排水路、オ			どの 事業目的		に降った雨を円滑に排 維持する。	除するため	かに、排水施設の	維持補修工事	を行う事で、十	分な機能を発
(2) [] [,	展開方向				5化した排水施設や破損し					等の維持補修工事。	74 B ~ 3 B	3)			
			全域・随		7 7 2 7 2 0 7 2 0 7 2 1	716 07 21957 77 地位文 1年 成15月 0	7~19F717月世日又 02 中田1寸 7日199 い	クエヂをいり。 い	当該年度	中峠排水路境	。 野確定(4月~8月) 「修工事(9月~3月)	. 473 - 07	37			
(3)事業	类中态	内容							執行計画		(多工事(3月13月)					
(3) 1 7	ミハ谷									4# ++ +# Mr	0 # T *					1
									当該年度 活動結果指		の固所致。			単位	箇所 実績値	
(4) 達成	艾目標(期待する成果)				達成目]標(期待する成果)			指標種類		指	標		単位	(5) 現況値	(6)目標値
当該	亥(開始) 年度	維持補修工事を行	うことによ	り、排水施調	役の機能を十分	Ě揮できる。			直接	維持補修工事	の箇所数。			箇所	0	3
3 年	手後	維持補修工事を行	うことにより	り、排水施設	没の機能を十分	Ě揮できる 。			直接	維持補修工事	の箇所数。			箇所	0	3
最終	冬(概ね5年後)	維持補修工事を行	うことによ	り、排水施設	设の機能を十分	巻揮できる 。			直接	維持補修工事	の箇所数。			箇所	0	3
(7) 東 খ	*実施上の課題と対応					があり、苦情等が出てから 困難度を増している。そ		 	代替案検	H (
(1) 事者		心政の方でに行い			9 句頃回にのり、	四無反で増している。で		ip 階が必安 € 80 る。	八百米快							
		т ь	平成2	8年度	金額(千円)	т	平成29年度	金額(千円) 実	績値(千円) 政		成30年度	額(千円)	政		1年度	金額(千円)
		策 排水施設維持工	内 容 <u>事</u>		金額(千円)	策	容	34,500	策	内 水施設維持工事費	谷	34, 500	策	内 容 持工事費		並額(千円) 34,50
		排水施設維持管 * 新木排水路整備	き 理負担金工		3, 00		負担金工事	3, 000 75, 000	排	:水施設維持管理負担 :峠幹線改修工事(2		3, 000		持管理負担金		3, 00 68, 00
		*: 新木排水路整備 *: 新木排水路整備 *: 新木排水路整備	開工事 用地	買収費	4, 43	0 *: (L=100m) (起債 4 *: 中峠幹線改修工事	対象)	1, 100	* ((L=90m) (起債対象) (L=\$k幹線改修工事 支)		*: (L=91m) *: (L=91m) *: 雨水ポンフ	(起債対象)		12, 00
		* 新木排水路整備	端工事 不動) 産嘱託委託	24	0	- けノ場が傩足渕菫	1, 100	* 雨	i水ポンプ施設設備点) *: 雨水ホンフ) *: (金谷排水			12,00
	実施内容	* 布佐暫定ポンフ * 中峠幹線境界確	在定測量 (繰	越)	8, 50	6			*	(金谷排水機場)						
(8) 施行	事項 費 用	│ * : 我孫子4丁目水 │ * : 我孫子4丁目水														
		* 我孫子4丁目水	K路 不動産	鑑定及び登	記 1,12	5										
	予算(済)額		信(0.04	53, 62			113, 600	1	<u> </u>		125, 500		合 計	0.04	117, 50
	国庫支出金県支出金	補助率		0 %		0 補助率	0 % 0 %	0	補具	助率 助率	0 %	0	1110-401-		0 %	
(9) 財源	一般財源	充当率		0 %	53, 62		75 %	56, 200 57, 400		当率	75 %	51, 000 74, 500			75 %	51, 00 64, 07
	その他の財源 換算人数(人)	□特会 □受益 □	□債務 □基金	金 □その他	0.	○ □特会 □受益 □債	務 □基金 □その他 ┃	0. 55	□特	会 □受益 □債務 □	□基金 □その他	0. 55		益 口債務 口基	金 ■その他	2, 42 0. 5
(10)人	件費等 正職員人件費 嘱託職員報酬額				4, 40	0		4, 840 0				4, 840 0				4, 840
事業費	臨時職員賃金額 (予算(済)額+正職員人件費)				58, 02	0 8		0 118, 440				130, 340				122, 340
	位費用 事業費/活動結果指標)		2, 072. 43 1	一円/箇所		:	, 384千円/箇所									
2. 4	事業の評価(DO+CHECK)														
	評価項目				事	前 評 価				事後割	平 価(評価結果に応じ	、改善案材	検討(拡充も含む	;))		改善検討
						排水施設の調査及び補修 の年以上経過し、施設の劣			○①事前確認での ○②事前確認での)想定どおり)想定どおりでなかっ	o <i>t</i> =					
(1))事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性)	の観点と修繕費の						L	<想定どおりとし:	た理由/想定どおり	でなかった原因>					O要 O不要
									122200700	E-111/15/2010 /	CON STEME					
必		●①民間企業、N (理由) □法令等				<その他の内容>				IPO、市民団体等で めなければ実効性が	は実施できなかった ばなかった	<市実施の	の具体的な内容・	必要性の理由	>	
要			体が市しかれ		207 540 20 0					なったことで市民へ						
性 (2))市が実施する必要性は			7		(7.0 th o th the)			□④市の支援が政	て策・施策の目標の実 まれなかけ	選現に貢献した					0.75
	あるか? (市実施の必要性)	○②自治体である (理由) □市が主	導で進める	ことにより	実効性が得られる					♪が帷保された 『定供給基盤が確保さ	れた					〇要 〇不要
	(1)	サービ	スが保証され	れる	り、良質で安定し	, tc		-	<u>□⑦その他</u> <その他の内容>							_
		実現が[図られる	こより政策	・施策の目標の											
		□その他		働の内容			 E夫の具体的な内容			・協働の具体的な内			矣 hn th	働の程度・内容	ž.	
4		〇①事業計画時に	市民の参画	有り			- ハ・・ステルソウトリウ		参加・協働	が考えられる場合に	はその内容)		期待した以上	,	-	
参加・	日の会加いキロしるただ。	○②事業実施時に ○③管理・運営に											期待したとおり の期待以下			
協加工	民の参加や市民との協働を 夫しているか?	〇④市民の自主的 〇⑤市民と共同で	りな活動と連	携している									た以上となった理	由/期待以下	であった原因>	O要 > O不要
協働の工夫	本制づくり)	●⑥その他	3-400													
大		<その他の内容> 該当なし														
			g-1 -ib	の視点			Ro 4u +v +v +v +v			中佐し + 月仕せた・・	应			± ,		
		□①自然環境を生	Eかしている	- 1507111			取組む内容			実施した具体的な内	삼	O①想定	どおり	竟への配慮		
環境	在1-司事1专业士·"·	□②生き物と共存 □③手賀沼を意識	すしている										どおりでなかっ	t <u>-</u>		
	境に配慮して事業を進めて るか?	□ ④ 環境負荷低減 ■ ⑤ その他		こいる								く想定ど	おりでなかった原	(因)	_	〇 要 〇 不要
配慮		■ ○ この他 <その他の内容>														
		該当なし														
		現況値(a)(箇所)	目標値(b)			目標値の妥当性			達厄	艾状況	〇①目標値達成 〇②目標値未達成					
(1))目標設定は適切か?					ータ・事実に基づき設定 べ実現性が乏しい値では;			実績値(f)(箇所)	達成率(%) (b/f×100)		i. 42.5	* 1. 4.			O要
(.,		0	35	5	□③現況値との	差が小さい値ではない 対象が有る場合、比較対		現況値の差)と			- <目標を達成した理	:田/禾達瓦	xとなった原因>			〇不要
		ALL her pen ale	- Z 古米 *****		同等の水準	である				E44:10	○①想定事業費未	*		典の割った	-011-	
		対策実施によ	事業費削	減額(d)	□①国・県助成		□⑤PFI等民間資本	の活用	実績値(g)(千円)	五状況 対事業費(%)	○① 概 に 想 来 資 末 え	貴以内	○①事前の想			
効 (2)) 市業典型は ヘーナナ・	事業費(c)(千円)	(∓F	412		の対応 の削減策の実施	□⑥受益者負担 □⑦その他	-	大型 (B) (干円)	(g/c) × 100	し 心心に 申未賞 超1	≃	○②事前の想	定どおりでなた	いった	
+)事業費削減の工夫をして いるか?	118, 440	△60,	412	□④民間委託 <削減の内容>		•		<超過理由等>				<想定どおり削	減できなかっ	た原因>	〇要 〇不要
性		尹 未 賞 門	· 1//24. (*/0)													
		Δ10	04. 11													
161)日標はも中田ナマル・		目標値対事	業費(e)			計算方法		達瓦	找 状況	〇①目標値以上		<u> </u> 標値以上となった	理由/目標値以	以下であった原	因>
(3))目標値を実現する為に 投じる事業費は適正か?			単位	費用単位	●①単年度の指標:目標 ○②複数年度の指標:			実績値(h)	対目標値(%) (e/h)×100	〇②目標値と同程原〇③目標値以下	· ·				〇要 〇不要
	(目標対費用)	2. 96		箇所	1000万円	この1200円以り目標:「		· ****		(9/11/ // 100	1					0-1.4
3. 1																
	状どおり推進 〇拡充	〇縮小(〇結合	〇休止	〇廃止	○事業手法見直し	〇その他(事業完了など)								
O現.	1人とのり推進 し拡光	Own 1.	O 1711 II				–									
評	仏とおり推進 ○孤九	Own 11	0 11 11	評価コス	メント						改善策及7	が展開方向				

事業コード	764			課コード		0604			│ │ 公共下	水道事業物	导別会計			の種類	■政策		
				pr - 1					, 4/1	7.Z-7.K1	77772241						
1. 事業の概要(PLA	N)	甘士市坐	関東排水区	7数供市学					<u> </u>		<u> </u>				<u> </u>		
	①事業名	超別事業		× 登順事果 ■ 図整備(我孫子馬	駅北口浸水対策	事業)				├画への <u>├</u> づけ	● 有	〇無		②部課名	建設部・流	治水課	
	③事業主体	●市	○その他	也 ((4)対象地	区	■我孫子	口天王台	□湖北	□新木	□布佐	□全市	
(1)事業概要	⑤事業期間			平成28	8年度 ~	平成30年度			⑥担当職	員数			6 人	(換算人数		0.7 人)	
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費	:	78	780,000 千円				当該(開	始)年度	(当初)	;	33,464 千円	(うち人件費		6,160 千円)	
		施策				重点プロジェクト			其太計画	画地区別			113	部門別計画への			
	⑧施策の位置:	コード		62401		への位置づけ		重点なし	計画への	位置づけ	O有			位置づけ	(計画名)	都市排水施設の 	整備
(2)目的	施策目的 · 展開方向					⊧水路、ポンプ場なα 函設の適切な維持管₃				目的	│我孫子4丁目地[│	区の浸水被害る	を軽減させる。				
	成州刀间	当該地区	は、JR常磐	磐線我孫子駅と国 道	道6号の間に位i	置し、すり鉢状の地	也形となってし	いるため、台風やダ	.発		・支障物移設工	事(東電)(H	129. 5~H29. 6)				
						:浸水が頻繁に発生 総合的な公助・自助			テい 当該	年度	・調整池上部工 ・残地の売却(ト						
(3)事業内容	内容			川練等を行うとした るものである。	た。このことか	いら当該地区の調整活	池築造や土の	う作り訓練等を行	ハ治 執行	計画							
											調整池上部工事の	の完了				想定值	1 1
										年度 課指標	,				単作	位 件 実績値	
(4)達成目標(期待する成果				達成目標	票(期待する成績	果)			指標	種類			指 標		単作	位 (5)現況値	(6)目標値
当該(開始)年度	調整池上部工								直	接	工事の進捗率				%	0	100
3年後				水被害を軽減させる					直	接	工事の進捗率				%	0	100
最終(概ね5年後)	,			水被害を軽減させる						接	工事の進捗率				%	0	100
(7)事業実施上の課題と対り	策定し、調整	を都市施設と	して位置付け	することや公共下2	水道事業計画の	を確保するためには)変更が必要である。				案検討	〇有	●無					
	、総合的な公園		あるため住 8 年度	民の協力が不可欠で	である。 	<u> </u>	平成29年度				平成 3	0年度			平月	或31年度	
	政策	内 容		金額(千円)	政策	内 容		金額(千円) 実	績値(千円) 政	友	内 容		金額(千円) 政策	内		金額(千円)
	来: *:調整池場内 *:道路・場内		工事	20, 000 3, 780	* 調整池上	部工事 転補償(東電)		25, 000 2, 000		R: 			2, 6				
	* 支障物復旧	怪傭美施設計 エ事(汚水・オ	水道)	2, 400	不動産鑑	定手数料(一般会計	+)	2, 000 44 260		*: 家屋補信 *: 家屋補信			2, 7				
	*:給水手数料			260 1 200	残地の売	料(一般会計) 却(一般会計)歳入	、15,510千円	260									
実施内	*:井戸事後調 *:井戸補償費			1, 300 2, 300 1, 000													
(8) 施行事項	* 調整池築造			263, 700													
費	* 支障物移設	工事(水道・ラ															
	*:支障物移転	補償(カス・身 査(井戸)(約		19, 800 2, 052													
予算(済		合 計		331, 856		合 計		27, 304			合 計		6, 6		合 計		C
国庫支出	金補助率		50 % 0 %	96,000	補助率		0 %	0		補助率		0 %		0 補助率 0 補助率		0 %	0
(9) 財源内訳 起債 一般財			100 %	167, 500			0 %	0 304		充当率		0 %		0 充当率		0 %	0
その他の換算人数	(人)	□債務 □基	金 □その他	0. 85		受益 □債務 □基金	: □その他	27, 000 0. 7		■特会□	受益 □債務 □基	基金 □その他	, ,). 7	●益 □債務 [□基金 □その他	0
(10) 人件費等 正職員人 嘱託職員者				7, 480 0				6, 160					6, 1	0			0
事業費(予算(済)額+正職員				0 339, 336				0 33, 464					12, 7	0 (60			0
(11)単位費用 (事業費/活動結果指	<u>(</u>)	339, 336-	千円/件			33, 464千円	円/件										
2. 事業の評価(DO+	CHECK)																
	OTILOTO																
評価項目					有評価							価(評価結果)	に応じ、改善乳	案検討(拡充も含む	む))		改善検討
	当該地区は、時には、内水	「円滑に排除さ	れず、床上	号の間に位置し、 曼水が頻繁に発生し	すり鉢状の地: している浸水常				〇①事前確認 〇②事前確認			価(評価結果)	に応じ、改善	案検討(拡充も含	む))		
評価項目 (1)事業が今必要であ. 背景は?(事業の必	当該地区は、 時には、内水; 理由・ 浸水被害対策[ド円滑に排除さ に、下水道浸水	れず、床上》 被害総合計画	3号の間に位置し、 曼水が頻繁に発生し 画の中で、市が調整	すり鉢状の地 している浸水常 整池築造等を行		作り訓練を行	う等、総合的な	〇②事前確認	での想定と	<u></u> どおり			案検討(拡充も含	t))		改善検討 〇要 〇不要
(1)事業が今必要であ	当該地区は、 時には、内水 浸水被害対策 安性) 公助・自助対	ド円滑に排除さ 、下水道浸水 ほとしたことか	れず、床上派 被害総合計画 ら調整池築道	6号の間に位置し、 侵水が頻繁に発生し 画の中で、市が調査 造や土のう作り訓約	すり鉢状の地: している浸水常 整池築造等を行 練等を行い治水	対象地区である。 行い、住民が土のうか 大安全度の向上を図り	作り訓練を行	う等、総合的な	○②事前確認 <想定どおりる	での想定と	どおり どおりでなかった /想定どおりでな	いった原因>					〇要
(1)事業が今必要であ	当該地区は、 時には、内水: 浸水被害対策 要性) 公助・自助対:	「円滑に排除さ 、下水道浸水 としたことか ・NPO、市長 等で市が実施	れず、床上派 被害総合計画 ら調整池築が 民団体等では することが気	3号の間に位置し、 曼水が頻繁に発生し 画の中で、市が調整	すり鉢状の地 している浸水常 整池築造等を行	対象地区である。 行い、住民が土のうか 大安全度の向上を図り	作り訓練を行	う等、総合的な	○②事前確認 <想定どおり。 □①民間企業 □②市が主導	での想定さ とした理由 、NPO、 で進めない	どおり どおりでなかった /想定どおりでな 市民団体等では ナれば実効性がな;	まかった原因> 実施できなかっ かった		案検討(拡充も含 をの具体的な内容		!由>	〇要
(1)事業が今必要であっ背景は?(事業の必	当該地区は、 時には、内水: 浸水被害対策 要性) 公助・自助対:	「円滑に排除され、下水道浸水 こ、下水道浸水 ことしたことか 、NPO、市 等で市が実施 主体が市しか	れず、床上派 被害総合計画 ら調整池築が 民団体等では することが気	6号の間に位置し、 浸水が頻繁に発生し 画の中で、市が調整 きや土のう作り訓練 実施できない	すり鉢状の地: している浸水常 整池築造等を行 練等を行い治水	対象地区である。 行い、住民が土のうか 大安全度の向上を図り	作り訓練を行	う等、総合的な	○②事前確認 <想定どおり。 ○①民間企業 ○②市が主導 ○③市が先導 促進され	での想定さ とした理由 に、NPO、 に進めない はとなった。	どおり どおりでなかった /想定どおりでな 市民団体等では ければ実効性がな こことで市民へ普	まかった原因> 実施できなか- かった 及が一層]由>	〇要
(1)事業が今必要であ 背景は?(事業の必 必 要 性 (2)市が実施する必要(当該地区は、 時には、内水: 浸水被害対策 変性) 公助・自助対: (理由) □法・ (理由) □法・ □提し・ □では、 □では、 □では、 □では、 □では、 □では、 □では、 □では、	『円滑に排除さ 、下水道浸水 をしたことか NPO、市月 等で市が実施 主体が市しか 他 ある市が推進す	れず、床上注被害総合計画 は調整池築並 民団体等ではない はすることがない	号の間に位置し、 侵水が頻繁に発生し 画の中で、市が調整 造や土のう作り訓練 実施できない 宅められている	すり鉢状の地している浸水常整池築造等を行い治水 くその他の	意製地区である。 行い、住民が土のう (安全度の向上を図り 内容〉	作り訓練を行	う等、総合的な	○②事前確認 <想定どおり。 □①民間企業 □②市が主導 □③市が進き導 □④市の支に □④ホービス	での想定とした理由 とした理由 に、NPOい に に に に した に した に した に した に した は に した は い した は い した は い した は い した い した い し	どおりでなかった どおりでなかった /想定どおりでな 市民団体等では ければ実効性がない ことで市民へ を策の目標の実現 に 最もなった	まかった原因> 実施できなかった かった 及が一層 に貢献した				由>	○要 ○不要 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
(1)事業が今必要であ 背景は?(事業の必 必 要	当該地区は、 時には、内水 浸水被害対策 公助・自助対 ●①民間企業 (理由) □法 □その (理由) □活 (理由) □市	『円滑に排除されて、 下水道とか 、としたこと 、 NPO、市局 等で市が市しい ・等ですが推進る の市が推進る ある市が推進の あき導作が提供す	れずま終されず、床上計画が ・	号の間に位置し、 曼水が頻繁に発生し 画の中で、市が調査 造や土のう作り訓練 実施できない 定められている	すり鉢状の地 している浸水常 整池築造等を行 練等を行い治か <その他の	意製地区である。 行い、住民が土のう (安全度の向上を図り 内容〉	作り訓練を行	う等、総合的な	○②事前確認 <想定どおり。 ○①見間が生活のでは、 ○③市が先端のでは、 ○③市が先端のでは、 ○③・ロ・ロ・ロ・ロ・ロ・ロ・ロ・ロ・ロ・ロ・ロ・ロ・ロ・ロ・ロ・ロ・ロ・ロ・ロ	での想定とした理由 とした理由 、N進となった になるが進たが、 を確保を はたが、 といるでは、 といるでも、 といるでは、 といるでも、 といると、 といると、 といると、 といると。 と、 と、 と、 と、 と、 と、 と、 と、 と、 と、 と、 と、 と、	どおりでなかった /想定どおりでなかった /想定どおりでな 市民団体等ではは ければ実効性がなさ にことで市民へ等 6策の目標の実現	まかった原因> 実施できなかった かった 及が一層 に貢献した				由>	〇要 〇不要
(1)事業が今必要であっ 背景は?(事業の必 必 要 性 (2)市が実施する必要 あるか?	当該地区は、内水: 浸水被害対勢 要性) 公助・自助対: 公助・自助対: 「理由・ 図・ 図 自治体で (理由) □ は で (理由) □ 市市・ プロー・ ロー・ ロー・ ロー・ ロー・ ロー・ ロー・ ロー・ ロー・ ロー・	「円滑に排験されている。 下水とした、 トラですができませんが進場である。 ・等主体がが進場である。 ・等主体がが進場である。 ・等主体が変している。 ・等主体が変している。 ・等主体が変している。 ・等主体が変している。 ・等主体が変している。 ・でい。 ・でいる。 ・でい。 ・でいる。 ・でいる。 ・でいる。 ・でいる。 ・でいる。 ・でいる。 ・でいる。 ・でいる。 ・でいる。 ・でいる。 ・でいる。 ・でいる。 ・でいる。 ・でいる。 ・でいる。 ・でいる。 ・でいる。 ・でいる。 ・でい。 ・でいる。 ・でいる。 ・でいる。 ・でいる。 ・でいる。 ・でいる。 ・でいる。 ・でいる。 ・で	れずま総合計画が、味色計画が、また計画を発力を表現を等とができます。 「はずない」が、ことにとによって、ことにとにより、	号の間に位置し、 侵水が頻繁に発生し 画の中で、市が調射 造や土のう作り訓糸 実施できない 定められている 実効性が得られる	すり鉢状の地 している浸水常 整池築造等を行 練等を行い治か <その他の	意製地区である。 行い、住民が土のう (安全度の向上を図り 内容〉	作り訓練を行	う等、総合的な	○②事前確認 ○②事前確認 ○②市所確認 ○②市が進支導 の③市が進ウン の③中のビス ○③・ロージン ○④・ロージン ○④・ロージン ○④・ロージン ○⑥・ロージン ○の・ロージ ○の・ロージ ○	での想定とした理由 とした理由 、N進となった になるが進たが、 を確保を はたが、 といるでは、 といるでも、 といるでは、 といるでも、 といると、 といると、 といると、 といると。 と、 と、 と、 と、 と、 と、 と、 と、 と、 と、 と、 と、 と、	どおりでなかった どおりでなかった /想定どおりでな 市民団体等では ければ実効性がない ことで市民へ を策の目標の実現 に 最もなった	まかった原因> 実施できなかった かった 及が一層 に貢献した				!由>	○要 ○不要 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
(1)事業が今必要であっ 背景は?(事業の必 必 要 性 (2)市が実施する必要 あるか?	当該地区は、内水: 浸水被害対勢 要性) 公助・自助対: 公助・自助対: 「理由・ 図・ 図 自治体で (理由) □ は で (理由) □ 市市・ プロー・ ロー・ ロー・ ロー・ ロー・ ロー・ ロー・ ロー・ ロー・ ロー・	「円」に ボースとし、 ドでは ドでは ドでは ドでは ドでは ドでは ドでは ドでは	れずま総合計画が、味色計画が、また計画を発力を表現を等とができます。 「はずない」が、ことにとによって、ことにとにより、	号の間に位置し、 曼水が頻繁に発生し 画の中で、市が調動 造や土のう作り訓練 実施できない 定められている 実効性が得られる り、良質で安定した	すり鉢状の地 している浸水常 整池築造等を行 練等を行い治か <その他の	意製地区である。 行い、住民が土のう (安全度の向上を図り 内容〉	作り訓練を行	う等、総合的な	○②事前確認 〈想定どおり。 □①民間企業導 □②市が先売すた援 □③市が生産の支援 □⑤サービス □⑥サーの他 <その他の内容	とした理由 も、NPO へに はで進めなった はで進めなった はななった が政策・ が政策・ を はた が政策・ を は ないなった ないながな で を ないながる ないながながる ないながながる ないながながる ないながながながながながながながながながながながながながながながながながながな	どおりでなかった /想定どおりでなかった /想定どおりでな 市民団体等では、 ければ実効性がな。 を策の目標の実現 Rされた 会基盤が確保され。	なかった原因> 実施できなかかった 及が一層 に貢献した				由>	○要 ○不要 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
(1)事業が今必要であっ 背景は?(事業の必 必 要 性 (2)市が実施する必要 あるか?	当該地区は、内水: 要性) 公前・自助対: 公前・自助対: 公前・自助対: 公前・自助対: 日本: 日本: 日本: 日本: 日本: 日本: 日本: 日本: 日本: 日本	「円滑に排送之か」 「下水」とした、 「下水」とした、 「下水」とした。 「下水」とした。 「下水」とした。 「下水」とした。 「下ででが、進程のでは、 ででが、進程のでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 が、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では	れずま終合計画が 球書終色 発力を ではない ではることでよとにといる でよとにといい でよこともの政策・ ないの内容	号の間に位置し、 曼水が頻繁に発生し 画の中で、市が調動 造や土のう作り訓練 実施できない 定められている 実効性が得られる り、良質で安定した	すり鉢状の地している浸水常整池築造等を行い治水 くその他の	常襲地区である。 行い、住民が土のうけ 次安全度の向上を図 内容> 内容> 工夫の具体	作り訓練を行るものである	う等、総合的な。	○②事前確認 <想定どおり。 □①民間企業時間のでは、一つでは、一つでは、一つでは、一つでは、一つでは、一つでは、一つでは、一つ	での想定 とした理由 とした理由 し、N P O へ にで進とた で進とた はなった。 が確保 が、本 の つ 、 が を の 、 が を の 、 が を の 、 が を の 、 が を の 、 が を の 、 の と の を の を の を の を の を の を の と の を の を	どおりでなかった どおりでなかった /想定どおりでな 市民団体等では ければ実効性がない ことで市民へ を策の目標の実現 に 最もなった	まかった原因> 実施できなかった 及が一層 に貢献した た	った <市実施	他の具体的な内容 参加・1			○要 ○不要 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
(1)事業が今必要であ 背景は?(事業の必 要 性 (2)市が実施する必要性 あるか? (市実施の必要性)	当該地区は、 ・	「円、とと 下等主他 お主実に支援図 かん 等き に あっこと	れ被sia ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	号の間に位置し、 曼水が頻繁に発生し 画の中で、市が調動 造や土のう作り訓練 実施できない 定められている 実効性が得られる り、良質で安定した	すり鉢状の地にしている浸水の地でいる浸水の地の水準を行い治水をを行い治水 < その他の	ない、住民が土のうけで、住民が土のうけで、住民が土のうけで、 大い、住民が土のうけで、 大学全度の向上を図った。 内容> 本語ののは、 本語のの、 本語のの、 本語のの、 本語のの、 本語のの、 本語のの、 本語のの、 本語のの、 を記述されている。	作り訓練を行るものである	う等、総合的な。 。 系子4丁目水害対	○②事前確認 <想定どおり。 □①民間企業時間のでは、一つでは、一つでは、一つでは、一つでは、一つでは、一つでは、一つでは、一つ	での想定 とした理由 とした理由 し、N P O へ にで進とた で進とた はなった。 が確保 が、本 の つ 、 が を の 、 が を の 、 が を の 、 が を の 、 が を の 、 が を の 、 の と の を の を の を の を の を の を の と の を の を	どおりでなかった / 想定どおりでなかった / 想定どおりでな 市民団体等では ければとで市民へ変現 を策の目標の実現 保された 合基盤が確保され	まかった原因> 実施できなかった 及が一層 に貢献した た	った <市実が 〇①当 〇②当	をの具体的な内容 参加・1 初期待した以上 初期待したとより	・必要性の理		○要 ○不要 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
(1) 事業が今必要であっ 背景は?(事業の必 要 性 (2) 市が実施する必要(あるか? (市実施の必要性)	当該地区は、 時には、内水炭 でででは、大田 でででである。	「円、と Nで 市市 が 進提保る い	れ被sia ・ Restance	号の間に位置し、 侵水が頻繁に発生し 画の中で、市が調素 造や土のう作り訓練 できない 定数られている 実効性が得られる り、良質で安定しか ・施策の目標の	すり鉢状の地している浸水常整池築造等を行い治水 を対象が変換を行い治水 <その他の <その他の た	ない、住民が土のうけで、住民が土のうけで、住民が土のうけで、 大い、住民が土のうけで、 大学全度の向上を図った。 内容> 本語ののは、 本語のの、 本語のの、 本語のの、 本語のの、 本語のの、 本語のの、 本語のの、 本語のの、 ま記をきたい。	作り訓練を行るものである	う等、総合的な。 。 系子4丁目水害対	○②事前確認 <想定どおり。 □①民間企業時間のでは、一つでは、一つでは、一つでは、一つでは、一つでは、一つでは、一つでは、一つ	での想定 とした理由 とした理由 し、N P O へ にで進とた で進とた はなった。 が確保 が、本 の つ 、 が を の 、 が を の 、 が を の 、 が を の 、 が を の 、 が を の 、 の と の を の を の を の を の を の を の と の を の を	どおりでなかった / 想定どおりでなかった / 想定どおりでな 市民団体等では ければとで市民へ変現 を策の目標の実現 保された 合基盤が確保され	まかった原因> 実施できなかった 及が一層 に貢献した た	った <市実加 〇①当 〇②当	をの具体的な内容 参加・1 初期待した以上 初期待したとおり 初の期待以下	・必要性の理	内容	○要 ○不要 ○ ○ 要 ○ 不要
(1) 事業が今必要であっ 背景は?(事業の必 要 性 (2) 市が実施する必要(あるか? (市実施の必要性)	当該地区は、 時には、内水炭 でででは、大田 でででである。	「円、と と	れ被sia ・ Restance	号の間に位置し、 侵水が頻繁に発生し 画の中で、市が調素 造や土のう作り訓練 できない 定数られている 実効性が得られる り、良質で安定しか ・施策の目標の	すり鉢状の地にしている浸水の地でいる浸水の地の水準を行い治水をを行い治水 < その他の	ない、住民が土のうけで、住民が土のうけで、住民が土のうけで、 大い、住民が土のうけで、 大学全度の向上を図った。 内容> 本語ののは、 本語のの、 本語のの、 本語のの、 本語のの、 本語のの、 本語のの、 本語のの、 本語のの、 ま記をきたい。	作り訓練を行るものである	う等、総合的な。 。 系子4丁目水害対	○②事前確認 <想定どおり。 □①民間企業時間のでは、一つでは、一つでは、一つでは、一つでは、一つでは、一つでは、一つでは、一つ	での想定 とした理由 とした理由 し、N P O へ にで進とた で進とた はなった。 が確保 が、本 の つ 、 が を の 、 が を の 、 が を の 、 が を の 、 が を の 、 が を の 、 の と の を の を の を の を の を の を の と の を の を	どおりでなかった / 想定どおりでなかった / 想定どおりでな 市民団体等では ければとで市民へ変現 を策の目標の実現 保された 合基盤が確保され	まかった原因> 実施できなかった 及が一層 に貢献した た	った <市実加 〇①当 〇②当	をの具体的な内容 参加・1 初期待した以上 初期待したとおり 初の期待以下	・必要性の理		○要 ○不要 ○ ○ 要 ○ 不要
(1)事業が今必要であ 背景は?(事業の必 必 要 性 (2)市が実施する必要 あるか? (市実施の必要性) ・ ・ 市民の参加や市民との エ夫しているか?	当該地区は、 時には、内水策 強水被害対助対・ ●①民間□企業と ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	「円、と Nで体 市等主他 あ主実ビ支が他 特別の表示 が進提保るれ 加 ののの動を ののの動を ののの動を から ののの動を が できまか が できます か できます か できます か できます か できます か い できます い い い い い い い い い い い い い い い い い い い	れ被sia ・ Restance	号の間に位置し、 侵水が頻繁に発生し 画の中で、市が調素 造や土のう作り訓練 できない 定数られている 実効性が得られる り、良質で安定しか ・施策の目標の	すり鉢状の地にしている浸水の地でいる浸水の地の水準を行い治水をを行い治水 < その他の	ない、住民が土のうけで、住民が土のうけで、住民が土のうけで、 大い、住民が土のうけで、 大学全度の向上を図った。 内容> 本語ののは、 本語のの、 本語のの、 本語のの、 本語のの、 本語のの、 本語のの、 本語のの、 本語のの、 ま記をきたい。	作り訓練を行るものである	う等、総合的な。 。 系子4丁目水害対	○②事前確認 <想定どおり。 □①民間企業時間のでは、一つでは、一つでは、一つでは、一つでは、一つでは、一つでは、一つでは、一つ	での想定 とした理由 とした理由 し、N P O へ にで進とた で進とた はなった。 が確保 が、本 の つ 、 が を の 、 が を の 、 が を の 、 が を の 、 が を の 、 が を の 、 の と の を の を の を の を の を の を の と の を の を	どおりでなかった / 想定どおりでなかった / 想定どおりでな 市民団体等では ければとで市民へ変現 を策の目標の実現 保された 合基盤が確保され	まかった原因> 実施できなかった 及が一層 に貢献した た	った <市実加 〇①当 〇②当	をの具体的な内容 参加・1 初期待した以上 初期待したとおり 初の期待以下	・必要性の理	内容	○要 ○不要 ○ ○ 要 ○ 不要
(1) 事業が今必要であっ 背景は?(事業の必 要 性 (2) 市が実施する必要(あるか? (市実施の必要性)	当該地区は、 時には、内外、 漫水被害対助対 「理由・ 「理由・ 「理由・ 「理由・ 「理由・ 「理由・ 「理由・ 「理由	「円、とと N 等主他 あ主実ビ支が他 下市市市な事 を R 民民民語を と	れ被ら 更けな でにといる でよに 政 でよに 政 でよに 政 でよに 政 でよに 政 でよい かりり のりりり ししている ののりりりのいる ののりりのでいる ののののである。	号の間に位置し、 侵水が頻繁に発生し 画の中で、市が調素 造や土のう作り訓練 できない 定められている 実効性が得られる り、良質で安定しか ・施策の目標の	すり鉢状の地にしている浸水の地でいる浸水の地の水準を行い治水をを行い治水 < その他の < その他の た た に 下水道浸水 策協議会と	常製地区である。 行い、住民が土のうけ 大安全度の向上を図 内容 内容 大容 大容 大容 大容 大容 大容 大容 大容 大容 大	作り訓練を行るものである 本的な内容 をにあたり、予 また、調整池	う等、総合的な。 。 系子4丁目水害対	○②事前確認 <想定どおり。 □①民間企業時間のでは、一つでは、一つでは、一つでは、一つでは、一つでは、一つでは、一つでは、一つ	での想 理 由 C N M M M M M M M M M M M M M M M M M M	どおりでなかった / 想定どおりでなかった / 想定どおりでなった - 市民団体等ではは ければとでする。 を策の目標の実現に 最後もれた 会基盤が確保された の具体的な内容に しられる場合には	まかった原因> 実施できなかった 及が一層 に貢献した た	った <市実加 〇①当 〇②当	参加・1 初期待した以上 初期待したとおり 初の期待以下 した以上となった:	・必要性の理	内容	○要 ○不要 ○ ○ 要 ○ 不要
(1) 事業が今必要であっ 背景は?(事業の必 要 性 (2) 市が実施する必要(あるか? (市実施の必要性)	□ 理由・ 当該地区は、内水炭	「円、とと N 字主他 あ主実ビ支が他 下市市市な事	れ被ら 見すな がこるれに 協動画画画連施 をとこるより がよに かいでとこるより ののりりりしている。 では、 ないでとこるよりのりりりている。 では、 ののりりりでいる。 では、 ののりりりでいる。 では、 ののりりりでいる。 では、 ののののでは、 ののののでは、 ののののでは、 のののでは、 のののでは、 のののでは、 のののでは、 のののでは、 のののでは、 のののでは、 のののでは、 のののでは、 のののでは、 のののでは、 のののでは、 のののでは、 のののでは、 のののでは、 のののでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、	号の間に位置し、 侵水が頻繁に発生し 画の中で、市が調素 造や土のう作り訓練 できない 定められている 実効性が得られる り、良質で安定しか ・施策の目標の	すり鉢状の地にしている浸水の地でいる浸水の地の水準を行い治水をを行い治水 < その他の < その他の た た に 下水道浸水 策協議会と	ない、住民が土のうけで、住民が土のうけで、住民が土のうけで、 大い、住民が土のうけで、 大学全度の向上を図った。 内容> 本語ののは、 本語のの、 本語のの、 本語のの、 本語のの、 本語のの、 本語のの、 本語のの、 本語のの、 ま記をきたい。	作り訓練を行るものである 本的な内容 をにあたり、予 また、調整池	う等、総合的な。 。 系子4丁目水害対	○②事前確認 <想定どおり。 □①民間企業時間のでは、一つでは、一つでは、一つでは、一つでは、一つでは、一つでは、一つでは、一つ	での想 理 由 C N M M M M M M M M M M M M M M M M M M	どおりでなかった / 想定どおりでなかった / 想定どおりでな 市民団体等では ければとで市民へ変現 を策の目標の実現 保された 合基盤が確保され	まかった原因> 実施できなかった 及が一層 に貢献した た	った <市実が 〇①当 〇②当 <期待	参加・1 初期待した以上 初期待したとおり 初の期待以下 した以上となった:	・必要性の理	内容	○要 ○不要 ○ ○ 要 ○ 不要
(1)事業が今必要であっ 背景は?(事業の必 事業の必 事業が今必要であっ うる。 であるか? (市実施の必要性) を のでである。 に では、 に は に は に は に は に は り に は り に し い に し い り に し い り に り に り に り に り に り に り に り に り に り	当該地区は、水 時には大 ・理由・ ・要性) の助け の で で で で で で で で で で で で で で で で で で	「円、と N 等主他 あ主実に支が他 トラニマン が 進提保るれ か ののの動き でいた が 進提保るれ か ののの のの が 進提保るれ か ののの のの のの ののの でいた が 進提保るれ か ののの ののの ののの ののの ののの のののの のののの のののの	れ被ら 見すな がこるれに 協動画画画連施 をとこるより がよに かいでとこるより ののりりりしている。 では、 ないでとこるよりのりりりている。 では、 ののりりりでいる。 では、 ののりりりでいる。 では、 ののりりりでいる。 では、 ののののでは、 ののののでは、 ののののでは、 のののでは、 のののでは、 のののでは、 のののでは、 のののでは、 のののでは、 のののでは、 のののでは、 のののでは、 のののでは、 のののでは、 のののでは、 のののでは、 のののでは、 のののでは、 のののでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、	号の間に位置し、 侵水が頻繁に発生し 画の中で、市が調素 造や土のう作り訓練 できない 定められている 実効性が得られる り、良質で安定しか ・施策の目標の	すり鉢状の地にしている浸水の地でいる浸水の地の水準を行い治水をを行い治水 < その他の < その他の た た に 下水道浸水 策協議会と	常製地区である。 行い、住民が土のうけ 大安全度の向上を図 内容 内容 大容 大容 大容 大容 大容 大容 大容 大容 大容 大	作り訓練を行るものである 本的な内容 をにあたり、予 また、調整池	う等、総合的な。 。 系子4丁目水害対	○②事前確認 <想定どおり。 □①民間企業時間のでは、一つでは、一つでは、一つでは、一つでは、一つでは、一つでは、一つでは、一つ	での想 理 由 C N M M M M M M M M M M M M M M M M M M	どおりでなかった / 想定どおりでなかった / 想定どおりでなった - 市民団体等ではは ければとでする。 を策の目標の実現に 最後もれた 会基盤が確保された の具体的な内容に しられる場合には	まかった原因> 実施できなかった 及が一層 に貢献した た	つか	をの具体的な内容 参加・1 初期待したとより 初の期待したとより 初の期待したとなった:	・必要性の理	内容	○要 ○不要 ○ ○ 要 ○ 不要
(1)事業が今必要であっ 背景は?(事業の必 事業の必 事業の必 事業の必 (2)市が実施する必要性) のようの必要性) では、(本制づくりり) では、(体制づくりり)	当該地区は、水策時には、内水策分別が 自由 では、大水策 を では、	「円、と N 等主他 あ主実に支が他 トラニマン が 進提保るれ か ののの動き でいた が 進提保るれ か ののの のの が 進提保るれ か ののの のの のの ののの でいた が 進提保るれ か ののの ののの ののの ののの のののの でいた でいた が 参修をとす 配 にいる は 多 の ののの ののの ののの のののの のののの のののの のののの	れ被ら 更すな でにより でよこるより でよこるより のよい でとこるより のりりりしていい では、 でとこるよりののりりりしていい。 では、 では、 では、 のののる	号の間に位置し、 侵水が頻繁に発生し 画の中で、市が調素 造や土のう作り訓練 できない 定められている 実効性が得られる り、良質で安定しか ・施策の目標の	すり鉢状の地にしている浸水の地でいる浸水の地の水準を行い治水をを行い治水 < その他の < その他の た た に 下水道浸水 策協議会と	常製地区である。 行い、住民が土のうけ 大安全度の向上を図 内容 内容 大容 大容 大容 大容 大容 大容 大容 大容 大容 大	作り訓練を行るものである 本的な内容 をにあたり、予 また、調整池	う等、総合的な。 。 系子4丁目水害対	○②事前確認 <想定どおり。 □①民間企業時間のでは、一つでは、一つでは、一つでは、一つでは、一つでは、一つでは、一つでは、一つ	での想 理 由 C N M M M M M M M M M M M M M M M M M M	どおりでなかった / 想定どおりでなかった / 想定どおりでなった - 市民団体等ではは ければとでする。 を策の目標の実現に 最後もれた 会基盤が確保された の具体的な内容に しられる場合には	まかった原因> 実施できなかった 及が一層 に貢献した た	つた <市実が 〇①当当 <期待 〇①を表	をの具体的な内容 参加・1 初期待した以上 初初期待したとおり した以上となった: 環定どおり	・必要性の理 高働の程度・ 理由/期待以 境への配慮	内容	○ 要要要 ○ 不要要 ○ ○ 不要要要
(1)事業が今必要であっ 背景は?(事業の必 事業の必 事業が今必要であっ である。 (2)市が実施する必要性) であるか? (市実施の必要性) である。 である。 では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	当該地区は、水 ・理由・ ・要性)	「円、と N 等主他 あ主実ビ支が他 トラニマ マー・	れ被ら 更すな でにより でよこるより でよこるより のよい でとこるより のりりりしていい では、 でとこるよりののりりりしていい。 では、 では、 では、 のののる	号の間に位置し、 侵水が頻繁に発生し 画の中で、市が調素 造や土のう作り訓練 できない 定められている 実効性が得られる り、良質で安定しか ・施策の目標の	すり鉢状の地にしている浸水の地でいる浸水の地の水準を行い治水をを行い治水 < その他の < その他の た た に 下水道浸水 策協議会と	常製地区である。 行い、住民が土のうけ 大安全度の向上を図 内容 内容 大容 大容 大容 大容 大容 大容 大容 大容 大容 大	作り訓練を行るものである 本的な内容 をにあたり、予 また、調整池	う等、総合的な。 。 系子4丁目水害対	○②事前確認 <想定どおり。 □①民間企業時間のでは、一つでは、一つでは、一つでは、一つでは、一つでは、一つでは、一つでは、一つ	での想 理 由 C N M M M M M M M M M M M M M M M M M M	どおりでなかった / 想定どおりでなかった / 想定どおりでなった 市民団体等ではは ければとでする。 を策の目標の実現は 会とされた を策のはないではないない。 を発された を発された の具体的な内容に しられる場合には	まかった原因> 実施できなかった 及が一層 に貢献した た	つた <市実が 〇①当当 <期待 〇①を表	参加・1 初期待した以上 初初期待したとおり初の期待以下 した以上となった: 環定どおりでなかっ	・必要性の理 高働の程度・ 理由/期待以 境への配慮	内容	○ 要 ○ 不要 ○ 不要 ○ 不要
(1)事業が今必要であっ 背景は?(事業の必 事業の必 事業の必 事業の必 (2)市が実施する必要性) のようの必要性) では、(本制づくりり) では、(体制づくりり)	当該地区は、水策時には、内水策分別が 自由 では、大水策 を では、	「円、と N 等主他 あ主実ビ支が他 トラニマ マー・	れ被ら 更すな でにより でよこるより でよこるより のよい でとこるより のりりりしていい では、 でとこるよりののりりりしていい。 では、 では、 では、 のののる	号の間に位置し、 侵水が頻繁に発生し 画の中で、市が調素 造や土のう作り訓練 できない 定められている 実効性が得られる り、良質で安定しか ・施策の目標の	すり鉢状の地にしている浸水の地でいる浸水の地の水準を行い治水をを行い治水 < その他の < その他の た た に 下水道浸水 策協議会と	常製地区である。 行い、住民が土のうけ 大安全度の向上を図 内容 内容 大容 大容 大容 大容 大容 大容 大容 大容 大容 大	作り訓練を行るものである 本的な内容 をにあたり、予 また、調整池	う等、総合的な。 。 系子4丁目水害対	○②事前確認 <想定どおり。 □①民間企業時間のでは、一つでは、一つでは、一つでは、一つでは、一つでは、一つでは、一つでは、一つ	での想 理 由 C N M M M M M M M M M M M M M M M M M M	どおりでなかった / 想定どおりでなかった / 想定どおりでなった 市民団体等ではは ければとでする。 を策の目標の実現は 会とされた を策のはないではないない。 を発された を発された の具体的な内容に しられる場合には	まかった原因> 実施できなかった 及が一層 に貢献した た	つた <市実が 〇①当当 <期待 〇①を表	参加・1 初期待した以上 初初期待したとおり初の期待以下 した以上となった: 環定どおりでなかっ	・必要性の理 高働の程度・ 理由/期待以 境への配慮	内容	○
(1)事業が今必要であっ 背景は?(事業の必 事業の必 事業の必 事業の必 (2)市が実施する必要性) のようの必要性) では、(本制づくりり) では、(体制づくりり)	□ 世本・	THING TO THE TO THE	れ被ら Ripta は 大きに 大きに 大きに 大きに 大きに 大きに 大きに 大きに	号の間に位置し、 侵水が頻繁に発生し 画の中で、市が調動 造や土のう作り訓糸 実施できない 定められている 実効性が得られる り、 ・施策の目標の	すり鉢状の地では、 というなでは、 を対象をを行い、 とその他の とその他の とその他の たた。 下水道護り協議が、 なたり協議が、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、	常製地区である。 「い、住民が上のうけ、 (大の全度の向上を図) 「大の全度の向上を図) 「大の全度の向上を図) 「大の全度の向上を図) 「大の全度の向上を図) 「大の音楽」 「なった。 「なった。」 「なった。」 「なった。」 「なった。」 「なった。」 「なった。」 「なった。」 「なった。」 「なった。」 「なった。」 「なった。」 「なった。」 「なった。」 「なった。」 「なっ	作り訓練を行るものである x的な内容 Eにあたり、子 Eた、調整池	う等、総合的な。 。 系子4丁目水害対	○②事前確認 <想定どおり。 □①民間企業時間のでは、一つでは、一つでは、一つでは、一つでは、一つでは、一つでは、一つでは、一つ	での想での想でいます。 とし、 N 進な ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	どおりでなかった / 想定 どおりでなかった / 想定 どおりでなかった が 市民団体等ではな	まかった原因> 実施できなか・ かのでできなか・ でできなか・ でできなか・ でできなか・ でできなか・ できなか・ たた (又は今後、 その内容)	つた <市実が ○①当当 ○②当当 <期待 ○②を表して、「はない」では、「はない、」では、「はない」では、「はない」では、「はない」では、「はない」では、「はない」では、「はない」では、「はない」では、「はない」では、「はない」では、「はない」では、「はない」では、「はない」では、「はない」では、「はない」では、「はない」では、「はない」では、「はない」では、「は、」では、「は、」は、「は、」は、「は、」では、「は、」では、「は、」では、「は、」では、「は、」は、「は、」では、「は、」は、「は、」は、「は、」は、「は、」は、「は、」は、「は、」は、「は、」は、「は、」は、「は、」は、「は、」は、「は、」は、「は、」は、「は、」は、「は、」は、「は、」は、「は、」は、「は、」は、「は、」は、」は、「は、」は、」は、「は、」は、	参加・1 初期待した以上 初初期待したとおり初の期待以下 した以上となった: 環定どおりでなかっ	・必要性の理 高働の程度・ 理由/期待以 境への配慮	内容	○
(1)事業が今必要であっ 背景は?(事業の必 事業の必 事業の必 事業の必 (2)市が実施する必要性) のようの必要性) では、(本制づくりり) では、(体制づくりり)	□ 世本・ 図曲・ 図曲・ 図曲・ 図画	TYLL Ne 主他 あ主実ビ支が他 持時営主司 Ne 生央護護 Ne では が進提保るれ かの のが市 が進提保るれ かの のが市 が進提保るれ かの のの のが市 が進提保るれ が の のの	れ被ら ますな でによい でよこるよい のもしたこるよい のもりよい でとこるよい のもりりり ではが ならい でとこるよい のもりりり でいる でいる でいる でいる でいる でいる でいる でいる	号の間に位置し、 曼水が頻繁に発生し 画の中で、市が調動 造や土のう作り訓縁 実施られている 実施られている 大変が得らなます。 実別、施策の目標の ●①②現況値 ●②で表現のとと	すり鉢状の地常を していいでは を は 等を行い と を は 等を行い と そ の 他 の た を を の 他 の た た り は 議 り は し り は し り し り し り し り し り し り し り し	常製地区である。 「い、住民が上を図」 「い、住民が上を図」 「内容> 「内容> 「大会全度の向上を図」 「内容> 「大会と度の向上を図」 「大会と度の向上を図」 「大会と度の向上を図」 「大会と度の向上を図」 「大会と度の向上を図」 「大会と度の向上を図」 「大会と度の向上を図」 「大会とでは、「ならればしている」 「はではでいんしている」 「はではでいる」	作り訓練を行るものである x的な内容 Eにあたり、子 Eた、調整池	う等、総合的な。 。 系子4丁目水害対	○②事前確認 <想定どおり。 □①民間企業時間のでは、一つでは、一つでは、一つでは、一つでは、一つでは、一つでは、一つでは、一つ	での想 理 由 O なっか が と と t で 2 役 た た 水 水 の 容	どおりでなかった / 想定どおりでなかった / 想定どおりでなかった 市民国体等ではなき 市民は実で市長になって 様でない。 また主に、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では	まかった原因> 実施できなかかった のった のできなからながった とこう酸した た (又は今後、 その内容)	つた <市実計 (では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	をの具体的な内容参加・t 初期待した以上おりの期待したと下 した以上となった。 「定どおりでなかった」	・必要性の理 高働の程度・ 理由/期待以 対への配慮 った 原因>	内容	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
(1)事業が今必要である必要をある必要性) (2)市が実施する必要性) (2)市が実施する必要性) (市実施の必要性) (市実施の必要性) (市大・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3理由・ 当該地区は、水策 対助区は、水水策 対助区は、水水策 対助が・自州では、	THING TO THE TO THE	れ被ら Riptor がこるれに 動画画画を のる ではた かったとこるより ののもりりりして がはた ではた ののもりりりして のもりりして のもいる。 ではた のもりりして のもいる。 ではた のもりりして のもりりして のものものものものものものものものものものものものものものものものものものも	母の間に位置し、 曼水が頻繁、市が頻繁、市が調動 歯できないる 実施られている 実施られている 実施られている 実別現価を をするした。 実別ではいる 「客現現値のなとします。 「のではなどの較対 「のではとの較対 「のではなどの較対 「のではなどの較対 「のではなどの較対	すりいな と	常製地区である。 「い、住民が上を図」 「い、住民が上を図」 「内容> 「内容> 「大会全度の向上を図」 「内容> 「大会と度の向上を図」 「大会と度の向上を図」 「大会と度の向上を図」 「大会と度の向上を図」 「大会と度の向上を図」 「大会と度の向上を図」 「大会と度の向上を図」 「大会とでは、ままれている。 「なった。」 「なった。」 「なった。」 「なった。」 「なった。」 「なった。」 「なった。」 「なった。」 「なった。」	作り訓練を行るものである 本的な内容 Eleter 、 in 内容	う等、総合的な。 系子4丁目水害対 上部の有効利用に	○②事前確認り。 〈想定どおり。 「思問が生きればなって、このでは、一つでは、一つでは、一つでは、一つでは、一つでは、一つでは、一つでは、一つ	での想 理 由 O なっか が と と t で 2 役 た た 水 水 の 容	どおりでなかった / 想定どおりでなかった / 想定どおりでなかった 市民国体等ではなき 市民は実で市長になって 様でない。 また主に、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では	まかった原因> 実施できなかかった のった のできなからながった とこう酸した た (又は今後、 その内容)	つた <市実計 (では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	参加・1 初期待した以上 初初期待したとおり初の期待以下 した以上となった: 環定どおりでなかっ	・必要性の理 高働の程度・ 理由/期待以 対への配慮 った 原因>	内容	○
(1)事業が今必要である必要をある必要性) (2)市が実施する必要性) (2)市が実施する必要性) (市実施の必要性) (市実施の必要性) (市大・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3理由・ 当該地区は、水策対助区は、水水策対助が・自州を (東京) は、	TYLL Ne 主他 あ主実ビ支が他 持時営主司 Ne 生央護護 Ne では が進提保るれ かの のが市 が進提保るれ かの のが市 が進提保るれ かの のの のが市 が進提保るれ が の のの	れ被ら 見すな では がま終整 等と でよこるより ののりりり しして でよこるより ののりりり でいる でよこるより ののりりり でいる でいる でいる でいる でいる でいる でいる でいる	号の間に位置し、 号水が頻繁に発生見 画の中かで、市が調動 造や土のう作ります。 実施られている 実施られている 実効性性が得でをない。 を対し、 を対し、 を対し、 できない。 を対し、 を対し、 できない。 を対し、 を対し、 を対し、 できない。 を対し、 をがし、 をが	すり針状の地球を を独等を行うが を独等を行うが を一下策協すい を一下策協すい を一下ではいる場合である。 を一手ではいる場合である。 を一手ではいる場合である。 を一手ではいる場合である。 を一手ではいる場合である。	常製地区である。 「い、住民が上を図・ 「い、住民が上を図・ 「大安全度の向上を図・ 「大安全度の向上を図・ 「大安全度の向上を図・ 「大安全度の向上を図・ 「大安全度の向上を図・ 「大安全度の向上を図・ 「大安全度の向上を図・ 「大安全度の向手を図・ 「大安全度の向上を図・ 「大安全度ののの)」 「大安全度の向上を図・ 「大安全度の向上を図・ 「大安全度の向上を図・ 「大安全度の向上を図・ 「大安全度のー 「大安をのー 「大安全度のー 「大安全度のー 「大安をのー 「大安全度のー 「大安全度のー 「大安全度のー 「大安全度のー 「大安全度のー 「大安全度のー 「大安全度のー 「大安をのー 「大安をのー 「大安全度のー 「大安をのー 「大安をのー 「大安をのー 「大安をのー 「大安をのー 「大安をのー 「大安をのー 「大安をのー 「大安をのー 「大安全度のー 「大安をのー 「大安	作り訓練を行るものである 本的な内容 Eleter 、 in 内容	う等、総合的な。 系子4丁目水害対 上部の有効利用に	○②事前確認り。 〈想定どおり。 「思問が生きればなって、このでは、一つでは、一つでは、一つでは、一つでは、一つでは、一つでは、一つでは、一つ	での想 理 由 O なっか が と と t で 2 役 た た 水 水 の 容	どおりでなかった / 想定どおりでなかった 市民軍体等ではな 市民は一大のではな音ではないではないではないではないではないではないではないではないではないではない	まかった原因> 実施できなかった できなかった できなかった。 でできなかった。 でできなかった。 できなかった。 できなかった。 できなかった。 できなかった。 できなかった。 できなかった。 できなかった。 できなかった。 できなかった。 できなかった。 をできなかった。 できなかった。 できなかった。 できなかった。 できなかった。 できなかった。 できなかった。 できない。 とでもな。 とでも、 できない。 とでもな。 とでもな。 とでもな。 とでもな。 とっと。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と	の①当当当 〇〇②3 「本理由/未述 で表述成 にた理由/未述	をの具体的な内容を加・1 初期待したとおり かかか	・必要性の理 高働の程度・ 理由/期待以 対への配慮 った 原因>	内容	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
(1)事業が今必要であって。 背景は?(事業の必必要であった。 背景は?(事業の必必要をある。 (市実施する必要性) 市大夫にの必要性) 市大夫について、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は	3理由・ 当該地区は、水策対助区は、水水策対助が・自州を (東京) は、	TRICLE Network	れ被ら Right and a selection of the sele	同の間に位置し、 見水が頻で、市が調整を 動の中土のう作り明整を 実定がある。 実定がある。 実変が、たびにいる。 まない、る。 まない、る。 まない。 をない、る。 はできない、る。 をない。 ののでは、できない。 ののでは、できない。 ののでは、できない。 ののでは、できない。 ののでは、できない。 ののでは、できない。 ののでは、できない。 ののでは、できない。 ののでは、できない。 ののでは、できない。 ののでは、できない。 ののでは、できない。 ののでは、できない。 ののでは、できない。 のできない。 のできない。 のできない。 ののでは、できない。 のでできない。 のででできない。 のでできない。 のでできない。 のでできない。 のででできない。 のでできない。 のででできない。 のででできない。 のででできない。 のででできない。 のででできない。 のででできない。 のででででででできない。 のででででででできない。 のでででででででででででででででででででででででででででででででででででで	すりい業を くく で 下策あたり は 標 基しで合 で で で で で で で で で で で で で で で で で で	常製地区で成分の分別では、大きな、大きな、大きな、大きな、大きな、大きな、大きな、大きな、大きな、大きな	作り訓練を行るものである *** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** **	う等、総合的な。 系子4丁目水害対 上部の有効利用に 現況値の差)と	○②事前確認り。 〈想定どおり。 「思問が生きればなって、このでは、一つでは、一つでは、一つでは、一つでは、一つでは、一つでは、一つでは、一つ	での	どおりでなかった / 想定どおりでな 市民国体等では けたことを 市民は一次では 市民は一次では 市民は一次では ではなき を表された を果まれた を果まれた を果まれた を果まれた を果まれた を果まれた を果まれた を果まれた を果まれた をまれた を果まれた を果まれた を果まれた をまれた をまれた をまれた をまれた をまれた をまれた をまれた を	まかった原因> 実施できなか・ かった 層 に 貢献 した た (又は今後、 その内容)	できます。	をの具体的な内容 参加・・ 初期待した以上もり 初期特はしたと下 した以上となった。 定定どおりでなかった どおりでなかった とおりでなかった の表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表	・必要性の理 ・必要性の理 ・必要性の理 ・の程度・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	内容	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
(1)事業が今必要である必要性) (1)事業が今必要である必要性) (2)市が実施するる必要性) 市民とのの必要性) 市民人が実施の必要性) およいりり (4) は 環境に配慮して事業をいるか? (1)目標設定は適切が、 (2)事業費削減のの工夫:	□ 理由・ 当該地区は、水炭 対助 を	「円、と N 等主他 あ主実ビ支が他 特別 では、	れ被ら 民すな すこるれに 協動画画連施 のる でよに 政 容 のもし、 でよに 政 容 のもりりしているよに 政 ののりりりている は気が (b) (%)	号の間に位置し、 号水が神で、 ラーの間が強い、 一をいますが、 一のできない、 のをいますが、 一をいますが、 一をいますが、 一できない。 一をいますが、 一をいますが、 一できない。 一をいますが、 一できない。 一をいますが、 一できない。 一をいますが、 一できない。 一できない。 一できない。 一できない。 一できない。 一できない。 一できない。 一できない。 一できない。 一できない。 一できない。 一できない。 一できないが、 一できないが、 一できないが、 一できない。 一できない。 一できない。 一できない。 一できない。 一できない。 一できない。 一できない。 一できない。 一できない。 一できない。 一できない。 一でいますが、 一でいまが、 一	すりい 整練 マース で	常製地区である。 示い、	作りもののである な内容をしています。 なります。 なりまする。	う等、総合的な。 系子4丁目水害対 上部の有効利用に 現況値の差)と	○②事前確認 ○②事前確認 ○②申前確認 ○②申前を連立 ○○③申前の主 ○○③申前の主 ○○③申前の主 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○	での	どおりでなかった / 想定どおりでなかった / 想定どおりでなかった 市民国体等ではは、 方にこのでは、 市民は、 では、 方にこのでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	まかった原因> 実施できなかかののできなからのできなからのできません。 またできなからできなからできなからできません。 できなからできなからできなからない。 はつきないできなからできません。 (文は今後、) (文は今後、) (でできながらない。 (できながらない。) (できながらながらない。) (できながらながらながらながらながらながらながらながらながらながらながらながらながらな	できます。	を加・1 初期待したとおり 初初期待したとおり でなかった! に定どおりでなかった! とおりでなかった! とおりでなかった!	・必要性の理	内容 (下であった原因) 策について なかった	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
(1) 事業が今必要である必要である。	□ 理由・ 当該地区は、水策対助 を	マー・マー・マー・マー・マー・マー・マー・マー・マー・マー・マー・マー・マー・マ	れ被ら Right and a service and	同の間になった。 同人の間になった。 同人の間領繁、市が明明を 一、東京の中土のうかできないいる。 一、東京の中土のうかできないいる。 一、東京のかけ、大学のでは、 一、東京のができないいる。 一、東京のができないいる。 一、東京のができないいる。 一、東京のがは、 一、東京のできない。 一、東京のがは、 できない。 一、東京のがは、 できなとといか、明制理社のできない。 「国現 維持間内のできない。 「国現 維持間内のできない。」 「国のでは、 「ののでは、	すりい業を くく で	常襲地区で成分の分のでは、 東海では 東海では 東海で 東海では 東海では 東海では 東海では 東海では 東る 東な 東な 東な 東な 東な 東な 東な 東な 東な 東な	作りもののである な内容をしています。 なります。 なりまする。	う等、総合的な。 系子4丁目水害対 上部の有効利用に 現況値の差)と	○②事前確認 ○②事前確認 ○②申前確認 ○②申前を連立 ○○③申前の主 ○○③申前の主 ○○③申前の主 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○	で と し N 進と	どおりでなかった / 想定どおりでな 市民国体等では けたことを 市民は一次では 市民は一次では 市民は一次では ではなき を表された を果まれた を果まれた を果まれた を果まれた を果まれた を果まれた を果まれた を果まれた を果まれた をまれた を果まれた を果まれた を果まれた をまれた をまれた をまれた をまれた をまれた をまれた をまれた を	まかった原因> 実施できなかかののできなからのできなからのできません。 またできなからできなからできなからできません。 できなからできなからできなからない。 はつきないできなからできません。 (文は今後、) (文は今後、) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本)	できます。	をの具体的な内容 参加・・ 初期待した以上もり 初期特はしたと下 した以上となった。 定定どおりでなかった どおりでなかった とおりでなかった の表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表	・必要性の理	内容 (下であった原因) 策について なかった	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
(1) 事業が今ら必要業務の必要性) (2) 市が実施する必要性) (2) 市が実施する必要性) (1) 市民大・ では、	□ 理由・ 当該地区は、水策対助 を	円へと 下等主他 ち主実ビ支が他 持衛工 下のが市 が進提保るれ 小のでは 下で体 下で体 下市市市な事 下で体 下市市市な事 下では 下市市市な事 下では 下では 下市市市な事 下では 下市市市な事 下では 下市市市な事 下では 下市市市な事 下では 下市市市な事 下市市のは 下市市市な事 下市市市な事 下市市のは 下市市市な事 下市市市が市市・市本・市市市な事 下市市市が市・市市・市市な事 下市・市市・市市な事 下市・市市・市・市・市・市・市・市・市・市・市・市・市・市・市・市・市・市・市	れ被ら Right and a service and	同の間にない。 同人の間にない。 同人の間にない。 同人の間にない。 同人の間にない。 一人できないい。 一人できないい。 一人できないい。 一人できないい。 一人できないい。 一人できない。 一つできない。 一でできない。 一ででをない。 一ででをない。 一ででをない。 一ででをない。 一ででをない。 一ででをない。 一ででをない。 一ででをない。 一ででをない。 一ででをない。	すりい業を くく で	常襲地区で成分の分のでは、 東海では 東海では 東海で 東海では 東海では 東海では 東海では 東海では 東る 東な 東な 東な 東な 東な 東な 東な 東な 東な 東な	作りもののである な内容をしています。 なります。 なりまする。	う等、総合的な。 系子4丁目水害対 上部の有効利用に 現況値の差)と	○②事 に	で と し N 進と	どおりでなかった / 想定どおりでな 市民国体等では けれことの 市民は安か市民の実現 は大いでは ではない をいる をいる ・	まかった原因> 実施できなかかののできなからのできなからのできません。 またできなからできなからできなからできません。 できなからできなからできなからない。 はつきないできなからできません。 (文は今後、) (文は今後、) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本)	できます。	を加・1 初期待したとおり 初初期待したとおり でなかった! に定どおりでなかった! とおりでなかった! とおりでなかった!	・必要性の理	内容 (下であった原因) 策について なかった	○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
(1)事業が今必要である必要をある必要性 (2)市が実施する必要性) (2)市が実施する必要性) (市実施の必要性) (市大・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	□ 理由・ 当該地区は、水策対助 を	「円、と と 下等主他 あ主実ビ支が他 持時営主司 こ と 共産態版	れ被ら Ripto	同の間になった。 同人の間になった。 同人の間領繁、市が明明を 一、東京の中土のうかできないいる。 一、東京の中土のうかできないいる。 一、東京のかけ、大学のでは、 一、東京のができないいる。 一、東京のができないいる。 一、東京のができないいる。 一、東京のがは、 一、東京のできない。 一、東京のがは、 できない。 一、東京のがは、 できなとといか、明制理社のできない。 「国現 維持間内のできない。 「国現 維持間内のできない。」 「国のでは、 「ののでは、	すりい業を くく で	常製地区で成分の では、 実施 予定 はない 大 実施 予定 は 大 で かいしょう かいしょう かいしょう かいしょう はい 大 変 で で いいしょう かいしょう かいしょう かいしょう はい 大 変 で で で いいしょう かいしょう はい 大 で で で で で いいしょう かいしょう はい 大 変 で で で で で で で で いいしょう かいしょう はい 大 で で で で で で で で で で で で で で で で で で	作りもののである Month of the control of	う等、総合的な。 系子4丁目水害対 上部の有効利用に 現況値の差)と	○②事 に	R で と し 、	どおりでなかった / 想定どおりでなかった / 想定どおりでなった 市民環境が開発へ実現にないではな音をいる。 をいる。 をいる。 ・ ではな音をいる。 ・ ではな音をいるな音をいる。 ・ ではな音をいる。 ・ ではな音をいるな音をいるな音をいるな音をいるな音をいるな音をいるな音をいるな音をいる	まかった原因> 実施できなか・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	ont	をの具体的な内容 参加・1 初期特ししたと下 ししたと下 はしたと下 は定 とどおりでなかった に定 とどおりでなかった に定 とおりでなかった に応 を成 と なる ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	・必要性の理	内容 「下であった原因〉 策について なかった なかった なった原因〉	○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
(1)事業が今ら必要業の必必要性) (1)事業が今ら必要業の必必要素の必必要素素は?(事業の必必要素の必要素が今の必要性) (2)市が実施する必要性) (本来の必要性) (本来の心を表現の心を表現の心を表現の心を表現の心を表現の心を表現の心を表現の心を表現	□ 四曲・ 当該地区は、水炭 対対対対 対 に は 「 回	円へと 下等主他 ち主実ビ支が他 持衛工 下のが市 が進提保るれ 小のでは 下で体 下で体 下市市市な事 下で体 下市市市な事 下では 下市市市な事 下では 下では 下市市市な事 下では 下市市市な事 下では 下市市市な事 下では 下市市市な事 下では 下市市市な事 下市市のは 下市市市な事 下市市市な事 下市市のは 下市市市な事 下市市市が市市・市本・市市市な事 下市市市が市・市市・市市な事 下市・市市・市市な事 下市・市市・市・市・市・市・市・市・市・市・市・市・市・市・市・市・市・市・市	れ被ら Riptor がこるれに 協 画画画画画 での Riptor がこるれに 協 画画画画画 での Riptor がこるれに 協 の 有 有 有 り し で よ に 政 容 で よ に 政 な (b) (%) の (c) (を) (を) (を) (を) (を) (を) (を) (を) (を) (を	同の間にして 同人の間にして 同人の間にして 同人の間が表示が明めて 一できないいる 一できないいる に実定めを対します。 一できないいる に実定があった。 一できないいる のの中土のう作でできないいる のの中土のう作でできないいる。 できないいる。 のの中土のが呼でできないいる。 のの中土のが呼でできないいる。 のの中土のが単でできないいる。 のの中土のが単でできないいる。 のの中土のが単でできないいる。 のの中土のが単でできないいる。 できないいる。 のの中土のが単でできないいる。 のの中土のが単でできないいる。 のの中土のが中では、 のの中土のが中では、 のの中土のができないいる。 のの中土のが呼びできないいる。 のの中土のが呼びできないいる。 のの中土のが呼びできないいる。 のの中土のものできないい。 のの中土のものできないい。 のの中土のものできないい。 のの中土のものできないい。 のの中土のものできないい。 のの中土のものできないい。 のの中土のものできないい。 のの中土のものできないい。 のの中土のものできないい。 ののは、 のできない。	すしを決しています。 マリン を は で で で で で で で で で で で で で で で で で で	常襲地区で成分の分のでは、 東海では 東海では 東海で 東海では 東海では 東海では 東海では 東海では 東る 東な 東な 東な 東な 東な 東な 東な 東な 東な 東な	作りもののである A Manage	う等、総合的な。 系子4丁目水害対 上部の有効利用に 現況値の差)と	○②事 を	で と L N 進と	どおりでなかった / 想定どおりでな 市民団体等では けたことが 市民団体等では けたことを を ないな ・ では	まかった原因> 実がった原因> 実がながら、 にたたのの内容 「日目標標・達事規定 にたの(その) 「日間には、 (で) 「日間には、 (で)	では、	をの具体的な内容 参加・1 初期特ししたと下 ししたと下 はしたと下 は定 とどおりでなかった に定 とどおりでなかった に定 とおりでなかった に応 を成 と なる ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	・必要性の理	内容 (下であった原因) 策について なかった	OOA OOA <
(1)事業が今ら必要業の必必要性) (1)事業が今ら必要業の必必要素素は?(事本の必必要素素は?(事本の必要性) (1)事業が今の必要性) (1)事業が今の必要性) (2)市が実施でする必要性) (本の必要性) (本の心を表現して、表現して、表現して、表現して、表現して、表現して、表現して、表現して、	### ### ### ### ### ### ### ### ### ##	「円、と と 下等主他 あ主実ビ支が他 持時営主司 こ と 共産態版	れ被ら Ripta Ripta	母の間に位置し、 母の間に位置し、 母の間に位置を 母の間がする。 母のできないいる。 一定のできないいる。 一定のできないいる。 一定のできないいる。 一定のできないいる。 一定のできないいる。 一定のできないいる。 一定のできないいる。 一定のできないいる。 一定のできないいる。 一定のできないいる。 一定のできないいる。 一定のできないいる。 一定のできないいる。 一定のできないいる。 一定のできないいる。 一できないいる。 できないいる。 できないいる。 できないいる。 できないいる。 できないいる。 できないいる。 できないいる。 できないいる。 できないいる。 できないいる。 できないいる。 できないいる。 できないいる。 できないいる。 できないいる。 できないい。 できないい。 できないい。 できないい。 できないい。 できないい。 できないい。 できないい。 できないか。 できないい。 できないい。 できない。 できないい。 できない。 できない。 できない。 できない。 できない。 できない。 できない。 できない。 できない。 できれい。	すして は は は は は は は は は は は は は は は は は は は	常製地区であった。 「「大安全 内容 マントー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	作りもののである からにた からにた からにた からにた なお 特別 は は は は は は は は は は は は は は は は は は	う等、総合的な。 系子4丁目水害対 上部の有効利用に 現況値の差)と	○②事 に	で と L N 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	どおりでなかった / 想定どおりでな 市民団体等では けたことが 市民団体等では けたことを を ないな ・ では	まかった原因> 実かった原因> 実ができた にた・ (マの内容) にた・ (マの内容) には内容 (本の内容) には内容 (本の内容) には内容 (本の内容) には (での) (での) (での) (での) (での) (での) (での) (での)	では、	をの具体的な内容 参加・1 初期特ししたと下 ししたと下 はしたと下 は定 とどおりでなかった に定 とどおりでなかった に定 とおりでなかった に応 を成 と なる ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	・必要性の理	内容 「下であった原因〉 策について なかった なかった なった原因〉	○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
(1)事業が今今必要業の必必要性 (2)市が実施であるの必要性 (2)市が実施である。 (2)市がる実施の必要性 (2)市がる実施の必要性 (2)市がる実施の必要性 (4)市から、市工、(本制がつくり) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (5) (5) (6) (6) (6) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7	### ### ### ### ### ### ### ### ### ##	「円、とと 下等主他 あ主実ビ支が他 持続 正の で	れ被ら Riptor がこるれに 協 画画画画画 での Riptor がこるれに 協 画画画画画 での Riptor がこるれに 協 の 有 有 有 り し で よ に 政 容 で よ に 政 な (b) (%) の (c) (を) (を) (を) (を) (を) (を) (を) (を) (を) (を	母の間に位置し、 母の間に位置を 母の間がする。 母のでは、 母のでは、 一できないいる。 一できないい。 一できないい。 一できないい。 一できないい。 一できないい。 一できないい。 一できないい。 一できないい。 一できないい。 一できないい。 一できないい。 一できないい。 一できないい。 一できないい。 一できないい。 一できないい。 一できないい。 一できない。 できない。 一できない。 でき	すして は は は は は は は は は は は は は は は は は は は	禁製地区である。 「なっとなった。 「なっとなった。 「なっとなった。 「なっとなった。」 「なっとなった。 「なっとなった。」 「なっとなった。 「なっとなった。 「なっとなった。」 「なっとなった。 「なっとなった。 「なっとなった。」 「なっとなった。 「なっとなった。」 「なっと	作りもののである からにた からにた からにた からにた なお 特別 は は は は は は は は は は は は は は は は は は	う等、総合的な。 系子4丁目水害対 上部の有効利用に 現況値の差)と	○②事 を	で と L N 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	どおりでなかった / 想定どおりでなかった / 想定どおりでなった。 市民国体等でははすれた。 市民国体等ではないではないではないではないではないではないではないではないではないではない	まかった原因> 実がった原因> 実がながら、 にたたのの内容 「日目標標・達事規定 にたの(その) 「日間には、 (で) 「日間には、 (で)	では、	をの具体的な内容 参加・1 初期特ししたと下 ししたと下 はしたと下 は定 とどおりでなかった に定 とどおりでなかった に定 とおりでなかった に応 を成 と なる ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	・必要性の理	内容 「下であった原因〉 策について なかった なかった なった原因〉	○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
(1)事業が今必要業の必必要性 (2)市が実施する必要性 (2)市が実施の必要性) (2)市が実施の必要性) (本来) (本来) (本来) (本来) (本来) (本来) (本来) (本来	□ 3 は は	(円)、と No in	れ被ら Rift	母の間にして 母の間に位置を 母のできない。 一をいる。 一をいる。 一をいる。 一をいる。 一をいる。 一をいる。 一をいる。 一をいる。 一をいる。 一をいる。 一をいる。 一をいる。 一をいる。 一をいる。 一をいる。 一をいる。 一をいる。 一をいる。 一のできない。 一のできない。 のの中土のう作でできない。 のの中土のう作でできない。 のの中土のうたでは、 一のできない。 のの中土のうたでは、 一のできない。 のの中土のうたでは、 一のできない。 のののできない。 のののできない。 のののできない。 のののできない。 のののできない。 のののできない。 のののできない。 のののできない。 のののできない。 ののできない。 のののできない。 ののでできない。 ののでできない。 ののでできない。 ののでできない。 ののでできない。 ののでできない。 ののでできない。 ののでできない。 ののでできない。 ののでできない。 ののでできない。 ののでできない。 ののででででででできない。 ののででででででででででででででででででででででででででででででででででで	すして すして すして がよう では では では では では では では では では では	ない。	作りもののである 体的にた 体的にた 体的にた 体的にた 体的にた 体的にた 体的にた 体的にた 体的にた を行る を存し を行る を存し を行る を行	う等、総合的な。 系子4丁目水害対 上部の有効利用に 現況値の差)と の活用	○②事 を	で と L N 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	どおりでなかった / 想定どおりでなかった / 想定どおりでなった。 市民国体等でははすれた。 市民国体等ではないではないではないではないではないではないではないではないではないではない	まかった原因> 実がった原因> 実がながら、 にたたのの内容 「日目標標・達事規定 にたの(その) 「日間には、 (で) 「日間には、 (で)	では、	をの具体的な内容 参加・1 初期特ししたと下 ししたと下 はしたと下 は定 とどおりでなかった に定 とどおりでなかった に定 とおりでなかった に応 を成 と なる ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	・必要性の理	内容 「下であった原因〉 策について なかった なかった なった原因〉	○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
(1)事業が今今必要業の必必要性 (2)市が実施する必要性 (2)市が実施する必要性 (2)市が高の必要性 (2)市が高の必要性) (本土 (本制づくり) (本制では、1)目標設定は適切が (1)目標設定は適可の工夫・(3)目標にを実費である。(1)目標は高がまます。(3)目標に表対では、(3)目標に表対では、(3)目標に表対では、(3)目標に表対では、(3)目標に表対では、(3)目標に表対では、(3)目標に表対では、(3)目標に表対では、(3)目標に表対では、(3)目標は多数では、(4)目標設定は、(4)目標設定は、(5)目標は多数では、(5)目標は多数では、(5)目標は多数では、(5)目標は多数では、(5)目標は多数では、(5)目標は多数では、(5)目標は多数では、(5)目標は多数では、(5)目標は多数では、(5)目標は多数では、(5)目標は多数では、(5)目標は多数では、(5)目標は多数では、(5)目標は多数では、(5)目標は多数では、(5)目標は多数では、(5)目標は多数では、(5)目標は多数では、(5)目標は、(5	□ 3 は は	「円、とと 下等主他 あ主実ビ支が他 持続 正の で	れ被ら Ripta Ripta	同の間にして 同人の間にして 同人の間にして 同人の間にして 同人の間にして 同人の間にして 同人の間にして 同人の間にして の中土のうかにして の中土のうかにして の中土のうかにして の中土のうかにして の中土のうかにして の中土のうかにして の中土のうかにして ののでは、 ののでは、 のの数ででは、 のの数ででは、 のの数ででは、 のの数ででは、 のの数では、 のの数では、 のの数では、 のの数では、 のの数では、 のの数では、 のの数でののでは、 ののののでは、 ののののでは、 ののののでは、 ののでは、 ののでは、	すして は は は は は は は は は は は は は は は は は は は	ない。	作りもののである からにた からにた からにた からにた なお 特別 は は は は は は は は は は は は は は は は は は	う等、総合的な。 系子4丁目水害対 上部の有効利用に 現況値の差)と の活用	○②事 を	で と L N 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	どおりでなかった / 想定どおりでなかった / 想定どおりでなった。 市民国体等でははすれた。 市民国体等ではないではないではないではないではないではないではないではないではないではない	まかった原因> 実がのた。原因> 実がのない。 実がない。 実がない。 できた。 (文内内容) (本の内内容) (本の内容) (本の内	では、	を加・ 物が 物が が初期待ししたという。 ではおりでなかった。 ではどおりでなかった。 ではどおりでなかった。 ではどおりでなかった。 ではとなった。 ではとなった。 では、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	・必要性の理	内容 「下であった原因〉 策について なかった なかった なった原因〉	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
(1)事業が今必要業の必必要性 (2)市が実施する必要性 (2)市が実施の必要性) (2)市が実施の必要性) (本来) (本来) (本来) (本来) (本来) (本来) (本来) (本来	□ 3 は は	(円)、と No in	れ被ら Rift	同の間にして 同人の間にして 同人の間にして 同人の間にして 同人の間にして 同人の間にして 同人の間にして 同人の間にして の中土のうかにして の中土のうかにして の中土のうかにして の中土のうかにして の中土のうかにして の中土のうかにして の中土のうかにして ののでは、 ののでは、 のの数ででは、 のの数ででは、 のの数ででは、 のの数ででは、 のの数では、 のの数では、 のの数では、 のの数では、 のの数では、 のの数では、 のの数でののでは、 ののののでは、 ののののでは、 ののののでは、 ののでは、 ののでは、	すして すして すして がよう では では では では では では では では では では	ない。	作りもののである 体的にた 体的にた 体的にた 体的にた 体的にた 体的にた 体的にた 体的にた 体的にた を行る を存し を行る を存し を行る を行	う等、総合的な。 系子4丁目水害対 上部の有効利用に 現況値の差)と の活用	○②事 を	で と L N 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	どおりでなかった / 想定どおりでなかった / 想定どおりでなった。 市民国体等でははすれた。 市民国体等ではないではないではないではないではないではないではないではないではないではない	まかった原因> 実がのた。原因> 実がのない。 実がない。 実がない。 できた。 (文内内容) (本の内内容) (本の内容) (本の内	では、	を加・ 物が 物が が初期待ししたという。 ではおりでなかった。 ではどおりでなかった。 ではどおりでなかった。 ではどおりでなかった。 ではとなった。 ではとなった。 では、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	・必要性の理	内容 「下であった原因〉 策について なかった なかった なった原因〉	○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

事	業コード		1541		課コード	0604	会計種別	公共下水道事業	特別会計		予算の	種類 I	■政策	□経常	□なし
1.	事業の概	モ要 (PLAN)													
	4.0/4.00		○ ★#₽	基本事業 久寺	家第1排水区整備事業	*		実施計画への		+ • •			7th 50. 4n	/	
			①事業名		家第1排水区の整備			位置づけ		有 ●無		②部課名	建設部・決		
		ŀ	③事業主体 ⑤事業期間	●市 ○	その他(平成 2	2.8年度 ~ 平成2.9年度	`	④対象地区 ⑥担当職員数	■我孫子	□天王台 [□湖北 6 人	□新木 (換算人数	□布佐	0.4 人)	
(1) 事	¥概要		⑦事業費	総事業費		600,000 千円		当該(開始)年度	(当 初)	23, 6	20 千円	(うち人件費		3,520 千円)	
			(人件費含む)	松争未复		000, 000 TH	T	国政(開始)年度	(変更後)		千円	(うち人件費		千円)	
			⑧施策の位置づけ	施策 コード	62401	重点プロジェクト への位置づけ	重点なし	基本計画地区別 計画への位置づけ	0	有 ●無		部門別計画への 位置づけ	(計画名)	都市排水施設の	整備
(2) F	164		施策目的・			 計画的に幹線排水路、ポンプ場な		の事業目的	久寺家1、2	丁目地区の浸水被害	を軽減させん	ა .			
(2) 目	1 F)		展開方向			りるとともに、施設の適切な維持管			U20 6 U20 9	. 送吸復旧工車					
						R流域 (158ha) の中流部に位置するり 然流下による排水が不可能となって		<u>ات</u>	H29. 8~H29. 9	: 道路復旧工事 : 家屋事後調査					
(2) d	* 中京		д 🛱	現在、暫定的に		ンプ施設により若干の被害減少傾向	は見られるが、近年のゲリラ的な	当該年度 執行計画	H29. 10~H29. 1);補償費算定業務 2:補償交渉					
(3) 事	『業内容		内 容			Eしているのが現状である。 ヽ、常襲的な浸水被害発生を軽減さ	せる。		- 大祭明 本工	まのウフ					
								当該年度 活動結果指標	雨水管関連工	∌の元]			単位	想定值 造 箇所 実績値	
(4) 這	産成目標(期待	寺する成果)			達成目	目標(期待する成果)		指標種類		指	標		単位	1	(6)目標値
뇔	á該(開始)年	度	雨水管布設工事の	関連業務を完了さ	せる。			直接	舗装復旧工事	及び家屋保証業務の	完了		%	0	100
3	年後		事業を実施するこ	とで久寺家第1排	水区の浸水被害を軽減	或させる。		直接					%	0	100
聶	と終(概ね5年	F後)	事業を実施するこ	とで久寺家第1排	水区の浸水被害を軽減	或させる。		-						0	0
(7) 事	業実施上の	課題と対応	①仮復旧状態の舗		替え fい、影響が出ている	場合は補償を行う。		代替案検討	0	有 ●無					
				平成28年度		Z	平成29年度		平成	30年度			平反	3 1 年度	
			政	内 容	金額(千円)	政 内 容	金額(千円) 実績	責値(千円) 政	内 容	\$	金額(千円)	政	内		金額(千円)
			*: 側溝布設替工事 *: 支障物復旧工事			中	16, 000 1, 300	東				中 :			
			* 支障物移設補償	(ガス)	8, 00	0 * 家屋補償費算定④	1, 300 1, 300 1, 500								
			* 雨水管布設工事 * 附帯工事④(網		15, 25	6 * 家屋補償費④ 6	1,500								
		中华中央													
(8) が	近行事項	実施内容													
		費用													
		予算(済)額 国庫支出金		計 50 9	112, 65 % 19, 50		20, 100	補助率	合 計	0 %) 補助率	合 計	0 %	0
(a) =	. <u>.</u>	県支出金起債	補助率	0 9	%	0 補助率	0 % 0 0 % 0	補助率		0 %) 補助率) 充当率		0 %	0
(9) 其	排原内訳 □	一般財源		□債務 □基金 ■ 3	, i	0	0		□受益 □債務 □)	益 口債務 [□基金 □その他	0
(12)		換算人数(人) 正職員人件費			0.	7	0. 4								0
(10)	人件資等	嘱託職員報酬額 臨時職員賃金額				0	0)			0
		頁+正職員人件費)		118,812千円/篋	118, 81		23, 620				()			0
						22 620工田	/笛哥								
		動結果指標) EGG (DO+CHECK))	110,012十円/固	Î PJT	23, 620千円	/箇所								
		F価 (DO+CHECK))	110, 012十円/ 店		前評価	/箇所		事後評	価(評価結果に応	じ、改善案	検討(拡充も含む	3))		改善検討
	事業の評	F価 (DO+CHECK)	久寺家 1 丁目地区	は、局部的にすり	事 鉢状の地形をしている	前 評 価 るため、常襲的に道路冠水や宅地内	浸水が発生している。	○①事前確認での想定	どおり	価(評価結果に応	じ、改善案	検討(拡充も含む	J))		改善検討
2.	事業の評 評価 (1)事業が今	F価 (DO+CHECK) 項目 必要である理由・	久寺家1丁目地区 特に近年のゲリラ)では、家屋への	は、局部的にすり 的な集中豪雨時に 浸水被害が床上・	事 鉢状の地形をしているは、床上浸水や床下、 床下合わせて、我孫-	前 評 価 るため、常襲的に道路冠水や宅地内 曼水も発生しており、平成20年8 子市域で24件、柏市域で37件も	浸水が発生している。 月30日の豪雨 (104.5mm/h 発生した。	○②事前確認での想定	どおり どおりでなかった	t:	じ、改善案	検討(拡充も含む	3))		O要
2.	事業の評 評価 (1)事業が今	F価 (DO+CHECK) 項目 必要である理由・	久寺家1丁目地区 特に近年のゲリラ)では、家屋への	は、局部的にすり 的な集中豪雨時に 浸水被害が床上・	事 鉢状の地形をしているは、床上浸水や床下、 床下合わせて、我孫-	前 評 価 5ため、常襲的に道路冠水や宅地内 長水も発生しており、平成20年8	浸水が発生している。 月30日の豪雨 (104.5mm/h 発生した。		どおり どおりでなかった	t:	じ、改善案 [/]	検討(拡充も含む	3))		
2.	事業の評 評価 (1)事業が今	F価 (DO+CHECK) 項目 必要である理由・	久寺家1丁目地区 特に近年のゲリラ)では、家屋への 以上のことから、:	は、局部的にすり 的な集中豪雨時に 浸水被害が床上・ 排水施設整備を計 IPO、市民団体等	事	前 評 価 るため、常襲的に道路冠水や宅地内 曼水も発生しており、平成20年8 子市域で24件、柏市域で37件も	浸水が発生している。 月30日の豪雨(104.5mm/h 発生した。 させる必要がある。	○②事前確認での想定 〈想定どおりとした理E □①民間企業、NPO	どおり どおりでなかった h/想定どおりで 、市民団体等で1	た 「なかった原因> よ実施できなかった		検討(拡充も含む		曲>	O要
2.	事業の評 評価 (1)事業が今	F価 (DO+CHECK) 項目 必要である理由・	久寺家1丁目地区 特に近年のゲリラ)では、家屋への。 以上のことから、: ●①民間企業、 (理由) □法令等 ■提供主	は、局部的にすり 的な集中豪雨時に 浸水被害が床上・ 排水施設整備を計 IPO、市民団体等 で市が実施するこ 体が市しかない	事	前 評 価 るため、常襲的に道路冠水や宅地内 侵水も発生しており、平成20年8 子市域で24件、柏市域で37件も 書の経滅を図り、治水安全度を向上	浸水が発生している。 月30日の豪雨 (104.5mm/h 発生した。 させる必要がある。	○②事前確認での想定 〈想定どおりとした理E □①民間企業、NPO □②市が主導で進めな □③市が先導役となっ	どおり どおりでなかった 日/想定どおりで 、市民団体等で ければ実効性が	た なかった原因> よ実施できなかった なかった				由>	O要
2.	事業の評価 (1)事業が今 背景は?	呼価(DO+CHECK) 項目 必要である理由・ (事業の必要性)	久寺家1丁目地区 特に近年のゲリラ) うでは、家屋への 以上のことから、: ●①民間企業、N (理由) □法令等 ■提供主	は、局部的にすり的な集中豪雨時に浸水被害が床上・排水施設整備を計で市民団体等で市が実施するこなが市しかない	事 鉢状の地形をしてい。 は、床上浸水や床下。 床下合わせて、我孫 画的に進め、浸水被引 等では実施できない とが定められている	前 評 価 5ため、常襲的に道路冠水や宅地内 浸水も発生しており、平成20年8 子市域で24件、柏市域で37件も 雪の軽減を図り、治水安全度を向上	浸水が発生している。 月30日の豪雨(104.5mm/h 発生した。 させる必要がある。	○②事前確認での想定 ○②事前確認での想定 ○②事前確認での想定 ○③民間企業、NPO ○②市が主導で進めなっ の選売が先導役となっ 促進された ○④市の支援が政策・	どおりでなかった とおりでなかった 1 一想定どおりで 、市民団体等でで ければ実効性が たことで市民へも 施策の目標の実	た なかった原因> よ実施できなかった なかった 普及が一層				曲>	〇要 〇不要
2.	事業の記 評価 (1)事業が今 背景は?	平価 (DO+CHECK) 項目 必要である理由・ (事業の必要性)・	久寺家1丁目地区 特に近年のゲリラ))では、家屋から、: ●①民間企業、 (理由) □ 法会等 □ 提供主 □ その他	は、局部的にすり 的な集中豪雨時に 浸水被害が床上・ 排水施設整備を計 IPO、市民団体等で で市が実施なこ 体が市しかない 5市が推進すべきで 導で進めることに	事 鉢状の地形をしている は、床上浸水や床下) 床下合わせて、我孫 画的に進め、浸水被等 では実施できない とが定められている である より実効性が得られる	前 評価 おため、常襲的に道路冠水や宅地内 長水も発生しており、平成20年8 子市域で24件、柏市域で37件も 書の軽減を図り、治水安全度を向上	浸水が発生している。 月30日の豪雨(104.5mm/h 発生した。 させる必要がある。	○②事前確認での想定 〈想定どおりとした理理 □①民間企業、NPO □②市が主導で進めなっ 促進された □④市の支援が政策・確 □⑤サービスの安定供	どおりでなかった とおりでなかった 日/想定どおりで 、市民団体等で「 ければ実効性が たことで市民へ、 施策の目標の実! 保された	た なかった原因> は実施できなかった なかった 普及が一層 現に貢献した				曲>	O要
2.	事業の評価 評価 (1)事業が今 背景は? (2)市が実施 あるか?	平価 (DO+CHECK) 項目 必要である理由・ (事業の必要性)・	久寺家1丁目地区 特に近年のゲリラ))では、家をへの。 以上のことから。 ●①民間企業、等 ■はまで、第一日では、 ●①日間企業、等 ■はまで、第一日では、 ○②自治体でかまで、 □ 日間では、 □ 日間では □ 日間では □ 日間では □ 日間では □ 日間では □ 日間では □ 日間では □ 日はでは □ 日はでは □ 日はでは □ 日はでは □ 日はでは □ 日はでは □ 日はでは □ 日	は、局部的にすりに は、局部的にすりに いた集中豪味床 排水施設整備を計 でもがました。 ですった。 ですこるれる はですこるれる は でもだました。 できたこと は できたこと とこと ながなることに と ながなるより	事 鉢状の地形をしている は、床上浸水や床下が 床下合わせて、我孫 画的に進め、浸水被で 等では実施できない とが定められている	前 評価 おため、常襲的に道路冠水や宅地内 長水も発生しており、平成20年8 子市域で24件、柏市域で37件も 書の軽減を図り、治水安全度を向上	浸水が発生している。 月30日の豪雨 (104.5mm/h 発生した。 させる必要がある。	○②事前確認での想定 〈想定どおりとした理目 □①民間企業、NPO □②市が主導でとなっ 促進された □④市の支援が政策・ 同⑤サービス水準が確	どおりでなかった とおりでなかった 日/想定どおりで 、市民団体等で「 ければ実効性が たことで市民へ、 施策の目標の実! 保された	た なかった原因> は実施できなかった なかった 普及が一層 現に貢献した				曲>	○要 ○不要 ○ ○ 要
2.	事業の評価 評価 (1)事業が今 背景は? (2)市が実施 あるか?	平価 (DO+CHECK) 項目 必要である理由・ (事業の必要性)・	久寺家1丁目地区 特に近年のゲリラ))では、家をへの。 以上のことから。 ●①民間企業、等 ■はまで、第一日では、 ●①日間企業、等 ■はまで、第一日では、 ○②自治体でかまで、 □ 日間では、 □ 日間では □ 日間では □ 日間では □ 日間では □ 日間では □ 日間では □ 日間では □ 日はでは □ 日はでは □ 日はでは □ 日はでは □ 日はでは □ 日はでは □ 日はでは □ 日	は、局部的にすりになりになりになりです。 は、局部的にすりになりでする。 は、局部的にすりにないます。 は、場合ではないます。 は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	事 鉢状の地形をしている は、床上浸水や床下が 床下合わせて、我孫・ 画的に進め、浸水被する 等では実施できない とが定められている である より実効性が得られる により、良質で安定し	前 評価 おため、常襲的に道路冠水や宅地内 長水も発生しており、平成20年8 子市域で24件、柏市域で37件も 書の軽減を図り、治水安全度を向上	浸水が発生している。 月30日の豪雨 (104.5mm/h 発生した。 させる必要がある。	○②事前確認での想定 ○②事前確認での想定 ○②事前確認での想定 □①良間企業、NPO □②市が主導でとなっ 促進された □④市の支援が策・ □⑤サービスが安定供 □⑤サービスの安と □③・サービスの安と □③・サービスの安と □③・サービスの中の中	どおりでなかった 日/想定どおりで 、市民団体等でが、 たことで市民へう 施策の目標の実現 保された。 給基盤が確保された。	た だなかった原因> よ実施できなかった なかった 普及が一層 現に貢献した れた				曲>	〇要 〇不要
2.	事業の評価 評価 (1)事業が今 背景は? (2)市が実施 あるか?	平価 (DO+CHECK) 項目 必要である理由・ (事業の必要性)・	久寺家1丁目地区 特に近年のゲリラ))以上のことをなら、 ●①民間企業、等 ●①民間企法提供の他 〇②自治体市がが実 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	は、局部的にすりになりになりになりでは、場合を開発によりでもがは、実施ないにはないでは、またが、実施ないには、できでは、ないでは、できている。では、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、というでは、というでは、ないでは、というでは、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、ない	事 鉢状の地形をしている は、床上浸水や床下) 床下合わせて、我孫 画的に進め、浸水被等 が定められている である より実効性が得られる により、良質で安定し 政策・施策の目標の	前 評価 おため、常襲的に道路冠水や宅地内 長水も発生しており、平成20年8 子市域で24件、柏市域で37件も 書の軽減を図り、治水安全度を向上	浸水が発生している。 月30日の豪雨(104.5mm/h 発生した。 させる必要がある。	○②事前確認での想定 ○②事前確認での想定 ○②事前確認での想定 ○②市が主導で進めなっ ○③市が先導後となっ 促進された ○④市の支援が政策・ ○⑤サービスの安定供 ○⑦その他	どおりでなかった。 由/想定どおりで 、市民団体等で ければ実の 施策の目標の実 保会 基盤が確保され 動の具体的な内容	た なかった原因> は実施できなかったなかった	<市実施	の具体的な内容・			〇要 〇不要
2 . 必要性	事業の評価 評価 (1)事業が今 背景は? (2)市が実施 あるか?	平価 (DO+CHECK) 項目 必要である理由・ (事業の必要性)	久寺家1丁目地区特に近年のゲリラ)では、家屋への。以上のことから、: ●①民間企業、N等等・□程法会供主・□日本が表が、日本のでは、日本の	は、局部的にすりにすりにする。 は、局部的にすりにする。 は、局部的でではかいではない。 「POかが自然をからではないではないでは、実施のでは、実施のでは、またが、はからでは、はいる。 は、またいでは、またいでは、は、はいいでは、は、は、はいいでは、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	事 鉢状の地形をしている は、床上浸水や床下) 床下合わせて、我孫 画的に進め、浸水被等 が定められている である より実効性が得られる により、良質で安定し 政策・施策の目標の	前 評価 おため、常襲的に道路冠水や宅地内 長水も発生しており、平成20年8 子市域で24件、柏市域で37件も 書の軽減を図り、治水安全度を向上	浸水が発生している。 月30日の豪雨(104.5mm/h 発生した。 させる必要がある。	○②事前確認での想定 ○②事前確認での想定 ○②事前確認での想定 ○③中が生導でとした理目 ○③市が生導でとなっ ○④市の支援が政準が進された ○⑤サービスの安定供 ○⑦その他 ○その他の内容〉	どおりでなかった。 由/想定どおりで 、市民団体等で ければ実の 施策の目標の実 保会 基盤が確保され 動の具体的な内容	た なかった原因> は実施できなかったなかった	<市実施 〇①当初 〇②当初	の具体的な内容 参加・協 可期待した以上 可期待したとおり	・必要性の理		○要 ○不要 ○ ○ 要
必要性参加.	事業の評 評価 (1)事業が今 背景は? (2)市が実施の (市をある実施の	呼価 (DO+CHECK) 項目 必要である理由・(事業の必要性)・ する必要性は ひ必要性)	久寺家1丁目地区 特に近年の家屋への))では、まとって、 ●①民間企業への。 しまって、 ●①民間企業、 ・第主 ・1のでは、 ・第生 ・1のである。 ・20日治体市が実 ・1のである。 ・20日治体である。 ・20日治体である。 ・3の他	は、局部的にすりになり、 は、局部的にすりになり、 は、集中豪味体のでは、 は、集中豪味体のでは、 は、集中豪味体のでは、 は、大変には、 は、た。 は、た。 は、た。 は、た。 は、た。 は、た。 は、た。 は、	事 鉢状の地形をしている は、床上浸水や床下) 床下合わせて、我孫 事では実施できない とが定められている である より実効性が得られる により、良質で安定し 政策・施策の目標の	前 評価 おため、常襲的に道路冠水や宅地内 長水も発生しており、平成20年8 子市域で24件、柏市域で37件も 書の軽減を図り、治水安全度を向上	浸水が発生している。 月30日の豪雨(104.5mm/h 発生した。 させる必要がある。	○②事前確認での想定 ○②事前確認での想定 ○②事前確認での想定 ○③中が生導でとした理目 ○③市が生導でとなっ ○④市の支援が政準が進された ○⑤サービスの安定供 ○⑦その他 ○その他の内容〉	どおりでなかった。 由/想定どおりで、 、市民団体等では、 ければ実では、 施策の目標の実践 能策のはた。 条差盤盤が確保される。 動の具体的な内容	た なかった原因> は実施できなかったなかった	< 市実施・ ○①当初 初 の ② 当 初 の ② 当 初 の ③ 当 初 の ③ 当 初 の ③ 当 初 の ③ 当 初 の ③ 当 初 の ③ 当 初 の の ③ 当 初 の の ③ 当 初 の の ③ 当 初 の の ③ 当 初 の の ③ 当 初 の の の の の の の の の の の の の の の の の の	の具体的な内容・ 参加・協 期待した以上 期待したとおり の期待以下	・必要性の理 ・必要性の理	内容	〇要 〇不要 〇不要
必要性参加.	事業の評 評価 (1)事業が今 背景は? (2) 市が実施 あるか? (市実施の	平価 (DO+CHECK) 項目 必要である理由・(事業の必要性) する必要性は の必要性)	久寺家1丁目地区 特に近年のゲリラ) では、家屋への。 以上のことから、: ●①民間企業、等等 ■位法操生その他 〇②自治におったが主実 ローボーギード・ファッカの (理由) ローボーギード・ファッカット フィッカード・ファッカー・ファッカー・フェー・ファッカー・ファッカー・ファッカー・ファッカー・ファッカー・ファッカー・ファッカー・ファッカー・ファッカー・ファッカー・フェー・ファッカー・ファル・ファル・ファッカー・ファル・ファル・ファル・ファル・ファル・ファル・ファル・ファル・ファル・ファル	は、局部的にすりになり、 は、局部的にすりになり、 は、集中豪味体のでは、 は、集中豪味体のでは、 は、集中豪味体のでは、 は、大変には、 は、た。 は、た。 は、た。 は、た。 は、た。 は、た。 は、た。 は、	事 鉢状の地形をしている は、床上浸水や床下) 床下合わせて、我孫 事では実施できない とが定められている である より実効性が得られる により、良質で安定し 政策・施策の目標の	前 評価 おため、常襲的に道路冠水や宅地内 長水も発生しており、平成20年8 子市域で24件、柏市域で37件も 書の軽減を図り、治水安全度を向上	浸水が発生している。 月30日の豪雨(104.5mm/h 発生した。 させる必要がある。	○②事前確認での想定 ○②事前確認での想定 ○②事前確認での想定 ○③中が生導でとした理目 ○③市が生導でとなっ ○④市の支援が政準が進された ○⑤サービスの安定供 ○⑦その他 ○その他の内容〉	どおりでなかった。 由/想定どおりで、 、市民団体等では、 ければ実では、 施策の目標の実践 能策のはた。 条差盤盤が確保される。 動の具体的な内容	た なかった原因> は実施できなかったなかった	< 市実施・ ○①当初 初 の ② 当 初 の ② 当 初 の ③ 当 初 の ③ 当 初 の ③ 当 初 の ③ 当 初 の ③ 当 初 の ③ 当 初 の の ③ 当 初 の の ③ 当 初 の の ③ 当 初 の の ③ 当 初 の の ③ 当 初 の の の の の の の の の の の の の の の の の の	の具体的な内容・ 参加・協 期待した以上 期待したとおり の期待以下	・必要性の理 ・必要性の理		〇要 〇不要 〇不要
2. 必要性参加·協聯	事業の評 評価 (1)事業が今 背景は? (2)市が実施の (市るの実施の (市実施の	平価 (DO+CHECK) 項目 必要である理由・(事業の必要性) する必要性は の必要性)	久寺家1丁目地区 特に近年の家屋への。、 「では、こととで、「のでは、ことをで、では、ことをで、で、で、で、で、で、で、で、で、で、で、で、で、で、で、で、で、で、で、	は、局部的にすりになり、 は、局部的にすりになり、 は、集中豪味体のでは、 は、集中豪味体のでは、 は、集中豪味体のでは、 は、大変には、 は、た。 は、た。 は、た。 は、た。 は、た。 は、た。 は、た。 は、	事 鉢状の地形をしている は、床上浸水や床下) 床下合わせて、我孫 事では実施できない とが定められている である より実効性が得られる により、良質で安定し 政策・施策の目標の	前 評価 おため、常襲的に道路冠水や宅地内 長水も発生しており、平成20年8 子市域で24件、柏市域で37件も 書の軽減を図り、治水安全度を向上	浸水が発生している。 月30日の豪雨(104.5mm/h 発生した。 させる必要がある。	○②事前確認での想定 ○②事前確認での想定 ○②事前確認での想定 ○③中が生導でとした理目 ○③市が生導でとなっ ○④市の支援が政準が進された ○⑤サービスの安定供 ○⑦その他 ○その他の内容〉	どおりでなかった。 由/想定どおりで、 、市民団体等では、 ければ実では、 施策の目標の実践 能策のはた。 条差盤盤が確保される。 動の具体的な内容	た なかった原因> は実施できなかったなかった	< 市実施・ ○①当初 初 の ② 当 初 の ② 当 初 の ③ 当 初 の ③ 当 初 の ③ 当 初 の ③ 当 初 の ③ 当 初 の ③ 当 初 の の ③ 当 初 の の ③ 当 初 の の ③ 当 初 の の ③ 当 初 の の ③ 当 初 の の の の の の の の の の の の の の の の の の	の具体的な内容・ 参加・協 期待した以上 期待したとおり の期待以下	・必要性の理 ・必要性の理	内容	〇要 〇不要 〇不要
必要性参加.	事業の評 評価 (1)事業が今 背景は? (2)市が実施の (市るの実施の (市実施の	平価 (DO+CHECK) 項目 必要である理由・(事業の必要性) する必要性は の必要性)	久寺家1丁目地区特に近年のだり、	は、局部的にすけにすりにする。 は、局部的高いでは、 はのなが被影整 市家に は、実生きが強 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は	事 鉢状の地形をしている は、床上浸水や床下) 床下合わせて、表殊被 等では実施できない とが定められている である より実効性が得られた により、良質で安定し 政策・施策の目標の	前 評 価	浸水が発生している。 月30日の豪雨 (104.5mm/h 発生した。 させる必要がある。	○②事前確認での想定 ○②事前確認での想定 ○②事前確認での想定 ○③中が生導に、NPのなって、必要では、NPのなって、必要では、NPのなって、必要では、NPのなって、NPのなって、NPのなって、NPのでは、N	どおりでなかった。 由/想定どおりで 、市民団体等でが、 けたことではないでは、 施保さればないでは、 施保さればないでは、 を保さればないでは、 を保さればないでは、 を保さればないでは、 を保いる。 をはないでは、 をはないではないでは、 をはないではないではないでは、 をはないではないではないでは、 をはないではないではないではないではないではないではないではないではないではないで	た ま実施できなかった は実施できなかった なかった 普及が一層 現に貢献した れた マ (又は今後、よその内容)	< 市実施・ ○①当初 初 の ② 当 初 の ② 当 初 の ③ 当 初 の ③ 当 初 の ③ 当 初 の ③ 当 初 の ③ 当 初 の ③ 当 初 の の ③ 当 初 の の ③ 当 初 の の ③ 当 初 の の ③ 当 初 の の ③ 当 初 の の の の の の の の の の の の の の の の の の	の具体的な内容 参加・協 可期待した以上 期待したとおり の期待以下	・必要性の理	内容	〇要 〇不要 〇不要
必要性参加.	事業の評 評価 (1)事業が今 背景は? (2)市が実施の (市るの実施の (市実施の	平価 (DO+CHECK) 項目 必要である理由・(事業の必要性) する必要性は の必要性)	久寺家1丁目地区 特に近くない。 ●①民間□はませい。 ●①民間□は現在のでは、 ●①民間□は現在のでは、 ●②自治□には、 ●②自治□には、 ●③では、 ●③では、 ●③では、 ●③では、 ●③では、 ●③では、 ●○○②では、 ●の	は、局部的にすりにする。 は、局部的にすりにする。 は、大生性が、大生性が、大生性が、大生性が、大生性が、大生性が、大生性が、大生が、大生が、大生が、大生が、大生が、大生が、大生が、大生が、大生が、大生	事 鉢状の地形をしている は、床上浸水や床下) 床下合わせて、表殊被 等では実施できない とが定められている である より実効性が得られた により、良質で安定し 政策・施策の目標の	前 評価 おため、常襲的に道路冠水や宅地内 長水も発生しており、平成20年8 子市域で24件、柏市域で37件も 書の軽減を図り、治水安全度を向上 <その他の内容> <その他の内容> ことの他の内容>	浸水が発生している。 月30日の豪雨 (104.5mm/h 発生した。 させる必要がある。	○②事前確認での想定 ○②事前確認での想定 ○②事前確認での想定 ○③中が生導に、NPのなって、必要では、NPのなって、必要では、NPのなって、必要では、NPのなって、NPのなって、NPのなって、NPのでは、N	どおりでなかった。 由/想定どおりで、 、市民団体等では、 ければ実では、 施策の目標の実践 能策のはた。 条差盤盤が確保される。 動の具体的な内容	た ま実施できなかった は実施できなかった なかった 普及が一層 現に貢献した れた マ (又は今後、よその内容)	< 市実施 ○①当当初 ○②当初 <期待し:	の具体的な内容・参加・協 参加・協 期期待したとより 別の期待したとおり た以上となったま た以上となったま	・必要性の理 品働の程度・ 目由 一 関 に の に の に に の に に の に に の に に に の に に に に に の に	内容	〇要 〇不要 〇不要
2. 必要性参加·協働の工夫	事業の評 評価 (1)事業景は? (2)市がる実施の (市るのでである。 (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本)	平価 (DO+CHECK) 項目 必要である理由・(事業の必要性) する必要性は の必要性)	久寺家1丁目地区 特に近くます。 「田田」 日がから、、、「「中田」 日がから、、「「中田」 日がから、、「「中田」 日のでは、ことでは、ことでは、「中田」 日本	は、、局部的にすけに・計算に対しては、	事 鉢状の地形をしている は、床上浸水や床下) 床下合わせて、表殊被 等では実施できない とが定められている である より実効性が得られた により、良質で安定し 政策・施策の目標の	前 評 価	浸水が発生している。 月30日の豪雨 (104.5mm/h 発生した。 させる必要がある。	○②事前確認での想定 ○②事前確認での想定 ○②事前確認での想定 ○③中が生導に、NPのなって、必要では、NPのなって、必要では、NPのなって、必要では、NPのなって、NPのなって、NPのなって、NPのでは、N	どおりでなかった。 由/想定どおりで 、市民団体等でが、 けたことではないでは、 施保さればないでは、 施保さればないでは、 を保さればないでは、 を保さればないでは、 を保さればないでは、 を保いる。 をはないでは、 をはないではないでは、 をはないではないではないでは、 をはないではないではないでは、 をはないではないではないではないではないではないではないではないではないではないで	た ま実施できなかった は実施できなかった なかった 普及が一層 現に貢献した れた マ (又は今後、よその内容)	< 市実施 ○①当当初 ○②当初 <期待し ○①想定定 ○②想定 ○②想定	の具体的な内容 参加・ id 可期待したとより 可期待したとおり でなった。 で以上となった。 ではよりでなかっ	・必要性の理 品働の程度・ 理由/期待以 境への配慮 た	内容	○要 ○不要 ○不要 ○不要 ○不要 ○不要
2. 必要性参加·協働の工夫	事業の評 評価 (1)事業景は? (2)市がる実施の (市るのでである。 (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本)	平価 (DO+CHECK) 項目 必要である理由・(事業の必要性) する必要性は の必要性)	久寺家1丁目地区 特に近くない。 ●①民間□日は ●①民間□日は ●②自治□日かが現め ○②申・計画をは、でかがが、です。 ○②事業を供め ○③を会社のであまる。 ○③を会社のであまる。 ○○②事業をでいる。 ○○②事業をでいる。 ○○③を表して、でがが、です。 ○○②事業をでいる。 ○○③を表して、でいる。 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○	は、、局部的にすけに・計算に対しては、	事 鉢状の地形をしている は、床上浸水や床下) 床下合わせて、表殊被 等では実施できない とが定められている である より実効性が得られた により、良質で安定し 政策・施策の目標の	前 評 価	浸水が発生している。 月30日の豪雨 (104.5mm/h 発生した。 させる必要がある。	○②事前確認での想定 ○②事前確認での想定 ○②事前確認での想定 ○③中が生導に、NPのなって、必要では、NPのなって、必要では、NPのなって、必要では、NPのなって、NPのなって、NPのなって、NPのでは、N	どおりでなかった。 由/想定どおりで 、市民団体等でが、 けたことではないでは、 施保さればないでは、 施保さればないでは、 を保さればないでは、 を保さればないでは、 を保さればないでは、 を保いる。 をはないでは、 をはないではないでは、 をはないではないではないでは、 をはないではないではないでは、 をはないではないではないではないではないではないではないではないではないではないで	た ま実施できなかった は実施できなかった なかった 普及が一層 現に貢献した れた マ (又は今後、よその内容)	< 市実施 ○①当当初 ○②当初 <期待し ○①想定定 ○②想定 ○②想定	の具体的な内容・参加・協 参加・協 期期待したとより 別の期待したとおり た以上となったま た以上となったま	・必要性の理 品働の程度・ 理由/期待以 境への配慮 た	内容	〇要 〇不要 〇不要
2. 必要性参加・協働の工夫環境へ	事業の評評価(1)事業が今? (2)市がまた。 (2)市がる大きでは、 (2)市がる大きでは、 (4) では、 (4) では、 (4) では、 (4) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (6)	平価 (DO+CHECK) 項目 必要である理由・(事業の必要性) する必要性は の必要性)	久寺家1丁目地区 「中国 「中国 「中国 「中国 「中国 「中国 「中国 「中国 「中国 「中国	は、、局部的にすけに・計算に対しては、	事 鉢状の地形をしている は、床上浸水や床下) 床下合わせて、表殊被 等では実施できない とが定められている である より実効性が得られた により、良質で安定し 政策・施策の目標の	前 評 価	浸水が発生している。 月30日の豪雨 (104.5mm/h 発生した。 させる必要がある。	○②事前確認での想定 ○②事前確認での想定 ○②事前確認での想定 ○③中が生導に、NPのなって、必要では、NPのなって、必要では、NPのなって、必要では、NPのなって、NPのなって、NPのなって、NPのでは、N	どおりでなかった。 由/想定どおりで 、市民団体等でが、 けたことではないでは、 施保さればないでは、 施保さればないでは、 を保さればないでは、 を保さればないでは、 を保さればないでは、 を保いる。 をはないでは、 をはないではないでは、 をはないではないではないでは、 をはないではないではないでは、 をはないではないではないではないではないではないではないではないではないではないで	た ま実施できなかった は実施できなかった なかった 普及が一層 現に貢献した れた マ (又は今後、よその内容)	< 市実施 ○①当当初 ○②当初 <期待し ○①想定定 ○②想定 ○②想定	の具体的な内容 参加・ id 可期待したとより 可期待したとおり でなった。 で以上となった。 ではよりでなかっ	・必要性の理 品働の程度・ 理由/期待以 境への配慮 た	内容	○ 要 ○ 不要 ○ 不要 ○ 不要 ○ 不要 ○ 不要
2. 必要性参加·協働の工夫	事業の評評価(1)事業が今? (2)市がまた。 (2)市がる大きでは、 (2)市がる大きでは、 (4) では、 (4) では、 (4) では、 (4) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (6)	平価 (DO+CHECK) 項目 必要である理由・(事業の必要性) する必要性は の必要性)	久寺家1丁目地区 「中のでは、ことでは、一のでは、一のでは、一のでは、ことでは、ことでは、ことでは、ことでは、ことでは、ことでは、ことでは、こと	は、、局部的にすけに・計算に対しては、	事 鉢状の地形をしている は、床上浸水や床下) 床下合わせて、表殊被 等では実施できない とが定められている である より実効性が得られた により、良質で安定し 政策・施策の目標の	前 評 価	浸水が発生している。 月30日の豪雨 (104.5mm/h 発生した。 させる必要がある。	○②事前確認での想定 ○②事前確認での想定 ○②事前確認での想定 ○③中が生導に、NPのなって、必要では、NPのなって、必要では、NPのなって、必要では、NPのなって、NPのなって、NPのなって、NPのでは、N	どおりでなかった。 由/想定どおりで 、市民団体等でが、 けたことではないでは、 施保さればないでは、 施保さればないでは、 を保さればないでは、 を保さればないでは、 を保さればないでは、 を保いる。 をはないでは、 をはないではないでは、 をはないではないではないでは、 をはないではないではないでは、 をはないではないではないではないではないではないではないではないではないではないで	たまなかった原因> は実施できなかったなかった なかった 音及が一層 現に貢献した れた ないない ないない ないのか	< 市実施 ○①当当初 ○②当初 <期待し ○①想定定 ○②想定 ○②想定	の具体的な内容 参加・ id 可期待したとより 可期待したとおり でなった。 で以上となった。 ではよりでなかっ	・必要性の理 品働の程度・ 理由/期待以 境への配慮 た	内容	○ 要 ○ 不要 ○ 不要 ○ 不要 ○ 不要 ○ 不要
2. 必要性参加·協働の工夫	事業の評評価(1)事業が今? (2)市がまた。 (2)市がる大きでは、 (2)市がる大きでは、 (4) では、 (4) では、 (4) では、 (4) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (6)	平価 (DO+CHECK) 項目 必要である理由・(事業の必要性) する必要性は の必要性)	久寺家1丁目地区 「中国 「中国 「中国 「中国 「中国 「中国 「中国 「中国 「中国 「中国	は、、局部的にすけに・計算に対しては、	事 鉢状の地形をしている は、床上浸水や床下下 床下合わせて、我孫 等では実施できない とが定められている である より実効、良質で安定し 政策・施策の目標の 200 200 200 200 200 200 200 20	前 評価 おため、常襲的に道路冠水や宅地内 及水も発生しており、平成20年8 子市域で24件、柏市域で37件も 書の軽減を図り、治水安全度を向上 《その他の内容》 【その他の内容》 工夫の具体 取組む	浸水が発生している。 月30日の豪雨 (104.5mm/h 発生した。 させる必要がある。	○②事前確認での想定 ○②事前確認での想定 ○②事前確認での想定 ○③中の主導でとした理理 ○③中が主導でと ○③中が生導でと ○③・中ので支援スが政策で度と ○③・サービススの世のの中で ○○・サービススの地の内容 「実施した参加・協働が考	どおりでなかった。 日/想定どおりで、 、市民団体等でが、 、けた、策では、 が確保となる。 動の具体的な内容。 した具体的な内容。	た ま実施できなかった は実施できなかった なかった 普及が一層 現に貢献した れた マ (又は今後、よその内容)	< 市実施 O①当当を O②当当を O②は O③は Cを O②は Cを	の具体的な内容 参加・ id 可期待したとより 可期待したとおり でなった。 で以上となった。 ではよりでなかっ	・必要性の理 品働の程度・ 理由/期待以 境への配慮 た	内容	○ 要 ○ 不要 ○ 不要 ○ 不要 ○ 不要 ○ 不要
2. 必要性参加・協働の工夫環境への配慮	事業の評評価(1)事業が今? (2)市がまた。 (2)市がる大きでは、 (2)市がる大きでは、 (4) では、 (4) では、 (4) では、 (4) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (6)	呼価(DO+CHECK) 項目 必要である理由・ する必要性) する必要性(つかまとの協働を もか?	久寺家1丁目地区 「中のでは、ことでは、一のでは、一のでは、一のでは、ことでは、ことでは、ことでは、ことでは、ことでは、ことでは、ことでは、こと	は、局部的にすけにする は、局部のでは の事のでは の事のでは のでは のでは のでは のでは のでは のでは のでは	事	前 評 価 5ため、常襲的に道路冠水や宅地内 表水も発生しており、平成20年8 子市域で24件、柏市域で37件も 書の軽減を図り、治水安全度を向上 <その他の内容> <その他の内容> 5た 工夫の具体 取組む 取組む できません アータ・事実に基づき設定している ペ実現性が乏しい値ではない	浸水が発生している。 月30日の豪雨 (104.5mm/h 発生した。 させる必要がある。	○②事前確認での想定 ○②事前確認での想定 ○③事前確認での想定 ○③事前確認でのとした理理 ○③申が生導でといる。では、では、のでは、では、のでは、では、のでは、のでは、のででは、のででは、での他のでは、その他の内容〉 「実施した参加・協働が考」 ・「実施した参加・協働が考」 ・「実施した参加・協働が考	どおりでなかった。 日/想定どおりで、 、けたというでは、 、けたというでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	た ま なかった原因 > は 実施できなかった は なかった 普及が一層 現に 貢献 した れた マスは今後、 はその内容)	< 市実施 ○①当当初 ○②3当初 <期待し ○②2世別 ○②2世別 ○②2世別 ○②2世別 ○②2世別 ○②2世別 ○②2世別 ○②2世別 ○○3世別	の具体的な内容・参加・協 参加・協 期期待したとと 別の期待しした以下 た以上となった取 た以上となった取 ほどおりでなかった原	・必要性の理 品働の程度・1 理由/期待以 境への配慮 た 系因>	内容	○要 ○不要 ○不要 ○不要 ○不要 ○不要 ○不要 ○不要 ○不要 ○○ ○ ○
2. 必要性参加・協働の工夫環境への配慮	事業の計 評価 (1)事業は (2) 市がる実施の (2) 市がる実施の (2) 市がる実施の 参ててくい。 (4) 「配配」 (4) 「配配」 (5) 「配配」 (6) 「配配」 (7) 「配配」 (7) 「配配」 (8) 「配配」 (8) 「配配」 (9) 「包配」 (9) 「包。 (9) 「包。 (9) 「包。 (9) 「包。 (9) 「包。 (9) 「包。 (9) 「包。 (9) 「包。	呼価(DO+CHECK) 項目 必要である理由・ する必要性) する必要性(つかまとの協働を もか?	久寺家1丁目地区 第年年 (中国) 以上のことを ・では、こととので、 ・では、ことでは、一で、一で、一で、一で、一で、一で、一で、一で、一で、一で、一で、一で、一で、	は、「局部的にすけにする。」は、「は、「は、「は、「は、「は、「は、「は、」に、「は、「は、」に、「は、「は、」に、」に、「は、」に、」に、「は、」に、」に、「は、」に、」に、「は、」に、」に、「は、」に、」に、「は、」に、」に、「は、」に、」に、「は、」に、」に、「は、」に、」に、「は、」に、」に、「は、」に、」に、「は、」に、」に、「は、」に、」に、「は、」に、」に、「は、」に、」に、「は、」に、」に、「は、」に、」に、「は、」に、」に、「は、」に、、」に、「は、」に、」に、「は、」に、」に、「は、」に、」に、「は、」に、」に、、」に、、」に、、」に、、」に、、」に、、」に、、」に、、」に、	事	前 評 価	浸水が発生している。 月30日の豪雨 (104.5mm/h 発生した。 させる必要がある。	○②事前確認での想定 ○②事前確認での想定 ○②事前確認での想定 ○③中の主導でとした理理 ○③中が主導でと ○③中が生導でと ○③・中ので支援スが政策で度と ○③・サービススの世のの中で ○○・サービススの地の内容 「実施した参加・協働が考	どおりでなかった。 田/想定どおりで 、市民団気が民民実ではないではないではないでは、 たに策のが民民ではないではないでは、 施保給基盤が確保なされる。 動の具体的な内容。 した具体的な内容。 達成率(%)	た はなかった原因> は実施できなかった はかった 普及が一層 現に貢献した れた (又は今後、 はその内容)	< 市実施 ○①当当初 ○②3当初 <期待し ○②2世別 ○②2世別 ○②2世別 ○②2世別 ○②2世別 ○②2世別 ○②2世別 ○②2世別 ○○3世別	の具体的な内容・参加・協 参加・協 期期待したとと 別の期待しした以下 た以上となった取 た以上となった取 ほどおりでなかった原	・必要性の理 品働の程度・1 理由/期待以 境への配慮 た 系因>	内容	○要 ○不要 ○の不要要 ○の不要要 ○の不要要 ○の不要要
2. 必要性参加・協働の工夫環境への配慮	事業の計 評価 (1)事業は (2) 市がる実施の (2) 市がる実施の (2) 市がる実施の 参ててくい。 (4) 「配配」 (4) 「配配」 (5) 「配配」 (6) 「配配」 (7) 「配配」 (7) 「配配」 (8) 「配配」 (8) 「配配」 (9) 「包配」 (9) 「包。 (9) 「包。 (9) 「包。 (9) 「包。 (9) 「包。 (9) 「包。 (9) 「包。 (9) 「包。	呼価(DO+CHECK) 項目 必要である理由・ する必要性) する必要性(つかまとの協働を もか?	久寺家1丁目地区 「中国	は、なな水がには、	事 鉢状の地形をしている は、床下合いとが、 床下合いとが、 ないいる 等とがでいれている では、実施らられている では、実施らられている では、実施らられている では、実施らいる では、実施らられている では、実施らいる では、またい。 をは、またい。 をは、またい。 をは、またい。 をは、またい。 をは、またい。 をは、またい。 をは、またい。 をは、またい。 をは、またい。 をは、またい。 をは、またい。 をは、またい。 をは、またい。 を	前 評 価 5ため、常襲的に道路冠水や宅地内	浸水が発生している。 月30日の豪雨 (104.5mm/h 発生した。 させる必要がある。	○②事前確認での想定 ○②事前確認での想定 ○③事前確認での想定 ○③市が生導ない。 ○③市が生導でといる。 ○③の市が生きでといる。 ○③・サービスの他の内容〉 ○○○・サービスの他の内容〉 ○○○・サービスの他の内容〉 ○○○・サービスの他の内容〉 ○○○・サービスの他の内容〉 ○○○・サービスの他の内容〉 ○○○・サービスの他の内容〉 ○○○○・サービスの他の内容〉 ○○○○・サービスの他の内容〉 ○○○○・サービスの他の内容〉 ○○○○○・サービスの他の内容〉 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○	どおりでなかった。 A 一想定どおりでなかった。 T 市に関する。 T 市には、	た はなかった原因> は実施できなかった はかった 普及が一層 現に貢献した れた (又は今後、 はその内容)	(本市実施) ○①当当前前 ○○②当前前前 ○○③当前前前 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○	の具体的な内容 参加・協 別期待したとおり の期待したととおり の期待として を以上となった 環 ではおりでなかった が なとなった原因> 本 の の の の の の の の の の の の の の の の の の	・必要性の理 場働の程度・ は 関本の配慮 た の の の の の の の の の の の の	下であった原因ン	○要 ○不要 ○不要 ○不要 ○不要 ○不要 ○不要 ○不要 ○不要 ○○ ○ ○
2. 必要性参加・協働の工夫環境への配慮	事業の計 評価 (1)事業は (2) 市がる実施の (2) 市がる実施の (2) 市がる実施の 参ててくい。 (4) 「配配」 (4) 「配配」 (5) 「配配」 (6) 「配配」 (7) 「配配」 (7) 「配配」 (8) 「配配」 (8) 「配配」 (9) 「包配」 (9) 「包。 (9) 「包。 (9) 「包。 (9) 「包。 (9) 「包。 (9) 「包。 (9) 「包。 (9) 「包。	呼価(DO+CHECK) 項目 必要である理由・ する必要性) する必要性(つかまとの協働を もか?	久寺家1丁目が見から、 「中国 「 「 「 「 「 」 「 「 」	は、なな水がには、	事	前 評価 おため、常襲的に道路冠水や宅地内 最水も発生しており、平成20年8 子市域で24件、柏市域で37件も 書の軽減を図り、治水安全度を向上 〈その他の内容〉 〈その他の内容〉 「表の他の内容〉 「表の性の内容〉 「表の性の内容〉 「表の性の内容〉 「表の性の内容〉 「表の性の内容〉	浸水が発生している。 月30日の豪雨 (104.5mm/h 発生した。 させる必要がある。	○②事前確認での想定 ○②事前確認での想定 ○②事前確認での想定 ○③中市が主導でとした理理 ○③中市が生導でといるでといる。 ○③・中の性ではされたが政準安定供 ○③・サービスの他 ○その他の内容〉 「実施した参加・協働が考	どおりでなかった。 田/想定どおりで 、市民団な等でがいた。 施保会基盤が確保をされたが確保を対した。 を実さればないでは、 を集合した。 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	た まなかった原因> は実施できなかった なかった 音及が一層 現に貢献した れた ③(又は今後、 はその内容) ③1目標標値達未達成 〇(2)目標を達成した。 〇(1)想定事業費未	(本市実施のでは、100円では、1	の具体的な内容 参加・協 期期待したととなった 取りでなかった などおりでなかった 成となった原因>	・必要性の理 協働の程度・1 境への配慮 た 原因〉	内容 下であった原因ン まについて	○要 ○不要 ○不要 ○不要 ○不要 ○不要 ○不要 ○不要 ○不要 ○○ ○ ○
2 必要性 参加・協働のH夫 環境への配慮 効	事業の評価 (1)事業は (2)市がる実施の (2)市がる実施の (2)市がる実施の (1)事業 (1) 目標 (1) に (1) 目標 (1) に (1) 目標 (1) に (1)	呼価(DO+CHECK) 項目 必要である理由・ する必要性は の必要性は の必要性は の必要性は の必要性は の必要性は のが働を かか? は適切か?	久寺家1丁目が見いています。	は、なな水がには、	事	前 評価 おため、常襲的に道路冠水や宅地内 最水も発生しており、平成20年8 子市域で24件、柏市域で37件も 書の軽減を図り、治水安全度を向上 〈その他の内容〉 〈その他の内容〉 「表の他の内容〉 「表の性の内容〉 「表の性の内容〉 「表の性の内容〉 「表の性の内容〉 「表の性の内容〉	浸水が発生している。 月30日の豪雨 (104.5mm/h 発生した。 させる必要がある。	○②事前確認での想定 ○②事前確認での想定 ○③事前確認での想定 ○③見情が主導でとした理理 ○③見情が主導導にが改革ではといるでは、のではされたが改革ではではではではではです。 ○③の中一ビスの他の内容〉 「実施した参加・協働が考」 「実績値(f)(%) 「実績値(g)(千円)	どおりでという。 「はたいではないでは、 ではないでは、 ではないではないでは、 ではないでは、 ではないでは、 ではないではないでは、 ではないではないでは、 ではないではないではないではないではないでは、 ではないではないではないではないではないではないではないではないではないではない	た まなかった原因> ま実施できなかった はなかった 音及が一層 現に貢献した れた (又は今後、 はその内容) (又は今後、 はその内容) (又は今後、 はその内容)	(本市実施のでは、100円では、1	の具体的な内容 参加・id DI期待した以上とより ID DI期待け以とおり の期待はとなった ではおりでなかった ではおりでなかった が なとなった原因> 事業 〇①事前の を はいれば、 のの では、	・必要性の理 ・・必要性の理 ・・必要性の理 ・・・ ・・ ・・ ・・ ・・ ・・ ・・ ・・ ・・ ・・ ・・ ・・ ・	内容 下であった原因〉	○要要 ○○不要要 ○○不要要 ○○不要要 ○○不要要 ○○○不要要 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
2 必要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 効	事業の評価 (1)事業は (2) 市までは (2) 市あの (1) 事業 (2) 市あの (1) 事業 (2) 市あの (1) 事業 (4) では (4) では (5)	呼価(DO+CHECK) 項目 必要である理由・ する必要性は の必要性は の必要性は の必要性は の必要性は の必要性は のが働を かか? は適切か?	久寺家1丁目が見いています。	は、なな水がには、	事	前 評価 おため、常襲的に道路冠水や宅地内 最水も発生しており、平成20年8 子市域で24件、柏市域で37件も 書の軽減を図り、治水安全度を向上 〈その他の内容〉 〈その他の内容〉 「表の他の内容〉 「表の性の内容〉 「表の性の内容〉 「表の性の内容〉 「表の性の内容〉 「表の性の内容〉	浸水が発生している。 月30日の豪雨 (104.5mm/h 発生した。 させる必要がある。	○②事前確認での想定 ○②事前確認での想定 ○②事前確認での想定 ○③中市が主導でとした理理 ○③中市が生導でといるでといる。 ○③・中の性ではされたが政準安定供 ○③・サービスの他 ○その他の内容〉 「実施した参加・協働が考	どおりでという。 「はたいではないでは、 ではないでは、 ではないではないでは、 ではないでは、 ではないでは、 ではないではないでは、 ではないではないでは、 ではないではないではないではないではないでは、 ではないではないではないではないではないではないではないではないではないではない	た まなかった原因> ま実施できなかった はなかった 音及が一層 現に貢献した れた (又は今後、 はその内容) (又は今後、 はその内容) (又は今後、 はその内容)	(本市実施のでは、100円では、1	の具体的な内容 参加・協 別期特したとおり にしたと下 に以上となった 環 ではおりでなかった が はとなった の ではなかった の ではなかった の ではなかった の ではなかった の の ではなかった の の ではなかった の の の の の の の の の の の の の の の の の の の	・必要性の理 ・・必要性の理 ・・必要性の理 ・・・ ・・ ・・ ・・ ・・ ・・ ・・ ・・ ・・ ・・ ・・ ・・ ・	内容 下であった原因〉	○要 ○不要 ○○ </th
2 必要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 効率	事業の評価 (1)事業は (2) 市までは (2) 市あの (1) 事業 (2) 市あの (1) 事業 (2) 市あの (1) 事業 (4) では (4) では (5)	呼価(DO+CHECK) 項目 必要である理由・ する必要性は の必要性は の必要性は の必要性は の必要性は の必要性は のが働を かか? は適切か?	久寺家1 T T が で	は、なな水がには、	事	前 評価 おため、常襲的に道路冠水や宅地内 最水も発生しており、平成20年8 子市域で24件、柏市域で37件も 書の軽減を図り、治水安全度を向上 〈その他の内容〉 〈その他の内容〉 「表している。 「本のではない。 大きが小さい値ではない。 対象が有る場合、比較対象例におけてある。 実施予定の対策制度活用の対応 □⑤PFの対応	浸水が発生している。 月30日の豪雨 (104.5mm/h 発生した。 させる必要がある。	○②事前確認での想定 ○②事前確認での想定 ○③事前確認での想定 ○③見情が主導でとした理理 ○③見情が主導導にが改革ではといるでは、のではされたが改革ではではではではではです。 ○③の中一ビスの他の内容〉 「実施した参加・協働が考」 「実績値(f)(%) 「実績値(g)(千円)	どおりでという。 「はたいではないでは、 ではないでは、 ではないではないでは、 ではないでは、 ではないでは、 ではないではないでは、 ではないではないでは、 ではないではないではないではないではないでは、 ではないではないではないではないではないではないではないではないではないではない	た まなかった原因> ま実施できなかった はなかった 音及が一層 現に貢献した れた (又は今後、 はその内容) (又は今後、 はその内容) (又は今後、 はその内容)	(本市実施のでは、100円では、1	の具体的な内容 参加・協 別期特したとおり にしたと下 に以上となった 環 ではおりでなかった が はとなった の ではなかった の ではなかった の ではなかった の ではなかった の の ではなかった の の ではなかった の の の の の の の の の の の の の の の の の の の	・必要性の理 ・・必要性の理 ・・必要性の理 ・・・ ・・ ・・ ・・ ・・ ・・ ・・ ・・ ・・ ・・ ・・ ・・ ・	内容 下であった原因〉	○要要 ○○の不要要 ○○ののののののののののののののののののののののののののののののののののの
2 必要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 効率性	事業の計画 (1) 事背 (2) 市 (2) 市 (2) 市 (3) 市 (4) 目標 (4) 東 (5) 東 (7) 東 (7	F価 (DO+CHECK) 項目 必要である理由・ する必要性は の必要性 の必要性 の必要性 のが	久寺家1丁目地区 特に近くの。、 ●①日間 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	は、「最新的にすけにする。」は、「は、「は、「は、「は、「は、「は、「は、「は、「は、」」に、「は、「は、「は、」」に、「は、「は、」」に、「は、「は、」」に、「は、「は、」」に、「は、「は、「は、「は、「は、「は、「は、「は、「は、「は、「は、「は、「は、	事	前 評 価 5ため、常襲的に道路冠水や宅地内	浸水が発生している。 月30日の豪雨 (104.5mm/h 発生した。 させる必要がある。	○②事前確認での想定 ○②事前確認での想定 ○③事前確認でのとした理理 ○③では、NPOなのでは、NEMのでのというでは、NPOなのでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、	どおりでなかった。 A	た でなかった原因〉 は実施できなかった	< 市実施	の具体的な内容 参加・版 を加上より 期待もしたした以と下 にした以と ないった ほどおおりでなかった 原 をさなった 事前前 が なとなった 事業 を く を は と を は と を は と を は と を は と を は と を は と を を は と は と	・必要性の理像の程度・日本の配慮を表表である。	内容 下であった原因〉	○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
2 必要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 効率性	事業の計画 (1) 事背 (2) 市あ市 (1) 事背 (2) 市あ (市 (2) 市 (4) で (2) 下 (4) で (3) 目標 (5) で (4) で (5) で (6) で (6) で (7) で (F価 (DO+CHECK) 項目 必事業の必要性は の必要性は の必要性は のが動きを かがまする。 のないである。 のないである。 のないである。 のないである。 のないである。 のないである。 のないである。 は適切か? は適切か? は適切か?	久寺家1丁目地区 「中の家屋から、、「「「中の家屋から、」「「中の家屋から、」「「中の家屋から、」「「中の家屋がのでする」」「「中の家屋がいまった」」「「中の家庭」」」「「中の家庭」」「「中の家庭」」「「中の家庭」」「「中の家庭」」」「「中の家庭」」」「「中の家庭」」「「中の家庭」」」「「中の家庭」」」「「中の家庭」」」「「「中の家庭」」」「「「中の家庭」」」「「「中の家庭」」」「「「中の家庭」」」「「「中の家庭」」」」「「「「中の	は、「日本のでは、「は、「は、「は、「は、「は、「は、「は、「は、「は、「は、「は、「は、「は	事	前 評 価	浸水が発生している。 月30日の豪雨 (104.5mm/h 発生した。 させる必要がある。	○②事前確認での想定 ○②事前確認での想定 ○③事前確認での想定 ○③見情間企業で移した理目 ○③見市が進さ導行とした理信の支援が必準安定 ○③の中サービスのの一つ。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○	どおりでなかった。 A	た まなかった原因> ま実施できなかった まなかが一層 現に貢献した れた (又は今後、 まその内容) (マの内容)	< 市実施	の具体的な内容 参加・版 を加上より 期待もしたした以と下 にした以と ないった ほどおおりでなかった 原 をさなった 事前前 が なとなった 事業 を く を は と を は と を は と を は と を は と を は と を は と を を は と は と	・必要性の理像の程度・日本の配慮を表表である。	内容 下であった原因〉 様について なかった った原因〉	○ 要要 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
2 必要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 効率性	事業の評価 (1)事背	F価 (DO+CHECK) 項目 必事業の必要性は の必要性は の必要性は のが動きを かがまする。 のないである。 のないである。 のないである。 のないである。 のないである。 のないである。 のないである。 は適切か? は適切か? は適切か?	久寺家1丁目地区 特に近くの。、 ●①日間 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	は、「日本のでは、「は、「は、「は、「は、「は、「は、「は、「は、「は、「は、「は、「は、「は	事	前 評 価 おため、常襲的に道路冠水や宅地内 浸水も発生しており、平成20年8 子市域で24件、柏市域で37件も 書の軽減を図り、治水安全度を向上 <その他の内容> <その他の内容> 「大の具体 取組む 「関係値の妥当性のチェッー 「大の異体がられている。 「大の表別ではない、差が多がする場合、比較対象例におけてある。 実施予定の対策 制度活用 □⑤・受益の対策を 「の対域策の実施 □⑦・その 「関係値を表現している。 「の対域である。 「の対域策の実施 □⑦・その 「対域である。 「は、対域である。 「は、対域である。 「は、対域である。 「は、対域である。	浸水が発生している。 月30日の豪雨 (104.5mm/h 発生した。 させる必要がある。	○②事前確認での想定 ○②事前確認での想定 ○③事前確認でのとした理目 ○③日本のでは、N単独のない。 ○③日本のでは、N単独のない。 ○③日本のでは、N単独のない。 ○③日本のでは、N単独のでは、N単、N単、N単、N単、N単、N単、N単、N単、N単、N単、N単、N単、N単、	どおりでなかった。 I	た で	< 市実施	の具体的な内容 参加・版 を加上より 期待もしたした以と下 にした以と ないった ほどおおりでなかった 原 をさなった 事前前 が なとなった 事業 を く を は と を は と を は と を は と を は と を は と を は と を を は と は と	・必要性の理像の程度・日本の配慮を表表である。	内容 下であった原因〉 様について なかった った原因〉	○ 要要 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
2 必要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 効率性 3	事業の計画 (1) 事背 (2) 市場 (2) 市場 (2) 市場 (3) 目接 (4) 事後 (4) 事後 (5) 事後 (5) 事後 (6) 事後 (7) 事後 (「本価(DO+CHECK) 項目 必要である理由・ する必要性) する必要性) つおのが のが の	久寺家1年のより、	は、なな水がには、	事	前 評 価 5ため、常襲的に道路冠水や宅地内 8 表生しており、平成 2 0 年 8 子市域で 2 4 件、柏市域で 3 7 件も 書の経滅を図り、治水安全度を向上	浸水が発生している。 月30日の豪雨(104.5mm/h) 発生した。 させる必要がある。	○②事前確認での想定 ○②事前確認での想定 ○③事前確認でのとした理目 ○③日本のでは、N単独のない。 ○③日本のでは、N単独のない。 ○③日本のでは、N単独のない。 ○③日本のでは、N単独のでは、N単、N単、N単、N単、N単、N単、N単、N単、N単、N単、N単、N単、N単、	どおりでなかった。 I	た で	< 市実施	の具体的な内容 参加・版 を加上より 期待もしたした以と下 にした以と ないった ほどおおりでなかった 原 をさなった 事前前 が なとなった 事業 を く を は と を は と を は と を は と を は と を は と を は と を を は と は と	・必要性の理像の程度・日本の配慮を表表である。	内容 下であった原因〉 様について なかった った原因〉	○ 要要 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
2 必要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 効率性 3	事業の計画 (1) 事背 (2) 市あ(市 (2) 市 (2) 市 (4) 標 (3) 目標 (5) 標 (5) 標 (4) 開 (7) 標 (7) 開 (7) 用 (7) 開 (7) 開 (7) 開 (7) 開 (7) 用	「本価(DO+CHECK) 項目 必要である理由・ する必要性) する必要性) つおのが のが の	久寺家1年のでは、「中国の では、「中国の では、「中	は、「日本のでは	事	前 評 価 5ため、常襲的に道路冠水や宅地内 8 表生しており、平成 2 0 年 8 子市域で 2 4 件、柏市域で 3 7 件も 書の経滅を図り、治水安全度を向上	浸水が発生している。 月30日の豪雨 (104.5mm/h 発生した。 させる必要がある。	○②事前確認での想定 ○②事前確認での想定 ○③事前確認でのとした理目 ○③日本のでは、N単独のない。 ○③日本のでは、N単独のない。 ○③日本のでは、N単独のない。 ○③日本のでは、N単独のでは、N単、N単、N単、N単、N単、N単、N単、N単、N単、N単、N単、N単、N単、	どおりでなかった。 I	た で	< 市実施	の具体的な内容 参加・協 U期期待したいと下 したいとと下 に以上となった 環 さどおりでなかった 「 の(2)事 が と なった 「 の(3)事 が が と なった 「 の(4)事 が が が が が が が が が が が が が が が が が か か が が か か か が が か	・必要性の理像の程度・日本の配慮を表表である。	内容 下であった原因〉 様について なかった った原因〉	○ 要要 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
2 必要性 参加・協働のIT夫 環境への配慮 効率性 3	事業の計画 (1) 事背 (2) 市場 (2) 市場 (2) 市場 (3) 目接 (4) 事後 (4) 事後 (5) 事後 (5) 事後 (6) 事後 (7) 事後 (「本価(DO+CHECK) 項目 必要である理由・ する必要性) する必要性) つおのが のが の	久寺家1年のより、	は、「日本のでは	事	前 評 価 5ため、常襲的に道路冠水や宅地内 8 表生しており、平成 2 0 年 8 子市域で 2 4 件、柏市域で 3 7 件も 書の経滅を図り、治水安全度を向上	浸水が発生している。 月30日の豪雨(104.5mm/h) 発生した。 させる必要がある。	○②事前確認での想定 ○②事前確認での想定 ○③事前確認でのとした理目 ○③日本のでは、N単独のない。 ○③日本のでは、N単独のない。 ○③日本のでは、N単独のない。 ○③日本のでは、N単独のでは、N単、N単、N単、N単、N単、N単、N単、N単、N単、N単、N単、N単、N単、	どおりでなかった。 I	た で	マ市 実施 (本市 生 大市 大市 大市 大市 大市 大市 大市 大市 大市 (本市 生 大市 (本市 大市	の具体的な内容 参加・協 U期期待したいと下 したいとと下 に以上となった 環 さどおりでなかった 「 の(2)事 が と なった 「 の(3)事 が が と なった 「 の(4)事 が が が が が が が が が が が が が が が が が か か が が か か か が が か	・必要性の理像の程度・日本の配慮を表表である。	内容 下であった原因〉 様について なかった った原因〉	○ 要要 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○

	事業コード		1781		課	- ド	0604		会計種別	一般会計				予算	の種類		政策	□糸	径常	□なし
1.	事業の	概要(PLAN)																		
	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •		O = # 5	基本事業						実施計画へ	.o	0	+ 0.5		@ +n=m #		7-th =0. +0	\\I.=0		
			①事業名				「目地区浸水対策事業)			位置づけ	+		有 〇無		②部課名		建設部			
			③事業主体 ⑤事業期間	●市	〇その他(平成28	3年度 ~ 平成32年度)	④対象地区 ⑥担当職員数	·	□我孫子	■天王台	8人	□新: (換算,		□布佐		9 人)	
(1)	事業概要		⑦事業費								()	当 初)	68	· 入 ,120 千円	· (交昇: (うち:				20 千円)	
			(人件費含む)	総事業費		6	50,000 千円			当該(開始) 组	年度(3	変更後)		千円	(うち.	人件費			千円)	
			⑧施策の位置づけ	施策		62401	重点プロジェクト への位置づけ		重点なし	基本計画地図計画への位置		•	有 〇無		部門別計 位置		(計画名)都市	i排水施設の	整備
			炸牛口 奶。		是水被害を軽	E減するため、i	への位置 307 十画的に幹線排水路、ポンプ場な	よどの雨水排水施	設や、調整池など			E王台6丁目の	D浸水被害を軽減る	させる。	位臣	JI)				
(2)	目的		施策目的 · 展開方向	雨水流出抑制	削施設の整備	情・改修を進める	るとともに、施設の適切な維持管	管理を行います。		事業目的]									
							也形をしており、且つ下流側のJ 常襲的に浸水被害を引き起こし		f管の排水能力が小	5			公園内暫定浸透則公園内暫定浸透則					年~29年	E)	
							水害の軽減を図る。			当該年度 執行計画	E H2	29. 4~H29. 6 :	水道管移設実施記 : 支障物移設工事	2計						
(3)	事業内容		内 容							4×1711112	' '' '	20. 7 1120. 10	. 人件10/1910年子							
										当該年度	公	公園内暫定浸透	透貯留施設の築造 額	字量(2箇年	事業の2年	手目分)	2	単位 n	想定值	600
										活動結果指	_								実績値	
	達成目標(<u>專</u> 当該(開始):	月待する成果) 生産	公園内に暫定浸透	貯留施設を築造	<u></u> きする。	達成目標	票(期待する成果)			指標種類		\$園内暫定浸透	指 透貯留施設築造の途	標 進捗率				单位 %	(5) 現況値 60	(6)目標値
	3年後	+12	公園内暫定浸透貯	留施設築造、雨	雨水管を布設	とと 水害の軽減	を図る。			直接	雨	雨水管布設工 事	事の進捗率					%	25	100
-	5 年後 最終(概ね5	(在後)	事業を実施するこ	とで天王台6丁	「目地区の浸	是水被害を軽減る	 させる。				_						_	70	0	0
	取べ (194.13 O	+1久/	公園内暫定浸透貯	留施設を設置す	よるが、雨水	K管の布設を完 [*]	了させないと事業の効果を発現で	できないことから	早期に雨水管の布											0
(7)	事業実施上の	の課題と対応	を完了させること	が必要である。						代替案検討	討	0	有●無							
				平成28年	F度		;	平成29年度				平成	30年度				म	Z成31	年度	
			束	内 容		金額(千円)	政 内 容			値(千円) 政策		内 容	F	金額(千円	策		内	容		金額(千円)
			*:公園内暫定浸透 *:付帯工事(2億				* 公園内暫定浸透貯留施設築 * (継続費28年~29年)		42, 000	* (30年~31年		108, 0		継続費3	0年~3			162, 000
							* 付帯工事(継続費28年~: * 支障物移設工事(水道・汚り		4, 200 6, 000			寺会)(補助対 (下水道特会)		10, 8	* (800 * 付	下水道特 帯工事(16, 200
							* (下水道特会) * 支障物件移設補償費(ガス	• 東電)	4, 000			周査(下水道特 特別調査(下オ			600 000					
		実施内容					* (下水道特会) * 水道管移設実施設計(下水)	道特会)	4, 000	* 住	民説明会	会(下水道特会	<u>\</u>							
(8)	施行事項	費用					* 住民説明会(下水道特会)													
		予算(済)額 国庫支出金	補助率	計	0 %	30, 800 0	合計 補助率	0 %	60, 200	補用	助率	合 計	50 %	122, ⁴ 54, (力率	合		50 %	178, 200 81, 000
(0)	7.LVF-+-50	県支出金 起債	補助率 充当率		0 % 0 %	0	補助率 充当率	0 % 0 %	0		助率		0 % 100 %	53, 9	0 補助			1	0 %	80, 900
(9)	財源内訳	一般財源	□特会 □受益 □			30, 800	■特会 □受益 □債務 □基金		46, 200 14, 000			益 口債務 口	基金 口その他	14, 5	0		. □債務		□その他	16, 300
		換算人数(人) 正職員人件費			_ (0. 95 8, 360			0. 9 7. 920					1.	. 05					0
(10))人件費等	嘱託職員報酬額 臨時職員賃金額				0			0					0, 2	0					0
	*費(予算(済))単位費用	額+正職員人件費)		27.0	. 3	39, 160			68, 120					131, (640					178, 200
	/ 半世貝用						112 52 7 1	III / m²												
	(事業費/	活動結果指標)	<u> </u>	97.9千円/	∕ m		113. 53千1	·円/m ⁱ												
	事業の	評価 (DO+CHECK	<u> </u> 	97.9+19/	∕ m	車 #		·円/㎡				東 仏 聖	· ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	た (*) 本美 (*	安岭計(北	·))			山羊快計
	事業の						113.53千 「評価 フ下流側のJR成田線の横断管の		いため、大雨	〇①事前確認での			価(評価結果に	応じ、改善:	案検討(拡	充も含む))			改善検討
	(事業費/デ ・ 事業の 評(評価 (DO+CHECK	天王台 6 丁目は、 時には雨水排水が	局部的にすり 針 集中し、常襲的	本状の地形を りに浸水被害	しており、且 [*] 『を引き起こし [*]	」	D排水能力が小さ		○①事前確認での ○②事前確認での	想定どお	ร ย		応じ、改善:	案検討(拡	充も含む)))			〇要
	(事業費/デ 事業の 評((1)事業が	評価 (DO+CHECK ^{西項目}	天王台 6 丁目は、 時には雨水排水が	局部的にすり 針 集中し、常襲的	本状の地形を りに浸水被害	しており、且 [*] 『を引き起こし [*]	」 評 価 ⊃下流側のJR成田線の横断管の ている。	D排水能力が小さ	L)想定どお)想定どお	らり らりでなかった	È	芯じ、改善	案検討(拡	充も含む)))			
2.	(事業費/デ 事業の 評((1)事業が	評価 (D0+CHECK	天王台 6 丁目は、時には雨水排水がこのことから、早	局部的にすり針集中し、常襲的急に排水施設を	本状の地形を 対に浸水被害 を整備するこ 体等では実施	でしており、且で でを引き起こして ことで浸水被害: 施できない	」 評 価 ⊃下流側のJR成田線の横断管の ている。	D排水能力が小さ	<	○②事前確認での 想定どおりとした □①民間企業、N	の想定どおり想定とおた理由/?	らり らりでなかっ <i>†</i> 想定どおりで 市民団体等では	こ なかった原因> は実施できなかった		案検討(拡			理由>		〇要
2.	(事業費/デ 事業の 評((1)事業が	評価 (D0+CHECK	天王台6丁目は、時には雨水排水がこのことから、早 ●①民間企業、「 (理由) □法令等 ■提供主	局部的にすり 集中し、常襲的 急に排水施設を NPO、市民団 で市が実施する 体が市しない	本状の地形を りに浸水被害 を整備するこ 体等では実施 なことが定め	でしており、且で でを引き起こして ことで浸水被害: 施できない	了 評 価 ⊃下流側のJR成田線の横断管の ている。 を解消し、治水安全度を向上させ	D排水能力が小さ	<	○②事前確認での 想定どおりとした □①民間企業、N □②市が主導で進 □③市が先導役と)想定どお)想定どお た理由/? IPO、市	らり らりでなかった 想定どおりで 市民団体等では れば実効性がな	さなかった原因> なかった原因> は実施できなかった					理由>		〇要
2.	(事業費/) 事業の 評((1)事業が 背景は	評価 (DO+CHECK 画項目 今必要である理由・ ? (事業の必要性)	天王台6丁目は、時には雨水排水がこのことから、早 ●①民間企業、N (理由) □法令等 ■提供主 □その他	局部的にすり針条中し、常襲的急に排水施設を まで非水施設を マウス・市民団で市が実施する はが市しかない	本状の地形を かに浸水被害 を整備するこ 体等では実が なことが定め 、	でしており、且で でを引き起こして ことで浸水被害: 施できない	「評価 つ下流側のJR成田線の横断管の ている。 を解消し、治水安全度を向上させ <その他の内容>	D排水能力が小さ	<	②事前確認での 想定どおりとした。 ③1①民間企業、 N 進 3③市が生導でと 促進された 3(中の支援が政	D想定どお D想定どお た理由/デ LPO、市 も はなったこ な策・施策	おりでなかった 想定どおりで 想定とおりで たば実効性がな ことで市民へ書	をなかった原因> なかった原因> は実施できなかった なかった 音及が一層					理由>		O要 〇不要
2.	(事業費/) ・事業の 評(1)事業が 背景は (2)市が実 あるか	評価 (DO+CHECK 西項目 今必要である理由・ ?(事業の必要性) 施する必要性は	天王台 6 丁目は、時には雨水排水がこのことから、早 ●①民間企業、「理由) □提供主 □その他 ○②自治体である。 (理由) □ ロボルボルボルボルボルボルボルボルボルボルボルボルボルボルボルボルボルボルボル	局部的にすり針集中し、常襲的を 集中し、常襲的を 急に排水施設を NPO、市民団を で市が実施するい 体が市しかない 5市が推進すべき 導で進めること	本状の地形を 内に浸水被害 を整備するこ 体等では実施 ることが定め さである により実効	Eしており、且: 『を引き起こし・とで浸水被害: 施できない かられている	「評価 つ下流側のJR成田線の横断管の ている。 を解消し、治水安全度を向上させ <その他の内容>	D排水能力が小さ	<	②事前確認での ②事前確認での ②息を受ける。 ③②事前確認である。 ③②市が全には、 ③③市が先さには、 ③③市が先さには、 ③⑤サービスの安 ⑤・サービスの安	D想定どおり想定とおりませます。 た理由/デートをなった。 な策・確保さ	おりでなかった 想定どおりで 情民団体等では は実で市に とでも をの目標の実現	こなかった原因> なかった原因> は実施できなかった なかった 音及が一層 見に貢献した					理由>		〇要
2.	(事業費/) ・事業の 評(1)事業が 背景は (2)市が実 あるか	評価 (DO+CHECK 画項目 今必要である理由・ ?(事業の必要性)	天王台6丁目は、時には雨水排水がこのことから、早 ●①民間企業、N (理由) □法快主・□その他 ○②自治体である(理由) □市が主・□市が実・サービ	局部的にすり製的を 集中し、常襲的を まかし、常襲的を で排水施設を マーカー・ で体が を は で体が を は で は で は で は の は で と で と で と で と で と で と で と の と の と の と	本状の地形を 対に浸水被害 を整備するこ 体等では定め なことが定め きである にとよりより、 5	Eしており、且: 『を引き起こし・ とで浸水被害・ 施できない)られている か性が得られる 良質で安定した	「評価 つ下流側のJR成田線の横断管の ている。 を解消し、治水安全度を向上させ <その他の内容>	D排水能力が小さ	<	②②事前確認での 想定どおりとした。 ③①民間企業、N 通②市が主導で進と のになる投資である。 のにはいる。 のには、	D想定どおり想定とおりませます。 た理由/デートをなった。 な策・確保さ	おりでなかった 想定どおりで 情民団体等では は実で市に とでも をの目標の実現	こなかった原因> なかった原因> は実施できなかった なかった 音及が一層 見に貢献した					理由>		○要 ○不要 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
2.	(事業費/) ・事業の 評(1)事業が 背景は (2)市が実 あるか	評価 (DO+CHECK 西項目 今必要である理由・ ?(事業の必要性) 施する必要性は	天王台6丁目は、時には雨水排水が見るこのことから、早回日間企業、等のでは、または、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では	局部的にすり針のには、 場集には、 集中に排水施設を NPのが実施がまでは、 大字では、 大っと 大っと 大っと 大っと 大っと 大っと 大っと 大っと	本状の地形を 対に浸水被害 を整備するこ 体等では定め なことが定め きである にとよりより、 5	Eしており、且: 『を引き起こし・ とで浸水被害・ 施できない)られている か性が得られる 良質で安定した	「評価 つ下流側のJR成田線の横断管の ている。 を解消し、治水安全度を向上させ <その他の内容>	D排水能力が小さ	<	② 事前確認での 想定どおりとした ① ① 下間企業等で進 ② の市が主導導役と 「促進さ援が扱 」 ③ のサービス、ル ③ ③ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	D想定どおり想定とおりませます。 た理由/デートをなった。 な策・確保さ	おりでなかった 想定どおりで 情民団体等では は実で市に とでも をの目標の実現	こなかった原因> なかった原因> は実施できなかった なかった 音及が一層 見に貢献した					理由>		○要 ○不要 ○
2.	(事業費/) ・事業の 評(1)事業が 背景は (2)市が実 あるか	評価 (DO+CHECK 西項目 今必要である理由・ ?(事業の必要性) 施する必要性は	天王台6丁目は、時には雨水排水がこのことから、早・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	局部的にすり針のには、 場集には、 集中に排水施設を NPのが実施がまでは、 大字では、 大っと 大っと 大っと 大っと 大っと 大っと 大っと 大っと	本状の地形を 対に浸水被害 を整備するこ 体等では実施 もことが定め さい きでよりより ことにによい ことに ことに ことに ことに ことに ことに ことに ことに	Eしており、且: 『を引き起こし・ とで浸水被害・ 施できない)られている か性が得られる 良質で安定した	「評価 つ下流側のJR成田線の横断管の ている。 を解消し、治水安全度を向上させ <その他の内容> <その他の内容>	D排水能力が小さ	<	② 事前確認での 想定どおりとした ② 事前確認での 想定とおりとした ③ ① 民間企業導導で進い。 ③ ② 市が生き導れたがと関係のものとによる 「一〇の中一ビスの安」 「一〇の中一ビスの安」 「一〇の中の中でラントを 「大きないなどをを 「大きないなどをを 「大きないなどを 「大きないないないないないないないないないないないないないないないないないないない	想想 定定 定定 定定 理由 Oなっ・ 確供 倫 の な 策が に に に た 施 に に た に に た に に に に に に に に に に に に に	おりでなかった 想定どおりで おにと実列体等では などでの目標の実 をされた をとはというではない。 をとれた をとない。 をとれた をとない。 をとれた をとない。 をとれた をとない。 ととない。 ととない。 ととない。 ととない。 ととない。 ととない。 ととない。 ととない。 ととない。 ととない。 ととない。 ととない。 ととない。 ととない。 ととない。 ととない。 とと、 とと、 とと、 とと、 とと、 とと、 とと、 とと、 とと、 とと	なかった原因> は実施できなかった なかった 音及が一層 見に貢献した れた		施の具体的		必要性の			○要 ○不要 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
必要性	(事業費/) ・事業の 評(1)事業が 背景は (2)市が実 あるか	評価 (DO+CHECK 西項目 今必要である理由・ ?(事業の必要性) 施する必要性は	天王台6丁目は、時には雨水が、早のことから、早回では、日本では、日本では、日本では、日本では、日本では、日本では、日本では、日本	局部的にすりりを 局集中しまか、 原集中に排水施設を アロがするに 下では、 下では、 下では、 下では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	本状の地形を 対に浸水被害 を整備すること 体等では実施 なことになる にとによる にとによる の内容 り	Eしており、且: 『を引き起こし・ とで浸水被害・ 施できない)られている か性が得られる 良質で安定した	「評価 つ下流側のJR成田線の横断管の ている。 を解消し、治水安全度を向上させ <その他の内容> <その他の内容>	D排水能力が小させる必要がある。	<	② 事前確認での 想定どおりとした ② 事前確認での 想定とおりとした ③ ① 民間企業導導で進い。 ③ ② 市が生き導れたがと関係のものとによる 「一〇の中一ビスの安」 「一〇の中一ビスの安」 「一〇の中の中でラントを 「大きないなどをを 「大きないなどをを 「大きないなどを 「大きないないないないないないないないないないないないないないないないないないない	想想 定定 定定 定定 理由 Oなっ・ 確供 倫 の な 策が に に に た 施 に に た に に た に に に に に に に に に に に に に	おりでなかった 想定どおりで 市民団体等でに れば実効性がた とで市民へ書 様の目標の実到 された 速盤が確保され	なかった原因> は実施できなかった なかった 音及が一層 見に貢献した れた	とく市実施	施の具体的 : :4初期待し力	参加・協信	必要性の			○要 ○不要 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
必要性参加:	(事業費/) 事業の 評((1)事業が、 背景は (2)市が実) あるか、 (市実施	評価 (DO+CHECK 西項目 今必要である理由・ ?(事業の必要性) 施する必要性は	天王台6丁目は、時には雨水排水がこのことから、早 ●①民間企業、等 ■四位法提供をである。 (理由) □ は提供をである。 (理由) □ はおかがます。 □ である。 (理由) □ はおがまます。 □ である。 (理由) □ はおがまます。 □ である。 (理由) □ はおいます。 □ である。 (理由) □ はおいます。 □ である。 (理由) □ はおいます。 □ である。 (理由) □ なる。 ○②自治したがます。 □ である。 ○②自治したがます。 □ である。 ○③音響楽実施時に ○③音響楽実施時に ○③音響楽ま・運営に	局部的にすり襲致を 局部的して常施的して常施的して常施的して常施的して常施的して常施的です。 下で体がが進提保するいでは、一次では、一次では、一次では、一次では、一次では、一次では、一次では、一次	本状の地形を 対に 対に 対は は な な な な な な な な な な な な な	Eしており、且: 『を引き起こし・ とで浸水被害・ 施できない)られている か性が得られる 良質で安定した	「評価 つ下流側のJR成田線の横断管の ている。 を解消し、治水安全度を向上させ <その他の内容> <その他の内容>	D排水能力が小させる必要がある。	<	② 事前確認での 想定どおりとした ② 事前確認での 想定とおりとした ③ ① 民間企業導導で進い。 ③ ② 市が生き導れたがと関係のものとによる 「一〇の中一ビスの安」 「一〇の中一ビスの安」 「一〇の中の中でラントを 「大きないなどをを 「大きないなどをを 「大きないなどを 「大きないないないないないないないないないないないないないないないないないないない	想想 定定 定定 定定 理由 Oなっ・ 確供 倫 の な 策が に に に た 施 に に た に に た に に に に に に に に に に に に に	おりでなかった 想定どおりで おにと実列体等では などでの目標の実 をされた をとはというではない。 をとれた をとない。 をとれた をとない。 をとれた をとない。 をとれた をとない。 ととない。 ととない。 ととない。 ととない。 ととない。 ととない。 ととない。 ととない。 ととない。 ととない。 ととない。 ととない。 ととない。 ととない。 ととない。 ととない。 とと、 とと、 とと、 とと、 とと、 とと、 とと、 とと、 とと、 とと	なかった原因> は実施できなかった なかった 音及が一層 見に貢献した れた	た <市実 の①当 の②当	施の具体的	参加・協作 と以上 にとおり	必要性の			○要 ○不要○不要
必要性参加:	(事業費/) 事業の 評((1)事業が、 背景は (2)市が実) あるか、 (市実施	評価 (DO+CHECK 面項目 今必要である理由・ ? (事業の必要性) 施する必要性は ? の必要性)	天王台6丁目は、 時には南水が早 ●①民間□産業へ等等 回した法供性他 ○②自治「市市が実」 □中が現がビ支 実その他 ○○事業実・のも ○○事業事を連覧主的 ○○のでは、 ○○のでは ○○のでは ○○	局部的にすり襲きを 局等中には、常能設 場集には、水施能というでは、大変には、大変には、大変には、大変には、大変には、大変には、大変には、大変に	本状の地形を 対に 対に 対は は な な な な な な な な な な な な な	Eしており、且: 『を引き起こし・ とで浸水被害・ 施できない)られている か性が得られる 良質で安定した	「評価 つ下流側のJR成田線の横断管の ている。 を解消し、治水安全度を向上させ <その他の内容> <その他の内容>	D排水能力が小させる必要がある。	<	② 事前確認での 想定どおりとした ② 事前確認での 想定とおりとした ③ ① 民間企業導導で進い。 ③ ② 市が生き導れたがと関係のものとによる 「一〇の中一ビスの安」 「一〇の中一ビスの安」 「一〇の中の中でラントを 「大きないなどをを 「大きないなどをを 「大きないなどを 「大きないないないないないないないないないないないないないないないないないないない	想想 定定 定定 定定 理由 Oなっ・ 確供 倫 の な 策が に に に た 施 に に た に に た に に に に に に に に に に に に に	おりでなかった 想定どおりで おにと実列体等では などでの目標の実 をされた をとはというではない。 をとれた をとない。 をとれた をとない。 をとれた をとない。 をとれた をとない。 ととない。 ととない。 ととない。 ととない。 ととない。 ととない。 ととない。 ととない。 ととない。 ととない。 ととない。 ととない。 ととない。 ととない。 ととない。 ととない。 とと、 とと、 とと、 とと、 とと、 とと、 とと、 とと、 とと、 とと	なかった原因> は実施できなかった なかった 音及が一層 見に貢献した れた	CO①当 CO②当	施の具体的 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	参加・協 た た い と と と と と と と と と と と と と と と と と	必要性の	・内容	あった原因>	○要 ○不要 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
必要性	(事業費 <u>/</u>) 事業の 評((1)事業が 背景は (2)市が実か ある実施 市民のの参加 エ夫してい	評価 (DO+CHECK 面項目 今必要である理由・ ? (事業の必要性) 施する必要性は ? の必要性)	天王台6丁目は、時には雨水排水が早のことから、早のことから、早の1尺間 □ 乗り □ であるは提供での他の2自治 □ 市がからです。東京の他の2事業計画時にの3章階乗・連自共同である。(理由) □ 本業計画時にの3章階乗・連合と共同である。(第一年)である。(第一年)である。(第一年)である。(第一年)である。(第一年)である。(第一年)である。(第一年)である。(第一年)である。(第一年)である。(第一年)である。(第一年)である。(第一年)である。(第一年)である。(第一年)である。(第一年)では、第一年)のは、第一年)	局部的にすり襲きを 局等中には、常能設 場集には、水施能というでは、大変には、大変には、大変には、大変には、大変には、大変には、大変には、大変に	本状の地形を 対に 対に 対は は な な な な な な な な な な な な な	Eしており、且: 『を引き起こし・ とで浸水被害・ 施できない)られている か性が得られる 良質で安定した	「評価 つ下流側のJR成田線の横断管の ている。 を解消し、治水安全度を向上させ <その他の内容> <その他の内容>	D排水能力が小させる必要がある。	<	② 事前確認での 想定どおりとした ② 事前確認での 想定とおりとした ③ ① 民間企業導導で進い。 ③ ② 市が生き導れたがと関係のものとによる 「一〇の中一ビスの安」 「一〇の中一ビスの安」 「一〇の中の中でラントを 「大きないなどをを 「大きないなどをを 「大きないなどを 「大きないないないないないないないないないないないないないないないないないないない	想想 定定 定定 定定 理由 Oなっ・ 確供 倫 の な 策が に に に た 施 に に た に た に に た に に に に に に に に に に に に に	おりでなかった 想定どおりで おにと実列体等では などでの目標の実 をされた をとはというではない。 をとれた をとない。 をとれた をとない。 をとれた をとない。 をとれた をとない。 ととない。 ととない。 ととない。 ととない。 ととない。 ととない。 ととない。 ととない。 ととない。 ととない。 ととない。 ととない。 ととない。 ととない。 ととない。 ととない。 とと、 とと、 とと、 とと、 とと、 とと、 とと、 とと、 とと、 とと	なかった原因> は実施できなかった なかった 音及が一層 見に貢献した れた	CO①当 CO②当	施の具体的 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	参加・協 た た い と と と と と と と と と と と と と と と と と	必要性の	・内容	あった原因>	○要 ○不要 ○不要 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
必要性参加:	(事業費 <u>/</u>) 事業の 評((1)事業が 背景は (2)市が実か ある実施 市民のの参加 エ夫してい	評価 (DO+CHECK 面項目 今必要である理由・ ? (事業の必要性) 施する必要性は ? の必要性)	天王台6丁目は、 時には南水が早 ●①民間□産業へ等等 回した法供性他 ○②自治「市市が実」 □中が現がビ支 実その他 ○○事業実・のも ○○事業事を連覧主的 ○○のでは、 ○○のでは ○○のでは ○○	局部的にすり襲きを 局等中には、常能設 場集には、水施能というでは、大変には、大変には、大変には、大変には、大変には、大変には、大変には、大変に	本状の地形を 対に 対に 対は は な な な な な な な な な な な な な	Eしており、且: 『を引き起こし・ とで浸水被害・ 施できない)られている か性が得られる 良質で安定した	「評価 つ下流側のJR成田線の横断管の ている。 を解消し、治水安全度を向上させ <その他の内容> <その他の内容>	D排水能力が小させる必要がある。	<	② 事前確認での 想定どおりとした ② 事前確認での 想定とおりとした ③ ① 民間企業導導で進い。 ③ ② 市が生き導れたがと関係のものとによる 「一〇の中一ビスの安」 「一〇の中一ビスの安」 「一〇の中の中でラントを 「大きないなどをを 「大きないなどをを 「大きないなどを 「大きないないないないないないないないないないないないないないないないないないない	想想 定定 定定 定定 理由 Oなっ・ 確供 倫 の な 策が に に に た 施 に に た に た に に た に に に に に に に に に に に に に	おりでなかった 想定どおりで おにと実列体等では などでの目標の実 をされた をとはというではない。 をとれた をとない。 をとれた をとない。 をとれた をとない。 をとれた をとない。 ととない。 ととない。 ととない。 ととない。 ととない。 ととない。 ととない。 ととない。 ととない。 ととない。 ととない。 ととない。 ととない。 ととない。 ととない。 ととない。 とと、 とと、 とと、 とと、 とと、 とと、 とと、 とと、 とと、 とと	なかった原因> は実施できなかった なかった 音及が一層 見に貢献した れた	CO①当 CO②当	施の具体的 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	参加・協 た た い と と と と と と と と と と と と と と と と と	必要性の	・内容	あった原因>	○要 ○不要 ○不要 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
必要性参加:	(事業費 <u>/</u>) 事業の 評((1)事業が 背景は (2)市が実か ある実施 市民のの参加 エ夫してい	評価 (DO+CHECK 面項目 今必要である理由・ ? (事業の必要性) 施する必要性は ? の必要性)	天王台6丁目は、	局部的にすり襲きを 局等中には、常能設 場集には、水施能というでは、大変には、大変には、大変には、大変には、大変には、大変には、大変には、大変に	本状の地形を害ことをない。 きにとと 政策 の 内容 りりりしている	Eしており、且: 『を引き起こし・ とで浸水被害・ 施できない)られている か性が得られる 良質で安定した	丁評価 つ下流側のJR成田線の横断管の ている。 を解消し、治水安全度を向上させ <その他の内容> <その他の内容> エ夫の具体	D排水能力が小させる必要がある。	<	②②事前確認での 想定どおりとした ②②事前確認での 想定とおりとした ②②市が発生では、 ③③の市が進さを現代が、 ③⑤サービに、 ③⑤サービの他、 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○	想想 理 O なっ ・確供	おりでなかった 想定どおりで おにと実列体等では などでの目標の実 をされた をとはというではない。 をとれた をとない。 をとれた をとない。 をとれた をとない。 をとれた をとない。 ととない。 ととない。 ととない。 ととない。 ととない。 ととない。 ととない。 ととない。 ととない。 ととない。 ととない。 ととない。 ととない。 ととない。 ととない。 ととない。 とと、 とと、 とと、 とと、 とと、 とと、 とと、 とと、 とと、 とと	なかった原因> は実施できなかった なかった 音及が一層 見に貢献した れた 『(又は今後、 よその内容)	CO①当 CO②当	施の具体的 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	参加・協 か以上おり ととよ なった理	必要性の	・内容	あった原因>	○要 ○不要 ○不要 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
② 要性 参加·協働の工夫	(事業費 <u>/</u>) 事業の 評((1)事業が 背景は (2)市が実か ある実施 市民のの参加 エ夫してい	評価 (DO+CHECK 面項目 今必要である理由・ ? (事業の必要性) 施する必要性は ? の必要性)	天王台6丁目は、	局部的にすり襲散を を	本状の地形を害ことをない。 きにとと 政策 の 内容 りりりしている	Eしており、且: 『を引き起こし・ とで浸水被害・ 施できない)られている か性が得られる 良質で安定した	丁評価 つ下流側のJR成田線の横断管の ている。 を解消し、治水安全度を向上させ <その他の内容> <その他の内容> エ夫の具体	D排水能力が小さ さる必要がある。 体的な内容	<	②②事前確認での 想定どおりとした ②②事前確認での 想定とおりとした ②②市が発生では、 ③③の市が進さを現代が、 ③⑤サービに、 ③⑤サービの他、 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○	想想 理 O なっ ・確供	おりでなかった。想定どおりで 想定どおりで 情には実ではない。 たればで、実現が、ではない。 をされた。 をもれた。 ともれた。 ともれた。 ともれた。 ともれた。 ともれた。 ともれた。 ともれた。 ともれた。 ともれた。 ともれた。 ともれた。 とも。 とも。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と。	なかった原因> は実施できなかった なかった 音及が一層 見に貢献した れた 『(又は今後、 よその内容)	C C T T T T T T T T	施の具体的 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	参加・協 と と と と と と よ り り な っ た す っ た す っ た っ た り っ た り た り た り た り た り た り た り	必要性の 動の程度 由/期待	・内容	あった原因>	○要 ○不要 ○不要 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
② 要性 参加·協働の工夫	(事業費/)・事業の 評((1)事業が、 背景 (2) 市 (2) 市 (5) を (2) 市 (5) を (5) を (5) を (7)	評価 (DO+CHECK 面項目 今必要である理由・ ? (事業の必要性) 施する必要性は ? の必要性)	天王台6丁目は、	局部的にすり襲設を 目の で本 が は は いる の る は の る の る の る の る の る の る の る の る	本状の地形を害ことを は	Eしており、且: 『を引き起こし・ とで浸水被害・ 施できない)られている か性が得られる 良質で安定した	丁評価 つ下流側のJR成田線の横断管の ている。 を解消し、治水安全度を向上させ <その他の内容> <その他の内容> エ夫の具体	D排水能力が小さ さる必要がある。 体的な内容	<	②②事前確認での 想定どおりとした ②②事前確認での 想定とおりとした ②②市が発生では、 ③③の市が進さを現代が、 ③⑤サービに、 ③⑤サービの他、 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○	想想 to IP Data ・確供 協考 To The Table To Table	おりでなかった。想定どおりで 想定どおりで 情には実ではない。 たればで、実現が、ではない。 をされた。 をもれた。 ともれた。 ともれた。 ともれた。 ともれた。 ともれた。 ともれた。 ともれた。 ともれた。 ともれた。 ともれた。 ともれた。 とも。 とも。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と。	なかった原因> は実施できなかった なかった 音及が一層 見に貢献した れた 『(又は今後、 よその内容)	と <市実) ○①当当 ○②当当 <期待	施の具体的 4初期待日したは 4初期待得し した以上と	参加・協 たと たと たと なった 理 環境	必要性の 動の程度 由/期待	・内容	あった原因>	○要 ○不要 ○不要 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
② 要性 参加·協働の工夫	(事業費 <u>/</u>) 事業の (1)事業が、 背景は (2)市が実) ある会が (市実施 市民の参加でしてい (体制づく	評価 (DO+CHECK 面項目 今必要である理由・ ・(事業の必要性) 施する必要性は ・(記の必要性)	天王台6丁目は、が早 時にはたかか早 ●①民間□単由□ ☆ でかがデビ支 中がませ、 であがデビ支 中が現地・ でかがデビ支 中が現地・ でかがデビラーでは、 でもがデビラーでは、 でもないでは、 ではないでは、 ではないでは、 ではないでは、 ではないでは、 でもないでは、 ではないでは、 ではないではないではないでは、 ではないではないではないではないではないではないではないではないではないではない	局部的にすり襲設を 目の で本 が は は いる の る は の る の る の る の る の る の る の る の る	本状の地形を害ことを は	Eしており、且: 『を引き起こし・ とで浸水被害・ 施できない)られている か性が得られる 良質で安定した	丁評価 つ下流側のJR成田線の横断管の ている。 を解消し、治水安全度を向上させ <その他の内容> <その他の内容> エ夫の具体	D排水能力が小さ さる必要がある。 体的な内容	<	②②事前確認での 想定どおりとした ②②事前確認での 想定とおりとした ②②市が発生では、 ③③の市が進さを現代が、 ③⑤サービに、 ③⑤サービの他、 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○	想想 to IP Data ・確供 協考 To The Table To Table	おりでなかった。想定どおりで 想定どおりで 情には実ではない。 たればで、実現が、ではない。 をされた。 をもれた。 ともれた。 ともれた。 ともれた。 ともれた。 ともれた。 ともれた。 ともれた。 ともれた。 ともれた。 ともれた。 ともれた。 とも。 とも。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と。	なかった原因> は実施できなかった なかった 音及が一層 見に貢献した れた 『(又は今後、 よその内容)	と <市実) ○①当当 ○②当当 <期待	施の具体的	参加・協 たと たと たと なった 理 環境	必要性の 動の程度 由/期待	・内容	あった原因>	○要 ○不要 ○ で ○ で ○ で ○ で ○ で ○ で ○ で ○ で ○ で ○ で
必要性参加:	(事業費/)・事業の 評((1)事業が、 背景 (2) 市 (2) 市 (5) を (2) 市 (5) を (5) を (5) を (7)	評価 (DO+CHECK 面項目 今必要である理由・ ・(事業の必要性) 施する必要性は ・(記の必要性)	天王台6 T目は、	局部的にすり襲設を 目の で本 が は は いる の る は の る の る の る の る の る の る の る の る	本状の地形を害ことを は	Eしており、且: 『を引き起こし・ とで浸水被害・ 施できない)られている か性が得られる 良質で安定した	丁評価 つ下流側のJR成田線の横断管の ている。 を解消し、治水安全度を向上させ <その他の内容> <その他の内容> エ夫の具体	D排水能力が小さ さる必要がある。 体的な内容	<	②②事前確認での 想定どおりとした ②②事前確認での 想定とおりとした ②②市が発生では、 ③③の市が進さを現代が、 ③⑤サービに、 ③⑤サービの他、 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○	想想 to IP Data ・確供 協考 To The Table To Table	おりでなかった。想定どおりで 想定どおりで 情には実ではない。 たればで、実現が、ではない。 をされた。 をもれた。 ともれた。 ともれた。 ともれた。 ともれた。 ともれた。 ともれた。 ともれた。 ともれた。 ともれた。 ともれた。 ともれた。 とも。 とも。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と。	なかった原因> は実施できなかった なかった 音及が一層 見に貢献した れた 『(又は今後、 よその内容)	と <市実) ○①当当 ○②当当 <期待	施の具体的 4初期待した 4初期待した 4初期特持した と と に な な な な な な な な な な な な な な な な な	参加・協 たと たと たと なった 理 環境	必要性の 動の程度 由/期待	・内容	あった原因>	○ 要 ○ ○ 要 ○ ○ 要 ○ ○ 要 ○ ○ 要
② 要性 参加·協働の工夫	(事業費/)・事業の 評((1)事業が、 背景 (2) 市 (2) 市 (5) を (2) 市 (5) を (5) を (5) を (7)	評価 (DO+CHECK 面項目 今必要である理由・ ・(事業の必要性) 施する必要性は ・(記の必要性)	天王台6市オルボー 「理由」 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	局部的にすり襲設 局部中には、水施 にす、常施 にす、常施 にす、常施 にす、で体が で体が で体が で体が では、 で体が では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	本状の地形を含む ない きにとらい の りりりし でよに 政 密 の りりりし ている こと	Eしており、且: 『を引き起こし・ とで浸水被害・ 施できない)られている か性が得られる 良質で安定した	了 評 価 ○下流側のJR成田線の横断管の ている。 を解消し、治水安全度を向上させ <その他の内容>	D排水能力が小させる必要がある。 なめで内容	<	② 事前確認での 想定 どおりとした N 進定 どおりとした N 通知	想想 to TP box x 策がます。 定定 a Dox o ・確供 働え L L L L L L L L L L L L L L L L L L	おりでなかった。想定どおりで 想定どおりで 情には実ではない。 たればで、実現が、ではない。 をされた。 をもれた。 ともれた。 ともれた。 ともれた。 ともれた。 ともれた。 ともれた。 ともれた。 ともれた。 ともれた。 ともれた。 ともれた。 とも。 とも。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と。	なかった原因> は実施できなかった なかった 音及が一層 見に貢献した れた 『(又は今後、 よその内容)	O(1)当当	施の具体的 4初期待した 4初期待した 4初期特持した と と に な な な な な な な な な な な な な な な な な	参加・協 たと たと たと なった 理 環境	必要性の 動の程度 由/期待	・内容	あった原因>	○ 要 ○ ○ 要 ○ ○ 要 ○ ○ 要 ○ ○ 要
② 要性 参加·協働の工夫	(事業費/) 事業の 評((1) 事業が 背景 は (2) 市市 が実が 実か (2) 市 ある実施 市 民のして (本制づく (4) 環境に配 症 にっこく (4) できません (4) できません (5)	評価(DO+CHECK 面項目 今必要である理由・ ?(事業の必要性) 施する必要性は ?の必要性)	天王台6 T目は、が早には、が早には、かりでは、大事にはなど、大事にはなど、大事にはなど、大事には、大事には、大事には、大事には、大事には、大事には、大事には、大事には	局部的にすり襲設を 目の で本 が は は いる の る は の る の る の る の る の る の る の る の る	本状の地形を害ことを 体もい きにとし 政 な ・ 施 の りりりしている は な る を も に と は 策 ・ 施 の りりりしている	Eしており、且できる。 とできない という はい	□ 評 価 □下流側のJR成田線の横断管の にいる。 を解消し、治水安全度を向上させ <その他の内容> エ夫の具体 取組む 目標値の妥当性のチェック・事実に基づき設定している	D排水能力が小させる必要がある。 体的な内容 む内容		② 事前確認での 想定 どおりとした N 進定 どおりとした N 通知	想想 to Teles to the Kerk to t	おりでおりで 想定どおりで おれてというではなかった。 おれてというでは、 おれているでは、 なさは盤が確保のできません。 はないでは、 なさはというでは、 なさはなが、 なされなが、 なされなが、 なされない。 なされない。 なされない。 なされない。 なされない。 なされない。 なされない。 なされない。 なされない。 なされない。 なされない。 なない。 なない。 なない。 なない。 なない。 なない。 なない。	なかった原因> は実施できなかった はなかった をひかった をひかった をいるが一層 見に貢献した れた ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	(本字)(本字)(本字)(本字)(本字)(本字)(本字)(本字)(本字)(本字)(本字)(本字)(本字)(本字)(本字)(本字)(本字)(本字)(本字)(本字)(本字)(本字)(本字)(本字)(本字)(本字)(本字)(本字)(本字)(本字)(本字)(本字)(本字)(本字)(本字)(本字)(本字)(本字)(本字)(本字)(本字)(本字)(本字)(本字)(本字)(本字)(本字)(本字)(本字)(本字)(本字)(本字)(本字)(本字)(本字)(本字)(本字)(本字)(本字)(本字)(本字)(本字)(本字)(本字)(本字)(本字)(本字)(本字)(本字)(本字)(本字)(本字)(本字)(本字)(本字)(本字)(本字)(本字)(本字)(本字)(本字)(本字)(本字)(本字)(本字)(本字)(本字)(本字)(本字)(本字)(本字)(本字)(本字)(本字)(本字)(本字)(本字)(本字)(本字)(本字)(本字)(本字)(本字)(本字)(本字)(本字)(本字)(本字)(本字)(本字)(本字)(本字)(本字)(本字)(本字)(本字)(本字)(本字)(本字)(本字)(本字)(本字)(本字)(本字)(本字)(本字)(本字)(本字)(本字)(本字)(本字)(本字)(本字)(本字)(本字)(本字)(本字)(本字)(本字)(本字)(本字)(本字)(本字)(本字)(本字)(本字)(本字)(本字)(本字)(本字)(本字)(本字)(本字)(本字)(本字)(本字)(本字)<th>施の具体的 4初期待した 4初期待した 4初期特持した と と に な な な な な な な な な な な な な な な な な</th><th>参加・協 たと たと たと なった 理 環境</th><th>必要性の 動の程度 由/期待</th><th>・内容</th><th>あった原因></th><th>○</th>	施の具体的 4初期待した 4初期待した 4初期特持した と と に な な な な な な な な な な な な な な な な な	参加・協 たと たと たと なった 理 環境	必要性の 動の程度 由/期待	・内容	あった原因>	○
② 要性 参加·協働の工夫	(事業費/) 事業の 評((1) 事業が 背景 は (2) 市市 が実が 実か (2) 市 ある実施 市 民のして (本制づく (4) 環境に配 症 にっこく (4) できません (4) できません (5)	評価 (DO+CHECK 面項目 今必要である理由・ ・(事業の必要性) 施する必要性は ・(記の必要性)	天王台6市オルボー 「理由」 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	局部的にすり襲設 局部中には、水施 にす、常施 にす、常施 にす、常施 にす、で体が で体が で体が で体が では、 で体が では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	本状の地形を含む ない きにと か	Eしており、且で PE とできない を引き起水 被できない か性質で 標の のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは	「評価 ○下流側のJR成田線の横断管の にいる。 を解消し、治水安全度を向上させ <その他の内容> <その他の内容> エ夫の具体 取組む 取組む 下がいさい値ではない がいさい値ではない	D排水能力が小させる必要がある。 はる必要がある。 な内容		② 事前確認での 想定どおりとした N 進定 どおりとした N 通信 N 2 を	想想 to Teles な 策が定 は Teles な 策が定 を Teles な 策が定 は Teles な 策が定 は Teles な 策が定 は Teles な 策が定 は Teles な で Teles な Teles な で Teles な で Teles な Tele	おりで 対定 がなかりで おりで おりで をでがれる にと にと にと をされが ない のは にと をされが ない のは ない のは ない のは ない のは ない のは ない のは ない のは ない のは のは のは のは のは のは のは のは のは のは	でなかった原因> は実施できなかった まみが一層 見に貢献した れた 「(又は今後、 よその内容)	(本字) (x x x x x x x x x x x x x x x x x x	施の具体的 お初期待期の以上 したがは、 はなど はなりでな	参いな内容・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	必要性の 動の程度 由/期待	・内容	あった原因>	○ 要 ○ ○ 要 ○ ○ 要 ○ ○ 要 ○ ○ 要
② 要性 参加·協働の工夫	(事業費/) 事業の 評((1) 事業が 背景 は (2) 市市 が実が 実か (2) 市 ある実施 市 民のして (本制づく (4) 環境に配 症 にっこく (4) できません (4) できません (5)	評価(DO+CHECK 面項目 今必要である理由・ ?(事業の必要性) 施する必要性は ?の必要性)	天王台6 市水が早 「	局部的にすり襲設を 日本 お神道 という はいい はい	本状の地形を書ことを書ことを書ことにという。 かりりりしている を言こと 政 容 のりりりしている	Eしており、且で PE とできない を引き起水 被できない か性質で 標の のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは	□ 評 価 □下流側のJR成田線の横断管の にいる。 を解消し、治水安全度を向上させ <その他の内容> <その他の内容> エ夫の具体 取組む 取組む はないがいさい値ではないがからさい値ではないが象が有る場合、比較対象例におけある	D排水能力が小させる必要がある。 はる必要がある。 な内容		②②事前確認での 想定どおりとした ②②事前確認での ②②事前確認での ②②の ②②の ②②の ②②の ③③の ③の ③	想想 定定 由 C C C C C C C C C C C C C	おりでおりで 想定どおりで おれてというではなかった。 おれてというでは、 おれているでは、 なさは盤が確保のできません。 はないでは、 なさはというでは、 なさはなが、 なされなが、 なされなが、 なされない。 なされない。 なされない。 なされない。 なされない。 なされない。 なされない。 なされない。 なされない。 なされない。 なされない。 なない。 なない。 なない。 なない。 なない。 なない。 なない。	さなかった原因> は実施できなかった なかった 音及が一層 見に貢献した れた (又は今後、 まその内容) (国情値達成	C C C C C C C C C C	施の具体的 お初期待期の以上 したがは、 はなど はなりでな	************************************	必要性の かって おっと おっと おっと おっと おっと あっと あっと あっと あっと あっと あっと あっと あっと あっと あ	・内容以下でも		○ 要要 ○ 要要 ○ 要要 ○ 要要 ○ 要要 ○ の不要 ○ 要
② 要性 参加·協働の工夫	(事業費/) 事業の 評((1) 事業が 背景 は (2) 市市 が実が 実か (2) 市 ある実施 市 民のして (本制づく (4) 環境に配 症 にっこく (4) できません (4) できません (5)	評価(DO+CHECK 面項目 今必要である理由・ ?(事業の必要性) 施する必要性は ?の必要性)	天王台6 下目は、が早 「	局部的には、	本状の地形を含ことを 体にとして 体にといいの内容 はないでは、策 体にといいの内容 はないでは、策 の内容 の内のでは、では、策 の内のでは、では、策 の内のでは、では、策 の内のでは、では、策 の内のでは、では、策 の内のでは、では、策 の内のでは、では、策 の内のでは、では、策 の内のでは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	正しております。 日して引きませた。 に引きませた。 に引きます。 にできている。 にできないいる。 にできないいる。 にできないいる。 にできないいる。 できない。 にできない。 にな、 にない。 にない。 にない。	丁評価 □下流側のJR成田線の横断管の にいる。 を解消し、治水安全度を向上させ <その他の内容> <その他の内容> こと 「工夫の具体 取組する 取組する ・実現性が乏しい値ではない なが小さい値ではない ながかさい値ではない ながある 実施予定の対策 度活用 □⑤ PF	D排水能力が小させる必要がある。 はる必要がある。 な内容 な内容		②②事前確認での 想定とおりとした ②②事前確認での 想定とおりとした ③③の市のでは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	想想 to Tell by to the Leb to the	おりでおりで 想定 どおりで おりて がれる にとして 目標 体 に は か に に と は か に に と ま と は か に に は か に に な と は か に は と は か な 内 容 と は か と に い か と に は か と に は か と に は か と に は か と に は か と に は か と に は か と に は か と に は か と に は か と に は か と に は か と に は な に は か と に は な に は か と に は な に は な に は な に は な に は な に は な に は な に は な に は な に は な に は な に は な に な に	を なかった原因 > は実施できなかった	C C C C C C C C C C	施の具体的 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	参いという かいという でなかった原因 事の	必要性の 動の程度 関係	・内容以下でも	DIVT	○ 要要 ○ 要要 ○ 要要 ○ 要要 ○ 要要 ○ の不要 ○ 要
2 必要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 効	(事業費の) 事業の (1) 事業が (2) 市市 (2) 市市 (2) 市 (3) 市 (4) 下 (4) 下 (4) 下 (4) 下 (4) 下 (5) 下 (5) 下 (6) 下 (6) 下 (7) \Gamma (評価 (DO+CHECK 面項目 今必要である理由・ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	天王台6 T目は、が早 「	局部的には、	本状の地形を書ことを 本切に整体等と 体もい きにことの のりりりしている 最高 る (%)	正しております。 日して引きません。 にしている。 にしてい	「評価 ○下流側のJR成田線の横断管の にいる。 を解消し、治水安全度を向上させ <その他の内容> <その他の内容> エ夫の具体 取組む 取組む 取組む 下ではないがいたい値ではないがからい値ではないがからい値ではないなかがある場合、比較対象例におけるある。 実施予定の対策 度活用 □⑤ 受益	D排水能力が小させる必要がある。 なめな内容 な内容 なりなりなりなりなりなりなりなりない。 なりなりなりなりない。 なりなりないでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ		②②事前確認での 想定どおりとした ②②事前確認での ②②事前確認での ②②の ②②の ②②の ②②の ③③の ③の ③	想想 to Tell by to the Leb to the	おりでおりで 想定どおりで おりでなかった おにとというでは たればでは をさればが確保の ないでは、 をされがない。 はないでは、 をさればいる。 はないでは、 はないではないでは、 はないではないではないではないではないではないではないではないではないではないで	を なかった原因 > は実施できなかった	C C C C C C C C C C	施の具体的 4初期待したした以上と 記定どおりでな 達成となっ 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇	参いたとり、なった原 参いたとり、なった原 事前のの 本のの 本のの 本のの 本のの 本のの 本のの でいった原 をいった。 本ののの 本のののの 本のののののでいる。 本ののののののでは、 本ののののののでは、 をいった。 本ののののののでは、 本のののののでは、 本のののののでは、 本のののののでは、 本のののののでは、 本ののののでは、 本ののののでは、 本ののののでは、 本のののでは、 本のののでは、 本のののでは、 本のののでは、 をいった。 本ののののでは、 本のののでは、 本ののでは、 本ののでは、 本ののでは、 本ののでは、 本ののでは、 本ののでは、 本ののでは、 本ののでは、 本のでは、 をのでは、 本のでは、 をのでは、 本のでは、 をのでは、 本のでは、 本のでは、 本のでは、 本のでは、 本のでは、 本のでは、 本のでは、 本のでは、 本のでは、 本のでは、 本のでは、 本のでは、 本のでは、 本のでは、 本のでは、 本のでは、 本のでは、 を	必要性の: の程度 の配慮 である のの配慮 である ののの のの のの のの のの のの のの のの のの	対策につ	DIVで かた	○要要 ○要要 ○要要 ○可不要要 ○要要 ○可不要要 ○可不要要 ○可不要要 ○可不要要 ○可不要要 ○可不要要 ○可不要要 ○可以可以可以可以可以可以可以可以可以可以可以可以可以可以可以可以可以可以可以
2 必要性参加・協働の工夫環境への配慮 効率	(事業費の) 事業の (1) 事業が (2) 市市 (2) 市市 (2) 市 (3) 市 (4) 下 (4) 下 (4) 下 (4) 下 (4) 下 (5) 下 (5) 下 (6) 下 (6) 下 (7) \Gamma (評価 (DO+CHECK 面項目 今必要である理由・ ?(事業の必要性) 施する必要性は ?の必要性) はつかった。	天王台6 可は、が早 「	局部的には、	本状の地形を含まれています。 まにという 内容 いりりりしている を言にという 内容 いりりりしている の	正しております。 日しております。 日は引きさいできないいる。 はできている。 はできないいる。 はできないいる。 はできないいる。 はできないいる。 はできないいる。 はできないいる。 はできないいる。 はできないいる。 はできないいる。 はできないいる。 はできない。 はできない。 はできない。 はできない。 はないが、はないが、はないが、はないが、はないが、はないが、はないが、はないが、	「評価 ○下流側のJR成田線の横断管の にいる。 を解消し、治水安全度を向上させ <その他の内容> <その他の内容> エ夫の具体 取組む 取組む 取組む 下ではないがいたい値ではないがからい値ではないがからい値ではないなかがある場合、比較対象例におけるある。 実施予定の対策 度活用 □⑤ 受益	D排水能力が小させる必要がある。 なめな内容 な内容 なりなりなりなりなりなりなりなりない。 なりなりなりなりない。 なりなりないでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	() () () () () () () () () (②②事前確認での 想定とおりとした ②②事前確認での 想定とおりとした ③③の市のでは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	想想 to Tell by to the Leb to the	おりでおりで 想定 どおりで おりて がれる にとして 目標 体 に は か に に と は か に に と ま と は か に に は か に に な と は か に は と は か な 内 容 と は か と に い か と に は か と に は か と に は か と に は か と に は か と に は か と に は か と に は か と に は か と に は か と に は か と に は か と に は な に は か と に は な に は か と に は な に は な に は な に は な に は な に は な に は な に は な に は な に は な に は な に は な に な に	を なかった原因 > は実施できなかった	C C C C C C C C C C	施の具体的 4初期待したした以上と 記定どおりでな 達成となっ 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇	参いたという。 参いたという。 参いたという。 でなかった原因 事ののでは、かった原因 事ののでは、かった原因 事ののでは、かった原因。 事ののでは、かった原因。 事ののでは、かった原因。 のでは、かった原因。 のでは、かった原因。 のでは、かった原因。 のでは、かった原因。 のでは、かった原因。 のでは、かった原因。 のでは、かった原因。 のでは、かった原因。 のでは、かった原因。 のでは、かった原因。 のでは、かった原因。 のでは、かった原因。 のでは、かった原因。 のでは、かった原因。 のでは、かった原因。 のでは、かったのでは、******	必要性の: の程度 の配慮 である のの配慮 のではおりい ではおりい	対策につ	DIVで かた	○ 要要 ○ 要要 ○ 要要 ○ 要要 ○ 要要 ○ の不要 ○ 要
2 必要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 効	(事業 本の) (1) 事業がは (2) 市市 (2) 市かる (3) 市かる (4) 市かる (4) 下がる (5) 市がる (6) では、 (4) 中本 (4) では、 (5) では、 (6) では、 (7) では、 (7) では、 (8) では、 (8) では、 (8) では、 (9) では、 (1) 目標 (5) では、 (2) 事業費(1) では、 (4) には、 (5) では、 (5) では、 (6) では、 (6) では、 (7) では、 (7) では、 (8) では、 (8) では、 (9) では、 (1) 目標 (5) では、 (1) 目標 (5) では、 (1) 目標 (5) では、 (1) 目標 (5) では、 (2) 事業費(1) では、 (4) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (6) では、 (6) では、 (7)	評価 (DO+CHECK 面項目 今必要である理由・ ?(事業の必要性) 施する必要性は ?の必要性) はつかった。	天王台6 可は、が早のでは、かりでは、かりでは、かりでは、かりでは、かりでは、かりでは、からでは、からでは、からでは、からでは、からでは、からでは、からでは、から	局部的にすり襲致を を	本状の地形を含まれています。 まにという 内容 いりりりしている を言にという 内容 いりりりしている の	正して引きとしている は、日 に できている に は に は に は に は に は に は に は に は に な と に な と に と に か に は に な と に と に か は に な と に と に か は 和 の の の の の の の の の の の の の の の の の の	「評価 ○下流側のJR成田線の横断管の にいる。 を解消し、治水安全度を向上させ <その他の内容> <その他の内容> エ夫の具体 取組む 取組む 取組む 下ではないがいたい値ではないがからい値ではないがからい値ではないなかがある場合、比較対象例におけるある。 実施予定の対策 度活用 □⑤ 受益	D排水能力が小させる必要がある。 なめな内容 な内容 なりなりなりなりなりなりなりなりない。 なりなりなりなりない。 なりなりないでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	() () () () () () () () () (②②事前確認での 想定 ど に が は か に か に か に か に か に か に か に か に か に か	想想 to Tell by to the Leb to the	おりでおりで 想定 どおりで おりて がれる にとして 目標 体質がれる はない 目標 体質がれる はない 目標 体質がない。 はない 目標 体質がない。 はない 目標 はない	を なかった原因 > は実施できなかった	C C C C C C C C C C	施の具体的 4初期待したした以上と 記定どおりでな 達成となっ 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇	参いたとり、なった原 参いたとり、なった原 事前のの 本のの 本のの 本のの 本のの 本のの 本のの でいった原 をいった。 本ののの 本のののの 本のののののでいる。 本ののののののでは、 本ののののののでは、 をいった。 本ののののののでは、 本のののののでは、 本のののののでは、 本のののののでは、 本のののののでは、 本ののののでは、 本ののののでは、 本ののののでは、 本のののでは、 本のののでは、 本のののでは、 本のののでは、 をいった。 本ののののでは、 本のののでは、 本ののでは、 本ののでは、 本ののでは、 本ののでは、 本ののでは、 本ののでは、 本ののでは、 本ののでは、 本のでは、 をのでは、 本のでは、 をのでは、 本のでは、 をのでは、 本のでは、 本のでは、 本のでは、 本のでは、 本のでは、 本のでは、 本のでは、 本のでは、 本のでは、 本のでは、 本のでは、 本のでは、 本のでは、 本のでは、 本のでは、 本のでは、 本のでは、 を	必要性の: の程度 の配慮 である のの配慮 のではおりい ではおりい	対策につ	DIVで かた	○ 要要 ○ 要要 ○ ② 不要要 ○ ② 不要要 ○ ② 不要要要 ○ ② 不要要要 ○ ② 要要
2 必要性参加・協働の工夫環境への配慮 効率	(事業 本の) (1) 事業がは (2) 市市 (2) 市かる (3) 市かる (4) 市かる (4) 下がる (5) 市がる (6) では、 (4) 中本 (4) では、 (5) では、 (6) では、 (7) では、 (7) では、 (8) では、 (8) では、 (8) では、 (9) では、 (1) 目標 (5) では、 (2) 事業費(1) では、 (4) には、 (5) では、 (5) では、 (6) では、 (6) では、 (7) では、 (7) では、 (8) では、 (8) では、 (9) では、 (1) 目標 (5) では、 (1) 目標 (5) では、 (1) 目標 (5) では、 (1) 目標 (5) では、 (2) 事業費(1) では、 (4) では、 (5) では、 (5) では、 (5) では、 (6) では、 (6) では、 (7)	評価 (DO+CHECK 面項目 今必要である理由・ ?(事業の必要性) 施する必要性は ?の必要性) はつかった。	天王台6 可は、が早のでは、かりでは、かりでは、かりでは、かりでは、かりでは、かりでは、からでは、からでは、からでは、からでは、からでは、からでは、からでは、から	局部的にすり襲設を 信 すり り く から	本状の地形を含まれています。 まにという 内容 いりりりしている を言にという 内容 いりりりしている の	正して引きとしている は、日 に できている に は に は に は に は に は に は に は に は に な と に な と に と に か に は に な と に と に か は に な と に と に か は 和 の の の の の の の の の の の の の の の の の の	「評価 ○下流側のJR成田線の横断管の にいる。 を解消し、治水安全度を向上させ <その他の内容> <その他の内容> エ夫の具体 取組む 取組む 取れたい値ではないがいたい値ではないがからい値ではないがからい値ではない。 象が有る場合、比較対象例における ある 実施予定の対策 度活用 □⑤ 受益	D排水能力が小させる必要がある。 なめな内容 な内容 なりなりなりなりなりなりなりなりない。 なりなりなりなりない。 なりなりないでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	() () () () () () () () () (②②事前確認での 想定 ど に が は か に か に か に か に か に か に か に か に か に か	想想 to Tell by to the Leb to the	おりでおりで 想定 どおりで おりて がれる にとして 目標 体質がれる はない 目標 体質がれる はない 目標 体質がない。 はない 目標 体質がない。 はない 目標 はない	を なかった原因 > は実施できなかった原因 > は実施できなかった原因 > はまかった 層見に貢献したれた (又は今後、14-4の内容) (日標値値未達 の2) (日標を達成とませま) (日標を連載を重要を表する	(本本) (x-2) (x-	施の具体的 は初期特別期別期 上と は初期の 以上とと は記念となる の ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ②	を	必要性の 程度 期待 配慮 できた 減りり ない かんしょう ない できない かんしょう かんしょう かんしょう はんしょ はんしょう はんしょく はんしん はんしょく はんしょく はんしん はんしょく	・内容 以下で ま	Oいて った 原因>	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
2 必要性参加・協働の工夫環境への配慮 効率	(事業 妻の (1) 事業 (2) 事	評価(DO+CHECK 面項目 今必要性は ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	天王台 6 市水が 早 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	局部的にすり襲設を を	本状の地形を含ことを が	日しております。 日本	「評価 ○下流側のJR成田線の横断管の にいる。 を解消し、治水安全度を向上させ <その他の内容> <その他の内容> エ夫の具体 取組む 取組む を関連している。 実現性が乏している。 実現性が近ではないがからる。 実施予定の対策 度活用 □⑥ P を	D排水能力が小させる必要がある。 な内容 な内容 な内容 は「等民間資本の性」 には現している。	() () () () () () () () () (②②事前 に が と し が で の	想想 to I P bo な 策が定	おりでなかった。 想定どおりで おりでなかりで おしてというでは、 にいうでは、 にいらでは、 にいうでは、 にいらでは、	なかった原因> は実施できなかった原因> は実施できなかった はまかった はまかった はままた はいの内容 はいの内容 はいの内容 はには、 はいののでは、 はいののでは、 はいののでは、 はいののでは、 はいのでは、 はいのではいのでは、 はいのでは、 はいのでは、 はいのでは、 はいのではいのでは、 はいのではいのではいいのでは、 はいのではいいのではいいのではいいのではいいのではいいのではいいのではい	C C C C C C C C C C	施の具体的 は初期特別期別期 上と は初期の 以上とと は記念となる の ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ②	を	必要性の 程度 期待 配慮 できた 減りり ない かんしょう ない できない かんしょう かんしょう かんしょう はんしょ はんしょう はんしょく はんしん はんしょく はんしょく はんしん はんしょく	・内容 以下で ま	DIVで かた	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
2. 必要性参加・協働の工夫環境への配慮 効率	(事業 妻の (1) 事業 (2) 事	評価 (DO+CHECK 面項目 今必事業の必要性) 施する必要性は (天王台 6 市水が 早 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	局部的にすり襲致を を	本状の地形を含こと かりりりして でよに 政 容 のりりりして いる をにとり 内内 りりりして いる (96) □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	正しております。 正しております。 に下されている か性良質の目標ののなとしています。 できれている のできれている。 か性良質の目標ののにはない。 のできれている。 のできれていな。 のできれていな。 のではなななな。 ので	「評価 ○下流側のJR成田線の横断管の にいる。 を解消し、治水安全度を向上させ <その他の内容> <その他の内容> 「実現性が乏している。 を実現性が乏している。 を対する場合、比較対象例における。 を変活用 □⑥ 受益 削減策の実施 □⑦ その	D排水能力が小させる必要がある。 な内容 な内容 な内容 はも「特別性」を現る はいた。 はいたので ないたので ないたので ないたので ないたので はいたので ないたので な	(②②事前 に が と し が が は で の で が は で の で が は で の で が は で の で の で の で の で の で の で の で の で の で	想想 to T P b な な 策が定 ・ が	おりでおりで 想定 どおりで おりて がれる にとして 目標 体質がれる はない 目標 体質がれる はない 目標 体質がない。 はない 目標 体質がない。 はない 目標 はない	こ なかった原因> は実施できなかった原因> は実施できたかった 層 見に貢献した れた (又は今容) にできていた。 (では今容) にできなかった 層 見にできなかった 層 見にできなかった の	C C C C C C C C C C	施の具体的 は初期特別期別期 上と は初期の 以上とと は記念と なっつ の②② を成と の②② を成と の②② を表現して の②② を表現して の③②② を表現して の③③② の③②② を表現して の③③② の の の の の の の の の の の の の	を	必要性の 程度 期待 配慮 できた 減りり ない かんしょう ない できない かんしょう かんしょう かんしょう はんしょ はんしょう はんしょく はんしん はんしょく はんしょく はんしん はんしょく	・内容 以下で ま	Oいて った 原因>	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
2. 必要性 参加·協働の工夫 環境への配慮 効率性	(事業 李孝の (1) 事業 (2) 事背 (2) 市あま市 (3) 目校 (1) 目標 (2) 事いる (3) 目校 (1) 目標 (2) 事いる (3) 目校 (1) 目標 (2) 事いる (3) 目標 (4) 表 (4) 表 (4) 表 (4) 表 (5) 表 (5) 表 (6) 和	評価 (DO+CHECK 面項目 今必事業の必要性) 施する必要性は (天王台 6 市水が 早 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	局部的にすり襲致を を	本状の地形を含む まい かりりりし でよに 政 容 りりりして いか の	日に 日本	「評価 「下流側のJR成田線の横断管のている。 を解消し、治水安全度を向上させ <その他の内容> <その他の内容> エ夫の具体 取組む 取組む 東連が乏しい値ではないが小さい値ではないが小さい値で、比較対象例においがかから、比較対象例においます。 東海での対策 東海下の対策 東対応 削減策の実施 □⑦その	D排水能力が小させる必要がある。 な内容 な内容 な内容 はも「特別性」を現る はいた。 はいたので ないたので ないたので ないたので ないたので はいたので ないたので な	(②②事前 に が と し が で の	想想 to T P b な な 策が定 ・ が	おりでなかった。 想定どおりで おして をないなかられた。 たいでは、 をないながれた。 様には、 をないながれた。 様には、 をないながれた。 様には、 をないながれた。 様には、 ないないないない。 はないないない。 はないないない。 はないないない。 はないないない。 はないないない。 はないないない。 はないないない。 はないないない。 はないないない。 はないないない。 はないないない。 はないないない。 はないないない。 はないないない。 はないないない。 はないないない。 はないないない。 はないない。 はないないない。 はないないない。 はないないない。 はないないないない。 はないないないない。 はないないないない。 はないないないない。 はないないないないない。 はないないないないない。 はないないないないない。 はないないないないないない。 はないないないないないないないない。 はないないないないないないない。 はないないないないないないないないないないないないないないないないないないない	なかった原因> は実施できなかった原因> は実施できなかった はまかった はまかった はままた はいの内容 はいの内容 はいの内容 はには、 はいののでは、 はいののでは、 はいののでは、 はいののでは、 はいのでは、 はいのではいのでは、 はいのでは、 はいのでは、 はいのでは、 はいのではいのでは、 はいのではいのではいいのでは、 はいのではいいのではいいのではいいのではいいのではいいのではいいのではい	C C C C C C C C C C	施の具体的 は初期特別期別期 上と は初期の 以上とと は記念と なっつ の②② を成と の②② を成と の②② を表現して の②② を表現して の③②② を表現して の③③② の③②② を表現して の③③② の の の の の の の の の の の の の	を	必要性の 程度 期待 配慮 できた 減りり ない かんしょう ない できない かんしょう かんしょう かんしょう はんしょ はんしょう はんしょく はんしん はんしょく はんしょく はんしん はんしょく	・内容 以下で ま	Oいて った 原因>	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
2. 必要性 参加·協働の工夫 環境への配慮 効率性 3.	(事業 李孝の (1) 事業 (2) 事背 (2) 市ある市 市工(体制 でくく) (3) 目標 (3) 目標 (3) 目標 (3) 目標 (3) 日標 (3) 日標 (4) (4) (4) (4) (5) (5) (6) (6) (6) (6) (6) (6) (6) (6) (6) (6	評価 (DO+CHECK 面頂目 今の (事	天王台6 市水が 早 ●①民間 □	局部的にすり襲設を を	本状の地形を含こと かりりりして でよに 政策 を を さにと 政策 を でよに 政策 ・ 応 のりりりして い かるりよ 策 の の の の の の の の の の の の の の の の の の	日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	丁評 価 フ下流側の J R 成田線の横断管の にいる。 を解消し、治水安全度を向上させ <その他の内容> <その他の内容> 【夫の具体 工夫の具体 取組む 取組む 事実に基づき設定している 実現性が乏い値ではない が小さい値ではない が小さい値ではない かかする場合、比較対象例における ま施予定の対策 度活用 対応 同⑤ P F が対応 同⑥ できるの対策 の実施 □⑦ その 計算方 ○①単年度の指標:目標値 ●②複数年度の指標:目標値 ●②	D排水能力が小させる必要がある。 な内容 な内容 な内容 はも「特別性」を現る はいた。 はいたので ないたので ないたので ないたので ないたので はいたので ないたので な	スペート スペート	②②事前 に が と し が で の	想想 to T P b な な 策が定 ・ が	おりでなかった。 想定どおりで おして をないなかられた。 をないながれた。 様には一般では、 をないながれた。 様には、 をないながれた。 様には、 をないながれた。 様には、 をないながれた。 はながれた。 はながれた。 はながれた。 ないながれた。 はながれた。 ないながれた。 はながれた。 ないながれた。 はながれた。 ないながれた。 ないながれた。 ないないないない。 はないないない。 はないないない。 はないないない。 はないないない。 はないないない。 はないないない。 はないないない。 はないないない。 はないないない。 はないないないない。 はないないないない。 はないないないない。 はないないないない。 はないないないないない。 はないないないないないない。 はないないないないないない。 はないないないないないない。 はないないないないないないないない。 はないないないないないないないない。 はないないないないないないないないないないないないないないないないないないない	なかった原因> は実施できなかった原因> は実施できなかった はまかった はまかった はままた はいの内容 はいの内容 はいの内容 はには、 はいののでは、 はいののでは、 はいののでは、 はいののでは、 はいのでは、 はいのではいのでは、 はいのでは、 はいのでは、 はいのでは、 はいのではいのでは、 はいのではいのではいいのでは、 はいのではいいのではいいのではいいのではいいのではいいのではいいのではい	C C C C C C C C C C	施の具体的 は初期特別期別期 上と は初期の 以上とと は記念と なっつ の②② を成と の②② を成と の②② を表現して の②② を表現して の③②② を表現して の③③② の③②② を表現して の③③② の の の の の の の の の の の の の	を	必要性の 程度 期待 配慮 できた 減りり ない かんしょう ない できない かんしょう かんしょう かんしょう はんしょ はんしょう はんしょく はんしん はんしょく はんしょく はんしん はんしょく	・内容 以下で ま	Oいて った 原因>	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
2 必要性 参加·協働の工夫 環境への配慮 効率性 3	(事業 事業の 評) (1) 事背景 がは 家か (2) 市 市	評価 (DO+CHECK 面頂目 今の (事	天王台6 市水が 早 ●①民間 □	局部的にすり襲致を を	本状の地形を含こと かりりりして でよに 政策 を を さにと 政策 を でよに 政策 ・ 応 のりりりして い かるりよ 策 の の の の の の の の の の の の の の の の の の	日にている 日本	丁評 価 フ下流側の J R 成田線の横断管の にいる。 を解消し、治水安全度を向上させ <その他の内容> <その他の内容> 【夫の具体 工夫の具体 取組む 取組む 事実に基づき設定している 実現性が乏い値ではない が小さい値ではない が小さい値ではない かかする場合、比較対象例における ま施予定の対策 度活用 対応 同⑤ P F が対応 同⑥ できるの対策 の実施 □⑦ その 計算方 ○①単年度の指標:目標値 ●②複数年度の指標:目標値 ●②	の排水能力が小さ。 かける を	スペート スペート	②②事前 に が と し が で の	想想 to T P b な な 策が定 ・ が	おりでなかった。 想定どおりで おして をないなかられた。 をないながれた。 様には一般では、 をないながれた。 様には、 をないながれた。 様には、 をないながれた。 様には、 をないながれた。 はながれた。 はながれた。 はながれた。 ないながれた。 はながれた。 ないながれた。 はながれた。 ないながれた。 はながれた。 ないながれた。 ないながれた。 ないないないない。 はないないない。 はないないない。 はないないない。 はないないない。 はないないない。 はないないない。 はないないない。 はないないない。 はないないない。 はないないないない。 はないないないない。 はないないないない。 はないないないない。 はないないないないない。 はないないないないないない。 はないないないないないない。 はないないないないないない。 はないないないないないないないない。 はないないないないないないないない。 はないないないないないないないないないないないないないないないないないないない	を なかった原因 > は実施できなかった原因 > は実施できなかった原因 > は実施できなかった 層 見に貢献したれた	C C C C C C C C C C	施の具体的 44初期特別は行うによる 14初期の以上 15定とがおりでな 2002で 2002で 2002で 2003で 200	を	必要性の 程度 期待 配慮 できた 減りり ない かんしょう ない できない かんしょう かんしょう かんしょう はんしょ はんしょう はんしょく はんしん はんしょく はんしょく はんしん はんしょく	・内容 以下で ま	Oいて った 原因>	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○

事業コー	- F	1872			課コード	06	604	会計和	重別 公共下海	水道事業物	特別会計		予算の	種類	■政策	□経常	□なし
1. 事業	の概要(PLAN)																
		①事業名	基本事業	柴崎排水区	区整備事業				実施計画	画への)有 〇無		②部課名	建設部・	ムル=	
			個別事業		図の整備(後田村 1. /	通管整備事業)			位置					2			
		③事業主体 ⑤事業期間	●市	○その他		28年度 ~ 平成3	0年度) ④対象地[⑥担当職]		□我孫子	■天王台	6人	□新木 (換算人数	□布佐	0.75 人)	
(1)事業概要	ŧ	⑦事業費	総事業費			480,000 千円			当該(開始	始)年度	(当初)	180,	600 千円	(うち人件費		6,600 千円)	
		(人件費含む)	施策			重点プロジ	ジェクト		基本計画	i #N I文 데	(変更後)		千円	(うち人件費) 部門別計画への		千円)	
		8施策の位置づけ	コード		62401	への位置	置づけ	重点なし	計画への位			●有 ○無		位置づけ	(計画名)		
(2)目的		施策目的 • 展開方向				計画的に幹線排水路、ポンカるとともに、施設の適切が			などの 事業[目的	紫崎地区の浸	水被害を軽減させる	0				
						堤外に排水する暫定ポンプ 田堤外排水路、後田樋管やi					樋管築造工事	(継続費28年~3	30年) (国	交省)(H29.1~H	131. 3)		
(3)事業内容	ş	内容	、浸水被	書が常襲的に 造や幹線整備	頻発にしている	10年7年7日 (後日帰居で) 5。抜本的な内水排除対策 このことから、最下流になっ	は、最下流となる北	新田堤外排水路改作	修、後 当該年	計画	樋管工事の進	捗率(3箇年事業 <i>0</i> .	02年目分)			想定值	1 45
									活動結果						単	位 % 実績値	
	(期待する成果)	樋管工事の進捗率	(国土交通	省への業務委		目標(期待する成果)			指標和		樋管築造工事		標			位 (5)現況値	(6)目標値
当該(開始	后) 年 及 ————————————————————————————————————	樋管を完成させる	。(国土交)	通省への業務	务委託)				直拉		樋管築造工事	の進捗率			9		0 75
	 ね5年後)	樋管を完成させる	0						直拉		樋管築造工事	の進捗率				6 (
						であり、国が行う周囲堤改り	修と合せ国への委託	工事としたため、	多種多) + • • - •					
(/) 事業実施	5上の課題と対応	禄な関係機関(国			協議や実施万針の	の確立が不可欠である。		-	代替案	養村		O有 ●無 					
		政	平成2 内 容	8年度	金額(千円)	政策内	平成29年月		実績値(千円) 政策		内:	成30年度 	金額(千円)	政策	内	成31年度 	金額(千円)
(8)施行事項	実施内容費用	策 * 「	を省への業務 手目) 设計(樋管接 管部)(繰越 管部)(繰越	を を を を を を を を を を を を を を を を を も を も	104, 40	00 * 随管工事負担金(国 (継続費 2 8 年~ 3 56 52 00	**	174, 000		- 樋管工	事負担金(国交	• •	115, 700		,	#*************************************	and the state of t
	予算(済)額	4	計		118, 14	14 合	= +	174, 000			合 計		115, 700		合 青	+	0
	国庫支出金	補助率	3 BI	50 % 0 %	40, 00		50 % 0 %	87, 000		補助率		50 % 0 %	27, 800			0 %	0
(9)財源内訳	护债	充当率		100 %	64, 20		100 %	86, 800		充当率		100 %	27, 800	充当率		0 %	0
	その他の財源 換算人数(人)	■特会 □受益 □	□債務 □基金	金 口その他		14 ■特会 □受益 □債務	努 □基金 □その他	200 0. 75	- 1	■特会 □	□受益 □債務 [□基金 □その他	60, 100	○ □特会 □受	₹益 □債務	□基金 □その他	
(10)人件費等	正職員人件費 嘱託職員報酬額					0		6, 600 0)			0
	臨時職員賃金額 (済)額+正職員人件費)				126, 50	0 04		180, 600					124, 060)			0
(11)単位費月 (事業費	用 アン活動結果指標)		486, 553. 85-	千円/箇所		4,	, 013. 33千円/%										
2. 事業	の評価 (DO+CHECK	0															
2. 事業			の内水排除	対策は、堤外		前 評 価	応しているが、下流	部は、高台に囲ま	○①事前確認	での想定。		・ 価(評価結果に成	なじ、改善案	検討(拡充も含	t))		改善検討
(1)事業	の評価 (D0+CHECK 評価項目 が今必要である理由・	現在の柴崎排水区れた地形であり、にしている。	北新田堤外持	排水路、後田	トに排水する暫況 日樋管や市街地の	定ポンプや暫定調整池で対 の幹線排水路の排水能力不	足に起因し、浸水被		〇②事前確認	での想定。	どおり どおりでなかっ	<i>t</i> =	むじ、改善案 [:]	検討(拡充も含	む))		O要
(1)事業	の評価 (D0+CHECK 評価項目	現在の柴崎排水区 れた地形であり、 にしている。 抜本的な内水排除	北新田堤外持 対策は、最 ⁻	排水路、後田 下流となる北	トに排水する暫だ 日樋管や市街地の 比新田堤外排水	定ポンプや暫定調整池で対	足に起因し、浸水被 線整備としている。		〇②事前確認	での想定。	どおり どおりでなかっ		ぶじ、改善案 [∤]) 検討(拡充も含	む))		
2. 事業 (1) 事業 背景	の評価 (D0+CHECK 評価項目 が今必要である理由・	現在の柴崎排水区 れた地形であり、 にしている。 抜本的な内水排除 このことから、最	北新田堤外持対策は、最下流になる。	排水路、後田 下流となる北 北新田堤外排 団体等では	トに排水する暫に 日樋管や市街地の 比新田堤外排水 非水路改修とあっ 実施できない	定ポンプや暫定調整池で対成の幹線排水路の排水能力不 の幹線排水路の排水能力不 路改修、後田樋管築造や幹	足に起因し、浸水被 線整備としている。		○②事前確認 <想定どおりと □①民間企業、	での想定。 : した理由 、NPO、	どおり どおりでなかっ ョ/想定どおり ^っ 、市民団体等で	た でなかった原因> は実施できなかった		検討(拡充も含		星由>	O要
(1)事業	の評価 (D0+CHECK 評価項目 が今必要である理由・	現在の柴崎排水区 れた地形であり、 にしている。 抜本的な内水排除 このことから、最 ●①民間企業、N (理由) □法令等	北新田堤外村 対策は、最下流になる。 NPO、市民で市が実施で体が市しかれ	排水路、後田 下流となる北 北新田堤外排 ・団体等ではい することが定	トに排水する暫に 日樋管や市街地の 比新田堤外排水 非水路改修とあっ 実施できない	定ポンプや暫定調整池で対 の幹線排水路の排水能力不 格改修、後田樋管築造や幹 けせ後田樋管を築造する必	足に起因し、浸水被 線整備としている。		○②事前確認 <想定どおりと □①民間企業、 □②市が主導	での想定。 こした理由 、 N P O 、 で進めなり 役となった	どおり どおりでなかっ 3/想定どおり ^っ	た でなかった原因> は実施できなかった なかった				理由>	O要
2. 事業 (1)事業 背景 必要性(2)市が	の評価 (DO+CHECK 評価項目 計価項目 はつのである理由・ はつの必要性)	現在の柴崎排水区 れた地形であり、 にしている。 抜本的な内水排除 このことから、最 ●①民間企業、N (理由) □法令等 ■提供主 □その他	北新田堤外村 対策は、最下 下流になるこ トワで市が実しかが 体が市しかが る市が推進す	排水路、後田 下流となる北 北新田堤外排 ではい であことが定 ない である	トに排水する暫日相管や市街地 北新田堤外排水 非水路改修とあっ 実施できない とめられている	定ポンプや暫定調整池で対 の幹線排水路の排水能力不, 路改修、後田樋管築造や幹; わせ後田樋管を築造する必! <その他の内容>	足に起因し、浸水被 線整備としている。		○②事前確認 <想定どおりと □①民間企業、 □②市が主導導 促進の支援とれた。 □③サービス・	での想定。 こした理由 、で役と 、で役と たが政策が確 が水準が確	どおりでなかっ どおりでなかっ 一種でという。 、市民団体等では いたことでも様々で 施策の目標の実 保された	た でなかった原因> は実施できなかった なかった 普及が一層 現に貢献した				建由>	○要 ○不要 ○要
2. 事業 (1)事業 背景 必要性(2)市がある	の評価 (DO+CHECK 評価項目 たが今必要である理由・ とは?(事業の必要性)	現在の柴崎排水区 れた地形であり、 にしている。 抜本的な内水排除 このことから、 理由) □ 法令等 ■ 足供生 □ その ○ ②自治体である (理由) □ 市が実	北新田場外 対策は、なる 大変になる。 大変にない 大変にない 大変に 大変に 大変に 大変に 大変に 大変に 大変に 大変に 大変に 大変に	排水路、後田 本本 ない でよによによい さい きにとに るりまり	トに排水する暫日相管や市街地 北新田堤外排水 非水路改修とあっ 実施できない とめられている	定ポンプや暫定調整池で対 の幹線排水路の排水能力不 格改修、後田樋管築造や幹け かせ後田樋管を築造する必	足に起因し、浸水被 線整備としている。		○②事前確認 ○②事前確認 ○②市が民間企業 □②市が生き導 促進の支援 □③サービス □③サービス □③サービス □①サーの他	での想定。 こした理由 、で役た の で役た が 水 変 が 水 変 と 、 変 後 た 、 変 後 た 、 後 た 、 後 た 、 を た の た り た の た の た の た の た の た の た の た の	どおりでなかっ コ/想定どおりで 、市民団体等でければ実っ たことで市民へ 施策の目標の実	た でなかった原因> は実施できなかった なかった 普及が一層 現に貢献した				理由>	〇要 〇不要
2. 事業 (1)事業 背景 必要性(2)市がある	の評価 (DO+CHECK 評価項目	現在の柴崎排水区 れた地形であり、 にしている。 抜本的なから。 (本的なからのことからでは、 (理由) □ は法保 ・ (理由) □ は法保 ・ (理由) □ は法保 ・ (理由) □ は法保 ・ でが主 ・ でがま ・ でがま	北 対下 Pで体が Si導施ス援する Si等にといる 下版かれ を T を T を T を T を T を T を T を T を T を	排水路、後田本本は、本本のは、本本のは、本本のは、本本のは、またのでは、またので、またので、またので、またので、またので、またので、またので、またので	トに排水する暫日 田種管や市街地 北新田堤外排水が 非水路改修とあっ 実施できない とめられている を効性が得られ	定ポンプや暫定調整池で対 の幹線排水路の排水能力不 格改修、後田樋管築造や幹け かせ後田樋管を築造する必	足に起因し、浸水被 線整備としている。		○②事前確認 ○②事前確認 ○②事前確認 ○②市が民間企業 ○②市が先さ導 促進され。 ○③市が先れ。 ○③市が失れ。 ○③市が生みれ。 ○③・中・ビスの。	での想定。 こした理由 、で役た の で役た が 水 変 が 水 変 と 、 変 後 た 、 変 後 た 、 後 た 、 後 た 、 を た の た り た の た の た の た の た の た の た の た の	どおりでなかっ どおりでなかっ 一種でという。 、市民団体等では いたことでも様々で 施策の目標の実 保された	た でなかった原因> は実施できなかった なかった 普及が一層 現に貢献した				建由>	○要 ○不要 ○要
2. 事業 (1)事業 背景 必要性(2)市がある	の評価 (DO+CHECK 評価項目	現在の柴崎排水区 れた地形であり、 にしている。 抜本的なから。 (本的なからのことからでは、 (理由) □ は法保 ・ (理由) □ は法保 ・ (理由) □ は法保 ・ (理由) □ は法保 ・ でが主 ・ でがま ・ でがま	北 対策にないます。 対策流 Oが市はにないます。 Pで体ががが進進保証にないませるする。 を連るする。 を連るする。 では、ないまでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	排水路 、	トに排水する暫計 田樋管や市街地 比新田堤外排水 非水路改修とあっ 実施できない そめられている を対している を効性が得られた し、良質で安定	定ポンプや暫定調整池で対 の幹線排水路の排水能力不 格改修、後田樋管築造や幹け かせ後田樋管を築造する必 <その他の内容> <その他の内容> るした	足に起因し、浸水被 線整備としている。 要がある。		○②事前確認 ○②事前確認 ○②恵子の表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表	で し N N N N N N N N N N N N N	どおりでなかっつ A / 想定どおりでなかっつ A / 想定どおりで ホース 関本等で はればとで 日標の 早標の 実体 たこと ないた になれた 保さ基盤が確保さ	た でなかった原因> は実施できなかった なかった 普及が一層 現に貢献した れた		の具体的な内容	・必要性の理		○要 ○不要
2. 事業 (1)事業 背景 必要性(2)市がある	の評価 (DO+CHECK 評価項目	現在の柴崎排水区にた地形である。 にしている。・排本的ないなから、 技本的なから、排除このことがのでは、「現間のでである。」 ・「理由」のでは、「特別である。」 ・「理由」のである。 ・「関目がは、「特別である。」 ・「中心である。 ・「中心でなる。 ・「中心でなる。 ・「・「・「・「・「・「・「・「・「・「・「・「・「・「・「・「・「・「	北 対策は、な すいで体 お 導施 が推進保証こと に ですが が 推進保証ことと で は で まない	排水路 、 な場 ・ な場 ・ でよい ・ でよにと ・ でよい ・ でよい。 ・ でまれる。 ・	トに排水する暫計 田樋管や市街地 比新田堤外排水 非水路改修とあっ 実施できない そめられている を対している を効性が得られた し、良質で安定	定ポンプや暫定調整池で対 の幹線排水路の排水能力不 格改修、後田樋管築造や幹け かせ後田樋管を築造する必 <その他の内容> <その他の内容> るした	足に起因し、浸水被 線整備としている。		○②事前確認 <想定どおりと □①民間企業。 □②市が先さ支導。 □③市がが進さ支ス。 □③・サービル・ <その他の内容	での想定。 した理由 O、で役と、政策が求の N・確供 が本の N・協権	どおりでなかっ どおりでなかっ 一種でという。 、市民団体等では いたことでも様々で 施策の目標の実 保された	た でなかった原因> は実施できなかった なかった 普及が一層 現に貢献した れた	≿ <市実施	の具体的な内容			○要 ○不要 ○要
2. 事業 (1)事業 が を 性 (2)市が ある (市)	の評価 (DO+CHECK 評価項目	現在の柴崎排水区 れた地形であり、 にしている。 族本的なかから ・ (理由) □ 提供の他 〇②自治体でが主 ・ (理由) □ 市ががでまる。 (理由) □ 市がが実です。 ・ でする。 ・ でする。 ・ でする。 ・ でする。 ・ でする。	北 対下 Nで体 5 導施ス援図 1 にこれ 1 で体 1 で・がなすると 2 市底の 1 を	排 水路 は いっぱい は でか いっぱい でいまい は は いっぱい	トに排水する暫計 田樋管や市街地 比新田堤外排水 非水路改修とあっ 実施できない そめられている を効性が得られた し、良質で安定	定ポンプや暫定調整池で対 の幹線排水路の排水能力不 格改修、後田樋管築造や幹け かせ後田樋管を築造する必 <その他の内容> <その他の内容> るした	足に起因し、浸水被 線整備としている。 要がある。		○②事前確認 <想定どおりと □①民間企業。 □②市が先さ支導。 □③市がが進さ支ス。 □③・サービル・ <その他の内容	での想定。 した理由 O、で役と、政策が求の N・確供 が本の N・協権	どおりでなかっつコノ想定どおりでなかっつコノ想定どおりでないりっています。 市民団実効性 代たこ まのれた にいまれた にいまれた の実に はいまれた にいまれた しょう	た でなかった原因> は実施できなかった なかった 普及が一層 現に貢献した れた	< 市実施 (○ ()	の具体的な内容	・必要性の理		○要 ○不要 ○要
2. 事業 (1)事業 背景 必要性(2)市がる (市)	の評価(DO+CHECK 評価項目 評価項目 まが今必要である理由・とは?(事業の必要性) とは?(事業の必要性) 実施する必要性は か? 実施の必要性)	現在の柴崎排水区 れた地形であ。 技本のことは本のことは本のことは本のことでは、一個では、一個では、一個では、一個では、一個では、一個では、一個では、一個	北 対下 Nで体 る 導施ス援図 市ににりない 大手 Nで体 な で が で が で が で が で が で の の の の の の の の の	排 下北 団すな べこるれこ 働 有有 であい きにと り 内 りりりしているり でよに 政 策 容 いるりよう しょう しょう しょう しょう しょう しょう かんしょう しょう かんしょう しょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう しょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう しょう かんしょう しょう かんしょう しょう しょう はんしょう かんしょう かんしょう しょう しょう しょう しょう しょう かんしょう しょう しょう しょう しょう しょう しょう しょう しょう しょう	トに排水する暫日 相種管や市街地 北新田堤外排水 非水路改修とあっ 実施できない とめられている に対し に対し に対し に対し に対し に対し に対し に対し に対し に対し	定ポンプや暫定調整池で対 の幹線排水路の排水能力不 格改修、後田樋管築造や幹け かせ後田樋管を築造する必 <その他の内容> <その他の内容> るした	足に起因し、浸水被 線整備としている。 要がある。		○②事前確認 <想定どおりと □①民間企業。 □②市が先さ支導。 □③市がが進さ支ス。 □③・サービル・ <その他の内容	での想定。 した理由 O、で役と、政策が求の N・確供 M・協権	どおりでなかっつコノ想定どおりでなかっつコノ想定どおりでないりっています。 市民団実効性 代たこ まのれた にいまれた にいまれた の実に はいまれた にいまれた しょう	た でなかった原因> は実施できなかった なかった 普及が一層 現に貢献した れた	C <市実施(〇①当初 〇②当初 〇③当初	の具体的な内容 参加・1 期待した以上 期待したとおり の期待以下	・必要性の理		○要 ○不要 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
2. 事業 (1)事業 背景 必要性(2)市がる (市)	の評価(DO+CHECK 評価項目 評価項目 まが今必要である理由・とは?(事業の必要性) とは?(事業の必要性) 実施する必要性は か? 実施の必要性)	現在の柴崎排水区れた地下であり、にしている。 技本のことでは、一次では、一次では、一次では、一次では、一次では、一次では、一次では、一次	北 対下 Nで体 お導施ス援図 Tentanta を RERERE と	排 下北 団すな べこるれこ 働 有有 であい きにと り 内 りりりしているり でよに 政 策 容 いるりよう しょう しょう しょう しょう しょう しょう かんしょう しょう かんしょう しょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう しょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう しょう かんしょう しょう かんしょう しょう しょう はんしょう かんしょう かんしょう しょう しょう しょう しょう しょう かんしょう しょう しょう しょう しょう しょう しょう しょう しょう しょう	トに排水する暫日 相種管や市街地 北新田堤外排水 非水路改修とあっ 実施できない とめられている に対し に対し に対し に対し に対し に対し に対し に対し に対し に対し	定ポンプや暫定調整池で対 の幹線排水路の排水能力不 格改修、後田樋管築造や幹け かせ後田樋管を築造する必 <その他の内容> <その他の内容> るした	足に起因し、浸水被 線整備としている。 要がある。		○②事前確認 <想定どおりと □①民間企業。 □②市が先さ支導。 □③市がが進さ支ス。 □③・サービル・ <その他の内容	での想定。 した理由 O、で役と、政策が求の N・確供 M・協権	どおりでなかっつコノ想定どおりでなかっつコノ想定どおりでないりっています。 市民団実効性 代たこ まのれた にいまれた にいまれた の実に はいまれた にいまれた しょう	た でなかった原因> は実施できなかった なかった 普及が一層 現に貢献した れた	C <市実施(〇①当初 〇②当初 〇③当初	の具体的な内容 参加・1 期待した以上 期待したとおり の期待以下	・必要性の理	内容	○要 ○不要 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
2.事業 (1)事業 必要性(2)市がる市場 (2)市がる市場 (1)事業 (2)市がる市場 (3) 市場 (4) 日本の利益 (5) 日本の利益 (6) 日本の利益 (7) 日本の利益 (8) 日本の利益 (7) 日本の利益 (8) 日本の利益 (7) 日本の利益 (8) 日本の利益 (7) 日本の利益 (8) 日本の利益 (9) 日本の利益 (1) 日本の利益 (1) 日本の利益 (2) 日本の利益 (2) 日本の利益 (3) 日本の利益 (4) 日本の利益 (5) 日本の利益 (6) 日本の利益 (7) 日本の利益 (8) 日本の利益 (9) 日本の利益 (1) 日本の利益 (1) 日本の利益 (2) 日本の利益 (2) 日本の利益 (2) 日本の利益 (2) 日本の利益 (3) 日本の利益 (4) 日本の利益 (5) 日本の利益 (6) 日本の利益 (7) 日本の利益 (7) 日本の利益 (7) 日本の利益 (7) 日本の利益 (7) 日本の利益 (7) 日本の利益	の評価(DO+CHECK 評価項目 評価項目 まが今必要である理由・とは?(事業の必要性) とは?(事業の必要性) 実施する必要性は か? 実施の必要性)	現在の柴崎排水区 れた地形であ。 技本のことは本のことは本のことは本のことでは、一個では、一個では、一個では、一個では、一個では、一個では、一個では、一個	北 対下 Nで体 お導施ス援図 Tentanta を RERERE と	排 下北 団すな べこるれこ 働 有有 であい きにと り 内 りりりしているり でよに 政 策 容 いるりよう しょう しょう しょう しょう しょう しょう かんしょう しょう かんしょう しょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう しょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう しょう かんしょう しょう かんしょう しょう しょう はんしょう かんしょう かんしょう しょう しょう しょう しょう しょう かんしょう しょう しょう しょう しょう しょう しょう しょう しょう しょう	トに排水する暫日 相種管や市街地 北新田堤外排水 非水路改修とあっ 実施できない とめられている に対し に対し に対し に対し に対し に対し に対し に対し に対し に対し	定ポンプや暫定調整池で対 の幹線排水路の排水能力不 格改修、後田樋管築造や幹け かせ後田樋管を築造する必 <その他の内容> <その他の内容> るした	足に起因し、浸水被 線整備としている。 要がある。		○②事前確認 <想定どおりと □①民間企業。 □②市が先さ支導。 □③市がが進さ支ス。 □③・サービル・ <その他の内容	での想定。 した理由 O、で役と、政策が求の N・確供 M・協権	どおりでなかっつコノ想定どおりでなかっつコノ想定どおりでないりっています。 市民団実効性 代たこ まのれた にいまれた にいまれた の実に はいまれた にいまれた しょう	た でなかった原因> は実施できなかった なかった 普及が一層 現に貢献した れた	C <市実施(〇①当初 〇②当初 〇③当初	の具体的な内容 参加・1 期待した以上 期待したとおり の期待以下	・必要性の理	内容	○要 ○不要 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
2. 事業 (1)事業 背景 必要性(2)市がる (市)	の評価(DO+CHECK 評価項目 評価項目 まが今必要である理由・とは?(事業の必要性) とは?(事業の必要性) 実施する必要性は か? 実施の必要性)	現在の柴崎排水区 れた地でいる。 おた地でいる。 技本のこと間にしているとから 全では、等主他のでは、第十年をは、第十年のでは、第十年のはのはのは、第十年のはのは、第十年のはのは、第十年のは、第十年のは、第十年のは、第十年のはのは、第十年のはのは、第十年のは、第十年のはのは、第十年のは、第十年のはのは	北 対下 Nで体 Spin X 接図 To	排 下北 : 団すな べこるれこ 働 有有再携 でからして 政策 容 しているれこ	トに排水する暫日 相種管や市街地 北新田堤外排水 非水路改修とあっ 実施できない とめられている に対し に対し に対し に対し に対し に対し に対し に対し に対し に対し	定ポンプや暫定調整池で対 の幹線排水路の排水能力不 格改修、後田樋管築造や幹け かせ後田樋管を築造する必 <その他の内容> <その他の内容> るした	足に起因し、浸水被 線整備としている。 要がある。		○②事前確認 <想定どおりと □①民間企業。 □②市が先さ支導。 □③市がが進さ支ス。 □③・サービル・ <その他の内容	で C C C C C C C C C C C C C	どおりでなかっつコノ想定どおりでなかっつコノ想定どおりでないりっています。 市民団実効性 代たこ まのれた にいまれた にいまれた の実に はいまれた にいまれた しょう	た でなかった原因> は実施できなかった なかった 普及が一層 現に貢献した れた な な れた	(本)	の具体的な内容 参加・1 可期待した以上 期待したとおり の期待以下 た以上となった	・必要性の理	内容	○要 ○不要 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
2.事業 (1)事情 必要性 (2)市ある市場 (5)市のに対している。 (7)市のに対している。 (8)中央 (8)中央 (9)中央 (1)事情 (1)事情 (2)市のあった (2)市のあった (2)市のあった (2)市のあった (2)市のあった (3)中のよった (4)日のよった (5)日のよった (6)日のよった (7)日のよった (9)日のよった (1)事業 (1)事業 (2)日のよった (2)日のよった (3)日のよった (4)日のよった (5)日のよった (5)日のよった (5)日のよった (6)日のよった (7)日のよった (7)日のよった (9)日のよった (1)事業 (1)事業 (2)事業 (3)日のよった (4)日のよった (4)日のよった (5)日のよった (5)日のよった (6)日のよった (7)日のよった (7)日のよった (7)日のよった (8)日のよった	の評価(DO+CHECK 評価項目	現在の柴崎排水以、にしていると、「大学」では、一、「大学」では、「大学」が、「大学」では、「大学」では、「大学」では、「大学」では、「大学」では、「大学」では、「大学」では、「大学」では、「大学」では、「大学」では、「大学」では、「大学」では、「大学」では、「大学」では、「大学」では、「大学」では、「大学」では、「大学」が、「大学」では、「大学」では、「大学」では、「大学」では、「大学」では、「大学」では、「大学」では、「大学」では、「大学」では、「大学」では、「大学」では、「大学」では、「大学」では、「大学」では、「大学」では、「大学」では、「大学」では、「大学」が、「いいいいいいいいは、「ないいいいいいいいいいいは、「ないいいいいいいいいいは、「ないいいいいいいいいい	北 対下 Nで体 も導施ス援図 中では Nで体 も P で Nで体 も P で Nで N	排 下北 : 団すな べこるれこ 働 有有再携 でからして 政策 容 しているれこ	トに排水する暫日 相種管や市街地 北新田堤外排水 非水路改修とあっ 実施できない とめられている に対し に対し に対し に対し に対し に対し に対し に対し に対し に対し	定ポンプや暫定調整池で対 の幹線排水路の排水能力不 格改修、後田樋管築造や幹け かせ後田樋管を築造する必 <その他の内容> <その他の内容> るした	足に起因し、浸水被 線整備としている。 要がある。 こ夫の具体的な内容		○②事前確認 <想定どおりと □①民間企業。 □②市が先さ支導。 □③市がが進さ支ス。 □③・サービル・ <その他の内容	で C C C C C C C C C C C C C	どおりでなかっつコノ想定どおりでなかっつコノ想定どおりでなかけて、市民団実効性内には、 ののたに になる ない はい	た でなかった原因> は実施できなかった なかった 普及が一層 現に貢献した れた な な れた	○① 当初初的	の具体的な内容 参加・1 可期待した以上 期待したとおり の期待以下 た以上となった	・必要性の理 高働の程度・ 理由/期待以	内容	○要 ○不要 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
2.事業 (1)事情 必要性 (2)市ある市場 (5)市のに対している。 (7)市のに対している。 (8)中央 (8)中央 (9)中央 (1)事情 (1)事情 (2)市のあった (2)市のあった (2)市のあった (2)市のあった (2)市のあった (3)中のよった (4)日のよった (5)日のよった (6)日のよった (7)日のよった (9)日のよった (1)事業 (1)事業 (2)日のよった (2)日のよった (3)日のよった (4)日のよった (5)日のよった (5)日のよった (5)日のよった (6)日のよった (7)日のよった (7)日のよった (9)日のよった (1)事業 (1)事業 (2)事業 (3)日のよった (4)日のよった (4)日のよった (5)日のよった (5)日のよった (6)日のよった (7)日のよった (7)日のよった (7)日のよった (8)日のよった	の評価 (DO+CHECK 評価項目 評価項目 まが今必要である理由・ は?(事業の必要性) 学施する必要性はか? 実施の必要性)	現在の集崎排水以、にしている。 れた地にいる。 技へのことでは、一次では、一次では、10年ので	北 対下 Nで体 る導施ス援図 ホーホーなす してて は、 C、ボー 推進保証こる 参 民民民活業 してていい で ある	排 下北 記すな べこるれこ 働 有有有携 やと ありよ	トに排水する暫日 相種管や市街地 北新田堤外排水 非水路改修とあっ 実施できない とめられている に対し に対し に対し に対し に対し に対し に対し に対し に対し に対し	定ポンプや暫定調整池で対 の幹線排水路の排水能力不 格改修、後田樋管築造や幹け かせ後田樋管を築造する必 <その他の内容> <その他の内容> るした	足に起因し、浸水被 線整備としている。 要がある。 こ夫の具体的な内容		○②事前確認 <想定どおりと □①民間企業。 □②市が先さ支導。 □③市がが進さ支ス。 □③・サービル・ <その他の内容	で C C C C C C C C C C C C C	どおりでなかっつコノ想定どおりでなかっつコノ想定どおりでなかけて、市民団実効性内には、 ののたに になる ない はい	た でなかった原因> は実施できなかった なかった 普及が一層 現に貢献した れた な な れた	○①当初 ○②当初 ○②当初 ○○②想定 ○○②想定	の具体的な内容 参加・1 期待した以上 別の期待以下 た以上となった:	・必要性の理 高働の程度・ 理由/期待以 境への配慮	内容	○ 要 ○ ○ 要 ○ ○ 要 ○ ○ 要 ○ ○ 要
② 事業 (1) 事情 (1) 事情 (2) あ (1) 事情 (2) あ (市 (2) あ (1) が (3) (4) (4) (5) (6) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7	の評価 (DO+CHECK 評価項目 評価項目 まが今必要である理由・ は?(事業の必要性) 学施する必要性はか? 実施の必要性)	現在の柴崎排水り、にないのでは、10年の火火がある。 は、10年の火火がある。 は、10年のでは、10年の下には、10年のでは、10年の下には、1	北 対下 Nで体 55導施ス援図 にここちで 上子戦 成に 、 、 すっ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	排 下北 記すな べこるれこ 働 有有有携 やと ありよ	トに排水する暫日 相種管や市街地 北新田堤外排水 非水路改修とあっ 実施できない とめられている に対し に対し に対し に対し に対し に対し に対し に対し に対し に対し	定ポンプや暫定調整池で対 の幹線排水路の排水能力不 格改修、後田樋管築造や幹け かせ後田樋管を築造する必 <その他の内容> <その他の内容> るした	足に起因し、浸水被 線整備としている。 要がある。 こ夫の具体的な内容		○②事前確認 <想定どおりと □①民間企業。 □②市が先さ支導。 □③市がが進さ支ス。 □③・サービル・ <その他の内容	で C C C C C C C C C C C C C	どおりでなかっつコノ想定どおりでなかっつコノ想定どおりでなかけて、市民団実効性内には、 ののたに になる ない はい	た でなかった原因> は実施できなかった なかった 普及が一層 現に貢献した れた な な れた	○①当初 ○②当初 ○②当初 ○○②想定 ○○②想定	の具体的な内容 参加・t 期期待した以上 期期待したとおり の期待以下 た以上となった こ	・必要性の理 高働の程度・ 理由/期待以 境への配慮	内容	○ 要 ○ 不要 ○ 不要 ○ ○ 不要
2.事業 (1)事情 必要性 (2)市ある市場 (5)市のに対している。 (7)市のに対している。 (8)中央 (8)中央 (9)中央 (1)事情 (1)事情 (2)市のあった (2)市のあった (2)市のあった (2)市のあった (2)市のあった (3)中のよった (4)日のよった (5)日のよった (6)日のよった (7)日のよった (9)日のよった (1)事業 (1)事業 (2)日のよった (2)日のよった (3)日のよった (4)日のよった (5)日のよった (5)日のよった (5)日のよった (6)日のよった (7)日のよった (7)日のよった (9)日のよった (1)事業 (1)事業 (2)事業 (3)日のよった (4)日のよった (4)日のよった (5)日のよった (5)日のよった (6)日のよった (7)日のよった (7)日のよった (7)日のよった (8)日のよった	の評価 (DO+CHECK 評価項目 評価項目 まが今必要である理由・ は?(事業の必要性) 学施する必要性はか? 実施の必要性)	現在の集崎排水以、にしている。 れた地にいる。 技へのことでは、一次では、一次では、10年ので	北 対下 Nで体 55導施ス援図 にここちで 上子戦 成に 、 、 すっ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	排 下北 記すな べこるれこ 働 有有有携 やと ありよ	トに排水する暫日 相種管や市街地 北新田堤外排水 非水路改修とあっ 実施できない とめられている に対し に対し に対し に対し に対し に対し に対し に対し に対し に対し	定ポンプや暫定調整池で対 の幹線排水路の排水能力不 格改修、後田樋管築造や幹け かせ後田樋管を築造する必 <その他の内容> <その他の内容> るした	足に起因し、浸水被 線整備としている。 要がある。 こ夫の具体的な内容		○②事前確認 <想定どおりと □①民間企業。 □②市が先さ支導。 □③市がが進さ支ス。 □③・サービル・ <その他の内容	で C C C C C C C C C C C C C	どおりでなかっつコノ想定どおりでなかっつコノ想定どおりでなかけて、市民団実効性内には、 ののたに になる ない はい	たでなかった原因> は実施できなかった はなかった 普及が一層 現に貢献した れた 容(又は今後、 はその内容)	マ市実施の 〇①当初を ○②当初の ○③3当初の ○②想定の ○②想定の ○②想定の ○②想定の ○②想定の	の具体的な内容 参加・t 期期待した以上 期期待したとおり の期待以下 た以上となった こ	・必要性の理 高働の程度・ 理由/期待以 境への配慮	内容	○ 要 ○ ○ 要 ○ ○ 要 ○ ○ 要 ○ ○ 要
2.事業 (1)事情 必要性 (2)市ある市場 (5)市のに対している。 (7)市のに対している。 (8)中央 (8)中央 (9)中央 (1)事情 (1)事情 (2)市のあった (2)市のあった (2)市のあった (2)市のあった (2)市のあった (3)中のよった (4)日のよった (5)日のよった (6)日のよった (7)日のよった (9)日のよった (1)事業 (1)事業 (2)日のよった (2)日のよった (3)日のよった (4)日のよった (5)日のよった (5)日のよった (5)日のよった (6)日のよった (7)日のよった (7)日のよった (9)日のよった (1)事業 (1)事業 (2)事業 (3)日のよった (4)日のよった (4)日のよった (5)日のよった (5)日のよった (6)日のよった (7)日のよった (7)日のよった (7)日のよった (8)日のよった	の評価 (DO+CHECK 評価項目 評価項目 まが今必要である理由・ は?(事業の必要性) 学施する必要性はか? 実施の必要性)	現在の柴崎排水以、にしている。 はなののでは、1000 では、1000	北 対下 Nで体 55導施ス援図 にここちで 上子戦 成に 、 、 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	排 下北 団すな ペニるれこ 働 有有有携 (トに排水する暫 田種管や市街地 北新田堤外排水が 非水路改修とあっ 実施できない。 とめられている を効性が得られた 以、良質 施策の目標の	定ポンプや暫定調整池で対の幹線排水路の排水能力不」 路改修、後田樋管築造や幹的 とその他の内容> とその他の内容> ここでは、「「「「「」」」 ここでは、「「」」 ここでは、「」」 ここでは、「」」 ここでは、「」」 ここでは、「」」 ここでは、「」」 ここでは、「」」 「は、「」、「」、「」、「」、「」 「は、「」、「」、「」、「」、「」、「」、「」 「は、「」、「」、「」、「」、「」、「」、「」、「」、「」、「」、「」、「」、「」、	足に起因し、浸水被線整備としている。要がある。 こ夫の具体的な内容 取組む内容		○②事前確認 <想定どおりと □①まずがたさをできます。 □②の市促布の・ビーのでである。 □②のでは、できるである。 □③のでは、できるである。 「○②をある。 「○②をある。 「○②をある。 「○③をある。 「○○○をある。 「○○○をある。 「○○○○をある。 「○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○	で で し た N 進 と 政 準安 ト が を の な の な の な の な な 策 が と の な の な の を の を の を の を の を の を の の の の の の の の の の の の の	どおり a / 想定 どおりでなおり。 T ・ R によいでは、 ではないではないでは、 ではないではないでは、 ではないではないではないでは、 ではないではないではないではないではないではないではないではないではないではない	た でなかった原因> は実施できなかった なかった 普及が一層 現に貢献した れた な な な な な の の を き な の の の の で き で め の の の の の の の の の の の の の の の の の の	では、	の具体的な内容 参加・t 期期待した以上 期期待したとおり の期待以下 た以上となった こ	・必要性の理 高働の程度・ 理由/期待以 境への配慮	内容	○ 要 ○ ○ 要 ○ ○ 要 ○ ○ 要 ○ ○ 要
② 事業 (1) 事背 市あ市 (2) 市工体 環境への配慮 (2) 市 (2) 市 (3) では、 環境の配慮 (4) では、 環境の配慮	の評価 (DO+CHECK 評価項目 評価項目 まが今必要である理由・ は?(事業の必要性) 学施する必要性はか? 実施の必要性)	現在の実験が排水り、にしている。 はないのでは、1000 では、1000	北 対下 Nで体 る導施ス援図 にここれで 上子戦 に O が市 が がすら 参 民民民活業 してて貢出 はに O が市 が 推進保るれ 加 ののの動を 配 ていい献 してて貢 からして で 参参参と実 慮 いるるし の る て の の の の の の の の の の の の の の の の の	排 下北 : 日すな べこるれこ 働 有有有携 でからしているりよい 変容 でよに 政 容 でよに 政 なりりりしているりよい ありより ・ のりりりしているりょり ・ のりりりしているりょり ・ のりりりしているりょう ・ のりりりしているりょう ・ のりりりしているりょう ・ のりりりしているりょう ・ のりりりしているりょう ・ のりりりしているりょう ・ のりりりしている ・ のりりりりしている ・ のりりりしている ・ のりりにない ・ のりにない ・	トに排水する暫出極管や市街を出ているを出るできない。 東施られている 東海 のの はいる はい できない できない できない できない できない できない できない できな	定ポンプや暫定調整池で対の幹線排水路の排水能力不」 路改修、後田樋管築造や幹的 とその他の内容>	足に起因し、浸水被 線整備としている。 要がある。 こ夫の具体的な内容 取組む内容		○②事前確認	で で し た N で と の は と の な が 大 の は と の な が よ の な が よ の は と の な が よ の は の に る は の は の は の は の は の は の は の は の は の は の に る 。 る 。 。 。 。 る 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。	どおり a/想定 だおりでなおり でなおりでなおりでない。 ではたではないできない。 ではないではないではない。 ではないないではない。 ではないないではない。 ないないではない。 ないないではない。 ないないではない。 ないないではない。 ないないではない。 ないないではない。 ないないではない。 ないないではない。 ないないではない。 はないないではない。 はないないではない。 はないないではない。 はないないではない。 はないないではない。 はないないではない。 はないないではない。 はないないではない。 はないないではない。 はないないではない。 はないないではない。 はないないではない。 はないないではない。 はないないではない。 はないないない。 はないないないない。 はないないない。 はないないないない。 はないないないない。 はないないないない。 はないないないないない。 はないないないないない。 はないないないないないない。 はないないないないないない。 はないないないないないないないない。 したはないないないないないないないない。 したはないないないないないないないないないないないないないないないないないないない	た でなかった原因 > は実施できなかった 音及が一層 現に貢献した れた 容 (又は今後、はその内容)	(本) 本実施の (本) 本 (本)	の具体的な内容 参加・1 期待した以下 があります。 を以上となった: 環とどおりでなかった。	・必要性の理 高働の程度・ 理由/期待以 境への配慮 った 原因〉	内容	○ 要 ○ ○ 要 ○ ○ 要 ○ ○ 要 ○ ○ 要
② 事業 (1) 事背 市あ市 (2) 市工体 環境への配慮 (2) 市 (2) 市 (3) では、 環境の配慮 (4) では、 環境の配慮	の評価 (DO+CHECK) 評価項目 お今必要である理由・ は?(事業の必要性) ない。 実施する必要性は かか? 実施の必要性) 参加や市民との協働を ているか? なくり)	現在の柴崎排水以、によい、にしている。 はなのにしていなと、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では	北 対下 Nで体 る導施ス援図 Tentanta が 大 Nで体 な N で N で N で N で N で N で N で N で N で N	排 下北 日すな べこるれこ 働 有有有携 Ph	トに排水する暫地を 日種管や市体・ お田堤外排水あった。 実施られている。 をないる。 をないる。 をない。 とない。 をな、 をない。 をない。 をない。 をない。 をない。 をない。 をない。 をない。 をない。 をない。 をない。 をない。 をない。 をない。 をない。 をない。 をない。 を、 を、 を、 を、 を、 を、 を、 を、 を、 を、	定ポンプや暫定調整池で対の幹線排水路の排水能力不」 路改修、後田樋管築造する必 《その他の内容》 《その他の内容》 《その他の内容》 「標値できしいばない対象がする場でで、比い対象がする場合で、とい対象がする場合でで、とい対象がする。」	足に起因し、浸水被線整備としている。要がある。 こ夫の具体的な内容 取組む内容 のチェック している。	害が常襲的に頻発	○②事前確認 <想定どおりと □①まずがたさをできます。 □②の市促布の・ビーのでである。 □②のでは、できるである。 □③のでは、できるである。 「○②をある。 「○②をある。 「○②をある。 「○③をある。 「○○○をある。 「○○○をある。 「○○○○をある。 「○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○	で で し た N で と の は と の な が 大 の は と の な が よ の な が よ の は と の な が よ の は の に る は の は の は の は の は の は の は の は の は の は の に る 。 る 。 。 。 。 る 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。	どおりのなかのつっては、	た でなかった原因 > は実施できなかった	(本) 実施(本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本)	の具体的な内容 参加・1 期待した以下 があります。 を以上となった: 環とどおりでなかった。	・必要性の理 高働の程度・ 理由/期待以 境への配慮 った 原因〉	内容	○ 要要 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
② 事業 (1) 事背 市あ市 (2) 市工体 環境への配慮 (2) 市 (2) 市 (3) では、 環境の配慮 (4) では、 環境の配慮	の評価 (DO+CHECK) 評価項目 お今必要である理由・ は?(事業の必要性) ない。 実施する必要性は かか? 実施の必要性) 参加や市民との協働を ているか? なくり)	現在の実験様状の、 「現在の実験様状の、 「表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表	北 対下 Nで体 Spin A 提図 To	排 下北 記すな べこるれこ 働 有有構 () でか ありよ 策 をと が ありりりして でよに 政 容 のりりりして ありよい ありより でか ありより でか ありょり でか ありょり でか ありょり でか ありょり でんこう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう はんしょう かんしょう はんしょう はんしょく はんしん はんしょく はんしょく はんしょく はんしょく はんしょく はんしょく はんしょく はんしょく はんしょく はんし	トに排水する暫地 ・ 実施られている ・ 実施られている ・ 変効性が得っている ・ 変効性が得って標の ・ でる。 ・ である。 ・ でる。 ・ である。 ・ でる。 ・ で	定ポンプや暫定調整池で対力幹線排水路の排水能力不」 路改修、後田樋管築造や幹計 や世後田樋管を築造する必! 〈その他の内容〉 〈その他の内容〉 「大きない」 「は値の変当性」 「大きない 「大きない 「大きない」 「ちない 「大きない 「ちない 「ちない 「ちない 「ちない 「ちない 「ちない	足に起因し、浸水被線整備としている。要がある。 三夫の具体的な内容 取組む内容 のチェック ている は例における目標値(害が常襲的に頻発	○②事前確認・ <想定どおりと □①まずのでは、 □②の市のでは、 □③の市のでは、 □③の市のでは、 □③の市のでは、 □③のでは、 ○○できずい。	で COL Number of the color of	どおりでなかっつ コノ想定 どおりでなかっつ コノ想定 どおりでなかけて まりて まり では 大けたこ に まの また を は から ない は ない	た でなかった原因 > は実施できなかった はなかった 層	 (本) 本事施 (本) 本事企 (本) 本等企	の具体的な内容 参加・t 期期待した以上とおりの 期待したとおり た以上となった ほどおり でなかった ばとなった原因:	・必要性の理 ・必要性の理 ・必要性の理 は ・の配慮 ・た 原因> ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	内容	○ 要要 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
名 事業 (1) 事背 市あ市あ市 (2) 市工体 環境への配慮 (1) 事情 (1) 目標 (2) 市工体 環境への配慮 (1) 目標 (1) 目標	の評価 (DO+CHECK) 評価項目 お今必要である理由・ は?(事業の必要性) なか? 実施する必要性は まかの必要性) 参加や市民との協働を ているか? ないり) 記慮して事業を進めて 記慮して事業を進めて 記憶して事業を進めて 記憶して事業を進めて	現在の集崎排水以、 によい によい によい によい にしない にしない に は に は に は に ない に は に は に ない に は に は に ない は に は に は に ない は に は に は に は に は に は に は に は に は に は	北 対下 Nで体 3 導施ス援図 新 策流 O 市が 4 で・がすら ま田 は、C 、ボート 3 準施ス援図 正 こっちりで 1 と ・ 参参をと実施してて貢献 は C 、ボート 4 で・がすら 参参をと実施してて貢献 1 してて貢献 本 業 業 費(のる) 1 協 画画画連維 な る 事事 1 協 画画画連維	排 下北 記すな べこるれこ 働 有有有携	Nに排水する暫地 化に排水する暫地 化下水 中	定ポンプや暫定調整池で対の幹線排水能の排水能の排水能の排水能の排水能の排水能の排水能の排水能力不」 路改修、後継暫を築造する必。 <その他の内容> <その他の内容> 「理性がしていませい。」 「実に乏してはない対象が有る場合。」 「実施予定の対象がある。 制度活用の対応	足に起因し、浸水被線整備としている。要がある。 こ夫の具体的な内容 取組む内容 のチェック している。 はい を例における目標値(の)	害が常襲的に頻発	○②事前確認・ <想定どおりと □①民間企業導導に □②高市促布のビススに □③・サービル <その他の内容 実施したも を参加・ に 実績値(f)(%6	で で C C C C C C C C C C C C C C C C C C C	どおりでなかっつ コノ想定 どおりでなかっつ コノ想定 どおりでなかけて まりで また 日本 ではと のった に いった に いった に 保 と 本	た でなかった原因 > は実施できなかった でなかった	 (本) 本事施 (本) 本事企 (本) 本等企	の具体的な内容 参加・t 期期待した以上とおり た以上となった 環 だどおりでなかった はとなった原因: 載となった原因: の(①事前の の(②事前の の(②事前の の(②)	・必要性の理	内容	○ 要要 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
変 性 参加・協働の工夫 環境への配慮 効率 ** ** ** ** ** ** **	の評価 (DO+CHECK) 評価項目 お今必要である理由・ は?(事業の必要性) ない。 実施する必要性は かか? 実施の必要性) 参加や市民との協働を ているか? なくり)	現在の集崎排水り、 に	北 対下 Nで体 高導施ス援図 おお 策流 O 市が が進提保るれ 加 ののの動を	排 下北 記すな べこるれこ 働 有有有携	トに排水する暫地 ・	定ポンプや暫定調整池で対の幹線排水能の排水能の排水能の排水能の排水能の排水能の排水能の排水能力不」	足に起因し、浸水被線要がある。 こ夫の具体的な内容 取組む内容 のチェック こい の例における目標値(の) の対策 「回⑥ P F 革 負担	害が常襲的に頻発	○②事前確認・ <想定どおりと □①まずのでは、 □②の市のでは、 □③の市のでは、 □③の市のでは、 □③の市のでは、 □③のでは、 ○○できずい。	で C C C C C C C C C C C C C C C C C C C	どおり 3 / 想定 どおり 5 / でなかっつつ 7 / 1 / 1 / 1 / 1 / 1 / 1 / 1 / 1 / 1 /	た でなかった原因 > は実施できなかった はなかった 層	 (本) 本事施 (本) 本事企 (本) 本等企	の具体的な内容 参加・t があった。 があった。 をはなった原因 の事前の のである。 のである。 のである。 をはなった。 のである。 のできる。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のでする。 のでする。 のでする。 のでする。 の	・必要性の理	内容	○
名 事業 (1) 事情 市 (2) あ (市) (2) あ (市) 市 (2) 市 (2	の評価 (DO+CHECK) 評価項目 お今必要である理由・ は?(事業の必要性) な実施する必要性は かか? 実施の必要性) 参加や市民との協働を ているり) 記慮して事業を進めて ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	現在の柴崎排水以、 によい によい によい によい にない にしない に に は に は に は に ない に に ない に に ない こ に に は に ない こ に に ない こ に は に は に ない こ に は に は に は に は に は に は に は に は に は に	北 対下 Nで体 5 導施ス援図 市市が が進提保るれ 加ののの動を 目してて貢献 で・がすら 参手 と してて貢献 で	排 下北 記すな べこるれこ 働 有有有携	Nに排作で は	定ポンプや暫定調整池で対の幹線排水能の排水能の排水能の排水能の排水能の排水能の排水能の排水能力不」	足に起因し、浸水被線要がある。 こ夫の具体的な内容 取組む内容 のチェック こい の例における目標値(の) の対策 「回⑥ P F 革 負担	害が常襲的に頻発	○②事がにおりと ○②事がにはなりと ○③では、	で C C C C C C C C C C C C C C C C C C C	どおり 3 / 想定 どおり 5 / でなかっつつ 7 / 1 / 1 / 1 / 1 / 1 / 1 / 1 / 1 / 1 /	た でなかった原因 > は実施できなかった はなかった 層	 (本) 本事施 (本) 本事企 (本) 本等企	の具体的な内容 参加・t 期期待した以上とおり た以上となった 環 だどおりでなかった はとなった原因: 載となった原因: の(①事前の の(②事前の の(②事前の の(②)	・必要性の理	内容	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
変 性 参加・協働の工夫 環境への配慮 効率 ** ** ** ** ** ** **	の評価 (DO+CHECK) 評価項目 お今必要である理由・ は?(事業の必要性) な実施する必要性は かった。 素がの必要性) を加や市民との協働を でいるり) 記慮して事業を進めて ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	現在の実験様本の、	北 対下 Nで体 高導施ス援図 ボーウで End に (で	排 下北 引すな べこるれこ 働 有有其携 の	Nに排作で 計画 で	定ポンプや暫定調整池で対の幹線排水能の排水能の排水能の排水能の排水能の排水能の排水能の排水能力不」	足に起因し、浸水被線整備としている。要がある。 こ夫の具体的な内容 取組む内容 のチェック でいる な例における目標値(の) 口⑤ P F I 等民間資 口⑥でその他	害が常襲的に頻発	○②事 (本語) と (本	で C L N Z E E E E E E E E E E E E E E E E E E	どおり 1 2 2 2 3 2 3 2 3 2 3 2 3 2 3 2 3 2 3 2	た でなかった原因 > は実施できなかった (なかった原因 > はなかった (ななかった)	マート (本文) (本文) (本文) (本文) (本文) (本文) (本文) (本文)	の具体的な内容 参加・t 参加・t 参加・t 参加・t を を を を を を を を を を を を を	・必要性の理の理性の理性のの程度・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	内容 以下であった原因 策について なかった いった原因>	○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
変 要 (1) 事背 (2) あのに対している。 (2) 市本のに対している。 (3) 事業のでは、 (4) できない。 (4) できない。 (5) できない。 (4) できない。 (6) できない。 (4) できない。 (7) できない。 (4) できない。 (8) できない。 (4) できない。 (4) できない。 (5) できない。 (5) できない。 (4) できない。 (5) できない。 (4) できない。 (6) できない。 (4) できない。 (7) できない。 (4) できない。 (7) できない。 (4) できない。 (7) できない。 (4) できない。 (7) できない。 (4) できない。 (8) できない。 (4) できない。 (5) できない。 (4) できない。 (5) できない。 (4) できない。 (6) できない。 (4) できない。 (7) できない。 (4) できない。 (7) できない。 (4) できない。 (8) できない。 (4) できない。 (8) できない。 (4) できない。 (8) できない。 (4) できない。 (8) できない。 (4) できない。 (9) できない。 (4) できない。 (9) できない。 (4) できない。 (9) できない。 (4) できない。 (9) できない。	の評価 (DO+CHECK) 評価項目 お今必要である理由・ は?(事業の必要性) 参加や市民との協働を ないり) 参加であっ 変に適切か? 記慮して事業を進めて 記慮して事業を進めて 記慮して事業を進めて 記憶して事業を進めて	現在の実験様本の、	 北 対下 Nで体 5 導施ス援図 市市がが進提保るれ 加ののの動を ロ 大・ 参参を実施してて貢献 ロ 大・ で 大・ で 大・ で で で で で で で で で で で で で	排 下北 引すな べこるれこ 働 有有其携 の	Nに排作で 計画 で	定ポンプや暫定調整池で対の幹線排水能の排水能力不」 路改修、後種管を達造する必。 《その他の内容》 《その他の内容》 《その他の内容》 【に基立いはない較対のである。 はただががする。 実現小がする。 実施予定の 制度活用 のの削減策の実施	足に起因し、浸水被線要がある。 - 大の具体的な内容 取組む内容 のチェック でいい。 な例における目標値(の) 対策 P F 基 者 負担 □ ① でその他 計算方法 関値 × 費用単位/事業	き現況値の差)と	○②事前を認っています。 ○②事前を認っています。 ○②事前を表す。 ○②事情ががきさっています。 ○②事情ががきさっています。 ○②事情ががきさっています。 ○②をある。 ○③をある。 ○②をある。 ○○のをある。 ○○のをある	で L N Z 進と 政 策 文 上 が 水の P 参 の	どおり でなかっつ a / 想定 どおり でなかっつ a / 想定 どおり でなかっつ a / 想定 どおり でない また R に B で な	た でなかった原因 > は実施できなかった	C C T T T T T T T T	の具体的な内容 参加・t 参加・t 参加・t 参加・t を を を を を を を を を を を を を	・必要性の理の理性の理性のの程度・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	内容	○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
変 性 参加・協働の工夫 環境への配慮 効率性 必要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 (1) (2) がる市場 (1) 事い 標じ (3) 日投じ (3) 日投じ (4) (3) 日投じ (4) (4) (5) (6) (7) <td>の評価 (DO+CHECK) 評価項目 お今必要である理由・ は?(事業の必要性) なか? を加いるか。 ないるか。 記慮して事業を進めて 記慮して事業を進めて をかった。</td> <td>現在の実験様本の、</td> <td>北 対下 Nで体 高導施ス援図 お で</td> <td>排 下北 引すな べこるれこ 働 有有其携 の</td> <td> に排作 を</td> <td>定ポンプや暫定調整池で対かの幹線排水能の排水能力不」 路改修、後種管を装造する必当性後田 個子の内容 その他の内容 その他の内容 を現地ではのよいない教力を現している。 事実が乏値では、大学現代される。 東に乏している。 東に変がする。 制度活用のの削減策の実施</td> <td>足に起因し、浸水被線要がある。 - 大の具体的な内容 取組む内容 のチェック でいい。 な例における目標値(の) 対策 P F 基 者 負担 □ ① でその他 計算方法 関値 × 費用単位/事業</td> <td>き現況値の差)と</td> <td>○②事 (本語) と (本</td> <td>で L N Z 進と 政 策 文 上 が 水の P 参 の</td> <td>どおり 1 2 2 3 2 3 2 3 2 3 2 3 2 3 2 3 2 3 2 3</td> <td>た でなかった原因 > は実施できなかった</td> <td> C C T T T T T T T T</td> <td>の具体的な内容 参加・t 参加・t 参加・t 参加・t を を を を を を を を を を を を を</td> <td>・必要性の理の理性の理性のの程度・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・</td> <td>内容 以下であった原因 策について なかった いった原因></td> <td>○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○</td>	の評価 (DO+CHECK) 評価項目 お今必要である理由・ は?(事業の必要性) なか? を加いるか。 ないるか。 記慮して事業を進めて 記慮して事業を進めて をかった。	現在の実験様本の、	北 対下 Nで体 高導施ス援図 お で	排 下北 引すな べこるれこ 働 有有其携 の	に排作 を	定ポンプや暫定調整池で対かの幹線排水能の排水能力不」 路改修、後種管を装造する必当性後田 個子の内容 その他の内容 その他の内容 を現地ではのよいない教力を現している。 事実が乏値では、大学現代される。 東に乏している。 東に変がする。 制度活用のの削減策の実施	足に起因し、浸水被線要がある。 - 大の具体的な内容 取組む内容 のチェック でいい。 な例における目標値(の) 対策 P F 基 者 負担 □ ① でその他 計算方法 関値 × 費用単位/事業	き現況値の差)と	○②事 (本語) と (本	で L N Z 進と 政 策 文 上 が 水の P 参 の	どおり 1 2 2 3 2 3 2 3 2 3 2 3 2 3 2 3 2 3 2 3	た でなかった原因 > は実施できなかった	C C T T T T T T T T	の具体的な内容 参加・t 参加・t 参加・t 参加・t を を を を を を を を を を を を を	・必要性の理の理性の理性のの程度・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	内容 以下であった原因 策について なかった いった原因>	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
変 性 参加・協働の工夫 環境への配慮 効率性 必要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 (1) (2) がる市場 (1) 事い 標じ (3) 日投じ (3) 日投じ (4) (3) 日投じ (4) (4) (5) (6) (7) <th>の評価 (DO+CHECK) 評価項目 が今必要である理由・ は?(事業の必要性) ないの必要性はは、 実施する必要性はは、 実施の必要性) をないの必要性) をないの必要性が を変更性が をないの必要性が をないのの必要性が をないののののののののののののののののののののののののののののののののののの</th> <th>現在の実験様本の、</th> <th>北 対下 Nで体 高導施ス援図 お で</th> <th>排 下北 記すな べこるれこ 働 有有有携</th> <th> に排水する暫地 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日</th> <th>定ポンプや暫定調整池で対の幹線排水能の排水能力不」 路改修、後種管を達造する必。 《その他の内容》 《その他の内容》 《その他の内容》 【に基立いはない較対のである。 はただががする。 実現小がする。 実施予定の 制度活用 のの削減策の実施</th> <th>足に起因し、浸水被線要がある。 - 大の具体的な内容 取組む内容 のチェック でいい。 な例における目標値(の) 対策 P F 基 者 負担 □ ① でその他 計算方法 関値 × 費用単位/事業</th> <th>き現況値の差)と</th> <th>○②事前を認っています。 ○②事前を認っています。 ○②事前を表す。 ○②事情ががきさまず。 ○②事ががきさまず。 ○③の事では、「日本ののです。 ○②をある。 ○③をある。 ○②をある。 ○○をある。 ○○</th> <th>で L N Z 進と 政 策 文 上 が 水の P 参 の</th> <th>どおり でなかっつ a / 想定 どおり でなかっつ a / 想定 どおり でなかっつ a / 想定 どおり でない また R に B で な</th> <th>た でなかった原因 > は実施できなかった</th> <th> C C T T T T T T T T</th> <th>の具体的な内容 参加・t 参加・t 参加・t 参加・t を を を を を を を を を を を を を</th> <th>・必要性の理の理性の理性のの程度・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・</th> <th>内容 以下であった原因 策について なかった いった原因></th> <th>O O O O O O O O O O O O O O O O O O O</th>	の評価 (DO+CHECK) 評価項目 が今必要である理由・ は?(事業の必要性) ないの必要性はは、 実施する必要性はは、 実施の必要性) をないの必要性) をないの必要性が を変更性が をないの必要性が をないのの必要性が をないののののののののののののののののののののののののののののののののののの	現在の実験様本の、	北 対下 Nで体 高導施ス援図 お で	排 下北 記すな べこるれこ 働 有有有携	に排水する暫地 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日	定ポンプや暫定調整池で対の幹線排水能の排水能力不」 路改修、後種管を達造する必。 《その他の内容》 《その他の内容》 《その他の内容》 【に基立いはない較対のである。 はただががする。 実現小がする。 実施予定の 制度活用 のの削減策の実施	足に起因し、浸水被線要がある。 - 大の具体的な内容 取組む内容 のチェック でいい。 な例における目標値(の) 対策 P F 基 者 負担 □ ① でその他 計算方法 関値 × 費用単位/事業	き現況値の差)と	○②事前を認っています。 ○②事前を認っています。 ○②事前を表す。 ○②事情ががきさまず。 ○②事ががきさまず。 ○③の事では、「日本ののです。 ○②をある。 ○③をある。 ○②をある。 ○○をある。 ○○	で L N Z 進と 政 策 文 上 が 水の P 参 の	どおり でなかっつ a / 想定 どおり でなかっつ a / 想定 どおり でなかっつ a / 想定 どおり でない また R に B で な	た でなかった原因 > は実施できなかった	C C T T T T T T T T	の具体的な内容 参加・t 参加・t 参加・t 参加・t を を を を を を を を を を を を を	・必要性の理の理性の理性のの程度・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	内容 以下であった原因 策について なかった いった原因>	O O O O O O O O O O O O O O O O O O O
変性 参加・協働の工夫 環境への配慮 効率性 必要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 (1) 目標等 水る市場 (2) あいた (3) 目投し目標である。 水の配慮 (1) 目標等 事いる 標じ目標である。 (3) 日投し目標である。 (4) 日本の記憶 (3) 日投し目標である。 (4) 日本の記憶 (3) 日本の記憶 (4) 日本の記憶 (4) 日本の記憶	の評価 (DO+CHECK) 評価項目 お今必要である理由・ は?(事業の必要性) なか? を放ってある理由・ ない。 ないの必要性は まかの必要性) ないの必要性) ないの必要性が ないのの必要性が ないのののなな ないののなないのな ないののないのないのないのないのないのないのないのないのないのないのないのないの	現在の実験様本の、	北 対下 Nで体 高導施ス援図 お で	排 下北 記すな べこるれこ 働 有有有携	「に排作 を	定ポンプや野定調整池で対不) の幹線排水能の排水能力不 路改修、後種管を登造する必 くその他の内容> くその他の内容> くその他の内容> した ・事実に乏し値でいな対象 るした ・事実に変しではない数対象 を実施予定の 制度活用 の対減策の実施 ・の削減策の実施 ・「のの削減策の実施	足に起因し、浸水被線要がある。 - 大の具体的な内容 取組む内容 のチェック でいい。 な例における目標値(の) 対策 P F 基 者 負担 □ ① でその他 計算方法 関値 × 費用単位/事業	表表 で 表表	○②事前を認っています。 ○②事前を認っています。 ○②事前を表す。 ○②事情ががきさまず。 ○②事ががきさまず。 ○③の事では、「日本ののです。 ○②をある。 ○③をある。 ○②をある。 ○○をある。 ○○	で L N Z 進と 政 策 文 上 が 水の P 参 の	どおり でなかっつ a / 想定 どおり でなかっつ a / 想定 どおり でなかっつ a / 想定 どおり でない また R に B で な	たでなかった原因> は実施できなかった 音現に うす献した れた 容(又の内容) 容 〇①目目標標値値 成成達 〇②担標を達取した 〇②担標を連続を 〇②担標値値 の②目標標値 の②目目標標値 の③目目標標値 の③目目標標値 の③目目標標値	C C C C C C C C C C	の具体的な内容 参加・t があれた があれた があれた がなかった でなかった でながらいでは でながられた でながらいでは でながらいでながらいでは でながらいでは ではないがらいでは でながらいがのからいでは でながらいがのからいでは でながらいがのからいでは でながられた でながらいがのでは でながらいがのかがらいがのかがらいがのかがらいがのかがらいがのかがらいがのかからいがのかがらいがのかがらいがのかがらいがのかがらいがのかがらいがのかがらいがのかがらいがのかがらいがのかがらいがのかがらいがのがらいがの	・必要性の理の理性の理性のの程度・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	内容 以下であった原因 策について なかった いった原因>	○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
2. 事業 (1) 事情 (2) あい・協働の日夫 (3) 日長夫 (4) である。 (5) 本事情 (6) である。 (7) である。 (8) である。 (9) である。 (1) 日本のでは、 (2) の記述 (3) 日本のでは、 (4) である。 (3) 日本のでは、 (4) である。 (3) 日本のでは、 (4) である。 (5) である。 (6) である。 (7) である。 (7) である。 (8) である。 (9) である。 (1) 日本のでは、 (1) 日本のでは、 (2) である。 (3) 日本のでは、 (4) である。 (5) である。 (5) である。 (6) である。 (7) である。 (8) である。 (9) である。 (1) 日本のでは、 (1) 日本のでは、 (2) である。 (3) である。 (4) である。 (4) である。 (5) である。 (5) である。 (6) である。 (7) である。 (7) である。 (8) である。 <th>の評価 (DO+CHECK) 評価項目 お今必要である理由・ は?(事業の必要性) なか? を放ってある理由・ ない。 ないの必要性は まかの必要性) ないの必要性) ないの必要性が ないのの必要性が ないのののなな ないののなないのな ないののないのないのないのないのないのないのないのないのないのないのないのないの</th> <th>現在の実験様本の、</th> <th>北 対下 Nで体 5-導施ス援図 ホーホウで 上子戦域</th> <th>排 下北 記すな べこるれこ 働 有有有携</th> <th> 「に排作 を</th> <th>定ポンプや野定調整池で対不) の幹線排水能の排水能力不 路改修、後種管を登造する必 くその他の内容> くその他の内容> くその他の内容> した ・事実に乏し値でいな対象 るした ・事実に変しではない数対象 を実施予定の 制度活用 の対減策の実施 ・の削減策の実施 ・「のの削減策の実施</th> <th>足に起因している。要がある。 正夫の具体的な内容 取組む内容 取組む内容 のチェック している。 のがま のかが、 の対策 のがはる目標値(のでする)のでは、 のができる。 のができる。 のができる。 のができる。 のができる。 のができる。 のができる。 のができる。 のができる。 のができる。 のができる。 のができる。</th> <th>表表 で 表表 で 表表 で 表表 で 表表 で 表表 で 表表 で 表表</th> <th>○②事前を認っています。 ○②事前を認っています。 ○②事前を表す。 ○②事情ががきさまず。 ○②事ががきさまず。 ○③の事では、「日本ののです。 ○②をある。 ○③をある。 ○②をある。 ○○をある。 ○○</th> <th>で L N Z 進と 政 策 文 上 が 水の P 参 の</th> <th>どおり でなかっつ a / 想定 どおり でなかっつ a / 想定 どおり でなかっつ a / 想定 どおり でない また R に B で な</th> <th>たでなかった原因> は実施できなかった 音現に うす献した れた 容(又の内容) 容 〇①目目標標値値 成成達 〇②担標を達取した 〇②担標を連続を 〇②担標値値 の②目標標値 の②目目標標値 の③目目標標値 の③目目標標値 の③目目標標値</th> <th> C C T T T T T T T T</th> <th>の具体的な内容 参加・t があれた があれた があれた がなかった でなかった でながらいでは でながられた でながらいでは でながらいでながらいでは でながらいでは ではないがらいでは でながらいがのからいでは でながらいがのからいでは でながらいがのからいでは でながられた でながらいがのでは でながらいがのかがらいがのかがらいがのかがらいがのかがらいがのかがらいがのかからいがのかがらいがのかがらいがのかがらいがのかがらいがのかがらいがのかがらいがのかがらいがのかがらいがのかがらいがのかがらいがのがらいがの</th> <th>・必要性の理の理性の理性のの程度・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・</th> <th>内容 以下であった原因 策について なかった いった原因></th> <th>○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○</th>	の評価 (DO+CHECK) 評価項目 お今必要である理由・ は?(事業の必要性) なか? を放ってある理由・ ない。 ないの必要性は まかの必要性) ないの必要性) ないの必要性が ないのの必要性が ないのののなな ないののなないのな ないののないのないのないのないのないのないのないのないのないのないのないのないの	現在の実験様本の、	北 対下 Nで体 5-導施ス援図 ホーホウで 上子戦域	排 下北 記すな べこるれこ 働 有有有携	「に排作 を	定ポンプや野定調整池で対不) の幹線排水能の排水能力不 路改修、後種管を登造する必 くその他の内容> くその他の内容> くその他の内容> した ・事実に乏し値でいな対象 るした ・事実に変しではない数対象 を実施予定の 制度活用 の対減策の実施 ・の削減策の実施 ・「のの削減策の実施	足に起因している。要がある。 正夫の具体的な内容 取組む内容 取組む内容 のチェック している。 のがま のかが、 の対策 のがはる目標値(のでする)のでは、 のができる。 のができる。 のができる。 のができる。 のができる。 のができる。 のができる。 のができる。 のができる。 のができる。 のができる。 のができる。	表表 で 表表	○②事前を認っています。 ○②事前を認っています。 ○②事前を表す。 ○②事情ががきさまず。 ○②事ががきさまず。 ○③の事では、「日本ののです。 ○②をある。 ○③をある。 ○②をある。 ○○をある。 ○○	で L N Z 進と 政 策 文 上 が 水の P 参 の	どおり でなかっつ a / 想定 どおり でなかっつ a / 想定 どおり でなかっつ a / 想定 どおり でない また R に B で な	たでなかった原因> は実施できなかった 音現に うす献した れた 容(又の内容) 容 〇①目目標標値値 成成達 〇②担標を達取した 〇②担標を連続を 〇②担標値値 の②目標標値 の②目目標標値 の③目目標標値 の③目目標標値 の③目目標標値	C C T T T T T T T T	の具体的な内容 参加・t があれた があれた があれた がなかった でなかった でながらいでは でながられた でながらいでは でながらいでながらいでは でながらいでは ではないがらいでは でながらいがのからいでは でながらいがのからいでは でながらいがのからいでは でながられた でながらいがのでは でながらいがのかがらいがのかがらいがのかがらいがのかがらいがのかがらいがのかからいがのかがらいがのかがらいがのかがらいがのかがらいがのかがらいがのかがらいがのかがらいがのかがらいがのかがらいがのかがらいがのがらいがの	・必要性の理の理性の理性のの程度・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	内容 以下であった原因 策について なかった いった原因>	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○

事業コード	2162		課コード	0604	会計種	別 公共下水道事業	特別会計	予算の種類	■政策 □経常	ロなし ロケー
1. 事業の概要(PLAN)										
	①事業名	基本事業 柴崎排				実施計画への	〇有〇無	②部	課名 建設部・治水課	
	③事業主体		非水区の整備(柴崎幹 その他(線整備事業)		位置づけ) ④対象地区	□我孫子 ■天王台			全市
	⑤事業期間	● π Οτ		4年度 ~		⑥担当職員数	□找探士 ■大王吉			重申 人)
(1)事業概要	⑦事業費	総事業費	3	840,000 千円		当該(開始)年度	1 111	2,400 千円 (うち人件費 8,800 =	千円)
	(人件費含む)						(変更後)			千円)
	⑧施策の位置づけ	施策 コード	62401	重点プロジェクト への位置づけ	重点なし	基本計画地区別 計画への位置づけ	. ●有 ○無		別計画への 立置づけ (計画名)	
(2)目的	施策目的・			計画的に幹線排水路、ポンプ場などの雨水排るとともに、施設の適切な維持管理を行いま		ぎの 事業目的			的に幹線排水路、ポンプ場などの ともに、施設の適切な維持管理を	
(2) = #1	展開方向			に囲まれて地形であることから雨水幹線の排			雨水幹線工事(1工区(接続部)		_	.110.49.
(3)事業内容	内容			ことから、雨水幹線の排水能力向上を目的と			雨水幹線工事(1工区(接続部)			I many and
						当該年度 活動結果指標	(25. 7m×40%)) 仍進抄(2万千	事業の「平日) 単位 m	想定值 1 実績値
(4)達成目標(期待する成果)				標(期待する成果)		指標種類		標	単位 (5)	現況値 (6)目標値
当該(開始)年度	雨水幹線(1工区))及び接続工事を写	実施する。(2ヵ年事	(業)		直接	柴崎幹線工事の進捗率		%	0
3年後	雨水幹線(2工区))工事を完了させる	3.			直接	雨水幹線工事の進捗率		%	0 2
最終(概ね5年後)	雨水幹線(3工区))工事をを完了させ	±る。			直接	雨水幹線工事の進捗率		%	0 3
(7)事業実施上の課題と対応	工事箇所が我孫子	市道のほか、国道・	・県道・JR横断を伴	うため関連機関との綿密な調整が必要である	۰	代替案検討	○有 ●無			
		平成28年度		平成29年月	ŧ		平成30年度		平成31年	专
	政	内容	金額(千円)	;	 	€績値(千円) 政	内容	金額(千円) 以		金額(千円)
実施内容(8)施行事項 費 用	* 実施設計 (2 I * JR近接施工概略	区)	7, 00	策:	3, 000 600	* (継続	 	25, 000 ** **	雨水管布設工事(2工区) (補助対象) 付帯工事(2工区) 支陸物移設工事(3工区) 実施設計(4工区)(補助対象 JR実施設計負担金(補助対象	
予算(済)額		計	34, 72	2 合計	63, 600	<u> </u>	合 計	115, 000	<u>:</u> 合 計	390, 00
国庫支出金	補助率	50 %	6,00		30, 000	補助率	50 % 0 %	45, 000	補助率 50	% 175, 00 %
(9) 財源内訳 起債 一般財源	充当率	100 %		D 充当率 100 %	29, 900	充当率	100 %	44, 900	充当率 100	
その他の財源 換算人数(人)	■特会 □受益 □]債務 □基金 □そ		2 ■特会 □受益 □債務 □基金 □その他	3, 700	■特会[□受益 □債務 □基金 □その他	۰	■特会 □受益 □債務 □基金 □	
(10) 人件費等			7, 92		8, 800			8, 800		8, 80
臨時職員賃金額 事業費(予算(済)額+正職員人件費)					72, 400			123, 800		398, 80
(11)単位費用 (事業費/活動結果指標)		42,642千円/件	:	7, 240千円╱m	,					,
2. 事業の評価(DO+CHEC)	()									
2. 事業の評価 (D0+CHEC) _{評価項目}	0		事	前 評 価			事 後 評 価 (評価結果に	応じ、改善案検討	(拡充も含む))	改善検討
	市街地での浸水被		るため、計画的に幹線	が 評 価 排水路、ポンプ場などの雨水排水施設や、調 維持管理を行います。	整池などの雨水流	○①事前確認での想定 ○②事前確認での想定 <想定どおりとした理		応じ、改善案検討	(拡充も含む))	改善検記 〇要 〇不要
評価項目 (1)事業が今必要である理由	市街地での浸水被出抑制施設の整備・	・改修を進めるとと	るため、計画的に幹級 ともに、施設の適切な	排水路、ポンプ場などの雨水排水施設や、調	整池などの雨水流	○②事前確認での想定 <想定どおりとした理E	さどおり さどおりでなかった		(拡充も含む)) 体的な内容・必要性の理由>	O要
評価項目 (1)事業が今必要である理由 背景は?(事業の必要性)	市街地での浸水被出抑制施設の整備・・ ●①民間企業、N (理由) □法令等	・改修を進めるとと	るため、計画的に幹総 ともに、施設の適切な	排水路、ポンプ場などの雨水排水施設や、調 維持管理を行います。	整池などの雨水流	○②事前確認での想定 <想定どおりとした理E □①民間企業、NPO □②市が主導で進めな	どおり どおりでなかった 由/想定どおりでなかった原因>			O要
評価項目 (1)事業が今必要である理由 背景は?(事業の必要性) 必	市街地での浸水被出抑制施設の整備・・ ●①民間企業、N (理由) □法令等 ■提供主作 □その他	・改修を進めるとと PO、市民団体等 で市が実施すること 本が市しかない	るため、計画的に幹線ともに、施設の適切な ともに、施設の適切な では実施できない とが定められている	・ 排水路、ポンプ場などの雨水排水施設や、調 維持管理を行います。	整池などの雨水流	○②事前確認での想定 <想定どおりとした理師 ○①民間企業、NPO ○②市が主導で進めなっ 促進された ○④市の支援が政策・	とどおりととおりでなかった。 由 / 想定とおりでなかった原因> 、市民団体等では実施できなかっければ実効性がなかった。 たことで市民へ普及が一層 施策の目標の実現に貢献した			O要 O不要
評価項目 (1)事業が今必要である理由 背景は?(事業の必要性) 必 要	市街地での浸水被は 出抑制施設の整備・・ ●①民間企業、N(理由) □法令等(□その他 ○②自治体である(理由) □市が実計サービュー	・改修を進めるとと IPO、市民団ない。 で市が東施するい。 市が推進めまることに 導で進供することに により頭でがはない。	るため、計画的に幹線ともに、施設の適切な ともに、施設の適切な では実施できない とが定められている	様水路、ボンブ場などの雨水排水施設や、調維持管理を行います。 《その他の内容》	整池などの雨水流	○②事前確認での想定 <想定どおりとした理 □①民間企業、NPO □②市が主導で進めな □③市が先導役となっ 促進された	とどおりとどおりでなかった。 由/想定どおりでなかった原因〉 、市民団体等では実施できなかっければ実効性がなかった。 たことで市民へ普及が一層 施策の目標の実現に貢献した。 ほ保された			O要
評価項目 (1)事業が今必要である理由 背景は?(事業の必要性) 必 要 性 (2)市が実施する必要性はあるか?	市街地での浸水被出抑制施設の整備 ●①民間企業、N (理由) □法供共主(□その他) □市が実法(サービン) □市が実まります。	・改修を進めるとと IPO、市民団ない。 で市が東施するい。 市が推進めまることに 導で進供することに により頭でがはない。	るため、計画的に幹終ともに、施設の適切ないでは実施できないとが定められている ある より実効性が得られるにより、良質で安定しな策・施策の目標の	様水路、ボンブ場などの雨水排水施設や、調維持管理を行います。 《その他の内容》	整池などの雨水流	○②事前確認での想定 <想定どおりとした理目 □①民間企業、NPO □②市が主導でといる。 □③市が完導でといる。 □④市の支援が政策・ □⑤サービスの安定供 □⑦その他 <その他の内容>	とどおりでなかった。 由/想定どおりでなかった原因〉 、市民団体等では実施できなかったければ実効性がなかった。 たことで市民へ普及が一層 施策の目標の実現に貢献した 保された。 絵基盤が確保された			O要 O不要
評価項目 (1)事業が今必要である理由 背景は?(事業の必要性) 必要 性(2)市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性)	市街地での浸水被出抑制施設の整備 ●①民間企業、N (理由) □法会等主。 □その他 ○②自治体である。(理由) □市が実計サービン。 □市が実計 □その他	・改修を進めるとと IPO、市民団ない。 で市が東にない。 市で進伏すべきでは、がで進伏することには、 場で進伏される。 場では、が保証ととにより る力が保証となった。 のから、市民の参画有り	るため、計画的に幹終ともに、施設の適切ないでは実施できないとが定められている ある より実効性が得られるにより、良質で安定しな策・施策の目標の	様水路、ボンブ場などの雨水排水施設や、調維持管理を行います。 《その他の内容》 《その他の内容》	整池などの雨水流	○②事前確認での想定 <想定どおりとした理目 □①民間企業、NPO □②市が主導でといる。 □③市が完導でといる。 □④市の支援が政策・ □⑤サービスの安定供 □⑦その他 <その他の内容>	どおりとおりでなかった 由 / 想定どおりでなかった原因> 、市民団体等では実施できなかっ ければ実効性がなかった たことで市民へ普及が一層 施策の目標の実現に貢献した 3保された 給基盤が確保された	た <市実施の具	体的な内容・必要性の理由> 参加・協働の程度・内容 等した以上	O要 O不要
評価項目 (1)事業が今必要である理由 背景は?(事業の必要性) 必要 性(2)市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性)	市街地での浸水被は出抑制施設の整備・・ ●①民間企業、N(理由) □ 法令主(□ その他 ○②自治体である(理由) □ 市が支払実現がに□ その他 ○①事業計画時に○②事業実施時に○③管理・運営に	・改修を進めるとと IPO、市施田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田	るため、計画的に幹続ともに、施設の適切ないでは実施できないとが定められている。 ある より実効性が得られるにより、良質で安定しな策・施策の目標の	様水路、ボンブ場などの雨水排水施設や、調維持管理を行います。 《その他の内容》 《その他の内容》	整池などの雨水流	○②事前確認での想定 <想定どおりとした理目 □①民間企業、NPO □②市が主導でといる。 □③市が完導でといる。 □④市の支援が政策・ □⑤サービスの安定供 □⑦その他 <その他の内容>	とどおりでなかった。 由/想定どおりでなかった原因〉 、市民団体等では実施できなかったければ実効性がなかった。 たことで市民へ普及が一層 施策の目標の実現に貢献した 保された。 絵基盤が確保された	た <市実施の具	体的な内容・必要性の理由> 参加・協働の程度・内容 等した以上 時したとおり	O要 O不要 O不要
評価項目 (1)事業が今必要である理由 背景は?(事業の必要性) 必要 性(2)市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性)	市街地での浸水被出抑制施設の整備 ・ ●①民間企業、N等 (理由) □法令失主(□その他 ○②自治体でが実計サービン、□市が現が サービン。□市が現が実験を受け、の②事業半・適自の他 ○①事業計画時に ○③衛理との場所にと共同で、0④市民と共同で	・改修を進めるととと IPO、市施田では、市民のでは、市市市市・市・市・市・市・市・市・市・市・市・市・市・市・市・・・・・・・・	るため、計画的に幹続ともに、施設の適切ないでは実施できないとが定められている。 ある より実効性が得られるにより、良質で安定しな策・施策の目標の	様水路、ボンブ場などの雨水排水施設や、調維持管理を行います。 《その他の内容》 《その他の内容》	整池などの雨水流	○②事前確認での想定 <想定どおりとした理目 □①民間企業、NPO □②市が主導でといる。 □③市が完導でといる。 □④市の支援が政策・ □⑤サービスの安定供 □⑦その他 <その他の内容>	とどおりでなかった。 由/想定どおりでなかった原因〉 、市民団体等では実施できなかったければ実効性がなかった。 たことで市民へ普及が一層 施策の目標の実現に貢献した 保された。 絵基盤が確保された	た <市実施の具 〇①当初期和 〇②当初期和 〇③当初の身	体的な内容・必要性の理由> 参加・協働の程度・内容 等した以上 時したとおり	○要 ○不要 ○不要 ○不要
評価項目 (1)事業が今必要である理由 背景は?(事業の必要性) 必要 性(2)市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性)	市街地での浸水被出 出抑制施設の整備・・ ●①民間企業、N等値 日本	・改修を進めるととと IPO、市施田では、市民のでは、市市市市・市・市・市・市・市・市・市・市・市・市・市・市・市・・・・・・・・	るため、計画的に幹続ともに、施設の適切ないでは実施できないとが定められている ある より実効性が得られるこより、良質で安定しな策・施策の目標の	様水路、ボンブ場などの雨水排水施設や、調維持管理を行います。 《その他の内容》 《その他の内容》	整池などの雨水流	○②事前確認での想定 <想定どおりとした理目 □①民間企業、NPO □②市が主導でといる。 □③市が完導でといる。 □④市の支援が政策・ □⑤サービスの安定供 □⑦その他 <その他の内容>	とどおりでなかった。 由/想定どおりでなかった原因〉 、市民団体等では実施できなかったければ実効性がなかった。 たことで市民へ普及が一層 施策の目標の実現に貢献した 保された。 絵基盤が確保された	た <市実施の具 〇①当初期和 〇②当初期和 〇③当初の身	体的な内容・必要性の理由> 参加・協働の程度・内容 等した以上 特したとおり 別待以下	○要 ○不要 ○不要 ○不要
評価項目 (1)事業が今必要である理由 背景は?(事業の必要性) 必要 性 (2)市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性)	市街地での浸水被出抑制施設の整備 ・ ●①民間企業、N等 (理由) □法令失主(□その他 ○②自治体でが実計サービン、□市が現が サービン。□市が現が実験を受け、の②事業半・適自の他 ○①事業計画時に ○③衛理との場所にと共同で、0④市民と共同で	・改修を進めるととと IPO、市施田では、市民のでは、市市市市・市・市・市・市・市・市・市・市・市・市・市・市・市・・・・・・・・	るため、計画的に幹続ともに、施設の適切ないでは実施できないとが定められている ある より実効性が得られるこより、良質で安定しな策・施策の目標の	様水路、ボンブ場などの雨水排水施設や、調維持管理を行います。 《その他の内容》 《その他の内容》	整池などの雨水流	○②事前確認での想定 <想定どおりとした理目 □①民間企業、NPO □②市が主導でといる。 □③市が完導でといる。 □④市の支援が政策・ □⑤サービスの安定供 □⑦その他 <その他の内容>	とどおりでなかった。 由/想定どおりでなかった原因〉 、市民団体等では実施できなかったければ実効性がなかった。 たことで市民へ普及が一層 施策の目標の実現に貢献した 保された。 絵基盤が確保された	た <市実施の具 〇①当初期和 〇②当初期和 〇③当初の身	体的な内容・必要性の理由> 参加・協働の程度・内容 等した以上 特したとおり 別待以下	○要 ○不要 ○不要 ○不要
評価項目 (1)事業が今必要である理由 背景は?(事業の必要性) 必要 性(2)市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性)	市街地での浸水被当 出抑制施設の整備 ・	・改修を進めるととという。市民団体等にで、市民団体等にで、一大変をはないが、市が推進のないが、市が推進のはで、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	るため、計画的に幹続ともに、施設の適切ないでは実施できないとが定められている ある より実効性が得られるこより、良質で安定しな策・施策の目標の	様水路、ボンブ場などの雨水排水施設や、調維持管理を行います。 《その他の内容》 《その他の内容》	整池などの雨水流	○②事前確認での想定 <想定どおりとした理目 □①民間企業、NPの に変して、できるのでである。 □③市が生導でといるでは、できるでは、できるでは、できるでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、の	とどおりでなかった。 由/想定どおりでなかった原因〉 、市民団体等では実施できなかったければ実効性がなかった。 たことで市民へ普及が一層 施策の目標の実現に貢献した 保なれた。 総基盤が確保された	た <市実施の具 〇①当初期和 〇②当初期和 〇③当初の身	体的な内容・必要性の理由> 参加・協働の程度・内容 等した以上 特したとおり 別待以下	○要 ○不要 ○不要 ○不要
評価項目 (1)事業が今必要である理由 背景は?(事業の必要性) 必要 性(2)市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を エ夫しているか? (体制づくり)	市街地での浸水被備 出抑制施設の整備 (理由) □民間企業令供生 □提その性のでは、 N等主 (理由) □ は (理由) □ 市市がま実ご □ キャが現が □ その (理由) □ 市・が現が □ その (理由) □ 市・が現が □ その (理由) □ 市・が現が □ とすが現か □ を (事業実 正 の と (を の 内容) を (を の し を の し (を の し) を (を の	・改修を進めるととと IPO、市施のでは、	るため、計画的に幹続ともに、施設の適切ないでは実施できないとが定められている ある より実効性が得られるこより、良質で安定しな策・施策の目標の	接水路、ボンブ場などの雨水排水施設や、調維持管理を行います。	整池などの雨水流	○②事前確認での想定 <想定どおりとした理目 □①民間企業、NPの に変して、できるのでである。 □③市が生導でといるでは、できるでは、できるでは、できるでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、の	とどおりでなかった 由/想定どおりでなかった原因〉 ・、市民団体等では実施できなかっ ければ実効性がなかった たことで市民へ普及が一層 施策の目標の実現に貢献した 保そされた 総基盤が確保された 働の具体的な内容(又は今後、 えられる場合にはその内容)	た	参加・協働の程度・内容 参加・協働の程度・内容 等した以上 等したとおり 別待以下 上となった理由/期待以下であっ 環境への配慮	○要 ○不要 ○不要 ○不要
評価項目 (1)事業が今必要である理由 背景は?(事業の必要性) 必要 性(2)市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を エ夫しているか? (体制づくり)	市街地での浸水被備 ・	・改修を進めるととと IPO、市産のい 「POがすない 「中ではかが推めのでは、 「中ではない 「中ではないはない 「中ではない 「中ではない 「中ではない 「中ではない 「中ではない 「中ではない 「中ではないはない 「中ではないはない 「中ではない 「中ではないはないはないはない 「中ではないはないはないはないはないはないはないはないはないはないはないはないはないは	るため、計画的に幹続ともに、施設の適切ないでは実施できないとが定められている ある より実効性が得られるこより、良質で安定しな策・施策の目標の	接水路、ボンブ場などの雨水排水施設や、調維持管理を行います。	整池などの雨水流	○②事前確認での想定 <想定どおりとした理目 □①民間企業、NPの に変して、できるのでである。 □③市が生導でといるでは、できるでは、できるでは、できるでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、の	とどおりでなかった 由/想定どおりでなかった原因〉 ・、市民団体等では実施できなかっ ければ実効性がなかった たことで市民へ普及が一層 施策の目標の実現に貢献した 保そされた 総基盤が確保された 働の具体的な内容(又は今後、 えられる場合にはその内容)	た	参加・協働の程度・内容 参加・協働の程度・内容 等した以上 等したとおり 別待以下であっ 環境への配慮 等り	○要 ○不要 ○た原因>
評価項目 (1)事業が今必要である理由 背景は?(事業の必要性) 必要 性(2)市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を エ夫しているか? (体制づくり)	市街地での浸水被備 出抑制施設の整備 ・ ●①民間口は乗った・ 「理由」 □提の ある。 「理由」 □ は 体 市が一支が リーカが 現が □ 実 の 他 の 事業 業 理 の 良 と 他 容 る で も の も の も の も の も の も の も の も の も の も	・改修を進めるととと IPO、市産のい 「POがすない 「中ではかが推めのでは、 「中ではない 「中ではないはない 「中ではない 「中ではない 「中ではない 「中ではない 「中ではない 「中ではない 「中ではないはない 「中ではないはない 「中ではない 「中ではないはないはないはない 「中ではないはないはないはないはないはないはないはないはないはないはないはないはないは	るため、計画的に幹続ともに、施設の適切ないでは実施できないとが定められている ある より実効性が得られるこより、良質で安定しな策・施策の目標の	接水路、ボンブ場などの雨水排水施設や、調維持管理を行います。	整池などの雨水流	○②事前確認での想定 <想定どおりとした理目 □①民間企業、NPの に変して、できるのでである。 □③市が生導でといるでは、できるでは、できるでは、できるでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、の	とどおりでなかった 由/想定どおりでなかった原因〉 ・、市民団体等では実施できなかっ ければ実効性がなかった たことで市民へ普及が一層 施策の目標の実現に貢献した 保そされた 総基盤が確保された 働の具体的な内容(又は今後、 えられる場合にはその内容)	た	参加・協働の程度・内容 等した以上 等したとおり 別待以下 上となった理由/期待以下であっ 環境への配慮 おり よりでなかった	○要 ○不要 ○不要 ○た原因>
評価項目 (1)事業が今必要である理由 背景は?(事業の必要性) 必要 性 (2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) ホ民の参加や市民との協働をエ夫しているか? (体制づくり)	市街地での浸水被備 ・	・改修を進めるととと IPO、市産のい 「POがすない 「中ではかが推めのでは、 「中ではない 「中ではないはない 「中ではない 「中ではない 「中ではない 「中ではない 「中ではない 「中ではない 「中ではないはない 「中ではないはない 「中ではない 「中ではないはないはないはない 「中ではないはないはないはないはないはないはないはないはないはないはないはないはないは	るため、計画的に幹続ともに、施設の適切ないでは実施できないとが定められている ある より実効性が得られるこより、良質で安定しな策・施策の目標の	接水路、ボンブ場などの雨水排水施設や、調維持管理を行います。	整池などの雨水流	○②事前確認での想定 <想定どおりとした理目 □①民間企業、NPの に変して、できるのでである。 □③市が生導でといるでは、できるでは、できるでは、できるでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、の	とどおりでなかった 由/想定どおりでなかった原因〉 ・、市民団体等では実施できなかっ ければ実効性がなかった たことで市民へ普及が一層 施策の目標の実現に貢献した 保そされた 総基盤が確保された 働の具体的な内容(又は今後、 えられる場合にはその内容)	た	参加・協働の程度・内容 等した以上 等したとおり 別待以下 上となった理由/期待以下であっ 環境への配慮 おり よりでなかった	○要 ○不要 ○た原因>
評価項目 (1)事業が今必要である理由 背景は?(事業の必要性) 必要 性(2)市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を エ夫しているか? (体制づくり)	市街地での浸水被備 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	・改修をを進めるとととしている。市市市市な事業により、「中市市市市・協力をは、「中で、大学で、大学で、大学で、大学で、大学で、大学で、大学で、大学で、大学で、大学	るため、計画的に幹続ともに、施設の適切ないでは実施できないとが定められている ある より実効性が得られるこより、良質で安定しな策・施策の目標の	接水路、ボンブ場などの雨水排水施設や、調維持管理を行います。	整池などの雨水流	○②事前確認での想定 〈想定どおりとした理E □①民間企業、NPの □②市が生導でとと ・確された □④市の支援が改革でと □⑤サービスの ・では、大変を定供 □⑦その他 〈その他の内容〉 実施した参加・協働が考	とどおりでなかった。 由/想定どおりでなかった原因〉 、市民団体等では実施できなかったければ実効性がなかった。 たことで市民へ普及が一層施策の目標の実現に貢献した保された 総基盤が確保された 働の具体的な内容(又は今後、えられる場合にはその内容)	た <市実施の具	参加・協働の程度・内容 等した以上 等したとおり 別待以下 上となった理由/期待以下であっ 環境への配慮 おり よりでなかった	○要 ○不要 ○た原因>
評価項目 (1)事業が今必要である理由 背景は?(事業の必要性) 必要性 (2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働をエ夫しているか? (体制づくり) 環境に配慮して事業を進めているか?	市街地での浸水被備 出抑制施設の整備 ・ ●①民間の企業令等値 (理由) □提代の 本では、 で、	・改修を進めるととと IPO、市産のい 「POがすない 「中ではかが推めのでは、 「中ではない 「中ではないはない 「中ではない 「中ではない 「中ではない 「中ではない 「中ではない 「中ではない 「中ではないはない 「中ではないはない 「中ではない 「中ではないはないはないはない 「中ではないはないはないはないはないはないはないはないはないはないはないはないはないは	るため、計画的に幹線ともに、施設の適切ないでは実施できないとが定められているというという。 ある はり実効性が得られる より実効性が質の目標のな策・施策の目標の容	様水路、ボンブ場などの雨水排水施設や、調維持管理を行います。 <その他の内容> <その他の内容> 工夫の具体的な内容 取組む内容 目標値の妥当性のチェック -タ・事実に基づき設定している	整池などの雨水流	○②事前確認での想定 <想定どおりとした理目 □①民間企業、NPの に変して、できるのでである。 □③市が生導でといるでは、できるでは、できるでは、できるでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、の	とどおりでなかった 由 / 想定どおりでなかった原因〉 ・ 市民団体等では実施できなかったければ実効性がなかった。 たことで市民へ普及が一層施策の目標の実現に貢献した保みされた 総基盤が確保された 働の具体的な内容(又は今後、えられる場合にはその内容) した具体的な内容 した具体的な内容	た	参加・協働の程度・内容 等した以上 等したとおり 別待以下 上となった理由/期待以下であっ 環境への配慮 おり よりでなかった	○要の不要 ○不要 ○本原因> ○要要要 ○不要
評価項目 (1)事業が今必要である理由 背景は?(事業の必要性) 必要 性(2)市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を エ夫しているか? (体制づくり)	市街地での浸水被備 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	・改修をを進めるとととしている。市市市市な事業により、「中市市市市・協力をは、「中で、大学で、大学で、大学で、大学で、大学で、大学で、大学で、大学で、大学で、大学	るため、計画的に幹線ともに、施設の適切ながでは実施できないとが定められている。 まり実効性が得られるによりり、施策の目標のなが、施策の目標の容別に適望現況値をといる。 ■①②現況で値との3現況で値との3項のでは、1000で	接水路、ボンブ場などの雨水排水施設や、調維持管理を行います。 <その他の内容> <その他の内容> た 取組む内容 取組む内容 目標値の妥当性のチェック タ・事実に基づき設定している 実現性が乏しい値ではない をが小さい値ではない		○②事前確認での想定 〈想定どおりとした理目 □①民間企業、NPのな □③市が生導でとと □④市が生き視なっ 促進さな 日後では、Nでは、Nでは、Nでは、Nでは、Nでは、Nでは、Nでは、Nでは、Nでは、N	とどおりでなかった 由 / 想定どおりでなかった原因〉 、市民団体等では実施できなかっ にければ実効性がなかった たことで市民へ普及が一層 施策の目標の実現に貢献した 保された 働の具体的な内容(又は今後、 えられる場合にはその内容) した具体的な内容 した具体的な内容 〇〇②目標値未通	た	参加・協働の程度・内容 参加・協働の程度・内容 等した以上 等したとおり 別待以下 上となった理由/期待以下であっ 環境への配慮 らり らりでなかった でなかった原因>	○要 ○不要 ○た原因>
評価項目 (1)事業が今必要である理由 背景は?(事業の必要性) 必要性 (2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働をエ夫しているか? (体制づくり) 環境に配慮して事業を進めているか?	市街地での浸水被備 ・	・改修をを進めるととという。 IP のが作が作が作が作が作が作が作が作が作が作が作ができた。 はのは、ではいいでは、はいいでは	るため、計画的に幹線ともに、施設の適切ながでは実施できないとが定められている。 まり実効性が得られるによりり、施策の目標のなが、施策の目標の容別に適望現況値をといる。 ■①②現況で値との3現況で値との3項のでは、1000で	接水路、ボンブ場などの雨水排水施設や、調維持管理を行います。 < その他の内容> < その他の内容> た 工夫の具体的な内容 取組む内容 取組む内容 申壊値の妥当性のチェック タ・事実に基づき設定している 「実現性が乏しい値ではない を対象が有る場合、比較対象例における目標値(できるる		○②事前確認での想定 ○②事前確認での想定 ○③定問企業、NPのならにのでは、NPのならには、NPのならにのでは、NPのではできるでは、NPのではできるでは、NPのでは、NP	とどおりでなかった 由/想定どおりでなかった原因〉 、市民団体等では実施できなかったければ実効性がなかった。 たことで市民へ普及が一層 施策の目標の実現に貢献した保された 総基盤が確保された 働の具体的な内容(又は今後、えられる場合にはその内容) した具体的な内容 した具体的な内容 く 選成率(%) (f/b×100)	た <市実施の具	参加・協働の程度・内容 等した以上 等した以上 等したとおり 別待以下 上となった理由/期待以下であっ 環境への配慮 おりでなかった でなかった原因>	○要要の不要 ○不要 ○不要 ○不要 ○不要
評価項目 (1)事業が今必要である理由 背景は?(事業の必要性) 必要性 (2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働をエ夫しているか? (体制づくり) 環境に配慮して事業を進めているか?	市街地での浸水被備 ・	・改修をを進めるととといいます。 ではいます ではいる から のの	るため、計画的に幹続ともに、施設の適切などでは実施できないとが定められているというでは実施できないとがに変められているというでは実施のできないというでは実施できない。 ■1・2・2・2・2・2・2・2・2・2・2・2・2・2・2・2・2・2・2・2	接水路、ボンブ場などの雨水排水施設や、調維持管理を行います。 < その他の内容> < その他の内容> た 工夫の具体的な内容 取組む内容 取組む内容 自標値の妥当性のチェック -タ・事実に基づき設定している 実現性が乏しい値ではない きがいさい値ではない きがいたい値ではない きがか有る場合、比較対象例における目標値(である 実施予定の対策	と現況値の差)と	○②事前確認での想定 〈想定どおりとした理目 □①民間企業、NPO (②市が生導でとした理目 (型・のでは、のででは、のででは、のででは、のででは、のででは、のででは、のででは、	世	た <市実施の具	参加・協働の程度・内容 等した以上 等したとおり 別待以下 上となった理由/期待以下であっ 環境への配慮 いらりでなかった でなかった原因> 事業費の削減対策につい	○要要の不要 ○不要 ○不要 ○不要 ○不要
評価項目 (1)事業が今必要である理由背景は?(事業の必要性) 必要性 (2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働をエ夫しているか? (体制づくり) 環境に配慮して事業を進めているか? (1)目標設定は適切か?	市街地での浸水被備 ・	・改修を進進めるととといい。 「PO、市族にないが進場では、ないでは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	るため、計画的に幹線なともに、施設の適切ながでは実施できないとが定められている。 ある。はよりは、施策の目標のはではできない。 ある。はなりは、施策の目標のできるによりは、施策の目標のできる。 「②現現当時ののはとというでは、「□③のでは、「□○○のでは、□○○のでは、「□○○のでは、「□○○のでは、□○○のでは、「□○○のでは、□○○のでは、「□○○のでは、□○○ので	接水路、ボンブ場などの雨水排水施設や、調維持管理を行います。 < その他の内容> < その他の内容> た 工夫の具体的な内容 取組む内容 取組む内容 取組む内容 直標値の妥当性のチェック 今・事実に基づき設定している 実現性が乏しい値ではない きが小さい値ではない 対象が有る場合、比較対象例における目標値(の表) 実施予定の対策 即度活用 回⑤ P F I 等民間資 対応 回⑥受益者負担	と現況値の差)と	○②事前確認での想定 ○②事前確認での想定 ○③定間企業、NPの ○③市が先導性とした理解 ○③市が先導性とした理解 ○③中の世に対象が発生を供 ○⑤サービス ○その他の内容〉 実施した参加・協働が考 実施した参加・協場が考	とどおりでなかった 由 / 想定どおりでなかった原因〉 、市民団体等では実施できなかった たことで市民へ普及が一層 施策の目標の実現に貢献した (保された (保された (公主) (保された (公主) (保された (公主) (保された (公主) (公主) (日標(位ま) (日標(でま) (日頃(でま) (日頃(た <市実施の具	参加・協働の程度・内容 等した以上 等した以上 等したとおり 別待以下 上となった理由/期待以下であっ 環境への配慮 おりでなかった でなかった原因>	○要要の不要 ○不要 ○不要 ○不要 ○不要 ○不要
評価項目 (1)事業が今必要である理由背景は?(事業の必要性) 必要性 (2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 市民人でいるか? (体制づくり) 環境への配慮 (1)目標設定は適切か? が。 (2)事業費削減の工夫をしているか?	市街地での浸水被備 ・	・改修を進進めるととという。 IP O、市市市市市市市市市市市市市市市市市市市市市市市市市市市市市市市市市市市市	るため、計画的に幹続として、施設のの適切ながでは実施のもれているとかったがでは実施のできないとができない。 ある実り、施策の目標ののではまからのではまからなり、施策の目標ののはないのでは、 は、 は	接水路、ボンブ場などの雨水排水施設や、調維持管理を行います。 < その他の内容> < その他の内容> た 工夫の具体的な内容 取組む内容 取組む内容 取組む内容 直標値の妥当性のチェック 今・事実に基づき設定している 実現性が乏しい値ではない きが小さい値ではない 対象が有る場合、比較対象例における目標値(の表) 実施予定の対策 即度活用 回⑤ P F I 等民間資 対応 回⑥受益者負担	と現況値の差)と	○②事前確認での想定 ○③事前確認での想定 ○③中には、NPのでは、NPのでは、NPのでは、N単のなってでは、N単のなってでは、NPの	とどおりでなかった 由 / 想定どおりでなかった原因〉	た (市実施の具	体的な内容・必要性の理由> 参加・協働の程度・内容 等した以上 等したとおり 別待以下 上となった理由/期待以下であっ 環境への配慮 おり おりでなかった でなかった原因> 事業費の削減対策につい ○①事前の想定どおり	○要要の不要 ○本原因> ○の不要 ○の不要 ○の不要 ○の不要
評価項目 (1)事業が今必要である理由背景は?(事業の必要性) 必要性 (2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を エストリングを対しているか? (体制づくり) 環境に配慮して事業を進めているか? (1)目標設定は適切か?	市街地での浸水被備 ・	・改修を進進めるととといい。 「PO、市族にないが進場では、ないでは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	るため、計画的に幹続ともに、施設の適切などでは実施できない。 では実施られている あるによりり、施策の目標の なまりり、施策の目標の なり、施策の目標の なり、通道で表現に強いている のは、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	接水路、ボンブ場などの雨水排水施設や、調維持管理を行います。 < その他の内容> < その他の内容> た 工夫の具体的な内容 取組む内容 取組む内容 取組む内容 直標値の妥当性のチェック 今・事実に基づき設定している 実現性が乏しい値ではない きが小さい値ではない 対象が有る場合、比較対象例における目標値(の表) 実施予定の対策 即度活用 回⑤ P F I 等民間資 対応 回⑥受益者負担	と現況値の差)と	○②事前確認での想定 〈想定どおりとした理目 □①民間企業、NPO (②市が生導でとした理目 (型・のでは、のででは、のででは、のででは、のででは、のででは、のででは、のででは、	とどおりでなかった 由 / 想定どおりでなかった原因〉	た (市実施の具	参加・協働の程度・内容 特した以上 特したとおり 別待以下 上となった理由/期待以下であっ 環境への配慮 ののでなかった でなかった原因> 事業費の削減対策につい の①事前の想定どおり の②事前の想定どおり の②事前の想定どおりでなかった	○要要要要要の不要 ○でで
評価項目 (1)事業が今必要である理由背景は?(事業の必要性) 必要性 (2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 市民人でいるか? (体制づくり) 環境への配慮 (1)目標設定は適切か? が。 (2)事業費削減の工夫をしているか?	市街地での浸水被備 ・	・改修を進進めるととという。 IP O、市市市市市市市市市市市市市市市市市市市市市市市市市市市市市市市市市市市市	るため、計画的に幹続として、施設のの適切ながでは実施のもれているとかったがでは実施のできないとができない。 ある実り、施策の目標ののではまからのではまからなり、施策の目標ののはないのでは、 は、 は	接水路、ボンブ場などの雨水排水施設や、調維持管理を行います。 < その他の内容> < その他の内容> た 工夫の具体的な内容 取組む内容 取組む内容 取組む内容 直標値の妥当性のチェック 今・事実に基づき設定している 実現性が乏しい値ではない きが小さい値ではない 対象が有る場合、比較対象例における目標値(の表) 実施予定の対策 即度活用 回⑤ P F I 等民間資 対応 回⑥受益者負担	と現況値の差)と	○②事前確認での想定 ○③事前確認での想定 ○③中には、NPのでは、NPのでは、NPのでは、N単のなってでは、N単のなってでは、NPの	とどおりでなかった 由 / 想定どおりでなかった原因〉	た (市実施の具	参加・協働の程度・内容 特した以上 特したとおり 別待以下 上となった理由/期待以下であっ 環境への配慮 ののでなかった でなかった原因> 事業費の削減対策につい の①事前の想定どおり の②事前の想定どおり の②事前の想定どおりでなかった	○要要の不要 ○本原因> ○の不要 ○の不要 ○の不要 ○の不要
評価項目 (1) 事業が今必要である理由背景は?(事業の必要性) 必要性 (2) 市が実施する必要性はあるか? (市会がであるであるである。では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	市街地での浸水被備 ・	・改修を進めるととといい。 IPO、市族に対すない。 市では、大学では、大学では、大学では、大学では、大学では、大学では、大学では、大学	るため、計画的に幹続ない。 をもに、施設のの適切なが得られている。 あるよりより、施策の目標の をは実施られている。 あるよりより、施策の目標の では実施できない。 を対している。 のはできない。 のはできない。 のはできない。 のはできない。 のはできない。 のはできない。 のはできない。 のはできない。 のはできない。 のはできない。 のはできない。 のはできない。 のはではできない。 のはできない。 のはではできない。 のはではない。 のは、はいのは、はいのでは、は	接水路、ボンブ場などの雨水排水施設や、調維持管理を行います。 〈その他の内容〉 〈その他の内容〉 大生 工夫の具体的な内容 取組む内容 取組む内容 取組む内容 下と 「クタ・事実に基づき設定している ※実現性が乏しい値ではない 対象が有る場合、比較対象例における目標値(の表)の対象が有る場合、比較対象例における目標値(の表)の対象が有る場合、比較対象例における目標値(の表)の対象が有る場合、比較対象例における目標値(の表)の対象がある場合にある。 「② PF I 等民間資の対応の実施 」 「② PF I 等民間資の 」 「) PF I 等民間資の	と現況値の差)と	○②事前確認での想定 ○③事前確認での想定 ○③中には、NPのでは、NPのでは、NPのでは、N単のなってでは、N単のなってでは、NPの	まどおりでなかった 由 / 想定どおりでなかった原因〉 ・ 市民団体等では実施できなかった ければ実効性がなかった ったことで市民へ普及が一層 施策の目標の実現に貢献した 保なれた 総絡基盤が確保された 働の具体的な内容(又は今後、 えられる場合にはその内容) した具体的な内容 (フは今後、 えられる場合にはその内容) ・ 世標を達成し ・ マー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	た (市実施の具	参加・協働の程度・内容 特した以上 特したとおり 別待以下 上となった理由/期待以下であっ 環境への配慮 ののでなかった でなかった原因> 事業費の削減対策につい の①事前の想定どおり の②事前の想定どおり の②事前の想定どおりでなかった	○東要の不要 ○本原因> ○東要要 ○不要 ○不要 ○不要
評価項目 (1) 事業が今必要である理由背景は?(事業の必要性) 必要性 (2) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を エストリング(体制づくり) (4) 日標設定は適切か? (1) 目標設定は適切か? (2) 事業費削減の工夫をして投じる事業費は適正か?	市街地での浸水被備 ・	・改修を進めるとととして、 「PPO、市族によいでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	るため、計画的に幹続からため、施設の適切があっため、流をしました。 施設の適切がある はりまから では実施らられている ある はりまから では できない では できない できない できない できない できない できない できない できない	接水路、ボンブ場などの雨水排水施設や、調維持管理を行います。 〈その他の内容〉 〈その他の内容〉 大た 工夫の具体的な内容 取組む内容 取組む内容 取組む内容 下まごき設定している く実現性が乏しい値ではない をが小さい値ではないがある場合、比較対象例における目標値(いするがある場合、比較対象例における目標値(いするがある場合、比較対象例における目標値(いするがある。 実施予定の対策 別度活用 □⑤ P F I 等民間資の対応 回⑥ 受益者負担 回⑦ その他	と現況値の差)と本の活用	○②事前確認での想定 ○③事前確認での想定 ○③中には、NPのなのには、N単のなのには、N単のなのには、N単のなのには、N単のなのには、N単のなのには、N単のなのには、N単のなのには、N単のなのには、N単のなのには、N単のなのには、N単のなのには、N単のなのには、N単のなのには、N単のなのには、N単のなのには、N単のなのには、NPのでは	さまりでなかった 日本 ではまして であった であった であった であった できなかった できなかった では実効性がなかった では実効性がなかった ではました ではました ではませい ではまませい で	た	体的な内容・必要性の理由> 参加・協働の程度・内容 等した以上 もしたとおり 別待以下 上となった理由/期待以下であっ 環境への配慮 いい でなかった でなかった でなかった でなかった でなかった原因> 事業費の削減対策につい ②①事前の想定どおり の②事前の想定どおりでなかった 想定どおり削減できなかった原因	○要要要要要のの不要 ○の不要要のの不要 ○の不要要のの不要 ○の不要要のの不要 ○の不要を要要要のの不要 ○の不要を要要を要要を要要を要要を要要を要求を表する。
評価項目 (1)事業が今必要である理由背景は?(事業の必要性) 必要性 (2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市か? (体制づくり) 環境に配慮して事業を進めているか? (1)目標設定は適切か? (1)目標設定は適切か? (2)事業費削減の工夫をしているか? (3)目標値を実現する為に	市街地での浸水被備 ・	・改修を進めるとととして、 「PPO、市族によいでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	るため、計画的に幹続なともに、施設のの適切なととない。 を	接水路、ボンブ場などの雨水排水施設や、調維持管理を行います。 〈その他の内容〉 〈その他の内容〉 大た 工夫の具体的な内容 取組む内容 取組む内容 取組む内容 下を 「実現性が近しい値ではないをがいさしい値ではないではないではないではないではないではないではないではないではないではない	と現況値の差)と本の活用	○②事前確認での想定 〈想定どおりとした理E □①民間企業、NPのなのにというでは、N単のなのにというでは、N単のなのにというでは、N単のなのには、Nでは、N単のでは、Nでは、Nでは、Nでは、N単のでは、N単のでは、Nでは、N単の	ではおりでなかった 日本 ではまして ではまして ではまして ではまして ではまして ではまして ではまして ではまして ではまかった ではまかった ではまからにことで市民へ普及が一層 に様なれた ではまなが確保された ではまなが確保された ではまながでは、	た	体的な内容・必要性の理由> 参加・協働の程度・内容 等した以上 もしたとおり 別待以下 上となった理由/期待以下であっ 環境への配慮 いい でなかった でなかった でなかった でなかった でなかった原因> 事業費の削減対策につい ②①事前の想定どおり の②事前の想定どおりでなかった 想定どおり削減できなかった原因	○ ○ ○ 要要要要 ○ ○ ○ 要要要要 ○ ○ ○ で ○ ○ で で ○ ○ で で ○ ○ で で ○ ○ で で ○ ○ で で ○ ○ で で ○ ○ で で ○ ○ で で ○ ○ で で ○ ○ で で ○ ○ で で ○ ○ で で ○ ○ で で ○ ○ で で ○ ○ ○ で で ○
評価項目 (1) 事業が今必要である理由背景は?(事業の必要性) 必要性 (2) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を エストリング(体制づくり) (4) 日標設定は適切か? (1) 目標設定は適切か? (2) 事業費削減の工夫をして投じる事業費は適正か?	市街地での浸水被備 ・	・改修を進めるととという。 IP O、市市市市 が推進のは、	るため、計画的に幹続として、施設のの適切などでは実施られているというでは実施られているというでは実施られているというでは実施られているというでは実施られているというでは、一つでは、一つでは、一つでは、一つでは、一つでは、一つでは、一つでは、一つ	接水路、ボンブ場などの雨水排水施設や、調維持管理を行います。 〈その他の内容〉 〈その他の内容〉 大た 工夫の具体的な内容 取組む内容 取組む内容 取組む内容 下を 「実現性が近しい値ではないをがいさしい値ではないではないではないではないではないではないではないではないではないではない	と現況値の差)と本の活用	○②事前確認での想定 〈想定どおりとした理E □①民間企業、NPのなのにというでは、N単のなのにというでは、N単のなのにというでは、N単のなのには、Nでは、N単のでは、Nでは、Nでは、Nでは、N単のでは、N単のでは、Nでは、N単の	ではおりでなかった 日本 ではまして ではまして ではまして ではまして ではまして ではまして ではまして ではまして ではまかった ではまかった ではまからにことで市民へ普及が一層 に様なれた ではまなが確保された ではまなが確保された ではまながでは、	た	体的な内容・必要性の理由> 参加・協働の程度・内容 等した以上 もしたとおり 別待以下 上となった理由/期待以下であっ 環境への配慮 いい でなかった でなかった でなかった でなかった でなかった原因> 事業費の削減対策につい ②①事前の想定どおり の②事前の想定どおりでなかった 想定どおり削減できなかった原因	○要要要要要のの不要 ○の不要要のの不要 ○の不要要のの不要 ○の不要要のの不要 ○の不要を要要要のの不要 ○の不要を要要を要要を要要を要要を要要を要求を表する。
評価項目 (1) 事業が今必要である理由背景は?(事業の必要性) 必要性 (2) 市が実施する必要性はあるが?(市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働をエストリングを対しているが?(体制づくり) (4) 環境に配慮して事業を進めているか? (1) 目標設定は適切か? (2) 事業費削減のエ夫をして投じる事業費は適正が?(目標対する過正が?	市街地での浸水被備 ・	・ 改修を進めるとととしている。	るため、計画的に幹続がない。 施設のの適切があるともに、施設のの適切があるともに、をないるのでは実施られている。 ありまり、施策の目標ののではまからない。 はいまり、施策の目標のの値にないのでは、はいまり、をでは、はいまり、をでは、はいまり、をでは、はいまり、をでは、はいまり、はいまり、はいまり、はいまり、はいまり、はいまり、はいまり、はいま	接水路、ボンブ場などの雨水排水施設や、調維持管理を行います。 〈その他の内容〉 〈その他の内容〉 大た 工夫の具体的な内容 取組む内容 取組む内容 取組む内容 下を 「実現性が近しい値ではないをがいさしい値ではないではないではないではないではないではないではないではないではないではない	登現況値の差)と本の活用	○②事前確認での想定 〈想定どおりとした理E □①民間企業、NPのなのにというでは、N単のなのにというでは、N単のなのにというでは、N単のなのには、Nでは、N単のでは、Nでは、Nでは、Nでは、N単のでは、N単のでは、Nでは、N単の	ではおりでなかった 日本 ではまして ではまして では実施できなかった では実施できなかった では実施できなかったことで市民へ普及が一層 施策の目標の実現に貢献した では、	た マ市実施の具 (本実施の具 (本)	体的な内容・必要性の理由> 参加・協働の程度・内容 等した以上 もしたとおり 別待以下 上となった理由/期待以下であっ 環境への配慮 いい でなかった でなかった でなかった でなかった でなかった原因> 事業費の削減対策につい ②①事前の想定どおり の②事前の想定どおりでなかった 想定どおり削減できなかった原因	○要要要要要のの不要 ○の不要要のの不要 ○の不要要のの不要 ○の不要要のの不要 ○の不要を要要要のの不要 ○の不要を要要を要要を要要を要要を要要を要求を表する。
評価項目 (1)事業が今必要である理由背景は?(事業の必要性) 必要性 (2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) (本制づくり) (本制づくり) (本制づくり) (1)目標設定は適切か? (1)目標設定は適切か? (2)事業費削減のエ夫をして投じる事費は適正か? (3)目標値を実費する為正か? (1)目標対象である。	市街地での浸水被備 ・	・ 改修を進めるとととしている。	るため、計画的に幹続からため、施設の向いでは実施のは、 には実施のでは実施のできないでは実施のできないできないできないできないできないできないできないできないできないできない	接水路、ボンブ場などの雨水排水施設や、調維持管理を行います。 〈その他の内容〉 〈その他の内容〉 大生の他の内容〉 大生の他の内容〉 大生の他の内容〉 大生の他の内容〉 大生の他の内容〉 取組む内容 取組む内容 取組む内容 下実現性が乏しい値ではないといった。 だがいてもい値ではない。 がかれてもい場ではない。 がかれてもいる をがかれてもいる とがかれてもいいではない。 がかれてもいる をがかれてもい。 である 実施予定の対策 川度活用 回⑤ P F I 等民間資の である 実施予定の対策 川度活用 回⑥ P F I 等民間資の である 実施予定の対策 川度活用 回⑥ P F I 等民間資の である 実施予定の対策 川度活用 回⑥ P F I 等民間資の ② 大の他 ● ② 複数年度の指標: 目標値・現況値)×費 ● ② 複数年度の指標: (目標値 ー現況値)×費	登現況値の差)と本の活用	○②事前確認での想定 〈想定どおりとした理E □①民間企業、NPのなのにというでは、N単のなのにというでは、N単のなのにというでは、N単のなのには、Nでは、N単のでは、Nでは、Nでは、Nでは、N単のでは、N単のでは、Nでは、N単の	ではおりでなかった 日本 ではまして ではまして では実施できなかった では実施できなかった では実施できなかったことで市民へ普及が一層 施策の目標の実現に貢献した では、	た マ市実施の具 マー・	体的な内容・必要性の理由> 参加・協働の程度・内容 等した以上 もしたとおり 別待以下 上となった理由/期待以下であっ 環境への配慮 いい でなかった でなかった でなかった でなかった でなかった原因> 事業費の削減対策につい ②①事前の想定どおり の②事前の想定どおりでなかった 想定どおり削減できなかった原因	○要要要要要のの不要 ○の不要要のの不要 ○の不要要のの不要 ○の不要要のの不要 ○の不要を要要要のの不要 ○の不要を要要を要要を要要を要要を要要を要求を表する。

							成29	- 1 /2/								
事業コード	2164		İ	課コード	0604		会計種別	一般会計	+			予算0	の種類	■政策	□経常	□なし
1. 事業の概要(PLAN)																
	①事業名	基本事業						実施計画		0	有 〇無		②部課名	建設部・流	台水課	
	③事業主体		雨水排水施	設台帳の整備			```	位置づ			□天王台	□湖北	□新木	口布佐	■全市	
	⑤事業期間	●市	O (0 1 lb	平成28	3年度 ~		,	④対象地区 ⑥担当職員				7 人		LITIME	0.8 人)	
(1)事業概要	⑦事業費	総事業費		16	60,000 千円			当該(開始	() 年度	(当 初)	2	20,840 千円	(うち人件費		7,040 千円)	
	(人件費含む)	心于不良			· ·	Γ		363 (187)21	1/ 干/又	(変更後)		千円	(うち人件費		千円)	
	⑧施策の位置づけ	施策 コード		62401	重点プロジェクト への位置づけ	重点なし		基本計画は 計画への位		0	有●無		部門別計画への 位置づけ	(計画名)		
(0) E 45	施策目的・				 十画的に幹線排水路、ポンプ場な		整池などの			雨水排水施設	台帳のシステム化	とを行い、計画	前的な改築・更新	・維持管理を	L 行う。	
(2)目的	展開方向				るとともに、施設の適切な維持管			事業目								
					い、下水道台帳管理システム・固況 D既存施設の調査を行い、雨水排					雨水排水施設	周査(天王台地 区	【)(8月~3	3月)			
		により計画	i的な改築・	更新・維持管理を	を行います。			当該年 執行計								
(3)事業内容	内 容															
								当該年		雨水排水施設の	の調査の進捗率			単位	想定值	
(4)達成目標(期待する成果)				海代日標	票(期待する成果)			活動結果指標種						単位	実績値	(6)目標値
当該(開始)年度	天王台地区の雨水	排水施設の調	査を完了さ		景(別付する以本)			直接		雨水排水施設の	の調査の進捗率	日 1宗		# 1:		
3年後	布佐地区までの雨	水排水施設の	調査を完了	'させる				直接		雨水排水施設の	の調査の進捗率			%		
最終(概ね5年後)	市全域の雨水排水	施設の調査を	完了させ、	雨水排水施設台帕	長を完成させる			直接		雨水排水施設の	の調査の進捗率			- 1%		
政作(例433千段)	台帳システム導入	のためには既	存雨水排水	(施設及び法定外グ	公共物の把握が必要不可欠である。	が、市内全域の調査は	数年に渡り		•					/0		10
(7)事業実施上の課題と対応					テして調査を行い、順次台帳シス·			代替案材	倹討	0	有●無					
		平成28	年度		٦	元成29年度		<u> </u>		平成	30年度	_		平成	戈31年度	
	政策	内 容		金額(千円)	政 内 容	金額(千	宝績値	(千円) 政策		内容	3	金額(千円)) 政策	内	容	金額(千円)
	*:雨水台帳基本語		地区)	700 17, 300	* 雨水排水施設調査(天王台地	超区) 13	800			くテム導入 く施設調査(湖a	北・新木地区)	28, 00 25, 00	00 * 雨水排水 00	拖設調査(布·	佐地区)	18, 000
実施内容																
(8) 施行事項																
費用																
予算(済)額		s 計		18, 000	: 合 計		800			合 計		53, 00		合 計		18, 000
国庫支出金 県支出金	補助率 補助率		0 %	0	補助率	0 % 0 %	0		補助率 補助率		0 %		0 補助率 0 補助率		0 % 0 %	(
(9) 財源内訳 起債 一般財源	充当率		0 %	18, 000	充当率	0 %	0 800	3	充当率		0 %	53, 00	0 充当率		0 %	18, 000
その他の財源 換算人数(人)	□特会 □受益 [□債務 □基金	〕□その他	0 0.65	□特会 □受益 □債務 □基金		0]特会 口	受益 □債務 □	基金 □その他		0 □特会 □受	益 口債務 🗆	□基金 □その他	1 (
(10) 人件費等 嘱託職員報酬額				5, 720 0		7	040					6, 16				(
臨時職員賃金額 事業費(予算(済)額+正職員人件費				23, 720		20	0						0			18, 000
(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)	,	1, 694. 297	 f円╱%	23, 720	563. 24千月		040					33, 10	00			10, 000
2. 事業の評価 (D0+CHE	CK)															
				事前						事後評	価(評価結果に	に応じ、改善案	保検討(拡充も含	t))		改善検討
			3行に伴い、	雨水排水施設台帕	長のシステム化を併せて行うこと	により、より安価にシ		①事前確認で								
(1)事業が今必要である理由									の想定と	ごおりでなかった	' =					
		きる。								(40 de 18 lo 11 -						O要
背景は?(事業の必要性)	1.	きる。							した理由。	/想定どおりで	なかった原因>					〇要 〇不要
	●①民間企業、ハ	NPO、市民			<その他の内容>		<想	定どおりとし	NPO,	市民団体等で	ま実施できなかっ	った <市実施	色の具体的な内容	・必要性の理	由>	
必	●①民間企業、N (理由) ■法令等 □提供主	N P O 、市民[で市が実施す 体が市しかな	ることが定		<その他の内容>		<想	定どおりとし ①民間企業、 ②市が主導で ③市が先導役	NPO、 進めなけ となった		ま実施できなかっ なかった	った <市実施	色の具体的な内容	・必要性の理	由>	
必 要	●①民間企業、N (理由) ■法令等 □提供主 □その他	N P O 、市民[で市が実施す 体が市しかな	ることが定 い				<想 □(□(1定どおりとし 1民間企業、 2市が主導で 3市が先導役 促進された ④市の支援が	NPO、 進めなけ となった に び政策・施	市民団体等でしたがません。 ければ実効性がたことで市民へも を策の目標の実践	よ実施できなかっ なかった 普及が一層	った <市実施	色の具体的な内容	・必要性の理	由>	〇不要
必 要 性 (2) 市が実施する必要性は あるか?	●①民間企業、「 (理由) ■法令等 □提供主 □その他	NPO、市民[で市が実施す体が市しかなる市が推進す/	ることが定い べきである とにより実	められている	<その他の内容>		< 想 □(□(□(①民間企業、 ②市が主導で ②市が先導で 促進された ④市の支援が ⑤サービス水	NPO、 進めなけ となった で で で で で で で で で で が な で が な で が な で が な が な	市民団体等でしたがません。 ければ実効性がたことで市民へも を策の目標の実践	は実施できなかっ なかった 普及が一層 現に貢献した	った <市実施	他の具体的な内容	・必要性の理	曲>	
必 要 性 (2)市が実施する必要性は	●①民間企業、「(理由) ■法令等 □提供主 □その他 ○②自治体である(理由) □市が実	NPO、市民[で市が実施す体が市しかなる市が推進す/	ることが定い べきである とにより実 ことにより	められている	<その他の内容>		<想 □(□(□(□(□(□(□(□(①民間企業、 ②市が主導で ②市が先導で 促進された ④市の支援が ⑤サービス水	NPO、 進めなけ となった で で で で で の 安定供給	市民団体等ではまないは実効性がかっことで市民へも 地策の目標の実践	は実施できなかっ なかった 普及が一層 現に貢献した	た <市実施	色の具体的な内容	・必要性の理	曲>	Оπ要О =
必 要 性 (2) 市が実施する必要性は あるか?	●①民間企業、「(理由) ■法令等主 □その他 ○②自治体である(理由) □市が実 サービ □東現坊	NPO、市民で市が実施ない。 で市が推進するでは、 事で、提供証とに がするささとに がするとに がなるなきさとに がなるとに がなるとい	ることが定 い べきである とにより ことにより	められている	<その他の内容>		<想 □(□(□(□(□(□(□(□(定どおりとして ①民間企業、 ②市が先先準導れた ④市の支援が ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	NPO、 進めなけ となった で で で で で の 安定供給	市民団体等ではまないは実効性がかっことで市民へも 地策の目標の実践	は実施できなかっ なかった 普及が一層 現に貢献した	o <i>fc</i> <市実施	画の具体的な内容	・必要性の理	曲>	Оπ要О =
必 要 性 (2) 市が実施する必要性は あるか?	●①民間企業、「(理由) ■法令等 □提供主 □その他 ○②自治体である (理由) □市が主 □市がデ	NPO、市民Iで市が実施すな体が市で推進するころ。 あ市が推進するころは あ市が推進するころは が表現するころ。 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	ることが定 べきである ことにより ことによ こことによ る より政策・	められている 対性が得られる 、良質で安定した	<その他の内容> ::	Ah to the sea	<想 □(□(□(□(□(□(□(□(② 民間企業、② 記事のでは、 ② 市が先きれた。 ③ では、 ④ 市の支援スル。 ⑤ サービスル。 ⑥ サーグル。 の他の内容》	NPO、けた と と に 政策が で 大 を と に 政 を な な な な な 策 が な が ま の 、 策 、 を た に 、 を た に 、 を た 、 を た 、 と 、 と 、 と 、 と 、 と 、 と 、 と 、 と 、 と 、	市民団体等ではまないは実効性がかっことで市民へも 地策の目標の実践	は実施できなかっ なかった 普及が一層 現に貢献した れた	た				Оπ要О =
必 要 性 (2) 市が実施する必要性は あるか?	●①民間企業、「(理由) ■法令等主 □その他 ○②自治体である(理由) □市が実 サービ □東現坊	NPO、市民! で市が実施すな あ市が推進するこる 時に、提供証さとに 関するこる 参加・協働	ることが定 べきである。 とによりり ことにより る より政策・ 動の内容	められている 対性が得られる 、良質で安定した	<その他の内容>	的な内容	<想 □(□(□(□(□(□(□(□(定どおりとし ①民間企業で ②市が生さ支えれが ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	NPO、けた が進めなった。 によなな。 が進歩なでは なと が本では かい協働	市民団体等でければ実効性がよことで市民へらいます。 一にとで市民へらいます。 一に変の目標の実現ではないない。 はなれた。 はない確保された。	ま実施できなかっなかった さかった 普及が一層 見に貢献した れた			・必要性の理		Оπ要О =
必要性(2)市が実施する必要性はあるか?(市実施の必要性)	●①民間企業、「(理由) ■法供告 □その他 ○②自治体である(理由) □市市がデビューをの他 ○③事業計画時(○②事業・実施時(○②事業・実施時(○②事業・実施時(○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○	NPO、市民はすいで体が市が推進るすった。 市が推進るすった。 お専で、提供では、 がは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 で	ることが できにといるよい べきにとし	められている 対性が得られる 、良質で安定した	<その他の内容> ::	的な内容	<想 □(□(□(□(□(□(□(□(定どおりとし ①民間企業で ②市が生さ支えれが ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	NPO、けた が進めなった。 によなな。 が進歩なでは なと が本では かい協働	市民団体等でければ実効性がいことで市民へ 施策の目標の実現 を含めれた 会基盤が確保された 会基盤が確保された の具体的な内容	ま実施できなかっなかった さかった 普及が一層 見に貢献した れた	〇①当:	参加・1 初期待した以上 初期待したとおり	品働の程度・[Оπ要О =
必要性性 (2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)	●①民間企業、1 (理由) ■法典供 ○②自治体である (理由) □市市が実 ・サーボを実現が □ その他 ○②事業業計画時に ○②事業・運営に ○④市民の自主	RPの、実施では、 下にすない。 で体が市では提供証ことの を対している。 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	ることが できない べきにと かっちょ かい きてい という かい の 内 りりりりりりりりりりりりりりりり	められている 対性が得られる 、良質で安定した	<その他の内容> ::	らめな内容	<想 □(□(□(□(□(□(□(□(定どおりとし ①民間企業で ②市が生さ支えれが ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	NPO、けた が進めなった。 によなな。 が進歩なでは なと が本では かい協働	市民団体等でければ実効性がいことで市民へ 施策の目標の実現 を含めれた 会基盤が確保された 会基盤が確保された の具体的な内容	ま実施できなかっなかった さかった 普及が一層 見に貢献した れた	〇①当 〇②当 〇③当	参加・1 初期待した以上 初期待したとおり 初の期待以下	名働の程度・「	内容	O不要 O要 O不要
必要性性 (2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)	●①民間企業、「(理由) ■法令等 □提供主 □その他 ○②自治体である (理由) □市市が実 □ホッード □ホッード □ホッード □ホッード □なるの他 ○①事業計画時に ○②事業実施時に ○③管理・運営に	RPの、実施では、 下にすない。 で体が市では提供証ことの を対している。 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	ることが できない べきにと かっちょ かい きてい という かい の 内 りりりりりりりりりりりりりりりり	められている 対性が得られる 、良質で安定した	<その他の内容> ::	的な内容	<想 □(□(□(□(□(□(□(□(定どおりとし ①民間企業で ②市が生さ支えれが ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	NPO、けた が進めなった。 によなな。 が進歩なでは なと が本では かい協働	市民団体等でければ実効性がいことで市民へ 施策の目標の実現 を含めれた 会基盤が確保された 会基盤が確保された の具体的な内容	ま実施できなかっなかった さかった 普及が一層 見に貢献した れた	〇①当 〇②当 〇③当	参加・1 初期待した以上 初期待したとおり	名働の程度・「	内容	O不要 O要 O不要
必要性性 (2) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) *** 市民の参加や市民との協働エ夫しているか?	●①民間企業、「等年 (理由) ■法供の他 ○②自治体市がデビラーのである。 (理由) □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	PPの、東応で 下で体がでは保険の お導施ス援図 を取りますさとに おりでする。 を取りまする。 を取りまする。 を取りまする。 を取りまする。 を取りまする。 を取りまする。 にここれなする。 はいまする。 を取りまする。 はいまる。 はいまる。 はな。 はなる。 はなる。 はなる。 はなる。 はなる。 はなる。 はなる。 はなる。	ることが できない べきにと かっちょ かい きてい という かい の 内 りりりりりりりりりりりりりりりり	められている 対性が得られる 、良質で安定した	<その他の内容> ::	的な内容	<想 □(□(□(□(□(□(□(□(定どおりとし ①民間企業で ②市が生さ支えれが ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	NPO、けた が進めなった。 によなな。 が進歩なでは なと が本では かい協働	市民団体等でければ実効性がいことで市民へ 施策の目標の実現 を含めれた 会基盤が確保された 会基盤が確保された の具体的な内容	ま実施できなかっなかった さかった 普及が一層 見に貢献した れた	〇①当 〇②当 〇③当	参加・1 初期待した以上 初期待したとおり 初の期待以下	名働の程度・「	内容	O不要 O要 O不要
必要性性 (2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)	●①民間企業、「(理由) ■法保集 (理由) ■法保集 (理由) □ は (理由) □ は (理由) □ 市市が で がまが で で で で で で で で で で で で で で で で	NPの、市底で体が市が市が推進るすさとにます。 おり で は で は で は で は で な で な で な で な で な で な	ることが で とこと が あり 有有有 情 し い る	められている 対性が得られる 、良質で安定した	<その他の内容> 工夫の具体		<想 □(□(□(□(□(□(□(□(定どおりとし ①民間企業で ②市が生さ支えれが ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	N が 進と :: 改準安 / 加 働が考え	市民団体等ではれば実効性がいことで市民へででいません。 を案の目標の実践ではない。 を発の登録が確保された。 会基盤が確保された。 の具体的な内容。 の具体的な内容。 られる場合には、	は実施できなかった なかった 普及が一層 見に貢献した れた く マは今後、 はその内容)	〇①当 〇②当 〇③当	参加・前初期待した以上 初期待したとおり 初の期待以下 した以上となった。	品働の程度・「 ■由/期待以	内容	O不要 O要 O不要
必要性性 (2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)	●①民間企業、「等年 (理由) ■法供の他 ○②自治体市がデビラーのである。 (理由) □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	NPO、東京で体が市が市が推進るすさとにます。 お事施スがする。 お事が推進るするとには、 おりののの参と民民民民民民民民民民民民民民民民民民民民民民民民民民民民民民民民民民	ることが で とこと が あり 有有有 情 し い る	められている 対性が得られる 、良質で安定した	<その他の内容> ::		<想 □(□(□(□(□(□(□(□(定どおりとし ①民間企業で ②市が生さ支えれが ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	N が 進と :: 改準安 / 加 働が考え	市民団体等でければ実効性がいことで市民へ 施策の目標の実現 を含めれた 会基盤が確保された 会基盤が確保された の具体的な内容	は実施できなかった なかった 普及が一層 見に貢献した れた く マは今後、 はその内容)	〇①当 〇②当 〇③当 <期待し	参加・前初期待した以上 初期待したとおり 初の期待以下 した以上となった。	名働の程度・「	内容	O不要 O要 O不要
必要性 (2) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働 エ夫しているか? (体制づくり)	●①民間企業、「等主 □□民間企業、「等主 □□民間 □ 法提供の □ 法提供の □ □ 1 □ 1 □ 1 □ 1 □ 1 □ 1 □ 1 □ 1 □ 1	P P O 、 東施 か	ることが で とこと が あり 有有有 情 し い る	められている 対性が得られる 、良質で安定した	<その他の内容> 工夫の具体		<想 □(□(□(□(□(□(□(□(定どおりとし ①民間企業で ②市が生さ支えれが ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	N が 進と :: 改準安 / 加 働が考え	市民団体等ではれば実効性がいことで市民へででいません。 を案の目標の実践ではない。 を発の登録が確保された。 会基盤が確保された。 の具体的な内容。 の具体的な内容。 られる場合には、	は実施できなかった なかった 普及が一層 見に貢献した れた く マは今後、 はその内容)	○①当: ○②当: ○③当: <期待 L	参加・物初期待した以上 初期待したとおり初の期待以下 した以上となった。 環環	品働の程度・「 里由/期待以 境への配慮	内容	O不要 O要 O不要
必要性 (2) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働 エ夫しているか? (体制づくり)	●①民間企企業、「等主体の性」 「理由」 ■は提供の他 「企業・等主体の性」 「企業・第主体の体 「中市市市がビスがが、「支がが、「支がが、「支がが、「支がが、「支がが、「支がが、「支がが、「	P P 市が市 市 が 市 を す で 体 か	るい べところよ 動 有有有携 で	められている 対性が得られる 、良質で安定した	<その他の内容> 工夫の具体		<想 □(□(□(□(□(□(□(□(定どおりとし ①民間企業で ②市が生さ支えれが ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	N が 進と :: 改準安 / 加 働が考え	市民団体等ではれば実効性がいことで市民へででいません。 を案の目標の実践ではない。 を発の登録が確保された。 会基盤が確保された。 の具体的な内容。 の具体的な内容。 られる場合には、	は実施できなかった なかった 普及が一層 見に貢献した れた く マは今後、 はその内容)	○①当: ○②当: ○③当: <期待 L ○①想: ○②想:	参加・物初期待したとより初初期待したとより初の期待以下	高働の程度・「 理由/期待以 境への配慮 た	内容	O不要 O 要
必要性 (2) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働のエ夫 コストリン (体制づくり) 環境に配慮しして事業を進め	●①民間 ② (理由) □ (型) □	P P 市が市 市が車 進るすさと 協 画画画連施 を	るい べところよ 動 有有有携 で	められている 対性が得られる 、良質で安定した	<その他の内容> 工夫の具体		<想 □(□(□(□(□(□(□(□(定どおりとし ①民間企業で ②市が生さ支えれが ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	N が 進と :: 改準安 / 加 働が考え	市民団体等ではれば実効性がいことで市民へででいません。 を案の目標の実践ではない。 を発の登録が確保された。 会基盤が確保された。 の具体的な内容。 の具体的な内容。 られる場合には、	は実施できなかった なかった 普及が一層 見に貢献した れた く マは今後、 はその内容)	○①当: ○②当: ○③当: <期待 L ○①想: ○②想:	参加・1 初期待した以上 初期待したとおり 初の期待以下 した以上となった3 環 定どおりでなかっ	高働の程度・「 理由/期待以 境への配慮 た	内容	O不要 O要 O不要 O不要
必要性 (2) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働 エ夫しているか? (体制づくり)	●①民間企企業、「等主体の性」 「理由」 ■は提供の他 「企業・等主体の性」 「企業・第主体の体 「中市市市がビスがが、「支がが、「支がが、「支がが、「支がが、「支がが、「支がが、「支がが、「	P P 市が市 市が車 進るすさと 協 画画画連施 を	るい べところよ 動 有有有携 で	められている 対性が得られる 、良質で安定した	<その他の内容> 工夫の具体		<想 □(□(□(□(□(□(□(□(定どおりとし ①民間企業で ②市が生さ支えれが ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	N が 進と :: 改準安 / 加 働が考え	市民団体等ではれば実効性がいことで市民へででいません。 を案の目標の実践ではない。 を発の登録が確保された。 会基盤が確保された。 の具体的な内容。 の具体的な内容。 られる場合には、	は実施できなかった なかった 普及が一層 見に貢献した れた く マは今後、 はその内容)	○①当: ○②当: ○③当: <期待 L ○①想: ○②想:	参加・1 初期待した以上 初期待したとおり 初の期待以下 した以上となった3 環 定どおりでなかっ	高働の程度・「 理由/期待以 境への配慮 た	内容	O不要 O 要
必要性 (2) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働 エ夫しているか? (体制づくり)	●①民間 □ (理由) □ (型事業計画 (連申共一 (型事業業理, 正) (型事業業理, 正) (型事業等、 (型事業) (工事業) (工事業) (工事業) (工事業) (工事業)	P P 市が市 市が車 進るすさと 協 画画画連施 を	るい べところ か 有有有携	がはが得られる 、良質で安定した 施策の目標の	スキの他の内容> 工夫の具体 取組む	内容	<想 □(□(□(□(□(□(□(□(定どおりとしています。 では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	N.進と: 政準安 / 加働 実施 し 、	市民団体等ではれば実効性がよことで市民では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般	ま実施できなかった きなかが一層 見に 貢献 した れた マ(マの内容) はその内容)	○①当 ○②当 ○③当 ○ 期待し ○○②想 ○○②想 ○○②想 ○○②想 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○	参加・1 初期待した以上 初期待したとおり 初の期待以下 した以上となった3 環 定どおりでなかっ	協働の程度・1 理由/期待以 境への配慮 た	内容	O不要 O 要
必要性 (2) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働 エ夫しているか? (体制づくり)	●①民間 ② (理由) □ (型) □	P P O が市が市が市が連接図	るい べところよ 助 有有有携 で	激性が得られる、良質で安定した 施策の目標の	工夫の具体取組む	内容	< 核	定どおりとしています。 では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	N 進と: 政準安 / 加働 実施 版 状状	市民団体等ではれば実効性がいことで市民へででいません。 を案の目標の実践ではない。 を発の登録が確保された。 会基盤が確保された。 の具体的な内容。 の具体的な内容。 られる場合には、	ま実施できなかった まなかった 普及が一層 見に貢献した れた P(又は今後、 はその内容)	○①当当 ○②当当 <期待 L ○②包含 ○②包含 ○②包含 ○②包含 ○②包含 ○②包含 ○○○②包含 ○○○②包含 ○○○②包含 ○○○②包含 ○○○②包含 ○○○②包含 ○○○②包含 ○○○○○○○○○○	参加・1 初期待したとおり 初期特待したとおり 初初の期待以上となった3 定とおりでなかった。	協働の程度・「 理由/期待以 境への配慮 た 原因>	内容	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
必要性性 (2) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) おあるか? (市実施の必要性) ホモスの参加や市民との協働のエ大・ガイン (体制づくり) ま 環境に配慮して事業を進めいるか?	●①民間 ② (理由) □ (型) □	P P O ホ	るい べとこん 助 有有有携 で	②効性が得られる、良質で安定した施策の目標の ■②②現況値との差に、 □③③現況値ととの差に	マイク (その他の内容) エ 大の具体 エ 大の具体 取組む 日標値の妥当性のチェック・事実に基づき設定している	内容	< 核	定どおりとしています。 「D、民間企業、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、	N 進と: 政準安 / 加働 実施 版 状状	市民団体等でが ければ実効性が にことで市民へ を を を を を は を なれた を は を は を は を は を は を は た の 具 体 的 な の と に る と る た ら れ ら る ら ら れ た ら と た た と た た た た た た と た た た た た た た	ま実施できなかった まなかった 普及が一層 見に貢献した れた P(又は今後、 はその内容)	○①当当 ○②当当 <期待 L ○②包含 ○②包含 ○②包含 ○②包含 ○②包含 ○②包含 ○○○②包含 ○○○②包含 ○○○②包含 ○○○②包含 ○○○②包含 ○○○②包含 ○○○②包含 ○○○○○○○○○○	参加・1 初期待した以上 初期待したとおり 初の期待以下 した以上となった3 環 定どおりでなかっ	協働の程度・「 理由/期待以 境への配慮 た 原因>	内容	○
必要性性 (2) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) おあるか? (市実施の必要性) ホモスの参加や市民との協働のエス・リリン (体制づくり) ま 環境に配慮して事業を進めいるか?	●①民間 □ 日本 □ 日	P P 市 が 市 が 走	るい べところよ 助 有有有携 で	②効性が得られる、良質で安定した施策の目標の ■②②現況値との差に、 □③③現況値ととの差に	マ・事実に基づき設定している 実現性が乏しい値ではない が小さい値ではない 象が有る場合、比較対象例におけ ある	内容	< 核	定どおりとしています。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	N 進と: 政準安 / 加働が 実施 に 以	市民団体等でが ければ実効性が にことで市民へ を を を を を は を なれた を は を は を は を は を は を は た の 具 体 的 な の と に る と る た ら れ ら る ら ら れ た ら と た た と た た た た た た と た た た た た た た	ま実施できなかった まなかった 普及が一層 見に貢献した れた P(又は今後、 はその内容)	○①当: ○②当: ○③当: <期待し ○②想: <想定と 式達成	参加・物初期待した以上 りの初期待したとおりでなった。 環定 どおりでなかった! はなった原因と	名働の程度・「 理由/期待以 境への配慮 た 原因>	内容 下であった原因)	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
必要性性 (2) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) おあるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働の工夫 環境への配慮 して事業を進めいるか? (1) 目標設定は適切か?	●①民間企企業、「今年 (理由) ■は提供の他 ○②自治 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	P P r o k	るい で	②の では、		ク る目標値(と現況値の割 I 等民間資本の活用	<	定どおりとしています。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	N 進と: 政準安 / 加働が 実施	市民団体学でがれば実効性がいっことで市民団体学が存保された。 を案の目標の実践された。 の具体的な内容。 を表された。 の具体的な内容。 を表された。 を表された。 の具体的な内容。 を表された。 を表された。 の具体的な内容。 を表された。 の具体的な内容。 を表された。 を表された。 の具体的な内容。 を表された。 を表された。 の具体的な内容。 を表された。 を表された。 の具体的な内容。 を表された。 を表された。 の具体的な内容。 を表された。 を表された。 の具体的な内容。 を表された。 を表された。 を表された。 の見体的な内容。 を表された。 をまたれた。	ま実施できなかった きなかが一層 見に 貢献 した れた マ(マの内容) できなかった できなかった できるかった できるかった できるかった できるかった できるかった できるかった できるかった できるかった できるがでもで できるがった できるがで できるがで できるがで できるがでもで できるがで できるがで できるがでをできるがで できるがで できるがで できるがで できるがで できるがで できるがでもでもで できるがで できるがでもで できるがでもでもで できるがでもで できるがでもで できるがでもでもで できるがでもでもで できるがでもでもでもで できるがでもでもでもでもでもで できるがでもでもで できるがでもでもで できるがでもで できるがでもで できるがで できるがで できるがでもで できるがで できるがで できるがでもで できるがでもで できるがで できるがでもで できるがでもで できるがでもで できるがで できるがで できるがで できるがで できるがで できるがで できるがで できるがで できるがで できるがで できるがで できるがで できるで できるがで できるがで できるがで できるがで できるがで できるが できるで	○①①当当 ○②②③当当 ○○②③当当 ○○②②担待 ○○②②担信 ○○②②担信 ○○②②を表示。 ○○○②②を表示。 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○	参加・i 初期待した以上 初期待したとおり 初期待したとおり でなった。 を定 とおりでなかった に は に となった。 は に に に に に に に に に に に に に に に に に に	協働の程度・「 理由/期待以 境への配慮 た原因〉	内容 下であった原因ご 策について	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
必要性性 (2) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) おあるか? (市実施の必要性) ホ 民の参加や市民との協働の工夫 (体制づくり) 環境に配慮して事業を進めいるか? (1) 目標設定は適切か?	●①民間 企業、令等主他 (理由) ■「日本 (理由) ■ 日本 (理由) ■ 日本 (理由) □ 日本 (国本 (国本 (国本 (国本 (国本 (国本 (国本 (国本 (国本 (国	P P 市 が 市 が 走 必 す さ と な か で 体 か ら 導 施 ス 援図 で 体 か が す が ま か と で 体 か が す か で 上 で は 保 な る す さ と で は か で か で か で か で か で か で か で か で か で	るい べところよ 助 有有有携 しい つい (%) ■ □□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□	②効性が得られる。 ②効性が得られる。 、放策の目標の 「②現現値と比定との対対にの対対ではといる対対では、現場では、現場では、現場では、現場では、現場では、現場では、現場では、は、では、の対対では、は、では、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、		内容 ク る目標値(と現況値の記 I等民間資本の活用 者負担	<	定どおりとしている。 でではいる。 では、 ではいる。 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	N 進と: 政準安 / 加働が 実施	市民団体等でければ実効性がいっことで市民へも を案の目標の実践された。 を発された場合とは、 の具体的な内容。 を表された。 の具体的な内容。 を表された。 の具体的な内容。 を表された。 の具体的な内容。 を表された。 の具体的な内容。 を表された。 の具体的な内容。 を表された。 の具体的な内容。 を表された。 の具体的な内容。 を表された。 の具体的な内容。 を表された。 の具体的な内容。 を表された。 の具体的な内容。 を表された。 の具体的な内容。 を表された。 の具体的な内容。 を表された。 のと、これで、これで、これで、これで、これで、これで、これで、これで、これで、これで	ま実施できなかった きなかが一層 見に 貢献 した れた マ(マの内容) マ(マの内容) マ(マの内容) マ(マの内容) マ(マの内容) マ(マの内容) マ(マの内容) マ(マの内容)	○①①当当 ○②②③当当 ○○②③当当 ○○②②担待 ○○②②担信 ○○②②担信 ○○②②を表示。 ○○○②②を表示。 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○	参加・1 初期特した以上 初初期待したとなった3 定定どおりでなかった。 ごおりでなかった。 ごおりでなかった。 ごおりでなかった。 ごおりでなかった。 ごおりでなかった。 ごおりでなかった。 ごおりでなかった。 ごおりでなかった。 ごおりでなかった。 ごおりでなかった。 ごおりでなかった。 ごおりでなかった。 ごおりでなかった。	品働の程度・「 理由/期待以 境への配慮 た 原因>	内容 下であった原因)	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
必要性性 (2) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) ホストラン (市実施の必要性) ホストラン (本制づくり) (本制づくり) (本制で) (本制で	●①民間 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	P P o f v f v f v f v f v f v f v f v f v f	るい で	②効性が得られる、、 放射性が得らなとした。 施策の目標の はなと、 を で 要 観い値と 比較性で は で 3 現況値 と 比較性で は 2 現況当な の が と と の が が と と の が で と い を 対 で の は 2 現 の は り で の 対 で の は 3 の で の が で い で の が で い で の が で い で の が で い で の が で い で の が で い で の が で い で の が で い で の が で い で の が で い で の が で い で の が で い で の が で い で の で の で の で の で の で の で の で の で の		内容 ク る目標値(と現況値の記 I等民間資本の活用 者負担	< 様 (定どおりとしている。 でではいる。 では、 ではいる。 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	N 進と: 政準安 / 加働が 実施	市民団体学でがれば実効性がいっことで市民団体学が存保された。 を案の目標の実践された。 の具体的な内容。 を表された。 の具体的な内容。 を表された。 を表された。 の具体的な内容。 を表された。 を表された。 の具体的な内容。 を表された。 の具体的な内容。 を表された。 を表された。 の具体的な内容。 を表された。 を表された。 の具体的な内容。 を表された。 を表された。 の具体的な内容。 を表された。 を表された。 の具体的な内容。 を表された。 を表された。 の具体的な内容。 を表された。 を表された。 を表された。 の見体的な内容。 を表された。 をまたれた。	ま実施できなかった きなかが一層 見に 貢献 した れた マ(マの内容) マ(マの内容) マ(マの内容) マ(マの内容) マ(マの内容) マ(マの内容) マ(マの内容) マ(マの内容)	○①①当当 ○②②③当当 ○○②③当当 ○○②②担待 ○○②②担信 ○○②②担信 ○○②②を表示。 ○○○②②を表示。 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○	参加・i 初期待した以上 初期待したとおり 初期待したとおり でなった。 を定 とおりでなかった に は に となった。 は に に に に に に に に に に に に に に に に に に	品働の程度・「 理由/期待以 境への配慮 た 原因>	内容 下であった原因)	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
必要性 (2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) おるか? (市実施の必要性) 市民のでいるができない。 (本書 では、1) 目標設定は適切か? (1) 目標設定は適切か? カース (2) 事業費削減の工夫をして (3) を (4) を (4) を (5) を (5) を (5) を (6) を (6	●①民間 ②企業、「等主体の (理由) ■「は、 (理由) ■「は、 (理由) ■「は、 (理由) □「は、 (理由) □(は、 (理由) □(は	P C が	るい で	②の では、		内容 ク る目標値(と現況値の記 I等民間資本の活用 者負担	< 様 (定どおりとして業等では、 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	N 進と: 政準安 / 加働が 実施	市民団体学でがれば実効性がいっことで市民団体学が存保された。 を案の目標の実践された。 の具体的な内容。 を表された。 の具体的な内容。 を表された。 を表された。 の具体的な内容。 を表された。 を表された。 の具体的な内容。 を表された。 の具体的な内容。 を表された。 を表された。 の具体的な内容。 を表された。 を表された。 の具体的な内容。 を表された。 を表された。 の具体的な内容。 を表された。 を表された。 の具体的な内容。 を表された。 を表された。 の具体的な内容。 を表された。 を表された。 を表された。 の見体的な内容。 を表された。 をまたれた。	ま実施できなかった きなかが一層 見に 貢献 した れた マ(マの内容) マ(マの内容) マ(マの内容) マ(マの内容) マ(マの内容) マ(マの内容) マ(マの内容) マ(マの内容)	○①①当当 ○②②③当当 ○○②③当当 ○○②②担待 ○○②②担信 ○○②②担信 ○○②②を表示。 ○○○②②を表示。 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○	参加・1 初期特した以上 初初期待したとなった3 定定どおりでなかった。 ごおりでなかった。 ごおりでなかった。 ごおりでなかった。 ごおりでなかった。 ごおりでなかった。 ごおりでなかった。 ごおりでなかった。 ごおりでなかった。 ごおりでなかった。 ごおりでなかった。 ごおりでなかった。 ごおりでなかった。 ごおりでなかった。	品働の程度・「 理由/期待以 境への配慮 た 原因>	内容 下であった原因)	O不要要 O不要要 OO O O O O O O O O O O O O
必要性性 (2) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) ホストラン (市実施の必要性) ホストラン (本制づくり) (本制づくり) (本制で) (本制で	●①民間 ②企業、「等主体の (理由) ■「は、 (理由) ■「は、 (理由) ■「は、 (理由) □「は、 (理由) □(は、 (理由) □(は	P P O が 市	るい べところよ 助 有有有携 視 い る実り ・ ありり	②の では、	マ・事実に基づき設定している実現性が乏しい値ではないが小さい値ではないなが小さい値ではないなが有る場合、比較対象例における。 実施予定の対策 度活用 □⑤ P F 対応削減策の実施 □⑦その	ク る目標値(と現況値のを I等民間資本の活用 者負担	< 様 (定どおりとしている。 「民間ないない」 「民間ないないない」 「民間ないないない」 「民間ないないないない」 「民間ないないないないないないないないないないないないないないないないないないない	Nate 10 Nat 10 Nate 1	市民団体学でがれば実効性がいっことで市民団体学が存保された。 を案の目標の実践された。 の具体的な内容。 を表された。 の具体的な内容。 を表された。 を表された。 の具体的な内容。 を表された。 を表された。 の具体的な内容。 を表された。 の具体的な内容。 を表された。 を表された。 の具体的な内容。 を表された。 を表された。 の具体的な内容。 を表された。 を表された。 の具体的な内容。 を表された。 を表された。 の具体的な内容。 を表された。 を表された。 の具体的な内容。 を表された。 を表された。 を表された。 の見体的な内容。 を表された。 をまたれた。	ま実施でで まなかった 層 見 た れた 図 (文の内容) 図 (本での内容) 図 (本での内容)	○①①当当当当日	参加・1 初期待した以上 初初期待したと下 た以上となった3 定定どおりのでなかった」 を定じおりでなかった」 でなかった」 (本) でなかった」	協働の程度・「 理由/期待以 境への配慮 た 原因〉	内容 下であった原因) 策について はかった った原因>	〇不要 〇〇不要要要要要要要要要要要要要要要要要要要要要要要更更多。
必要性 (2) 市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性) おあるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働の工夫 環境への配慮 (体制づくり) (1) 目標設定は適切か? (1) 目標設定は適切か? (2) 事業者か? (3) 目標値を実現する為に (3) 目標値を実現する為に	●①民間 ②企業、「等主体の (理由) ■「保証 ②企業、等主体の (理由) ■「は提供の (理由) □「中本 であえままで、「です。 「中本 である。」 「「です。 「です。 「です。 「です。 「です。 「です。 「です。 「です	P C が	るい べとこと り 内 内 有 有 有 携 し い でとこと り の 内 り り り し て に と り の 内 り り り し て い か の (%) ■ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	② (数) は が () で	マ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	ク る目標値(と現況値の記 I等民間資本の活用 者負担 他	< t	定どおりとしている。 までは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	Nate 10 Nat 10 Nate 1	市民団体学がでいた。 市民団体学がでいた。 をよった。 をよった。 をはない。 では、 の具体的な内容。 をは、 た具体的な内容。 をは、 たり、 をは、 たり、 をは、 たり、 をは、 たり、 をは、 たり、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では	ままなからででであった。 まないかがの	○①①当当 ○②②③当当 ○○②②③当当 ○○②②②□	参加・1 初期特した以上 初初期待したとなった3 定定どおりでなかった。 ごおりでなかった。 ごおりでなかった。 ごおりでなかった。 ごおりでなかった。 ごおりでなかった。 ごおりでなかった。 ごおりでなかった。 ごおりでなかった。 ごおりでなかった。 ごおりでなかった。 ごおりでなかった。 ごおりでなかった。 ごおりでなかった。	協働の程度・「 理由/期待以 境への配慮 た 原因〉	内容 下であった原因) 策について はかった った原因>	O不要 O不要要 OO OO OO OO OO OO OO OO OO
必要性 (2) 市が実施する必要性は	●①民間 ②企業、「等主体の (理由) ■「保証 ②企業、等主体の (理由) ■「は提供の (理由) □「中本 であえままで、「です。 「中本 である。」 「「です。 「です。 「です。 「です。 「です。 「です。 「です。 「です	P P で体	るい べところよ 助 有有有携	意められている ②効性が得られる。 、	マ・事実に基づき設定している実現性が乏しい値ではないが小さい値ではないなが小さい値ではないなが有る場合、比較対象例における。 実施予定の対策 度活用 □⑤ P F 対応削減策の実施 □⑦その	ク る目標値(と現況値のを 1等民間資本の活用 者負担 他 法 単位/事業費	<	定どおりとしている。 「民間ないない」 「民間ないないない」 「民間ないないない」 「民間ないないないない」 「民間ないないないないないないないないないないないないないないないないないないない	N 進と 一	市民団体学でがれば実効性がいっことで市民団体学が存保された。 を案の目標の実践された。 の具体的な内容。 を表された。 の具体的な内容。 を表された。 を表された。 の具体的な内容。 を表された。 を表された。 の具体的な内容。 を表された。 の具体的な内容。 を表された。 を表された。 の具体的な内容。 を表された。 を表された。 の具体的な内容。 を表された。 を表された。 の具体的な内容。 を表された。 を表された。 の具体的な内容。 を表された。 を表された。 の具体的な内容。 を表された。 を表された。 を表された。 の見体的な内容。 を表された。 をまたれた。	ま実施でを 変施でた 層	○①①当当 ○②②③当当 ○○②②③当当 ○○②②②□	参加・1 初期待した以上 初初期待したと下 た以上となった3 定定どおりのでなかった」 を定じおりでなかった」 でなかった」 (本) でなかった」	協働の程度・「 理由/期待以 境への配慮 た 原因〉	内容 下であった原因) 策について はかった った原因>	〇不要 〇〇不要要要要要要要要要要要要要要要要要要要要要要要更更多。
必要性 (2) 市が実施する必要性は (1) 市をのででは、 (市実施ののは) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本	●①民間 ② (理由) □ (型・事業・理・の(型・事業・理・の(型・事業・の(型・事場・の(型・事業・の(型・)	P P で体	るい べとこと り 内 内 有 有 有 携 し い でとこと り の 内 り り り し て に と り の 内 り り り し て い か の (%) ■ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	②効性が得られている ②効性が得られるした。 一つのでは、一つのでは、一つのでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、	マ・事実に基づき設定している実現ががよさい場合ではないがからない場合ではないがからない場合ではないがからない場合ではないがからない場合のではないがからない場合のではないがからない場合のではないがからない場合のではないがからない場合のではないがある。 実施予定の対策 度活用 □⑥ 早年度が □⑦ その □⑦ 中野 世紀 中野 田田 □○○ 日本	ク る目標値(と現況値のを 1等民間資本の活用 者負担 他 法 単位/事業費	<	定どおりとしている。 までは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	N 進と 一	市民団体学がたい。 市民団体学がたい。 たとで市民である場合を強かい。 た具体的な内容 を成率(%) (f/b×100) 事業費(%) (g/c)×100 日標値(%)	ままなからででであった。 まないかがの	○①①当当 ○②②③当当 ○○②②③当当 ○○②②②□	参加・1 初期待した以上 初初期待したと下 た以上となった3 定定どおりのでなかった」 を定じおりでなかった」 でなかった」 (本) でなかった」	協働の程度・「 理由/期待以 境への配慮 た 原因〉	内容 下であった原因) 策について はかった った原因>	O不要 O不要要 OO OO OO OO OO OO OO OO OO
必要性 (2) 市が実施する必要性は かった (市実施の必要性) おいた (市実施の必要性) おいた (市実施の必要性) おいた (本制づくりり) おいた (本制づくりり) まままで (本制がで) は適切か? (2) 事業者がで (1) 目標を実業費はの (3) 目標にを実業費はの (3) 目標に表する (5) は (4) は (5) は (6) は (6) は (7) は (●①民間 ② (理由) ■ (理由) ■ (注 (理由) ■ (注	P つ	るい べところよ 助 有有有携 付	② (2) 数性が得られる。 (2) 数性が得られる。 (3) 数性が得られる。 (4) 数でではのでは、 (4) 数では、 (5) 数では、 (マ・マの他の内容> 「工夫の具体 「工夫の具体 「工夫の具体 「工夫の具体 「関係値の妥当性のチェック・事実に基づき設定している 実現性が乏しい値ではないがいさい値ではないがいない。 「ないがいない。「ないがいない。」 「京の対策 度活用 □⑤・アチェの対策 度活用 □⑥・アチェの対策 の実施 □⑦・その 「おいて、「おいて、「おいて、「はいて、「はいて、「ないで、「はいて、「はいて、「ないで、「ないで、「ないで、「ないで、「ないで、「ないで、「ないで、「ないで	ク る目標値(と現況値のを 「等民間資本の活用者負担 他 法 単位/事業費 見況値)×費用単位/事	<	定どおりとしている。 までは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	N 進と 一	市民団体学がたい。 市民団体学がたい。 たとで市民である場合を強かい。 た具体的な内容 を成率(%) (f/b×100) 事業費(%) (g/c)×100 日標値(%)	ままなからででであった。 まないかがの	○①①当当 ○②②③当当 ○○②②③当当 ○○②②②□	参加・1 初期待した以上 初初期待したと下 た以上となった3 定定どおりのでなかった」 を定じおりでなかった」 でなかった」 (本) でなかった」	協働の程度・「 理由/期待以 境への配慮 た 原因〉	内容 下であった原因) 策について はかった った原因>	O不要 O不要要 OO OO OO OO OO OO OO OO OO
必要性 (2) 市が実施する必要性は (1) 市をのででは、 (市実施ののは) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本	●①民間 ② (理由) ■ (理由) ■ (注 (理由) ■ (注	P つ	るい べところよ 助 有有有携	②の では、	マ・マの他の内容> 「工夫の具体 「工夫の具体 「工夫の具体 「工夫の具体 「関係値の妥当性のチェック・事実に基づき設定している 実現性が乏しい値ではないがいさい値ではないがいない。 「ないがいない。「ないがいない。」 「京の対策 度活用 □⑤・アチェの対策 度活用 □⑥・アチェの対策 の実施 □⑦・その 「おいて、「おいて、「おいて、「はいて、「はいて、「ないで、「はいて、「はいて、「ないで、「ないで、「ないで、「ないで、「ないで、「ないで、「ないで、「ないで	ク る目標値(と現況値のを 1等民間資本の活用 者負担 他 法 単位/事業費	<	定どおりとしている。 までは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	N 進と 一	市民団体学がたい。 市民団体学がたい。 たとで市民である場合を強かい。 た具体的な内容 を成率(%) (f/b×100) 事業費(%) (g/c)×100 日標値(%)	ままな	○①①当当 ○②②③当当 ○○②②③当当 ○○②②②□	参加・ii 初期特した以上 り	協働の程度・「 理由/期待以 境への配慮 た 原因〉	内容 下であった原因) 策について はかった った原因>	O不要 O不要要 OO OO OO OO OO OO OO OO OO
必要性 (2) 市が実施する必要性は かった (市実施の必要性) おいた (市実施の必要性) おいた (市実施の必要性) おいた (本制づくりり) おいた (本制づくりり) まままで (本制がで) は適切か? (2) 事業者がで (1) 目標を実業費はの (3) 目標にを実業費はの (3) 目標に表する (5) は (4) は (5) は (6) は (6) は (7) は (●①民間 ② (理由) ■ (理由) ■ (注 (理由) ■ (注	P つ	るい べところよ 助 有有有携	②の では、	マ・マの他の内容> 「工夫の具体 「工夫の具体 「工夫の具体 「工夫の具体 「関係値の妥当性のチェック・事実に基づき設定している 実現性が乏しい値ではないがいさい値ではないがいない。 「ないがいない。「ないがいない。」 「京の対策 度活用 □⑤・アチェの対策 度活用 □⑥・アチェの対策 の実施 □⑦・その 「おいて、「おいて、「おいて、「はいて、「はいて、「ないで、「はいて、「はいて、「ないで、「ないで、「ないで、「ないで、「ないで、「ないで、「ないで、「ないで	ク る目標値(と現況値のを 「等民間資本の活用者負担 他 法 単位/事業費 見況値)×費用単位/事	<	定どおりとしている。 までは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	N 進と 一	市民団体学がたい。 市民団体学がたい。 たとで市民である場合を強かい。 た具体的な内容 を成率(%) (f/b×100) 事業費(%) (g/c)×100 日標値(%)	ままな	○①①①②③③当当 ○②②③当当 ○○②②②□ 本 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○	参加・ii 初期特した以上 り	協働の程度・「 理由/期待以 境への配慮 た 原因〉	内容 下であった原因) 策について はかった った原因>	O不要 O不要要 OO OO OO OO OO OO OO OO OO
必要性 (2) 市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性) おあるか? (市実施の必要性) 市民ののでは、 (市実施ののでは、 (本制では、 (本)、 (本)、 (本)、 (本)、 (本)、 (本)、 (本)、 (本)	●①民間 ② (理由) ■ (理由) ■ (注 (理由) ■ (注	P つ	るい べところよ 助 有有有携	②の では、	マ・マの他の内容> 「工夫の具体 「工夫の具体 「工夫の具体 「工夫の具体 「関係値の妥当性のチェック・事実に基づき設定している 実現性が乏しい値ではないがいさい値ではないがいない。 「ないがいない。「ないがいない。」 「京の対策 度活用 □⑤・アチェの対策 度活用 □⑥・アチェの対策 の実施 □⑦・その 「おいて、「おいて、「おいて、「はいて、「はいて、「ないで、「はいて、「はいて、「ないで、「ないで、「ないで、「ないで、「ないで、「ないで、「ないで、「ないで	ク る目標値(と現況値のを 「等民間資本の活用者負担 他 法 単位/事業費 見況値)×費用単位/事	<	定どおりとしている。 までは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	N 進と 一	市民団体学がたい。 市民団体学がたい。 たとで市民である場合を強かい。 た具体的な内容 を成率(%) (f/b×100) 事業費(%) (g/c)×100 日標値(%)	ままな	○①①①②③③当当 ○②②③当当 ○○②②②□ 本 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○	参加・ii 初期特した以上 り	協働の程度・「 理由/期待以 境への配慮 た 原因〉	内容 下であった原因) 策について はかった った原因>	O不要 O不要要 OO OO OO OO OO OO OO OO OO